夕刊
滿洲日報
三月二十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

印刷 滿日社印刷所

武漢軍の戰備全く成り 愈よ積極的行動を開始
胡宗鐸、陶鈞が統率に當り 江西省進擊に決定

【漢口十九日發電】武漢側最高幹部軍事會議の結果武漢軍の統率は胡宗鐸、陶鈞兩名が當ることゝなり北平より歸還せる白崇禧氏は先づ湖南に赴き何健、葉琪兩軍を結束集合し且つ廣西より來援するはずの五個旅の軍を合せ之を自ら率ゐて江西省に進擊するに決したと傳へらる、武漢軍の對南京作戰は武穴一帶を第一線とし三段の構へを取り第一線で勝てば卽時攻勢に轉じて進擊すべく敗るれば武漢に退ぎ之を死守するもの丶如く見られてゐる、武漢軍の戰備は茲二、三日前までは受動的防備に止どまつてゐたが軍事會議の結果俄然積極化し來り昨今の情勢は戰機頻りに動き居り一般市民も既に戰鬪有るを覺悟し其の準備を開始した

白崇禧氏と馮玉祥氏の充分なる諒解成立す

【漢口十九日發電】北平で姿を晦まし行方不明を傳へられた白崇禧氏は竊に漢口に歸來し第四集團軍總司令部で軍事會議を開いてゐる、白氏は歸漢の途次百泉に於て馮玉祥氏と會見し兩者の間に充分な諒解が成立したと傳へられ其の結果馮氏は軍政部長を辭職したのだとの說が有力である

馮軍武勝關に出動 夏軍進擊を牽制
武漢軍援助のため

【漢口十九日發電】馮玉祥軍の一部隊は十八日突如京漢線武勝關に出動を開始した、右は蔣介石派の夏斗寅軍の進擊を牽制し武漢軍を間接に援助するものだと云はれてゐる

武漢軍に對する通牒の內容

【南京十九日發電】胡宗鐸、夏威、陶鈞氏等の武漢派將領は連名を以て十六日附胡漢民、李濟琛、李宗仁氏の三名に對し江西省境に侵入せる中央派の曹萬順、繆培南軍を擊すべきや否やにつき指示を仰ぎたること本日午前十時頃蔣介石氏の知るところとなり蔣氏は本日の代表大會中に大會議場を去り直に軍部要人を召集し緊急會議の結果左の意味の最後の通牒を決定し直に武漢に對し電報した

● 武漢派葉琪等の軍隊は常德を攻擊し居るが自から攻むるを知らず知つて中央が兵を移動せしめつゝあることを非難し誠意なしと云つてゐる、汝等が中央に對する叛逆心を抱く以上中央の軍隊出動も亦已むを得ないところである、汝等は中央を指して戎首となす、是れ汝等竊かに亂をなさんとするものなり、予は國內に再び亂を起すの不可を力說し來り今此の通牒を發するに當り悶々の情に堪えず、汝等江西安徽を長驅して南京に直下するの野望を遂げんとすれば自から反革命の大罪に陷らんのみ、第三次大會は昨日葉琪の軍事行動を制止することを命じたり、予は主席として且つ又同志の資格を以て汝等に最後的通告をなすことを遺憾とす、幸ひに熟慮を望む

宗仁氏 脫出を圖る

【上海十九日發電】李宗仁氏は隙を見て上海脫出を圖つてゐる模樣で松滬警備司令は中央の命に依り出港汽船に目を光らし呉淞通過船は密輸出入調査の名目で調査をなすを決し各國領事に其の旨通告して來た

人質同樣の濟琛氏
憲兵多數で監視

【南京十九日發電】當地滯在中の李濟琛氏は憲兵十數名で身邊を監視され人質同樣であり、滬寧鐵道は旅客檢査を嚴重に行つてゐるので李氏の上海行は絶望視されてゐる

廿一日から本舞臺に入る
大會の前途幾分樂觀

【南京十九日發電】第三次全國代表大會は十九日午前九時より第三次正式會議を開き孫科氏主席で譚延闓氏中央政情を報告し午後二時よりの第四次正式會議は譚延闓氏主席で孫科氏訓政時期に於ける經濟建設實施法に關する提案の說明をなし、ついで廣東特別市黨部の黨務報告ありて午後五時散會した二十日は第五、六次正式會議を開き提案審査委員任命及び提案の整理分類をなし二十一日より愈本舞臺に入る段取となるが、本日までの提案は既に三百五十餘あり、重要議案の討議は二十七日頃となる模樣である、今次の大會は現政府の御膳立通り進行するものと見られ大會前の悲觀的期待は全く裏切られた感がある

蔡元培氏も近く辭職せん
調停絶望の責を負ひ 當分上海に滯在する

【上海十九日發電】武漢、南京確執の調停に當つてゐる蔡元培氏は第三次大會開會中にもかゝはらず當分上海に滯在することゝなつたが右は調停絶望に近く責めを負つて辭職するためと見られる

荻川放談(九)
奉票(其二)

故作霖總司令は、武力による國家統一を斷念し、北京より根據奉天に歸還するの途次で殪れたそれで其歸還後の意圖を知る由なかりしも、既に此歸還と云ふことが奉票相場に昂騰を示し、次で發表された保境安民政策に基く兵備の縮小で、民衆の奉票に對する信還は著しく聳まつた、學良鎭將の再び前轍を履まぬと云つて、亡父の地位を承けしは、蓋し此政策に據つて立たんとせしによるならん。

◇

爾後情況は變轉し、奉天側は、保境安民の東北四省を以て南京國民政府に歸順す、それで一層に兵備が縮小され得る譯となつたもの丶、國民政府の基礎は尚確ならず、四圍には依然として群雄割據の形勢を殘すので、奉天側も之に對する兵備だけは缺かしたくない、之は認めて善いが、それは極めて消極にて足る。それにも拘らず奉天側が舊に戻つて、軍費の捻出を奉票の濫發に求むるは、何の必要あつての事か、亦は國民政府に媚んが爲に外ならぬ。

◇

奉天側は豫てから國民政府の惻に怯えて居る、そのこれに歸順したのも、主義への共鳴は半分で、他の半分は同政府に對する恐怖の發露と觀るべく、對者は之を知る、それで自己の政權に會するや、色んな注文を奉天側に向く、此頃奉天側が其軍隊に出動準備を命じたと云ふも是なり、餘計な軍費の必要も此處から來る、剩へ單なる南京側政費如きの不足までをも奉天側に求め、他省ではそうしたことに就き一顧さへ拂はぬにこちらは易々として既に其若干を貢いだと傳へらる、斯くあつては奉天側も奉票の洪水に溺るゝよりは致方がない。

◇

斯く云へばとて、支那の統一に對し、奉天側が國民政府を助くるを不可なりとせぬ、倂し之を爲すには內を整へ外に向ふべしで、奉天側も故作霖總司令の浪費を償はんには、現在は作內に專らなるべく、他省とて戰亂の痍傷は容易に恢復し難かるべし此に於てか思ふ、支那の統一は先づ聯省自治から始まらねばならぬことを、之からすると、國民政府の遣り口は餘りに亂暴で、且粗忽と評したい、而して此見地よりすると、東北四省卽ち奉天側統治地方の平和は、昨年五月の聲明にて日本が引受て居る當局は正に之に信頼し、國民政府に媚るなどは要せぬ、兵備の如きは之を全廢して、民力の涵養に努めたらどうか、さすれば奉票の整理などには何等の困難はなく、支那統一への盡力もこれから出來るようにならうじやないか。

奉天兵工廠擴張
萬一に備ふるため

【奉天特信】張學良氏は十九日長官公署に臧式毅兵工廠總辦を招致し時局重大化す場合萬遺漏なき樣準備すべく命じ同時に兵器の完備と工廠擴張方を命ずる處があつた右は長江筋に於ける南京武漢の軍事行動に關し南京軍に武器を供給すべき準備のためとみられてゐる

書齋から──【二十八】
素人離れの「土俗學」研究家
家族は音樂愛好者揃
小林胖生氏

小林胖生氏は支那を中心とした「土俗學」の研究家です、勿論これはこの人の「表看板」でなくつて、趣味の埒內に止まつてはゐますが、しかしこの方面では學者の圏內に入りかゝつてゐます。

「もと〱地質の研究が私の仕事であつた關係から、滿洲各地の發掘をやつたものです現在旅順の博物館にある滿蒙出品の九分通りは、私等が集めたものです」

◇ ◇

小林さんの話は多岐にして興味の非常に深いものがあります、もう轉身してこの方面で、看板をあげても食ひはづれのない程度だと思へるのです。

「私の研究の幹線となるものは鏃ですが」

◇

やじりの類ならば、支那を中心として朝鮮、日本、アメリカさては印度、ギリシヤ、エジプトと云ふ各方面の古代からの鏃が一萬二三千から、氏の手もとに集つてゐます。その中には、石、骨、角、木、竹、銅、鐵と云つた各種の鏃が主人の半生の趣味を語つてゐます。

小林氏は世界の各方面から集めた鏃によつて「民族のつながり」を見やうとしてゐるのですまづ鏃から見た人類の繋がりを聞きませう──

「その一つとして、支那の鏃と、エジプトの鏃を研究してみると、毒矢の方法に頗る似通つた點があります、例へば鑛物性の毒薬なんかは同一のものであるし」と云つたやうな話。

◇

小林氏は鏃を研究してみると、こんどは弓と矢に研究が進み、話は次第にこの方面に入ります

「弓では桑弧蓬矢と云つて、桑の弓は男の子の誕生を祝するものとなつてゐます、卽ち桑蓬の志なんと云ふでせう、ソレカラ桃弧棘矢と云つて、桃の弓は惡魔除けで、よく桃栴と云つて、支那から日本へと入つて來てゐますね」

土俗研究家だけに話は、一つのものから次第に廣く深く入つて行きます。

桃の弓に次いで、桃の話に入り桃は女性のシンボルであり、日本の桃太郎が桃から生れたと云ふのもこの意味を語つてゐる、東洋で女性のシンボルなる桃は西洋でハートの形によつて、この邊の意味を象徵する、と云つたやうな、氏の話はつきませんこうした意味から「原始美術」「原始宗敎」と云つた方面にも小林氏の研究の目は向けられてゆくのです。

◇ ◇

「土俗學」研究家として小林氏を語る言葉は甚だ足りませんがこれは他日に讓りませう、最後に小林氏の一家は音樂愛好で家庭に和樂を見せてゐる事を附加します卽ち小林さんはマンドリン、夫人は三味線、長男はピアノとマンドリン、長女はピアノ、次男はバイオリンと云つたやうな【寫眞は小林氏の家庭】

自農、肥料兩案とも結局は握潰しか
政府側必死の諒解運動も 効果頗る疑はし

【東京二十日發電】自作農案肥料管理案に對する貴族院の空氣は極めて惡く、肥料管理案は反政府系の渡邊千冬子が當選したので同案は全く絶望に陷つて居り、自作農案に至つては肥料管理案以上に貴族院の氣受け惡く此儘の形勢で進めば兩案とも握り潰しの運命に陷ることは明かとなつて來たので政府を始め農林當局は躍起となり諒解運動に努めつゝあるも其の効果頗る疑はしく、萬一兩法案が否決の意味で審議未了となれば現內閣が農村振興の一枚看板として天下に呼號し又之れが議會提出に際しては山本農相は前後二回に亘つて案の內容を詳細に上奏聖聞に達してゐる手前、農相は當然責を負ふに至るべく、延いては內容全體の責任となり重大なる結果を招致する惧れありとして政府部內では頗る憂慮してゐる

宗敎法案も握潰
審議遂に中止となる

【東京廿日發電】貴族院に於ける宗敎團體法案は十九日の懇談會に於て特別委員會は十九日限り閉會せず之れが審議は行はれぬことになり遂に握り潰しの運命に陷つた其の表面の理由は各種重要法案が貴族院に山積し居り特別委員を兼ねる任せるもの續出の有樣で本案のために他の各種委員會開催不可能の狀態なるを以て茲で審議を中止すると云ふのであるが、實際の處は勝田文相の餘りに露骨なる諒解運動が禍をなしたものと云はれてゐる

けふの衆院議場 又復混亂か
小選擧區制案を繞り 政友民政が互に奮戰

【東京二十日發電】問題の小選擧區案は二十日本會議上程の運びとなつたので民政黨では其の對策につき協議するところあつたが要するに

一、委員長の報告後質疑を試み更に本案撤回の勸誘を出し其の他合法的手段に依つて對抗し之が敗れて第二讀會に移すや否やにつき討論に入らば鈴木富士彌、粟山博、高木正年その他の諸氏を立て丶徹底的に反對演說で氣勢を揚げ

一、第二讀會に入りては各府縣每の修正案を個々に提出し之が採決に際し議事規則を楯に一々個別的に行ひ大體二十、二十二、二十三の三日は是非共喰ひ止める

と云ふことに決定したが一方政友會側では是非共二十日中に採決し貴族院に送附せんと策してゐるから本日の議場は混亂を見るべく豫想さる

貴族院本會議

【東京二十日發電】貴族院本會議は午前十時十五分開會劈頭近衛公發言を求めて

近衛文麿公(火曜) 英國皇帝陛下には我今上陛下に對し奉り最高名譽勳章を贈らせ給ふため五月第三皇子グラスタ公殿下を御差遣になるのであるが、之は日英の親交をますます加ふるもので誠に感激に堪へない、英皇帝は昨夏以來御惱みの模樣なりしも最近著しく御快癒に向はせられた由拜聞し我國民の齊しく慶賀し奉るところである、私は此の際第三皇子の御來朝を機とし親善の誠を捧ぐるため本員は殿下歡迎に關する一切を德川議長に一任すべしとの動議を提出すると述べ之に對し青木信光子(研究)近衛公の動議に贊意を表するものである、英國と云へば日英同盟を想起する而して其同盟はワシントン會議に於て消滅したりと云へ兩國民の友交關係は毫も變化ない、而して歐亞に二大帝國有ることは世界平和の上に重大なる効果を齎すと信ずる、又兩國皇室は特に御懇篤にあらせられ御大典に際しては英國皇室よりの懇篤なる祝電に關し英國多數の名士は議會に於て之に贊同されし事は未だ記憶に新たなる處である、動議に熱誠を捧げるものであると述べ更に阪谷芳郎男(公正)贊成意見を述べ議長動議贊成者の起立を求め滿場一致之を可決す(以下朝刊)

普選擁護決議
國民同盟で

【東京二十日發電】十九日開かれた普選擁護國民大懇親會では時代逆行の小選擧區案を排擊し全國民と共に誓つて普通選擧を擁護することを決議し二十三、四日兩國民大會を開く決議の趣旨を示すこととなつた

郵便電信電話局長會議

遞信局の管內現業局長會議第三日は引續き二十日午前九時半より會議室に▲遞信協會規約改正の件▲爲替貯金金額及印影調査用虫眼鏡交附の件▲保險集金票用日附印交附の件▲外勤現業員に防寒帽貸與の件▲貯金保險事務功勞者褒賞品選定の件▲現業員出張の件を附議、午後は局內九課に就き事務打合せを遂げ本日を以て會議終了を告げた

關東廳辭令(十八日)

任關東廳屬 今井熾
關東廳遞信書記 米山元
同 齋藤正
同 山本勳
同 大山薫一
依願免本官(各通)
(十九日)
關東廳屬 今井熾
同
依願免本官

人事

▲蘇廷章氏(前直魯聯軍駐濕辦公處々長)二十日登州府より來連ヤマトホテルへ
▲杜鳳擧氏(前直魯聯軍第十軍長)同上
▲武田南陽氏(本社々會部長)山東に出張中の處二十日歸社

大觀小觀

◇ 兩稅委讓案、自作農創定案、宗敎法案、肥料管理案、相次いで握り潰さる。而も政府の面目は潰れぬといふ。

◇ 早くも內閣改造說。山本滿鐵社長入閣說、斷然滿鐵社長居据はり說、兒玉前長官入閣說、說のうちはツミが無い。

◇ けふ區制案を俎上に、掉尾の泥試合。

◇ 四面楚歌の裡に、蔣介石氏大總統を夢む。かくて沒落過程を辿るか。

◇ 病氣重態の筈の白崇禧が、いつの間にか武漢に歸つてゐる。病氣で動けぬ馮玉祥が南京へ入るのも遠くはあるまい。

◇ 水溫み、草萌え初む。

天氣豫報

廿一日(晴) 南西の風

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	五・八	零下二・〇
旅順	五・二	同 一・五
營口	四・三	同 六・一
奉天	二・五	同 七・三
長春	二・八	同 八・九

日出前五時五十七分日沒後六時〇六分 滿潮前六時十五分後七時三十分 干潮前〇時四十分後〇時十五分

編輯局員募集

近來入社希望者頗る多數に上るにつき本社は公平なる選拔試驗によつて合格者數名を入社せしむ、希望者は左の規定によつて應募せられたし

一、年齡 滿廿四歲以上、滿三十九歲以下たること
一、何人の紹介によるを問はず一切試驗に依て採否を決す
一、希望者は來る廿三日までに編輯局長宛履歷書送付されたし、既に履歷書送付濟みの人は葉書を以て其の旨通知されたし
一、試驗期日 三月廿四日(日曜)午後二時までに本社に參集されたし

滿洲日報編輯局

研究社
英語通信講座
每日同時英語は同伴す
親切第一! 獨學者本位
ABCの讀方から
每晩二時間 各級三ヶ月卒業
諸君!! 現代社會の重要なる關門の鍵が先づ英語のわかる青年に委される事を記憶せよ、而して營利本位の講義錄により英語の獨學を斷念したる諸君は試みに四月開講の研究社英語通信講座內容見本を請求して叮寧親切其物なる名講義振の一端を知り給へ、諸君の眼は必ずや燃ゆるが如き希望に輝かん。
新學期開始 會員募集
別册五大附錄 本講座會員にのみ無料頒布される特製圖書と雜誌!
(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語學習カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド
● 四六判美本全六十四頁 ● 專檢高檢實檢案內添附
內容見本進呈
東京市麴町區富士見町六丁目 研究社通信學部 【振替東京三〇八五番】

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
(略稱)共同建築事務所 電話三五五九、四五一一九番
工學士 小野木孝治
工學士 橫井謙介
小野木 橫井

張劉兩軍の妥協 武力で解決せん
張軍黃縣を發して福山に向ふ 兩三日中には開戰

【芝罘特電十九日發】張宗昌、劉珍年兩軍の妥協は米國領事の斡旋により既報の如く去る九日一旦成立し其後劉珍年氏は、陣人を派し又は電報を以て張氏の入烟を懇願して來てゐるが、張宗昌氏は先づ劉珍年氏に登州へ來來べきことを要求し妥協成立して成立せざる形となり双方とも軍備の充實をはかつて居るから結局は決戰に俟たねば解決されぬものと見られてゐる、張宗昌氏はこれがために孫殿英軍の二個師團により攻擊を開始するもの〻如く既に先發隊王清堯氏の第四師は黃縣を發し福山に向ひ蘇振鐸氏の第五師も黃縣を發したから福山、黃縣間二日行程と見て恐らく二十三日頃には開戰を見る模樣である

各軍同盟軍に參加し 泰安軍孤立に陷る
鐵橋を破壞し兗州附近で衝突 孫氏の所在不明

【濟南特電十九日發】兗州、滕縣、濟寧、泗水、寧陽、鄒縣地方に在つた徐源泉軍の金麒印、張冠五、劉玉珂、趙玉雲等の各師長は十三日頃より異常に動搖して居つたが、十六日に至り突如五色旗を掲げて同盟軍に參加の態度を明かにするとゝもに鐵濟鐵橋を隨所に破壞して泰安に在る馮玉祥軍麾下の孫良誠軍を孤立せしめ孫軍と金軍とは兗州附近に於て可成り猛烈なる衝突をなし双方とも相當の損害をうけしもの〻如く本日當地(濟南)平浦鐵路工程局への入電によれば泰安以南は列車は通ぜず其他交通々信各機關は杜絶し泰安に在る孫良誠軍は約三分の二濟寧方面に向けて引揚げ、孫良誠氏の所在も亦不明で或は既に開封に引揚げたのでは無からうかと見られてゐる

張軍は續々と 前線へ出發
宗昌氏は黃縣で閲兵

【龍口特電十九日發】章邱より東進中であつた孫殿英軍は十七日朝王清堯師長の率ゆる第四師が先發として黃縣に到着したので登州に在る張宗昌氏は同地に出張し新に第二軍團長に就任した褚玉璞氏と共に西門外練兵場に於て閲兵をなし一場の訓示をなしたが、十八日蘇振鐸氏の率ゐる第五師も續いて到着したので第四師は福山に向つて出發した

暖かな晝休みの散歩

明大野球選手一行の渡米

明大野球選手一行大槻監督以下十七名はいよ〳〵十五日横濱出帆のサイベリア丸で米國遠征の途に上つた【寫眞は東京驛出發の一行】

行軍中の軍隊全員が 高壓線に感電卒倒
暴風で千葉縣下の椿事

【市川二十日發電】十九日午後三時三十分頃近衞步兵第二聯隊中尉山本三四郎氏の引率する幹部候補生五十四名が千葉縣市川町鬼越地先を行軍中折柄の暴風のため京成電燈會社の高壓線が切斷地上に倒れたゝめ五十五名が全部感電卒倒した

此の有樣を目擊した地方人が同會社葛飾變電所に急報したので直に送電を中止したゝめ先頭に居た中井候補生(二一)が大火傷を負ひ他は幸ひ輕傷で軍隊に歸つたが、中井候補生は附近の遠藤病院に收容中である、かゝる事件は全く其の前例なく同日は朝來數回の驟雨があつて地面が濕つてゐたゝめ特に感電がはなはだしかつたものである

御用船變更

現在駐滿中の第十四師團兵と新たに來滿する事になつた第十六師團の交替期に關しては既に詳報の通りでこれが輸送の任にあたる御用船も決定を見たが廿日陸軍運輸部の發表によればこの御用船中上海丸が會社の關係上やむなく國際汽船の江崎丸に變更を見た

從つて四月二日來連豫定の野砲兵第廿二聯隊第三大隊及び四月十九日來連の步兵第廿聯隊(第二大隊を除く)並びに四月六日內地出發する豫定の野砲兵第廿聯隊及び同月廿三日出發の步兵第五十聯隊(第二大隊を除く)は江崎丸によつて輸送されることに變更を見た

橫濱船渠爭議 近く妥協解決

【橫濱二十日發電】橫濱船渠の爭議團代表は十九日會社側の部長と長時間に亘り會見する處があつたが、双方とも妥協氣分が動いて來た丈けに或は急轉直下解決するにあらずやとも見られてゐたが妥協點は爭議團側の二月一日より平均五十錢値上に對し二十三錢程度で折合ふであらうと

蠶業講習會

社團法人滿洲蠶業會では來る三月二十四日より二十八日まで五日間關東廳蠶業試驗場にて蠶業講習會を開催することゝなつた

講師は小川殖產課長、篠技師、倉賀野技師、高橋技師、竹馬技手、石井技手、安島技手之に當り講習の科目は農業經營、蠶業經營、栽桑法、養蠶法、蠶體解剖生理學、蠶體病理學、蠶種論、畜產となつてゐるが講習生募集の範圍としては州內外一般蠶業家其他の希望に應ずる筈である

浪速町放火犯判決
金島は懲役十三年女將同十二年

たゞれ切つた戀に狂ふた果て昨年九月九日眞夜中に放火して大連日本橋の場所を燒き拂つた金島義男、稻垣キヨシの兩名に對する池內檢察官の求刑は懲役各十五年であつたが二十日午前十時森本裁判長、長島、川畑兩陪席、池內檢察官、千與、藤原、玉置兩辯護人立會のもとに金島義男を懲役十三年に稻垣キヨシを同十二年に處すと判決が下され兩被告もこの判決に今更の如く犯せる罪の重さに悄然とうなだれてゐた

ビル放火は 無罪

大連西通三五信託ビル內清水ヒサにかゝる放火罪の判決は森本裁判長、長島、川畑兩陪席、春木檢察官事務取扱、千與、立川辯護人立會のもとに證據不充分といふことで無罪の言渡しがあつた 妾の日蔭生活から嚴肅な法廷を覗いた若い美しい彼女もこの同情ある判決に更生して今後の彼女は眞面目にのびて行くだらうと傍聽者は同情の目をそゝいでゐたがヒサ自身も喜びに淚を浮べてゐた

神明高女團
雨の大阪見物

【大阪二十日發電】神明高女見學團一行は十九日無事神戶に上陸折柄の雨にもかゝはらず多數の出迎へを受け一同元氣良く母國の地に第一步を印し直に湊川神社に參拜して大楠公の靈を弔ひ雨中を大阪に來り寶塚見物後昨夜は大阪に一泊した、一行元氣

露人出札方を 馬賊が射殺
賣上金千六百圓を强奪逃亡 今曉長春露驛の慘劇

二十日午前零時廿五分長春露驛に於て四等出札口出札方露人トランチエースキーが寬城子行き臨時列車の出札を終へ外に出んとするところを戶外に待ち受けて居た馬賊三名に襲はれ彈丸三發を腹部胸部に蒙り即死した、賊は賣上金一千六百廿三圓七十五錢を奪ひ臨時列車の下をくゞりそのまゝ三不管方面に逃走した、追跡中であるが未だ逮捕に至らない

琿春、頭道溝 兩事件損害補償
衆議院に法律案提出

【東京二十日發電】十九日名川侃市氏(政友)等より衆議院に一、琿春事件並に頭道溝事變に依る損害の補償に關する法律案が提出された、右は大正九年露支國境地方の匪賊襲擊に依る琿春事件並に大正十一年の頭道溝事變に依る邦人の損害に對し八百五十萬圓を補償せしめんとするものである

お台所ノ毛 (二十日)

公設市場物價表(單位錢)

品目	單位	單價
眞鯛	百匁	一一〇
黒鯛	同	三五
まぐろ	同	一〇〇‖八〇
ぶり	同	三〇
ほうぼう	同	―
たら	同	一〇
いか	同	三五
たこ	同	二〇
ぐち	同	一五
かながしら	同	一二
えび	同	七五‖五〇
ひらめ	同	一三
すゞき	同	二五‖一八
さはら	同	六〇
めばる	同	一五
あぶらめ	同	―
ぼら	同	三〇‖二〇
かれい	同	一五
さば	同	二二
いわし	同	一八
うなぎ	同	―
あなご	同	三〇
どぢやう	同	―
ちぬ	同	―
かに	同	二〇
赤貝	同	一〇
かき	同	一二
なまこ	同	一〇
あわび	同	―
鷄肉上	同	八六
同並	同	七〇
鷄卵	十個	四〇‖三五
牛肉	百匁	一等六六 二等五〇
同上	同	三等四〇 四等二四
豚肉	同	一等四〇 二等三八
きうり	一本	一二‖五
なすび	百匁	一〇‖六
にんじん	同	四‖三
ごぼう	同	七‖六
たけのこ	同	一四‖一一
れんこん	同	八‖六
せうが	同	七‖五
じやが芋	同	四‖三
さと芋	同	七‖三
やま芋	同	一〇‖七
さつま芋	同	三
白菜	同	三‖二
ほうれん草	一把	六
せり	同	一〇‖四
みつば	同	一一‖七
かぶら菜	百匁	六‖五
かぼちや	同	―
玉ねぎ	同	八‖五
ねぎ	同	六‖三
大根	一本	四‖三
りんご	百匁	一一‖六
すゐみつとう	同	―
みかん	百匁	一〇‖六
ざぼん	一個	―
ばゐなつぷ	百匁	―
ばなな	同	一四‖一二
いちご	同	―
すゐくわ	同	一三‖九
わけぎ	一把	―

山極博士受賞
獨ソフイー賞

【東京二十日發電】癌の研究で世界一と云はれる東京帝國大學名譽教授山極勝三郎博士が千九百二十八年度獨逸ミユンヘンのソフイー賞を得た之はノーベル賞に次ぐ權威有るもので博士は實に世界で第三回目の受賞者であり授與式は來る二十三日獨逸大使館で行はれることゝなつた

矢ッ張りキング

ヤッパリ『キング』は雜誌の王樣だ 面白い!安い!と四月號到る處引ッ張り凧で大賣行!

學生選拔軍と 滿鐵が對戰
台覽のラ式蹴球試合

聯合艦隊に御乘艦四月七日御來連遊ばさるゝ高松宮殿下の台覽を仰ぐべき滿洲蹴球協會主催ラグビー試合は八日午後四時半より大連運動場に擧行決定のことは既報の通りであるが、實業團・滿鐵の對抗を變更し滿鐵對全滿學生選拔軍で試合することゝなつた、學生選拔軍は醫大工大工專三ティームより選拔ベストメンバーを編成することゝなつた

暴行醫師公判

滿洲里五道街居住醫師小出尚に係る强姦未遂罪被行公判は二十日午前十一時より森本裁判長係・長島・川畑兩判官陪席、池內檢察官、千與・藤・大內兩辯護人立會のもとに最初から傍聽禁止で開廷されたが證人として被害者たる[illegible]を招廷することゝなり十一時半閉廷、次回開廷期日未定

青山醫師 控訴す
醫師法違反

既報去る十八日醫師法取締規則違反として小崗子署より罰金二十圓の即決を言渡された市內尾上町五六久壽醫院主青山深氏は二十日罰金を不服として大連地方法院へ控訴した

大島紬の購買 會に說諭願

奉天浪速通三三光成號太郎は大正十三年六月二十日頃大連市信濃町根本洋行碇山安彥の勸誘で同店本場大島紬購買會(一口百圓)に加入し同年十二月四日までに五十圓を碇山に送金せしも十四年一月ハガキで當籤通知番號を郵送したきり品物を送らぬので再三催促せしが碇山は織元鹿兒島縣大島が海嘯のため製品未着云々で今日まで無物を送らぬのみか掛金の返濟もせず放置するところから太郎は二十日大連署に碇山の說諭方を願出た、因にこの種の方法で沿線各地には、相當多額の被害がある模樣だと

松林見學團
元氣で航行中

【アメリカ丸二十日發電】十九日午前十時盛んな見送りを受けて大連を出發した中川訓導の引率する松林小學校內地見學團一行は昨日以來平穩なる航海を續け一人の船暈もなく憧れの故國を偲びつゝ元氣旺盛にて仁川沖合を航行中

セル帶地の新柄陳列會
二十一日より二十七日まで
大連浪速町 柳本吳服店

艦隊歡迎の 準備進む
休憩所を設置

艦隊入港期の切迫すると共に乘組員に對する歡迎方が各方面において講ぜられてゐるが、水上商組合にては例年の如く埠頭構內九番バース前の廣場に休憩所を設置し品料にて乘組員に茶菓を饗應し又大連埠頭にても同樣隣り合つてテント張の大休憩所を設けると、而して海友會においては舊取引所跡に休憩所を設けるべく運動中にて、市役所においては市內目拔の場所各地に休憩所を設置する事に決定を見たと

人妻の家出

市內沙河口巴町五七足立保三方長島信(三三)の妻大貫マツ(二七)は十八日午前七時半ごろ外出したまゝ行方不明となり二十日朝夫長島より自殺の虞れがあると沙河口署へ搜查願を出した

本社見學

大連神明高女三年生七十名は池上教諭に引率され又沙河口尋常小學校高等二年及び尋常六年生約二百名は石垣訓導に連れられ、二十日午前本社を見學した

失戀男の自殺

市內黃金町居住の某會社員山田藤助(三一)は十九日午後九時ごろ猫イラズを嚥下して苦悶中を家人に發見され直に附近の中日醫院に收容し應急手當を施したので生命は取止めたが、原因は失戀のためらしいと

馬欄屯山火事

十九日午前九時頃沙河口管內西山會馬欄屯頭道溝裏山官林より發火せるを村民が發見し大騷ぎとなつたが、附近一帶約二萬坪を燒いて同十一時過ぎ鎭火した、原因損害目下沙河口署にて取調べ中

釜石町の大火

【盛岡二十日發電】二十日午前四時頃岩手縣釜石町に大火起り四十六戶を全燒したが火元坂の下漁業中村長之助方では長男夫婦及び曾孫が燒死した

南船北馬

◇…世は春、來る廿四日の日曜日に中央公園保健浴場で目白鳴き合せ會を催し愛禽家の來會歡迎

◇…鐵嶺領事館で十九日滿洲製粉會社株(額面五十圓拂込二十二圓五十錢)を競賣したが一株一厘で奉天松島町の中川五八郎といふ人がたゞ一人入札して落した 同株は往年大いに雄飛し百圓近くを呼んだものである【鐵嶺發】

◇…遼西地方調查班が法庫門で發見した金礦は中央試驗所で分析の結果大屯驛附近から盛んに積出されるバラスと同質の石ころと決定 金礦成金を夢見てゐた支那人連中がペシヤンコになるだらうと噂とり〴〵

◇…日本柔道家太田節三氏は夫人である女富豪ルーシー、ベニングが死去した爲遺言に依り夫人の遺產の大部分を受けることに決定した【羅府十八日發電】

岡辰式の 金儲け

成金…と聞くと、貧乏人には何となく癪に障る。しかし成つて見ると、あんな氣持のよいものはないらしい。

金は誰も欲しい、誰も一度は成金になつて見たい、と云つてそうあつさり成れないのが困る。

近ごろ、兜町あたりで、岡辰式といふ言葉が流行つてゐるそうだがこれは甘い話のやうだ。

最近出版された谷探六氏の著書金儲け實際談「岡辰押切帳」といふのは面白い本だ。

黑飴…を頰張りながらボツリボツリと語る岡辰老人の体驗談には思はず膝が乘り出してゆく。流石に感服させられる。

三年の月掛貯金をするのに、利子の二重取りが合理的に出來る方法、千圓貯金の秘訣や、百圓の資本で安全な投機等々……スグ應用できる簡單な方法からまづ說き起して、誰にも實行できるような實際談は時節柄目が利いてゐる。

面白い…識見や工夫が小說を讀むやうで、大膽不敵な千葉勝の話や、俄分限の中村照子の女傑振り、久原と乾新兵衛と云つた凄い成功談のあたりは痛快無類。

發行後一二ケ月の間に三十版を重ねたといふ賣行から見ても此の本の値打がわかる。

勤人や、商工業者、一家の主婦など一讀して良い本だ。(東京本鄕大日本雄辯會講談社發行―定價壹圓八十錢 全國書店にあり)

●づつうに―ノーシン●

株式名義書換停止公告
當社定款ニ依リ昭和四年四月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年三月二十日
南滿洲倉庫建物株式會社

公告
當會社ハ昭和四年二月二十七日ノ臨時株主總會ニ於テ解散ヲ決議致候ニ就テハ當會社ニ對シ債權ヲ有セラルル者ハ來ル昭和四年五月三十一日迄ニ請求ノ申出被成下度若シ同日迄ニ其申出ヲ爲サザル時ハ其債權ハ淸算ヨリ除斥可致此段公告候也
大連市山縣通百三十番地
株式會社岸本商會
淸算人 岸本鑑之助

日活本年度春季超特作品
お待ち兼の… 紅燈情話 日本橋 十卷

主演 岡田時彥 酒井米子 梅村蓉子 夏川靜江 高木永二 現代劇部總出演
原作 泉鏡花 監督 溝口健二
御期待下さい… 遂に廿五日より大公開
浪速館

二男進儀豫て病氣の處本日午前八時四十分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明二十一日午後三時丹後町大連聖公會(英國領事館裏)に於て相營申候
昭和四年三月二十日
大連市光風臺七五
父 矢橋春藏
親族一同

御會葬御禮 小泊六翁

代表の肺結核新藥 ファゴール (FA-47)
ファゴールは東京帝國大學醫學部教授醫學博士高橋順太郎先生の創意により同大學藥學科教授藥學博士下山順一郎先生と協力の結果合成せられたる結核治療劑なり。
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に卓越の偉效を奏するものにして食慾を增進し、體重を增加し、盜汗及咯痰の量を輕減し、咯痰中の結核菌出現を減少せしむる良作用を有し其病症を漸次輕快治癒せしむ。
陸軍藥局方に撰ばれて其の使用の榮を得又は全國官公私立大病院の常備藥となれる等如何に本藥が結核治療劑として適當せるか窺ひ知る事を得べし。
醫學博士吉本淸太郎先生、同中濱東一郎先生、同佐藤勤也先生、同佐藤佐先生、同瀧川德先生等の十有餘先生の實驗報告と十有五年の實蹟はよく是を立證せり。
▼粉末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す。
▼實驗報告集は御申越により即刻郵呈す。
一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社 (三共株式會社製造)

御禮
私儀昨年來强度の神經衰弱に罹り數月に亘り專門醫師の懇切な診療を受けしも更に輕快の徵候無之候間滿鐵を退社致し既に內地に引揚げんとせし折柄友人の勸めに依り本田式鍼灸電氣專門療院の治療を受けしに僅々三週間にして全治致し元氣昔日に倍し候條嬉さの餘り感謝の意を表し此段同病者諸君に謹告仕候
大連市千歲町五番地
松原莞爾

春物大賣出し
三月二十二日より五日間
セル 帶側 金紗 着尺 御召 銘仙 其他
大奉仕特價
購買會開始 八円 六円 三円半掛 拾月満了 締切三月廿五日
大連浪速町 丸三吳服店

當座預金利息單位五百圓に引上げか
資金の緩漫に鑑み水曜會で協議
小預金者の不利甚し

大連銀行組合では當座預金利息の[illegible]以上の預金に利を附するもので、預金者に左程打撃ではない、內地大阪、神戸の如き一流銀行の預金單位は千圓以上、地方銀行でも平均五百圓、朝鮮では京城、釜山は多く三百圓を單位とし[illegible]この振り合から見れば[illegible]事情、資金移動狀態か[illegible]

特産資金の[illegible]

[illegible]

五百圓を單位とする

[illegible]といふにある、萬一[illegible]止されるとなれば當座[illegible]上の預金でなければ設[illegible]ないと同時に五百圓以[illegible]對しては無利息となる[illegible]ら預金者にとつて不利[illegible]

預金者は[illegible]

[illegible]

輸出附加税と營口の强制通關
荒川領事、海關長に實行の通告をなす

[illegible]

國際通運の募債決定
金額五百萬圓

【東京發電】國際通運は[illegible]

募集條件　金額は五百萬圓、利率年六分、償還方法は二ケ年据置、五ケ年間償還、額面百圓

[illegible]價、三菱川崎第百各[illegible]資金用途　一、東京及び大阪建設一、自動車擴張、朝鮮の[illegible]社への投資一、殘餘百五十[illegible]同資金一、[illegible]二百萬圓で借入れ金返[illegible]

小賣物價の騰落狀況
十五日現在調査

大連民政署調査＝三月十五日現在[illegible]價は調査品目七十五種[illegible]十一種、下落九種にて[illegible]騰表にて、綿糸、麥粉、馬鈴[illegible]の滿洲米、綿花[illegible]した、即ち滿洲米は出[illegible]在庫品漸減により騰貴[illegible]は解氷と共に戎克貿易[illegible]商談繁く、加ふるに端[illegible]て上伸、馬鈴薯は在庫[illegible]地高に騰貴、煉瓦は工[illegible]て需要起り在庫品減少

重要工業の産高增加
二月中に於ける

大連民政署調査の二月中管內重要工業品産額は工場數六十九、資本金三千五百二十一萬圓、銀五百二十三萬一千圓で生産價額八百二十二萬三千八百八十一圓であつた、これを前月に比するに工場數及び生産價格も增加し解氷と同時に漸く事業界も活氣を呈して來たことを看取される、なほ同月中開業したもの油房三、支那燒酎二、休業したもの硫化染料一であつた

豆粕生産減少
—三月中旬—

大連油房聯合會に於ける三月中旬の豆粕生産高は（三泰を除く）六十五萬六千枚にしてこれを上旬の生産高六十七萬三千枚に比すれば一萬七千枚の減少を示してゐるが更に三泰の生産高を一日平均一萬枚とするときは七十五萬六千枚となり前年同期の生産高百二十六萬[illegible]つた

前期より二三千圓餘の減收をみる譯であるが一方資産收入中預ケ金利息は營業所新築による約二十三萬餘圓の預金減及金利安のため減收を免れないが現在家賃收入として月額約二千二三百圓の收入があるので、之を相殺すれば殆と前期と變らず經費も又略前期同樣であるから結局繰越金二十二萬三千餘圓から約五萬圓を配當金に補塡し株主配當は前期据置の年六分弱を行ふものとみられてゐる

五十萬九千枚に比すれば五十萬九千枚の減少である今中旬に於ける生産高を各日別に示せば

	生産高	工場軒數
十一日	七〇、〇〇〇	三〇
十二日	六九、〇〇〇	二九
十三日	六一、〇〇〇	二八
十四日	六八、〇〇〇	二八
十五日	六三、〇〇〇	二六
十六日	六二、〇〇〇	二六
十七日	六六、〇〇〇	二七
十八日	六六、〇〇〇	二七
十九日	六六、〇〇〇	二七
二十日	六五、〇〇〇	二七

五品取引所今期配當
年六分弱据置か

大連五品取引所では三月末を以て四年度上半期決算を行ふが當期業績をみるに手數料收入が十九日現在で約二萬七千餘圓當期末までに約二萬九千餘圓に達する見込みで

特産組合の委員會

大連特産取引組合では二十日午後三時より取引所樓上會議室に於て委員會を開催昭和四年度豫算並に大豆混保制度の改善に關する特別研究委員會委員の選任を附議した

燐寸製造の日支當業者紛糾
聯合會不參加に關し邦人側聲明書を發表

【奉天發】最近支那側燐寸製造業者の邦人當業者に對する橫暴甚だしきものあり、背後にある官憲並に多數の力を以て事每に邦人斯業を壓迫せんと試みつゝあるが現に去る十五日夜奉天西小關惠臨火柴公司に於ける集會の際の如き聯合會設立に就いて邦人側の出席を求めながら

開會間際に至り參會

を拒絕し勝手な態度に出でたので邦人側では大に憤慨し吉林、日清大連三燐寸會社は右橫暴に對し今回左の如き聲明書を發表するに至つた

員に同業者の共存共榮及び事業の圓滿と向上發展を圖るにはその根本條件として各社に平等なる權利を認めざる可からざるに最近支那側では二三策士連の自由な行動に關し今次の聯合會設立計畫の如き邦人側に謀らず單に客員として扱ひ、暗に

專賣權獲得

を企圖し已に臨時籌濟局との間には專賣に對する默約も成立せるらしく、一方邦人側をして極力聯合會に引入れ若し入會を肯ぜざる場合は

一、邦人側經營の工場には絕對に職工を送らず極力妨害すべし

一、入會せざる邦人側會社に對してはその製品に對し不當課税を爲すべし

一、入會せざる會社の製品に對して不買同盟を爲すべし

と威嚇し少數の生産業者の結束に依り賣價を吊り上げ、金需要に高き品物を供給し、不當利得を計るべく東三省聯合は二三主腦者の意志に依り各社の製造比率を增減し、以て

差別待遇を

爲さんとし公平を缺けること枚擧に遑あらず而して日本人側に對しては官憲に對する請願等に就き何等の資格を與へず恰も目を蔽はれて手を曳かるゝ如く全く盲從を餘儀なくせざるべからざる立場に置かれるは何人も忍び得ざる處にて聯合會は總てを多數決に依つて決定せんと欲し、之れに從はざるに於ては一萬圓の罰金規約條項を設け處分する事となり居れり、かゝる公正を缺ける規約に依り需要家を無視せる聯合には入會する能はず

邦人經營
四會社である

現在の滿洲に於けるマッチ製造會社としては支那人經營十一公司であるが此日支燐業者間に捲き起つた渦に對しては官民は勿論全滿需要家各商工會議所等打つて一團となり一致協力の上支那側に對抗せんとする模樣である

滿鐵關係の國庫負擔契約
十九日改正案を衆議院に提出す

【東京十九日發電】政府は十九日衆議院に左記豫算外國庫負擔契約を追加豫算として提出した

一、滿鐵社債利子補給並びに社債元利支拂保證

（內容）曩に議會を通過した豫算外國庫負擔となるべき契約の件本文中「利益配當及び」を削り條件中第二、第三、第七、國策條項但書に左の追加をなす、「日支兩國政府持株に對する利益配當四分三厘の割合を超ゆる時、其の割合を限度とし株五次の拂込み金に對し年二步の割合を超えざる範圍內にて第二配當を增加し得」

正金銀行記念配當
增資は行はぬ

【橫濱二十日發電】橫濱正金銀行は來年二月創立五十周年を迎へるので增資說すら起つてゐるが同行は增資を行ふ必要なしとして居り九月の總會で一二割の特別配當を行ふに決する模樣である

會議所役員會
二十二日開催

大連商工會議所では來る二十二日午後三時から役員會を開き左の事項を附議すると

一、滿洲商議聯合會報告の件
二、定期總會提出議案に關する件

（イ）自昭和三年七月至四年二月の事務報告
（ロ）昭和四年度經常費豫算
（ハ）同基本金豫算
（ニ）同職員退職給與基金豫算
（ホ）常議員補缺選擧
三、輸出附加税、關東州生産品關税に關する件

滿鐵第二新獨り昂騰
廿日新高値に

滿鐵第二新株は東京短期市場上場以來金利安の折柄好個の採算株として人氣を呼んで居るが當市場に於ても三月三日現物取引開始以來生れ値の六十八圓三十錢から漸騰步調を辿り本日前場は七十一圓四十錢まで買進まれたが後場に至りて諸株安に拘らず一圓四五十錢高の七十二圓九十錢と昂騰した

滿洲經濟界は何處へ往く
（十三）
大連商工會議所　松尾愿

◇…滿蒙の水田と其の收穫豫想…◇

現下滿蒙にある水田面積は六萬四千町步、其他の米田を合せて十一萬町步と稱せられてゐるが、昭和三年度の收穫豫想高は左の如くである。

	作付面積	收穫豫想高
水稻	八六、八〇〇反	一、六〇四、〇〇〇石
陸稻	一、〇〇九、六〇〇	一、六〇六、〇〇〇
計		三、二一〇、〇〇〇

◇…滿洲米の産額と消費の關係…◇

而して滿洲米の生産年額は正確なる統計の據るべきものはないが諸種の材料から推算して、平年作穀二百萬石、玄米五分留めとして百萬石、白米四分留めとして八十萬石を下らないと稱せられてゐるが、一方消費年額は在滿邦人二十萬石、支那人及朝鮮人卅萬石（支那人、朝鮮人は多く高粱、玉蜀黍、麥粉、粟等を主要食物とし、米は一部の特殊階級に限られてゐる）合計五十萬石と推算せられるから差引三十萬石は軍用米として支那官憲に買占められない限り剩餘米として殘る譯である。

◇…十年後に於ける滿洲米の收穫…◇

專門家の意見によれば、既往大正六年より十四年に至る八年間に水田の增加面積は一ケ年五千三百町步づゝに當るから、今後十年の間には一ケ年八千町步以上一萬町步位づゝの增殖をなす見込で、十年後には少くも十五萬町步の水田より二百萬石の玄米を生産し得る見込なりと云はれ、また、滿洲に於ける水田の耕地積は南滿洲のみでも五十八萬町步、北滿及間島方面或は蒙古の一部を加へるときは約八十萬町步と推算せられてゐるから、南滿洲のみでも尠くも百萬石の米を將來內地に輸出することは困難ではあるまいと觀られてゐる。然し、米作の發展を見るには是非とも邦農の集團的耕作と水田經營に長ぜる鮮農の壓迫問題を解決して彼等の安住とに依らなければならぬのである。

◇…滿洲で有望なホップの栽培…◇

尚書き洩らしたが、滿洲には麥酒の原料となる忽布（ホップ）が野生的に相當生産されてゐる。生産地は專ら森林地帶及山岳地帶である。それはホップは風當りの强い所を忌む特性を有つからであるが、此點から見て、風多き滿洲はホップに好適しないとも云へるけれども、前記の地帶を選べば差支ない譯である。滿鐵農事試驗場の調査に據れば、滿洲に於けるホップの栽培は肥料の豐富なること、內地に於ける需要が大なること、栽培上の採算大豆よりも有利なること等の諸點から考察して、有望なる事業であるとしてゐる。

黃塵

◇…當座預金の利子單位を三百圓から五百圓に引上の議が進んで居るらしい。

◇…實現するとすれば銀行側は例に依て「自衞策上仕方がない」と辯ずるだらう。

◇…預金利子引下げも自衞策、當座預金の利子單位引上も自衞策自衞策々々！。

◇…銀行も營利會社である以上その營業の立ち行くやう自衞策も時に依つては必要だらう。

◇…然し乍ら自衞策だから、預金者が如何に迷惑しても構はぬと云ふ理由は、素より何處にもあらう筈はない。

◇…殊に況んや、相當の資金がある者には少しも影響なく、困るものは小資金の所有者のみ、と云ふ場合は如何に自衞策でも考慮をする。

◇…自衞策も時と事情に依ることを忘れてはいけない。

◇…諸株安の中に滿鐵二新のみ獨り躍騰、增配可能案提出に刺戟されてか。

市況

特産
一般に無味
人氣不引立

今朝の定期は依然として何等特異の新材料なく一般に人氣引立たず不味の商狀を辿つてゐた大豆は弱合を呈し三等大豆は不申、豆粕又軟調を辿つたが輸出期だけに場面は賑ひ豆油は動かず保合、高粱は添はず弱保合を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六二二〇	六二二〇	六二〇〇	六二〇〇
四月末	六二四〇	六二四〇	六二三〇	六二三〇
五月末	六二五〇	六二五〇	六二四〇	六二四〇
六月末	六二六〇	六二六〇	六二四〇	六二四〇
七月末	六二六〇	六二七〇	六二五〇	六二五〇
出來高	百四車			

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	二一〇五	二一〇五	二〇九〇	二〇九〇
四月限	二一一〇	二一一〇	二〇九〇	二〇九〇
四月末	二一〇五	二一〇五	二〇九〇	二〇九〇
五月限	二一〇五	二一〇五	二〇八五	二〇九〇
六月限	二〇九五	二〇九五	二〇八〇	二〇八〇
七月限	二〇七五	二〇七五	二〇七五	二〇七五
八月限	二〇七〇	二〇七〇	二〇七〇	二〇七〇
出來高	十萬枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇
五月限	一六一〇	一六一〇	一六一〇	一六一〇
出來高	一千五百箱			

▲高粱（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三七八〇	三七八〇	三七八〇	三七八〇
四月末	三七七〇	三八〇〇	三七七〇	三七九〇
五月末	三七九〇	三七九〇	三七九〇	三八〇〇
六月末	三八一〇	三八一〇	三八一〇	三八一〇
七月末	三八四〇	三八四〇	三八三〇	三八四〇
出來高	五十五車			

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六二二〇	六二二〇
出來高	五十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二一一〇	二〇九五
出來高	一萬六千枚	
豆油	一五九〇	一五九〇
出來高	一千五百箱	
高粱	三六〇〇	三六〇〇
出來高	六車	
包米	三五五〇	三五五〇
出來高	六車	

雜穀出來値（十九日）

▲包米（海城）四、〇〇（虎石臺）三、九八（新臺子）三、八〇（烟臺）三、七七▲白眉豆六、〇〇▲小黑豆五、〇五

定期喰合高（十九日帳入）　前日對比較×印減

		前日對比較
大豆	四三二三車	四車
高粱	二二五九車	×三車
豆粕	一八六四千枚	三六千枚
豆油	一五八〇百箱	五百箱

商品

前場

▲麻袋（保合）　產地情報靑筋十六分の五安、錢爲替同事と保合を入れて當市も氣配變らず閑散裡に散會した　引際氣配は現當四十一錢二厘、三月四十一錢三厘、四月四十一錢二厘、五月四十一錢三厘、六、七月四十一錢見當

▲綿糸布（保合）　米棉强保合、印棉休會、大阪三品保合を入れて當市も氣配變らず買氣薄に氣乘薄く見送られた

▲麥粉（出來不申）

錢鈔

前場（强謎）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿五片八分の七と（八分の一安）先物廿五片十六分の十五と（十六分の一安）紐育は五十六仙四分の一と（同事）孟買は五十八兩十六分の十五と（八分の一高）滙畑は七十一兩六七五滙申は七十二兩二五、大洋は九十九圓四十錢日米は四十四弗十六分の一と（同事）英米クロスは八十分の九と（同事）米支五仙八分の三と（八分の一安）米支は六十二弗十六分の七と（同事）上海標金は三百五十三兩一と寄付き五十一兩一と止めて當市の銀價は

株式
內地變らず
當市保合閑散

前場　前場內地保合を入れて當市も氣配變らず五品、新豆は十錢安の弱保合、現物の大新一圓安新東一圓二、三十錢安、他株も變らず閑散裡に散會した、出來高定期六百三十枚、現物三百三十枚

◇定期（單位錢）

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	—	—	二四、五
	引	—	—	二四、五
商信	寄	—	—	—
	引	—	—	—
新豆	寄	一八、九	一八、八	一九、〇
	引	—	—	一九、〇
錢鈔	寄	二八、四	—	二八、八
	引	—	—	二八、九
氷新	寄	—	—	二七、八
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一三九、八
	引	—	—	—
滿鐵新	寄	—	—	七二、五
	引	—	—	—
五品	中	二四、二	二四、三	二四、五
	引	—	—	二四、五

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二四、四	二四、四	二四、四	二四、四
商信	—	—	—	—
新豆	一八、八	一八、八	一八、八	一八、八
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄		寄	引
大新	寄	八〇、四	
	引	八〇、五	
新東	寄	一三八、二	
	引	一三八、五	
鐘新	寄	一三九、四	
滿鐵二新	寄	七二、三	
	引	七二、四	
周水土地	寄		三、五
郊外土地	寄		七、七
開原新	寄		三三、〇
滿銀丙新	寄		六、五

◇爲替（受渡日步）

	代引	代渡	日步
五品	二四、五	一七〇	四
商信	一八、五	一五〇	三
新豆	一九、〇	一〇	三
錢鈔	二八、五	二〇	三
氷新	二七、三	一〇〇	三

後場（區々高）

五品保合なれど現物新豆は五、六十錢高、滿鐵二新は一圓四、五十錢高に高騰した

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	—	—	二四、五
	引	—	—	二四、五
新豆	寄	一八、八	—	一九、二
	引	一九、二	—	一九、四
新鈔	寄	二八、五	—	二八、八
	引	—	—	二八、九
新東	寄	—	—	一三九、四
滿鐵二新	寄	—	—	七三、二
五品	寄	二四、三	二四、三	二四、四
	引	—	—	二四、五

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二四、四	二四、四	二四、四	二四、四
商信	—	—	—	—

◇現物

	寄	引
銀對金	一〇〇〇五	一三五五
銀對洋	一三四〇	一三四五

◇定期取引（單位錢）

強調を呈してゐた

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇〇五	一〇一〇五	一〇〇五	一〇一〇〇
出來高	期近百十九萬圓			

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇〇五	一三五五	一三四〇
十時	一〇〇七	一三五〇	一三四七
十一時	一〇〇九	一三五五	一三四〇
十二時	一〇〇九	一三五〇	一三四五
出來高	銀對金一萬一千圓	銀對洋一萬九千圓	

株

今朝北濱の寄は諸株共四五十錢方の小浮動を示し東京短期も保合を入れたので當市の諸株も氣配變らず無味閑散な場面を呈した▲五品取引所の當期手數料收入は約二萬九千圓位で前期に比較すると約二三千圓の收入減をみるらしいが株主配當は例の繰越金から補塡して前期同樣年六分弱を行ふらしい▲五品も後三四期位は現狀のまゝでも六分程度の配當は出來る譯であるが、今の內になんとか考へねばなるまい▲五品アルコー會では來る廿三日夜旅大街道を踏破するが希望者は小林株式店まで申込まれたしと。

豆

今朝の市場は何等特異の事情なく一般氣乘薄に不味の商狀を辿つてゐるに過ぎなかつた▲豆粕は軟調を辿つてゐるが流石に輸出期だけに場面は賑ひを呈し手合も十萬枚に上つてゐる、然し轉賣買戻しも相當にある模樣だ▲豆油は殆んど引合なく無味閑散なる場面で一千五百箱の手合を示したに過ぎぬ▲高粱も輸出の不振に人氣引立たず弱保合で五十五車だ▲現物市場も一向に冴えぬ▲大豆は油房三十車、恒增利、廣沅泰日淸、三井二十車で五十車、豆粕は興茂、東日臨、瓜谷で一萬六千枚の手合であつた▲今日の豆粕生產高は六萬五千枚操業工場二十七軒、倘明二十一日は六萬ア千枚の三十軒である。

銀

海外材料の銀塊は倫敦八分の一安紐育同事孟買八分の一高と區々を入れ爲替は日米、米日共に不變を報じた▲それが爲め今朝は昨引と同じく百圓六十五錢と寄つたが南支時局の紛糾に刺戟された上海標金の急落を眺めて上伸し百一圓丁度と止めて强調を呈した▲上海情報に依れば孟買銀塊高と標金信亭賣りに下押せるも安値恒興買ひと爲替日銀筋買ひに引戻す▲磅弗期近に輸入デマンド有り先物に信亭等一部投機筋賣氣あり逆に鞘開き圓は稍少し縮まる傾向ありと▲戰雲動く長江の時局も殆んど刺戟材料とならずに經過したがこのまゝで收まるべしとは思はれない。

市場電報（二十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二五片八分七
同　先物	二五片十六分十五
紐育銀塊	五六仙四分一
孟買銀塊	五八留比十六分十五
英米爲替	四弗八五仙八分三
米日爲替	四四弗十六分九
米支爲替	六二弗十六分七

棉花

◎米棉（換算二〇錢高）

現物	二一仙一五
三月	二〇仙八八
五月	二〇仙三二
七月	二〇仙三三
十月	二〇仙一七
十二月	二〇仙一七

◎印棉

ベンゴール	二七四留比
ヴロチ	三六六留比
オームラ	三三〇留比

紐育株式

スチール	一八七弗八分三
アナコンダ	一六六弗八分三

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	九八四〇	九八四〇
大紡新	八八〇	八八〇
鐘紡新	二六九三〇	二六九一〇
日糖	一四〇四〇	一四〇四〇
郵船	—	—
東新	七六三〇	七三三〇
	一三九五〇	一三九五〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一六六〇〇	一六六〇〇
東新	一三九五〇	一三九四〇
五品 當	—	二四三〇
五品 中	—	二四二〇
五品 先	二四三〇	二四三〇
同（短期）	二四三〇	二四三〇
豆新 當	一八三〇	一八三〇
豆新 中	一八三〇	一八三〇
豆新 先	一八七〇	一八八〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二八〇四	二八〇六
中限	二九一三	二九一三
先限	二九一九	二九二〇

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二九〇三	二九二三
中限	二九一三	二九〇七
先限	三〇〇四	二九九五

大阪綿糸

	前場寄	前場引
三月	三一四〇〇	三一四六〇
四月	三一三一〇	三一二八〇
五月	三一二七〇	三一二七〇
六月	三一二五〇	三一二四〇
七月	三一二九〇	三一三〇〇
八月	三一二三〇	三一三一〇
九月	三一二〇〇	三一二三〇

大阪棉花

當限　先物

神戸豆粕

	前場一節	場外
三月	四六七	近入
四月	四六五	三月
五月	—	四月
六月	四六五	五月
七月	四六九	六月
八月	—	七月
大引		
寄付	六五〇五	六五一〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
三月	一四〇〇	—
四月	一三八七	—
五月	一三八〇	—
六月	一三六三	—
七月	一三三〇	—
八月	一三四〇	—

印度麻袋

鐵筋直積	四四留比四分三
靑筋直積	四九留比四分一
爲替相場	一三三留比四分一

奧地市況（二十日前場）

▲大豆

	寄付	大引
開原 四月限	六二・〇	六一・〇
開原 五月限	—	—
開原 六月限	—	—
長春 四月限	—	—
長春 五月限	—	—
長春 六月限	—	—
哈爾賓 四月限	一・六四〇	一・六四〇
哈爾賓 五月限	一・六五五	一・六三〇
哈爾賓 六月限	—	—
公主嶺 四月限	六九・〇〇	六九・〇〇
公主嶺 五月限	七〇・〇〇	七〇・〇〇
公主嶺 六月限	—	—

▲高粱

	寄付	大引
開原 四月限	三四・五〇	三四・五〇
開原 五月限	—	—
開原 六月限	—	—
長春 四月限	九・七三	九・七〇
長春 五月限	九・八三	九・八三
長春 六月限	九・八六	九・八六
公主嶺 四月限	四〇・〇〇	四〇・五〇
公主嶺 五月限	四〇・五〇	三九・七五
公主嶺 六月限	—	—

▲小麥

	寄付	大引
哈爾賓 四月限	一・八三五	一・八二五
哈爾賓 五月限	一・八三二	一・八三〇
哈爾賓 六月限	—	—

錢鈔

	寄付	大引
奉天（奉票）現物	七二三・〇	七二〇・〇
奉天（奉票）先限	七二三・〇	七三八・〇
開原（奉票）現物	七二四〇・〇	七三八・〇
開原（奉票）先限	七二〇〇・〇	七三六〇・〇
同（鈔票）現物	七二〇〇・〇	七三六五・〇
同（鈔票）先限	七二〇〇・〇	七三三〇・〇
安東鎭平銀 期近	一・四三〇	一・四二八
安東鎭平銀 遠期	一・四一〇	一・四二六
哈爾賓（大洋）現物	七一・九五	七一・九七

手形交換高（二十日）

金	一、一四四枚　二、七六二、四四〇圓
銀	二六枚　一、四四三、〇九〇圓

特産出來高（二十日）

定期	九六〇枚
現物	九一〇枚
合計	一、八七〇枚

上海爲替情報

【上海廿日發電】標金寄鼻物品筋の利喰に小腔りせしもあと時局懸念に信亭圓磅約四百萬賣り標金福昌二千五百本、志豐永四千本、恒興三千本賣りに急落した支那人圓磅約九百萬賣り四外銀行殊に正金圓六月七十一兩四分三七月七十一兩十六分の十五磅六月五志七片丁度見當買つた

◇上海標金

寄付	三五三兩三
高値	三五三兩三
安値	三五〇兩九
大引	三五一兩〇

爲替相場（二十日正午）

◇正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀賣）	一〇一圓五
同十五日買（同）	一〇一圓五
同	一〇一圓五
上海向參着賣（銀賣）	七二兩九
倫敦向電信賣（銀賣）	二志〇片八分一
同二ケ月買（同）	二志〇片八分五

◇正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	一志一〇片〇分〇
信用付二月買（同）	一志一〇片八分一
米國向電信賣（百圓）	四五弗二分一
同九十日拂買（同）	四五弗八分五
孟買向參着賣（留）	一二八留比四分三

◇鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣	一志一〇片十六分十五
同二ケ月買	一志一〇片八分三
紐育向電信賣（金賣）	四五弗八分三
上海向電信賣（金賣）	七三兩三分一
日本向電信賣（銀賣）	一〇三圓〇〇
同	一〇〇圓五〇
同十五日買拂（同）	一〇一圓五〇

鉾蒲
（手切品商）
店商村西
西通一〇二番地電話四九三五五番
信濃町市場廿九號電話四六三五五

婦人コート
男兒オーバ
大連市伊勢町三
電話五〇八三
詮摩洋服店
春裝荷揃
○幼稚園用男子服　二三圓より七八圓まで各種
○同　女兒服　三四圓より七八圓まで各種
○紺セル　エプロンスカート（一年生用無變色）　尺六　四、八〇より　尺八　五、五〇まで　各種
○新柄ブロース（一年生用）　尺六　三、五〇より　尺八　四、五〇まで　各種
○紺セル女兒水兵形（一年生用）　尺六　八、八〇より　尺八　一〇、〇〇まで　各種
◎大人小兒各種高級既製品豐富に取揃ひました價格の勉强振りを買つて下さい
嬢ちやん坊ちやん方の御進級の日が近づきました　タクマの店は新しいスタイルの洋服が澤山揃ひました　御用命を御待ち申します
婦人洋服　兒女洋服　各兒正服

額椽と繪畫
アルバム　トランプ　エハカキ　寫眞帖
其他土産品……品揃
大連市浪速町三丁目
常盤號
御部　三河町一八
電話四五七〇・四七七六

●ノーシン　ノーシン「頭痛にノーシン」

一ッ二ッ三ッと云ふ間に齒痛が止る
今治水（コンヂスイ）
主効　◇むし齒の痛　◇齒の根の痛　◇はちしの痛　◇逆上の齒痛　◇神經性の齒痛　其他齒痛一切
本舖　東京　大阪　丹平商會藥房
二十錢　三十錢　五十錢　各藥店にあり

花環　花籠
花ばら屋花環店
大連西廣場近江町角　電話三九一〇番

葬儀部
花輪部
春秋社
大連市榮町二ノ一四
電話六〇四七番

金剛呪門 (185)

山中峰太郎作
小田富彌畫

白洲の庭

隼は捕手を引連れて、いつさんに歸つてきた。

燃えひろがつてゐた祇園の炎も、西陣方面から馳せつけた消防の手によつて、漸く消し止められ、辻々の警固も引上げて、恐怖の一夜が、朝の光と共に、平日のごとく靜まつて行つた。

佃に曳かれて行つた妖女は、吟味所へ廻され、松平定敬が、直々に調べてゐた。そこの庭さきへ、隈の木戸から入つてきた隼、振返つた佃と、顔を見合せた。

「何としても剛くな女ぢやの、其方は……」

と、定敬の聲が、高縁の上から響いた。

下の白い砂利の上に、縛しめを解かれて身動きもせずに坐つてゐる妖女、定敬を見上て、ゆつたりと言ひだした。

「言はぬと申す妾の唇を、ホヽヽ、そなたが、いかに責めようとも、取調べようとするさへ筋ちがひであらうぞえ」

「さらば、あくまで上に抗はう所存か？」

「ホヽヽ、禮をもつて遇ば、また思ひ直してもつかはさう程に、或は今、疲れて氣うといのぢや。ものを言ふさへ、嫌でならぬのぢや」

と、俄に激しく顔を振つた妖女は、さながらに權高い我が儘な姫のごとくに、狂はしく身もだえした。

今さきから詰りつゞけながら、さしもの所司代定敬も、狂はしげな妖女の吟味を、持てあまし氣味になつてる隼を、ふと見た。

「お、鷹野か！」

思はず唇をついた一語に、小夜子を救はれた謝意そのものが、定敬の聲にあふれた。

ジロリと佃が瞳を輝かした。

「ハツ、御前！」

と、兩手を前につけた隼、もの靜かに言ひだした。

「御吟味中を、恐れいりまするが火急に御意を得たう存じまする」

「何かな？」

「これなる女の身もとを、すでにお聞き取りでございませうか？」

身をくねらして振り返つた妖女、濡るばかりの横目にじッと、隼を見ると、

「ホヽヽ、小間物屋に化けてきをツた推參者か、念の入つたことよの、けふはまた、乞食すがたに、ホヽヽ」

と、さも面白げに、またも狂はしく笑ひだした。

定敬眉をひそめて、

「この様に狂態を演じをるのぢや、鷹野、この女は、自體、何者かの？」

「ハツ、少しく訊問のお許しを」

「ウム、隨意にいたせ！」

「御免を！」

と、立上つた隼、妖女の前へ歩みよると、ニンマリと微笑した。妖女は眉を逆だてゝ叫びだした。

「無禮げぢやぞ！退れ！隱密風情の者が、妾を何とする。退れ！」

「いや、隱密だから、ちと訊ねたい」

「……」

グッと顔をそむけた妖女を、眞上から見つめた隼、

「あゝこれ、御方様、會ひたうはないかな？數之助に！」

と、言ふと、妖女はハツと顔を振り向け、隼を見上た。

「會ひたくば、御前にお願ひして、この場に數之助を召連れようが……」

「待ちや！」

と、妖女は朗かに叫びだした。

「いや、一眼でも會はさうかと言ふのだ！」

「あゝそれは、眞かえ？」

「眞か僞りか、御方様のお答へ一つだ」

「と言ひやるのは？」

「いや、數之助に會はさうか？それとも、……」

「えゝ？何と？」

「それとも、常寂寺のお方に會はさうか？」

「……？」

妖女の濃い瞳が、惑はしく動いた。

と、隼、振返つて定敬に願ひ出た。

「暫く別間にて、火急に御意を得たう願ひ上まする」

映畫と演藝

モジユヒンが歐洲で甦生

「キーン」一本から弱り目にたゝり目、すつかり人氣を失墜し、香ばしからぬ作品でお茶を濁してゐた、イヴアン、モジユヒン氏は、歐洲では「カザノヴア」が圖に當つてすつかり人氣を恢復してから氣をよくしたものかスタンダールの名作「紅と黑」「帝王の副官」等の名作を連發して人氣昔日を凌ぐさうだが、目下はウーファ社に於て昔なじみの監督トルヤンスキー氏の監督で「カザノヴア」の演出者ノア、ゾロミユの演出で「怪盗マノレスク」といふ大がゝりなものを作つてゐるところが此の映畫所謂名優大家連が首を並べた珍らしい作品とあつて出來ぬうちから大分評判がよく、先づモジユヒン氏の相手役には「メトロポリス」のブリギツテ・ヘルム孃ハインリツヒゲオルグ氏及びエリツヒ・ポムマーの「歸郷」で賣り込みアメリカくんだりまで招聘されたデータ・パルロー孃などの外カメラはカール・ホフマン・セツトには「メトロポリス」や「ニーベルンゲン」のセツトを作つたエリツヒ、ケトルフート、ワルターローリツヒ兩氏が當つてゐるといふ素晴らしいもの、此の程スウイズのサンモリッツでロケーションを行ひ前景氣も素晴らしくよい

三日目の大藏

歌舞伎座の三日目も相變らず滿員、呑海の自作親心のつゞきはあまり他の人には聞かぬ讀物人情を寫す處長くのばす節たしかに獨流の他に味はへぬよい處が有る數島大藏の養子分となり親子會と銘打つて何處までもやつたらば近い内に大家となれる請合

數島大藏の天の屋義心談正に日本一死んだ雲右衛門を何處となく忍ばせる點が有る會話は一流の歌舞伎俳優にでも聞かれぬしぶみが有る後席の劍士三郎のつゞきは前席とは全然違つた細心な語り口二様にも三様にも節調を使ひ分ける處は最近の浪界には見られない名人である

京山小圓孃 女流浪曲團

近來大阪を中心に到る處引張り合ひの人氣を呼んで若手女流の日本一と折紙を附けられてゐる京山小圓孃が近く來演することになつた小圓孃は名人藝と言はれた京山小圓の養女で小圓節の妙味を充分に發揮すると尚一行の女流は大立物の攝津辨天を初め美人連の花形揃であると

マキノ實演隊 大劇は今夜限

十四日から大劇に開演中の高木新平一黨とマキノ花形軍の實演は連日大入滿員で好評を博し殊に目下上演中の「歸つて來た英雄」で高木新平は針金渡りの冒險を演じて愈々鳥人振りを發揮してゐるが、今夜限りで大連劇場を打揚げることに決定した、尚一行は廿一二兩日間沙河口、廿三四兩日間旅順昭和園で開演後沿線興行に向ふ筈である

「大學の花形」協和會館で上映

今廿日午後七時から滿鐵協和會館に於て演藝館主催で優秀映畫封切會を催しワーナー映畫リンテンテン主演「咆哮する猛者」コロンビア映畫ベンタービン主演ポーリンギヤロン孃助演「大學の花形」及び番外として「無理矢理空中征服」を上映、會費は一般八十錢社員六十錢小人四十錢であると

今夜で高木新平一黨は大劇を打揚げるがそのうちの女優連は▲明二十一日から演藝館で目下上映中のマキノ映畫「アラビヤの唄」のプロローグと挨拶をいよいよする筈で實演と異つた興味でファンから大いに期待されてゐる▲小泉カボチヤの來演は來る廿八日初日の筈であつたが▲最近諸口十九の愉快劇の來連とぶつかつてどちらが先になるか兩三日中に決定する筈▲明日から四日間溫習會がつゞいて催される▲期待された割合に景氣なく過ぎた三月の大連映畫界も月末から四月はどうやら賑はひそう▲來週は「モンパリー」「彼と人生」「日本橋」の三つが華々しい一戰を演ずる

ヴアイオリン ソプラノ 大演奏會
出演者 音樂學校助教授 田中英太郎氏 田中宣子女史
日時 來る廿八日午後七時半から
會場 滿鐵協和會館に於て
會費 一般二圓五十錢學生一圓（社員及本紙讀者二割引滿鐵音樂會員半額）
主催 滿鐵音樂會
後援 滿洲日報社

時代劇大会
三月廿一日より三月廿七日まで 入場料金三十錢
面妖冉臺裏 監督 曾根純三 主演 松尾文人 助演 杉狂兒、市川市丸 鳥羽惠美子
如何なる世、如何なる處にも人生の争覇は絶ぬ…大江戸歌舞伎の爛熟期少年俳優が涙と血に彩る大運命悲詩
江戸 双時傳 主演 森野五郎 松林清三郎
原作脚色 入尋不二氏 大江戸の華、火事の夜に織り出される奇想劇、燕返し惣太の悽腕、劍客白鞘範兵衛の快刀
漂泊の劍士 監督 下村健二 第一回作品 谷崎十郎主演
第二回 河合映畫實物宣傳週間
[illegible]館
十八日より（名畫破格料金）特別大興行
現代喜劇 鵜の目鷹の目 全卷 吉谷久雄 浪花友子 主演
時代劇 阪妻プロ 安宅橋供養 全卷 森靜子 梅若禮三郎 主演
現代劇 婦女界連載大好評の 愛人 全十卷 栗島すみ子、山内光、奈良眞養 島田嘉七、日夏百合繪、東榮子 オールスター
次週は傳明の大映畫彼と人生十五卷
帝國館
二十日より公開 十週年記念第二回提供
帝キネ一九二九年度三大作品の一 三人吉三 前篇十卷
和尚吉三……尾上紋十郎 お坊吉三……松本田三郎 お孃吉三……中村小福
今滿都流行のジヤズ小唄映畫 アラビヤの唄 マキノ智子主演 津村博、荒木忍共演
マキノ省三總指導 人形使ひ 澤田敬之助、櫻木梅子主演
演藝館
拾八日より晝夜二回 特作品週間
日活時代劇 高杉晉作 松本泰輔主演
現代特作映畫 阿部豐監督 週間朝日所載 近代女性解剖詩 近代クレオパトラ 岡田時彦・三升豐 入江たか子・佐久間妙子 主演
パラマウント社特作 お馴染の抱腹絶倒篇 喜劇 女難の卷 ウォーレス・ビアリー君、レイモンド・ハットン君大脫線
浪速館

肺病肋膜藥
官許 オカデン錠 うなぎ、にんにく、漢散藥各種黑燒
オカデン錠はエネルギー（精力）を主藥として製劑し亦エネルギーは肺患者の最も重要であつて假に醫藥と共に併用しても別に差支へなく短時日の内服のみで盜汗及喀痰を直に減じ迅速なる殺菌力の偉大を覺え故に體溫は平熱に降下し自然と食慾を増し患者は日に日に輕快となる此の食慾の増進はオカデン錠の特質にして初期に於て數十日重患者數ケ月服藥あれば全治請合なり萬一特効なき節は御返金又は御買上高に依り無代進呈
本舗熊本縣玉名郡鍋村
大連市信濃町一二八 岡本製藥部出張所

圖案
[illegible]
大連圖案社 大連市岩代町八 西廣場下右橫道 呼出し電話七〇六九

毛皮 鞣、染色、手入保存
大連北崗子三 合資會社 豐田洋行皮革部 電話五五八一

古印牌香烟
プレミヤー
品質抜群

MB-Ψ This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd.

●受驗！……頭痛？……ノーシン!!……合格!!!

トリスソース
このソース 濃いソース 濃いには戀の味があり 甘味のなかにある辛味 辛味のなかにある甘味 甘味辛味がもつれて出來たトリスソースのほどのよさ

濕布より便利安全 效果は濕布に優る
使用法簡便、適度の溫感を伴ふて長時間有効（十二―二十四時間）患者の苦痛と不安を減じ、看護者の手數を省き得られ、且つ「カブレ」汗疹等の不快なる副作用なし
肺炎、氣管支カタル、肋膜炎、耳下腺炎、扁桃腺炎、咽喉カタル、ロイマチス、齒痛、神經痛、打撲痛、肩凝、腰痛、月經痛、盲腸炎等に應用し効果確實、現代の理學的療法なり。
「エキシカを塗布すれば患部は直に爽快を感じ、疼痛及不快感を輕減す。」
「胸部の疾患に於ては呼吸困難を緩和し且つ安靜ならしめ、よく熱を下降せしむ。」
100瓦 150瓦 250瓦 500瓦 1000瓦
各地知名藥店に販賣
エキシカ説明書 文獻贈呈
エキシカ 消炎鎮痛劑
元賣捌 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町四
N. 166

満洲日報

満蒙日本人紳士録
（附　満蒙銀行會社要覧）

豫約募集

締切　本月末

果然！申込殺到
各家庭必備の記録的大出版

本書は満蒙言論界の最大權威たる満洲日報社が同胞社會に有する絶大なる信用と各地に有する機關とを以て蒐集したる適確なる資料に依り編纂したものであります。即ち昭和四年三月現在の満蒙日本人中の有識有産階級

三千餘名の經歴と其家庭

に關する詳細なる記述を秩序正しく掲載せる一種の人事興信録であります。之に附するに銀行會社要覧を以てした本書の内容は未曾有の盛觀であります。—社交上

知友の項目を繙く興味や

職務上關係者の人物を知る利益、事務上對手方の事情を明かにする等々、本書の實用的價値は多大であります。

大連　満洲日報社　發行

菊判總クロース上製約九百頁
豫約　一部につき　**金五圓**
豫約期限後は定價七圓を嚴守

最低廉の價格を以て成るべく廣く備付けられ利用さるゝやう豫約出版とし、豫約以外の殘本は極めて少くする事としましたから、豫約期限後多數の申込みある場合之に應じ得られぬ事もありませう。仍て此一本を備へられんとする方は

即刻豫約を御申込下さい

製本内容見本は本社及び各地の本社支社支局に備付けてありますから御一覽下さい。本書の豫約募集以來未だ旬日ならざるに

各方面の申込み殺到して

今や一家庭一團體一部の理想を實現せんとして居ります。

豫約は前金不要
ハガキで大連満洲日報社へ

凸版と銅版は　久保田寫眞製版所　大連武藏町六六　電八六三一番

大阪高等學校教授文學士　山内二郎著

中古文學選釋

東京神田今川小路　金刺書店　振替東京八四三三番

菊判布裝三八〇頁　正價　送料

新刊　我が中古の文學を研究し其の言語に親しまんとする人々は、まづ本書によつて基礎知識を養はねばならない。竹取物語、伊勢物語、土佐日記、枕草紙、源氏物語を主材とし大夫の名篇を選んで詳細なる註釋と逐次的で適切のよい口語譯となほ各書の解説等を述べてあり、附圖までも添ふ。中古文學の入門として恐らく本書の右に出るものはあるまい。

著者	書名	版	體裁	定價
古谷金逸著	近代國文の解釋及着眼點	受驗用	三六判布裝五五八頁	正價貳圓　送料十八錢
山根菖園著	問題解説國文法講義	第五版	四六判布裝四七〇頁	正價壹圓五拾錢　送料十八錢
杉山孚富著	漢文故事熟語集成	第三版	四六判布裝九三〇頁	正價壹圓五拾錢　送料十八錢
池田芦洲著	唐詩選詳解講義	第七版	袖珍判布裝八七〇頁	正價貳圓五拾錢　送料十八錢
久保天隨著	菜根譚詳解講義	第九版	袖珍判布裝五六〇頁	正價壹圓八拾錢　送料十八錢

福島正明氏編著

満洲　警察官受驗要覽

四六判五百八十頁　定價一圓五十錢　送料八錢

本書は關東廳に於て施行せらるゝ各種の試驗問題を網羅採録せるものにして啻に警察官のみならず一般受驗者の好參考資料として好評を博しつゝあり

關東廳警察官練習所支那語講師　渡會貞輔先生註解　關東廳飜譯官　中島比多吉先生校閲

關東廳　満鐵　支那語獎勵試驗問題集

四六判四百拾頁　定價二圓八十錢　送料六錢

關東廳と満鐵との支那語獎勵試驗問題を明治四十四年より昭和二年五月迄收録して之に一問一題毎に懇切に註解詳説せるものなり斯學研究者及受驗者の絶好資料なり

發兌　大阪屋號書店
大連市浪速町　電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番
賣捌所　全満各地書店
（本店）東京（支店）京城、奉天、旅順

建築—設計—監督
構造—計算—鑑定
宗像建築事務所　工學士　宗像主一
大連市播磨町六七　電話三四九五番

加藤三郎譯補

ハーバート・フーヴァー

フーヴァアとは　どんな人か？

田舎鍛冶の子と生れ幼にして孤となり流離顛沛新聞の配達、洗濯の取次、坑夫等々あらゆる艱難と戰ひ遂に大統領となつた氏の傳記こそは現代第一等の青年の立志傳であるばかりでなく、産業界浪費征伐の一大記録であり、又實に世界大戰の側面史である。且つ米國政治組織の説明書である、國家民衆の爲には常に一身の犧牲を顧みず、世界人道の爲には國家を超越せる彼の英雄的行動は我等の三嘆措く能ざる所、今や彼れ廟堂に立つて經濟論を行はんとす、列國が彼の施設にその視聽を集中せる故なしとせず、此の時に當り本書の刊行を見る、我國民最大の關心事として政治家、實業家、教育家、宗教家、學者學生、官公吏、職工手代等有ゆる諸君に本書の一讀を薦む。

内容目次　第一章フーヴァーの家系　第二章慈母を失ふ迄の幼少時代　第三章兄妹離散　第四章ハーバート二度目の流轉　第五章スタンフォード大學　第六章大學生時代　第七章大學卒業後の徒弟時代　第八章濠洲に於ける經驗　第九章支那に於ける生活　第十章鑛業技師の看板を掲ぐ　第十一章世界を股に東奔北馳　第十二章フーヴァーの特性　第十三章私利を抛つて公生涯に入る動機　第十四、十五、十六章白耳義救濟會々頭時代（其一、二、三）　第十七章米國參戰當時のフーヴァー　第十八章合衆國食糧統監時代　第十九、二十、二十一章休戰後再度の歐洲救恤（其一、二、三）　第二十二章比較的閑散時代　第二十三、二十四、二十五章商務長官時代（其一、二、三）

最新刊　四六判四一四頁　寫眞八葉挿入　定價壹圓　送料二十錢

東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二二番　改造社

有川治助著　ヘンリ・フォード　人及びその事業　（忽五十二版）　定價壹圓　送料十八錢

寺島實博氏名著

好評四版出來

千葉縣種畜場長　山根直正先生著閲

必らず成功する　三定式養鷄法

菊判洋裝二百四十頁　定價一圓五十錢　送料金十二錢　（質問券添附）

著者は十數年來養鷄が好きで斯界の獨特の技術は、斯界の權威と認められ、本書に依つて成功せり。各方面より賞讃と禮狀山の如し是非一讀あらん事を薦む。

養鷄秘術　雛の育て方

四六版函入口繪十數葉　定價金一圓廿錢　送料金十錢

養鷄成功の基點は雛を健全に育つるにあり著者十數年の體驗を以て著述したもの云ふ何べく養鷄家の寶典を多數に挿入し平易に判り易く誰にも會得するを得

發兌　東京市下谷區坂本町三丁目　振替東京四六〇一九番　博進堂書店

ピアノ

修理　調律

大連樂鈴舍
聖德街五丁目二十三番地

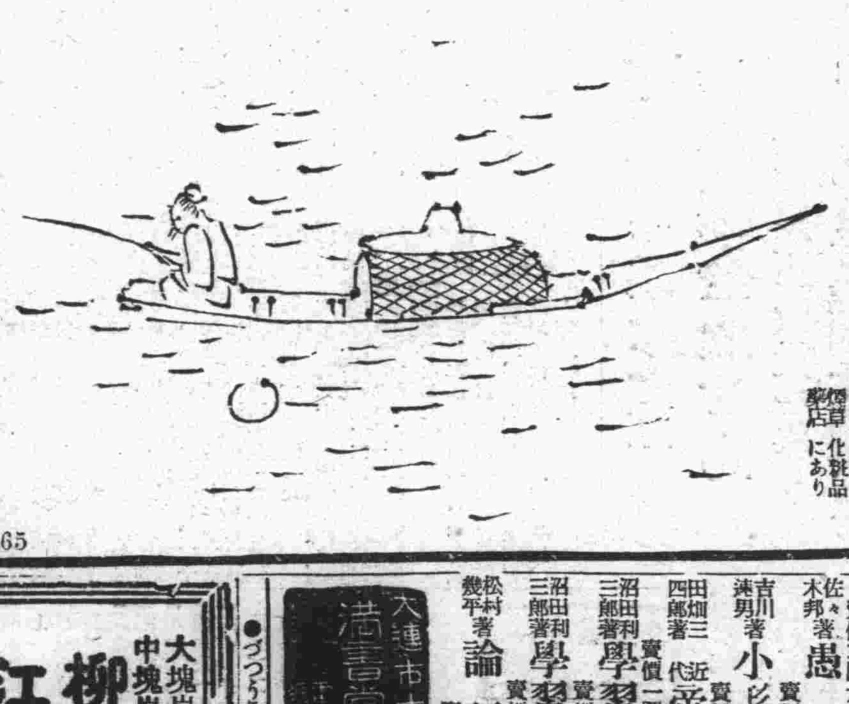
大連音樂學校　旅順師範學堂　專任調律師　細井三二

調律料市内一回五圓

バタコのみの

歯磨スモカ

煙草を喫むに非んば歯針を用ふるも可なれど歯を美しくせんとにはスモカを用ひざる可らず



265

化粧品店にあり　煙草

最新刊

著者	書名	定價・送料
板倉次郎著	洋人の日本採訪年表	實價二圓十錢送料十錢
室伏高信著	アメリカ	實價一圓六十八錢送料八錢
服部静哉著	新考現代文選自作式四段式範解釋	實價一圓五十七錢送料十錢
森口多里著	美術概論	實價二圓六十二錢送料八錢
太田利一著	農村社會に於ける主要問題	實價八十四錢送料四錢
中山文一著	蔬菜栽培要訣	實價一圓五錢送料六錢
藤村作著	徒然草	實價二圓十參送料十錢
浪六著	裸體の人間	實價一圓卅六錢送料十九錢
ア・ラアチ・エーエフ著	壞滅	實價七十三錢送料六錢
日本國民保健會著	スポーツと識の常健康法	實價二圓九十四錢送料二十二錢
佐々木邦著	愚弟賢兄	實價二圓十錢送料十錢
吉川速男著	小型寫眞術上卷活動	實價二圓十錢送料八錢
田畑三四郎著	近代帝國主義と其侵略	實價一圓六十八錢送料八錢
沼田利三郎著	學習指導史成長への國（五年）	實價三十七錢送料六錢
沼田利三郎著	學習指導史成長への國（六年）	實價三十七錢送料四錢
松村幾平著	論語解釋全	實價四十錢送料二錢

最新刊

著者	書名	定價・送料
木村増太郎著	支那財政論	實價六圓八十二錢送料三十六錢
矢野峰人著	改訂近代英文學史	實價三圓九十九錢送料三十六錢
田中貢著	日本工業政策	實價二圓八十四錢送料十八錢
田中貢著	繭生糸の將來	實價二圓六十二錢送料十八錢
高橋龜吉著	明治大正産業發達史	實價六圓三十錢送料三十六錢
森口繁治著	憲政の原理と其運用	實價三圓六十七錢送料三十六錢
河野通勢著	感想集運命の愛	實價一圓八十九錢送料八錢
高濱三郎著	早稻田物語	實價一圓五十七錢送料六錢
經濟批判會著	ルカ・ウア經濟世界年報	實價一圓五錢送料六錢
小林鶯里著	基督の一生	實價一圓二十六錢送料八錢
市村羽左衛門著	歐米歌舞伎紀行	實價一圓五十七錢送料六錢
各大學專門學校	入學試驗問題集昭和三年	實價一圓五錢送料四錢
古莊國雄著	蔣介石	實價五十二錢送料四錢
並木信政著	ポケット顧問書式便覽	實價一圓六十八錢送料六錢
杉本貞一著	ラグビーの解説	實價二十一錢送料四錢
秋間保郎著	科學玩具の作り方電氣	實價一圓五十七錢送料六錢
稻畑勝太郎著	歐亞に使して	實價二圓十錢送料十二錢
高島華宵著	華宵抒情畫集第二輯	實價一圓二十六錢送料六錢

大連市大山通　満書堂書籍部

大連市浪速町　大阪屋號書店

●ごつらに！ノーシン●

大塊炭　中塊炭

柳江無煙炭

大塊炭市内配達共一噸十六圓五十錢
中塊炭　十五圓

大連市近江町二番地　德和公司　電話六一八一番

自轉車界の權威

A號ナイト　B號ナイト　ケンネット號　キット號　ベーリス號

大連山縣通　田村商會本店　電話三九〇七、六二五二番
支店　旅順乃木町　電話五一〇番　沙河口大正通　電話九三九七番　奉天宇治町　電話一四九〇番

白崇禧氏が變名して突如大連にやつて來た
支那要人を歴訪して直に赴滬
北方時局に重大影響あるか

湖南事件以來或は病氣のため入院せりとか或は上海に逃れたとか最近に至つては竊かに北平を出で百泉に至り馮玉祥氏と會見した上漢口に歸つて第四集團軍總司令部で軍事會議を開いてゐる等其行動と所在とを重視されてゐた白崇禧氏は、突如十八日入港の天津丸で假名を用ひて天津よりひそかに來連し某所に一泊の上支那側要人某々人等と會見の上十九日出帆の大連丸で上海に向つた、氏が月餘に及んで其所在を晦ましつゝ斯く突然大連に現はれ更に上海に向つたことは南方に於ける時局と重要な關係があることは勿論であるが、張宗昌氏等共和大同盟一派の活動と相俟つて北方の局面にも相當重大なる影響を齎すものとして重視されてゐる【寫眞は白氏】

蔣氏烈火の如く憤る

【上海廿日發電】蔣介石氏は昨日武漢派各師長宛最後通牒を送り同時に言論封鎖の一部を解禁して右最後通牒の發表を許したので支那言論界は今朝より俄然戰爭に關する豫測記事を掲載し始めた、昨朝十一時蔣介石氏が胡宗鐸、羅文幹氏等より胡漢民、李濟琛氏宛の電報を發見したのは蔣氏の命に依り電報檢閲中の交通部員が發見重大事なりと蔣介石氏に報告したもので蔣氏は右電報を一讀するや烈火の如く怒り緊急手段として軍事會議を招集し最後通牒を發するに至つたものである

肝腎の區制案は一語も論ぜず散會
民政黨が騷擾を極めて
二十日の衆議院本會議

【東京二十日發電】問題の區制案から愈頭上程される衆議院本會議は、議會掉尾の緊張味を以て本日午後一時五十五分開會、勝頭川原議長 本日は重要法案の會議でありますから努めて靜肅に願ひ度い、就ては政友會の青木原兩君民政黨の山田、岡本、工藤君第一控室の龜井、奧村君新黨の寺田君の各交渉委員外は議長の許可なくして壇上に上るを禁じます と警告する、早くも民政黨席より反對の聲起り足踏み鳴らし卓を叩いて一齊に喧騷す、議長此の間に日程に入る旨を宣し原惣兵衞氏提出の動議を讀み上んとするも民政黨側之れを阻止して議長遂に着席す、續いて議長は三度發言せんとするも民政側益々騷ぎ立てゝ沈默せしめ遂に議長は喧騷裡に何事かを宣告して二時廿五分休憩となる、此の時原惣兵衞氏(政)發言を許され守衞に守られて登壇、政友會の動議封鎖動議

衆議院議員選擧法中改正法律案の議事終了まで委員長報告、討論、討論終結直に第三讀會又は第三讀會を開くの動議、記名投票の要求、可否決の宣告に對する異議中立の外議員の一切の動議、發言を許さず、本案に對する討論は發言者每に三十分以內に限る、修正案の提出は第二讀會開會と同時に直に提出し其の趣旨辯明を省略すること、修正案數個ある時は之を一括して採決すること、修正案中原案と同

一ケ所ある時は原案につき採決すべきに依り其の點を除くこと右は討論を用ひず採決すべしと述べ立つるや民政黨は總出で速記臺を取卷き大勢を上げて妨害し、原氏は民政の喊聲の際を見ては一言づゝ發言する、此の時民政黨の桝谷寅吉氏は原氏の草稿を奪つて八つ裂きにし演壇に腰を卸し腕を組んで妨害し守衞に突き落される、尾崎行雄、安部磯雄兩氏は議長席に駈けつけて注意すれば議長漸く金鈴を振つて靜肅を求めるも聞かず、議長再び金鈴を振り午後四時

三十一分遂に二度目の休憩となる休憩中に正副議長は本會議再開後圓滿に議事進行を圖るため民政黨委員と協議したるも纏まらず、清瀨副議長は原氏の動議を撤回すると共に民政黨の之に對する動議をも撤回して此のまゝ議事を進め明二十一日に繼續することゝしては如何と提議したるも、民政黨は前日の約束を楯に之を承知せず物別れとなつて休憩前のまゝ再開に決し、後八時三十五分振鈴と共に各派入場する、民政黨早くも卓を叩いて騷ぐ內に川原議長着席、何事か讀み立てるも民政黨速記臺を圍んで速記を妨げる、此の間に川原議長朗讀を終れば民政の騷擾はますく甚だしく議長三度振鈴した後八時四十七分休憩を宣す、民政は今度は政府委員席の秋田次官に迫らんとして阻止されいづれも議席に歸つて政友と惡罵を交換して再開を待つ

四回休憩

午後十時五十分四度開會、民政黨は例に依つて騷ぎ出す 川原議長 之より開會と大聲に宣告すれば今度は議場に徹底したが、民政黨からは又復速記臺に騷擾部隊を送つて入り代り立ち代り議長席に肉薄して議長と何事かを交渉する、議長は此の喧騷擾亂裡に沈默を守ること廿五分後十一時十六分四度目の休憩を宣す

本日は特に開會
午後一時から

午後十一時三十五分五度開會するも既に十二時に近く議事進行の餘裕なく、而も民政側は飽くまで騷擾を續けて議長の發言さへ出來ぬ有樣に肝腎の區制案は遂に全く本日議場に一語も論ぜられるところなくして止み、議長は十一時四十分明廿一日は午後一時より特に開會の旨を報告して散會を宣す

兩派の對策

【東京廿日發電】衆議院本會議は民政黨の暴動的議事妨害で再度休憩されたが、右につき政友會側は幹部會、代議士會を開き
民政黨の議事妨害は議長の公務執行妨害罪を構成し議員の發言妨害であり騷擾罪と見做し、此の上議事進行を可能ならしめるためには司法權の發動に俟つ外なしとし名川侃市氏其他をして手續に當らせ、且つ議長よりは再開後暴行の最も甚だしかつた議員を今後出席せしめざる旨宣告せしめること
に決し新黨倶樂部にも其の旨通告したが、之に對し民政黨は休憩後速記錄を調査したところ議長は開會を宣して居らず從つて速記錄にも載つて居ないことが明かとなつたから、開會前である以上政友會の云ふ如く職務執行妨害懲罰問題等は問題にならぬとして飽くまで速記錄を楯に政友會に對抗するに決し更に幹部會の結果議長に左記警告を發した

政友會は開會前原惣兵衞氏を登壇せしめ數十人の代議士を以て其身邊を圍み壇上を占領して議事を進行せしめんとすと聞く、斯くの如きは議員を益々刺戟して紛擾を激甚ならしむべく議長は斷じて之を許すべからず

民政黨議員取調開始
檢事出張して

【東京特電二十日發】東京地方檢事局松坂次席檢事は政友會側の提出した民政黨議員四十五名に對する告發にもとづいて、二十日午後九時十分衆議院議長室に川原議長を訪問して正式取調を開始し當時の議場の模樣を詳細聽取した

區制案に絕對反對
武藤氏語る

【東京二十日發電】二十日衆議院本會議勞頭端なくも問題を惹起した區制案に對する政友會の發言封じの動議に對し、從來沈默を守つてゐた實業同志會武藤山治氏は絕對反對を表明したが、武藤氏は語る
區制案に對しては再三政府及び與黨に對し民政黨は勿論少數黨の意見をも汲んで區制を作るよう抗議的進言したが一向聞き入れて吳れなかつた、又本案が本會議に上程されたら少なくも二日間は討論をなすよう申入れたにかゝはらず立憲政治を破壞する如き動議を提出した以上默つて居られないから反對演說を述べるはずである、實同が少數なりと云へ自分が演說すれば貴族院に幾等か反映することを期待してゐる

自作農法案委員附託となる
廿日の貴族院本會議

【東京二十日發電】貴族院本會議續き=次いで日程に入り
一、自作農創設維持助成金特別會計法案(政府提出、衆議院送附)
山本農相の說明後
小一郎氏(公正) 本案成立に際し內閣內に暗鬪あり、大藏、農林兩當局間に感情上の衝突ありしため本案提出の遲れたるは見苦しい、其のため本案の運命を危うからしむると內閣の內情を難詰するや議長より注意されるも顧みずために發言中止、議事遂行につき添田壽一氏(同成)から「議長の命には從ふべきで議事進行に支障を來す」とたしなめ、次に
小畑大太郎男(公正) 何故重大なる案の提出が遲れたか、本案によつて年々二千萬圓を損失するといふが如何、本案よりも小作法を施行すべきである、米穀政策の確立なくて本案の目的は達し難い
山本農相 故意に遲れしものでなく種々の意見ありしと衆議院の審議の都合に因る、又本案は五分の利子にて預金部より借入れそれを六分五厘で貸すのみであるから國庫に損失を來すことはない、米穀政策は現在米穀法も

あるから政策が立つて居ないとは云へない、又小作法は施行せねば本案の効果薄しとは思へない
小畑男 本案に依る年賦金の利子が高過ぎると思ふが如何
山本農相 安くすることは同感なるも實際問題として不可なり、年限延長は基礎を固くするもので外國には九十年のものがある
藤澤利喜太郎氏(純無) 歐洲戰のため長期貸借は通貨の關係より危險とされてゐる、斯く長期にすることは土地對策を過ることになる、斯く長期としたのは簡易保險金が三分五厘以下に借れぬためではないか、本案を出し直す意思なきか
山本農相 通貨に變化あるとしても償還に窮することはあるまい
年限長きは基礎を固める上で已むを得ない
藤澤氏質問を重ね、次に志水小一郎氏と山本農相の間に問答あり、質問を終り政府に好意を有せざる渡邊千冬子を委員長とする肥料管理委員に併託零時十五分休憩

審議未了の意を政府に通ず
十九日に渡邊委員長から
見込のない自作農案

【東京廿日發電】政府は自作農法案が貴族院に於て獨立の委員會に附託されんことを希望し德川議長に其の旨を通してゐたが、既に各派には渡邊千冬子を委員長とする肥料管理法委員會に附託するとに意嚮が一致してゐたゝめ、議長は之れを拒絕して同案を肥料委員會に附託した、渡邊委員長は已に十九日委員會で肥料管理法案は會期中に審議を完了し難しとの意を政府に通じて居り、自作農法案は殆ど成立の見込なきものと見らるゝに至つた

限月延長案多數を以て通過

午後二時五分再開
一、日本興業銀行法中改正法律案
一、造幣局特別會計法中改正法律案
何れも委員附託
一、昭和二年第一豫備金支出の件外七件の承諾を求むる件を一括上程大口次官の說明ありて質問に入り
長尾元太郎氏(同成) 三師團動員の結果全支那に於ける排日を招來したが國內に於ては此の動員下令のため三師管下に於ては折柄の農繁期に際し一家の中心たる豫後備員を失ひ大迷惑を蒙つた、外務大臣は斯の動員の結果外交上に支障を來さざりしものと信ずるや
白川陸相 當時は是非戰時編成一師團の出征を要すと判斷された若し豫後備兵を召集せねば四個師團より集めねばならず已むを得なかつた、途中の除隊も已むを得なかつた、出兵費を議會に提出しなかつた理由は五月四日を以て濟南の軍事行動は大體終了したと思つてゐたところ七日突如六師團長より蔣介石に最後通牒を發したと報告あり、八日閣議の決定を待ち九日動員令を發したものである
小川鐵相 政府に於ては山東出兵が決して各國の疑惑を買つたとは思はぬ、又之が排日の原因となつたとも思はぬ
長尾氏更に小川鐵相の答辯を駁して質問を終り十案一括委員附託、此の時議場は定員數を缺ぎ德川議長休憩を宣す、時に午後二時四十七分、午後三時三十分再會
一、大正十四年法律第二十九號中改正法律案
一、山口縣々營軌道、筑後軌道會社所屬軌道補償のため公債發行に關する法律案
一、蠶糸業法中改正法律案
一、鐵道會計法中改正法律案
一、糸價安定融資補償法律案
一、臺灣事業公債法中改正法律案
一、健康保險特別會計法中改正法律
一、工場法律案
いづれも委員長報告通り可決確定
一、取引所法中改正法律案
一、信託法中改正法律案
委員長の報告後上山滿之進氏の質問に對し中橋商相 本案改正につき政府と
と限月延長に關する政府の意向を明示するを避けて漸く討論に入り上山滿之進氏(無所) 限月を二月に變更して以來僅か四年今俄に

三月に復歸する理由はない、本案は投機の機會を多からしめる以外何等の目的なし
奧平昌恭男(研究) 大正十一年限月短縮當時と今日とは經濟界の狀態が甚だしく異なつてゐる、限月延長は今日經濟界の沈衰を救ふために必要なり
志村源太郎氏(研究) 明治三十六年平田伯が農商務大臣時代限月短縮を圖つて成らず、平田農相は挂冠した、爾來國民の輿論は限月短縮に一致した、斯くて大正十一年に至つて短縮が實現された
として反對論を述べ討論を終り第二讀會に入り、引續き第三讀會を開き多數を以て原案通り可決確定
一、信託業法中改正法律案
可決確定
一、貴族院規則中改正の動議
石渡敏一氏(交友) 皇族席を除き其の他の議員の議席を議長一任の下に新に定め度いと思ふと說明し、志水小一郎氏と石渡氏との間に應答ありて可決、次で請願十九件を議決し六時五十分散會

五十四名の民政議員を告發
政友と新黨聯合して

【東京二十日發電】政友會及び新黨倶樂部は聯合して二十日衆議院本會議再開當時の民政黨議員四十二名を相手取り東京地方檢事局に正式告發を行つた、被告發者氏名左の如し
桝谷寅吉、松田相治、纐纈木桂吉、森田茂、鈴木富士彌、小川鄉太郎、武富濟、池田敬八、小山谷藏、小峯滿男、岡本幹輔、栗原彥三郎、工藤鐵男、野中徹也、小俣政一、牧山耕藏、原夫次郎、山田毅一、岸衞、岡本實太郎、山崎傳之助、高木益太郎、岡崎久次郎、臼田久內、田中養達、本田英作、深水清、中野正剛、川崎克、高橋守平、戶澤民十郎、小檜三四郎、山本厚三、俵孫一、小泉又次郎、小山倉之助、佐藤與一、松田竹千代、小久江美代吉、澤本與一、戶田由美、清水留三郎、
前記四十二名の行爲は暴力行爲取締法第一條、刑法第九十五條に該當す

【東京廿日發電】政府は廿日正午院內に臨時閣議を開き兩稅委議案外重要法案の貴族院に於ける情勢につき懇談したが、米穀法改正案以外は全部審議未了の形勢にあり選擧區制案が今日中に貴族院に送附し得るとするも議員提出案を政府案に先だちて審議を求めかねる點もあり、此の際焦慮しても仕方がないから尚形勢を注視し、二十三四日頃に至り貴族院が故意に審議を遲延する事が見へた場合は最後の決意をするに決した

【東京特電二十日發】政友會は暴行民政黨議員四十二名の告發に引續き午後九時左記十二名に對し追加告發をなした
平川松太郎、田中萬逸、海野數馬、山邊常重、石塚三郎、紫安新九郎、坂田高太郎、村上國吉、瀨川光行、松村謙三、林平馬、上塚門次郎

鐵道問題其他を林總領事ら協議
政府の態度如何では
林總領事退職を決意

二十二日午後二時四十分奉天發家族同伴上京するに決定せる林奉天總領事は十九日目下滯奉中の三浦關東廳外事課長、齋藤滿鐵理事、伊藤陽託等と共に滿蒙鐵道問題、商租權問題等について協議するところあつたが、同總領事は上京後右問題に關し滯京中の木下關東長官、神田同內務局長並に山本、松岡正副社長と懇談のうへ政府當局の斷乎たる態度に出んことを要請するといふが、結果如何によつては退職をも辭せぬ覺悟であると

共和大同盟の正體
五色旗飜る山東を訪ねて
【二】 武田南陽

山東製のドンキホーテ張宗昌氏が六尺有餘の巨軀に更に「中華民國共和大同盟軍第三方面統帥義威上將軍」てふあしびきのながくしよの肩書をつけ五族共和の五色旗を山東の一角龍口に押たてたは二月二十日であつたとにかく氏は文字通り敗軍の將であつて齋東を棄てこのかた再起どころか珍らしくも金に愛着をもたぬ性格と二流の獸々羅遊びから餘生を送ることさへ側近の一部の人たちからは案じられてゐたのであつた、したがつて世の中は今度の再起など一部野心家から擔がれたことも知らずに空中樓閣を描く夢物語りのやうにむしろ冷笑の眼を以て見たものである、既に二旬を經た今日と雖もまだく政治問題として新聞に「四段拔き」扱ひされるほどに至つてゐない、現在の新聞記者に與へてゐるに過ぎない、だが本人が眞劍であるは勿論「支那の戰局」は斯うしたドンキホーテ式な投石が案外大きな波紋を描いた例しは少くない─歐洲の大戰だつて一發の拳銃彈によつて火蓋が切られたやうに─これを頭から見くびつてかゝることは「支那の動きを見る人」に許されないことであらねばならぬ。

◇

龍口上陸後、芝崇の鄒珍年との間にもちあがつた緋緯は第一電報がなく文明的に孤島のやうな環境に在る山東のことではあり更に支那一流の「文戰」で一も宣傳二も宣傳─「張宗昌は身を以て逃れ目下大連に潛伏中」とか「松岡滿鐵副社長が一味だ」とか言つたやうな大與太が亂れ飛ぶ支那の新聞の報道では如何に之を割引したとて「つじつまの合ふ筈がなく眞相とところか其片鱗だもこれを窺ふことは出來なかつた、その間獨に本社の特電によつてその一部を傳へられたが、これとて北平、青島芝罘、龍口、濟南等を綜合しては何れも眞相とまでは言ひ得ない、芝罘陷ちたるが如く陷ちざるが如く、妥協成立せしが如く決裂せるが如く我官憲─森岡芝罘領事─の談さへ眉唾もの扱ひする外ない狀態におかれてあつたのである、芝罘の陷落と否とは差したる問題ではないが張宗昌氏が自ら第三統帥と名乘る以上少くとも第一と第二との兩軍が存在せねばならずこれ等は何れに潛み何時擡頭して第三に策應するか將又第三とは無形の第一第二を實在せるもの如く見せかけての策略か、殊に共和大同盟てふ看板の實體が何ものであるかといふことは今後の動きを卜するに見逃し難きものであらう。

◇

斯うした意味から余は十五日午後八時出帆の信濃川丸に搭じて五色旗飜る登州府を志望翌朝七時、萬丈の懸崖高く旭日に美しく照り映る紅樓蓬萊閣の下に汽船から舢舨、舢舨から人の背と現在支那の縮圖のやうな乘ものて上陸した【寫眞は統帥部と衞隊司令蘇正格氏】

波斯との通商條約御批准案を可決
二十日の樞密院本會議

【東京廿日發電】樞府定例本會議は廿日午前十時三十分から宮中東溜の間に開催、倉富、平沼正副議長以下顧問官、二上書記官長、政府より田中首相兼外相以下各國務大臣其の他關係官出席、天皇陛下親臨あらせらるゝや議長開會を宣し
一、日本國とペルシヤ間の修交通商條約に關する批准の件
を上程滿場一致原案可決、陛下入御あらせられ同十時五十分散會した、この成立により日本の受る利益は種々あるが、最惠國待遇によ り印度を通じてペルシヤに入る我完成品の關稅障壁が取除かれることで、政府は本案の御下げ渡しの上は直に公使任命の手續きを取る方針であると

四月末までには吉海線全通せん
西陽迄の敷設を終り
あます處四十四公里

二月二十日より朝陽鎭双河鎭間の營業を開始した吉海鐵道は其後嚴寒を冒して鋭意路線の延長工事を進めて居たが今回双河鎭より西陽まで二十三公里の軌條敷設を終つたので三月二十日より營業區間を西陽まで延長することゝなつた、これで同線殘餘工事は僅に四十四公里餘となり遲くも四月中には全通の見込みである

金融組合理事會
關東廳に於て開催

關東廳では十八、十九の兩日に亘り別館會議室で金融組合理事會を開催したが、其內容は村落金融組合關係では貸付金及び預金の利息、金利の統一、來年度計畫等が議案となり大連、普蘭店、金州の
三組合は基礎確實となり、四年度より關東廳の補助金なくとも立ち行く事になつた爲め之が維持及び將來に於ける開拓方法を如何にすべきや等に就て意見を徵したらしく
又都市金融組合關係では一般公衆より預金を預る事の可否および貸出の際擔保とすべき有價證券の種類、金利の統一、借入金の限度、信用貸付金の限度等が議案となり不動產擔保の際は實地に就いて踏査する事、貸付の際は本人に就て精密なる調査を行ふ事その他の注意もあり、豫算通過のため助成金も貰へるので現在の大連、旅順、奉天、沙河口四ケ所の他

何れの地に新組合を設置するを適當とするか並に聯合會組織計畫に就て參考となるべき意見なども徵した模樣である

開原奉天間の特定急行料金
存續を希望

【開原特電廿日發】滿鐵では從來開原奉天間を特定區間として急行料金を三等四十錢、二等八十錢、一等一圓三十錢に減額してゐたため此の區間の十一、十二兩急行列車が大混雜を來す處から鐵道部では此の特定料金制を廢止せんとする意向があるといふので開原方面では該急行列車利用乘客數も相當にあり特定制廢止の曉は此短區間に約倍額の料金を負擔する事となり、折角の急行列車も利用者減少するであらうとの理由で存續を希望してゐる

關東廳辭令(十九日)

依願免本官 關東廳中學校教諭 傍士瀧治

人事

▲松山茂氏(海軍少將) 二十日入港はるびん丸で着連ヤマトホテル投宿
▲元松直人氏(海軍大佐) 同上
▲桑折英三郎氏(海軍中佐)同上
▲中村悟郎氏(海軍機關少佐)同上
▲羽田公司氏 (大連鐵道事務所長) 同上歸連
▲湯原和氏(前財政總長) 同上
▲張本政氏(政記公司主) 同上
▲湯淺武孫氏(三共專務) 同上
▲白川友一氏 同上
▲古澤幸吉氏 (滿鐵哈爾賓事務所長) 二十日入港の長平丸にて來連遼東ホテルに投宿
▲三浦義秋氏(關東廳外事課長) 赴奉中の處二十日朝歸任
▲源田松三氏(關東廳事務官) 臺灣、香港方面へ出張中の處十九日夜歸旅

安田稲子

▲山東製のドンキホーテが陣取つてゐる登州府とその上陸地だつた龍口との兩港は如何にも古風な港である▲船がつくと舢舨がとり卷いて上陸客を奪ひ合ふ、そして客は木の葉のやうにゆられながら送られると舢舨は汀から數十間も手前でとまつてしまふ▲すると又この舢舨を牛皮のズボンをはいた苦力が取り卷いて客を奪ひ合ふ▲客はそれから「ものゝ本にある」大井川の渡しのやうにその皮ズボンの苦力の背中に負んぶしてザブくとトベツチリをかぶりながら運ばれて岡へほりあげられる▲そこで古風な兵隊さんが姓名を尋ねたり支那人だつたら都合で裸にされるといふところである

本日廳報を添ふ

二男 進儀 豫て病氣の處本日午前八時四十分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明二十一日午後三時丹後町大連聖公會(英國領事館裏)に於て相營申候
昭和四年三月二十日
大連市光風臺七五
父 矢橋一藏
親族 一春
同

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
四月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
五月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
六月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
七月末	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇	六三〇〇
出來高	二十一車			

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二〇九五	二〇九五	二〇九五	二〇九五
六月限	二〇九五	二〇九五	二〇九五	二〇九五
七月限	二〇九五	二〇九五	二〇九五	二〇九五
八月限	二〇九五	二〇九五	二〇九五	二〇九五
出來高	一萬三千枚			

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一六二〇	一六二〇	一六二〇	一六二〇
出來高	一千五百箱			

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
四月末	三三九〇	三三九〇	三三九〇	三三九〇
五月末	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
六月末	三三三〇	三三四〇	三三三〇	三三四〇
七月末	三三五〇	三三五〇	三三五〇	三三五〇
出來高	二十一車			

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六二〇〇	六二一〇
混保大豆(裸物)	五九五〇	五九五〇
出來高	二十車	
三等大豆(袋物)	六一〇〇	六一〇〇
三等大豆(裸物)	—	—
出來高	一車	
豆粕	二〇九五	二〇九五
出來高	五千枚	
豆油	一五九〇	一五九五
出來高	一千五百箱	
高粱(上もの)	三六八〇	三六八〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇一、〇〇	一〇一、一〇	一〇〇、八五	一〇〇、八〇
出來高	七十七萬圓			

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇一、〇五	一三五、八〇	一三四、三〇
二時半	一〇一、〇五	一三五、八〇	一三四、三〇
三時半	一〇一、〇五	一三五、八〇	一三四、三〇
出來高	銀對金二萬六千圓	銀對洋五千圓	

商品

後場 出來不申

神戶特產物(二十日)

大豆現物	七五五
先物	六五〇
豆粕現物	二二九
先物	四八六
滿洲小麥	六六〇
豆油現物	二二五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	九八六〇	九八八〇
大新	八八二〇	八八四〇
鐘紡	二六九一〇	二六九四〇
鐘新	一四〇四〇	一四〇六〇
日糖	不申	七二〇〇
郵船	不申	六七四〇
東新	一五九七〇	一五九五〇

東京株式(短期)

銘柄	新東	五品
寄値	一五八一〇	二四〇
高値	一五八八〇	
安値	一五七九〇	
引値	一五八六〇	不申

大阪綿糸

限	後場寄
三月	二三五〇〇
四月	二三三九〇
五月	二三三六〇
六月	二三二五〇
七月	二三二六〇
八月	二三一九〇
九月	二三一一〇

滿洲日報

代表大會と國民黨の內訌

◇

其の第三次代表大會を機會として、國民黨政府の革命偉業は着々其の緒に就くであらうと、我國の南方心醉者より豫期されたに拘はらず、全支の各勢力代表を渾然糾合するを得ずして、纔に蔣介石氏一派のみの大會となり、之がために蔣派は代表總數の百分の七十を中央政府指名の形式を執つて代表大會を合法的のものに裝へることは、武漢派はじめ各派の憤懣をいよ〳〵強烈ならしめ、開會勞頭陛下の南京市黨部員の擾亂沙汰起るなど、折角の大會其のものすら果して圓滿の進行をなし得るか何うか頗る危まれつゝある。

◇

殊に蔣派對武漢派の軋轢は遂に決裂狀態に陷り、兩派は各武備を固うして、戰端將に開かれんとし、初め兩派の調停者たるべく一部より豫期されたる馮玉祥氏は、兩派を相抗爭せしめ、廣東左派と呼應して、虎視眈々中央進出の機會の釀成に畫策しつゝあることが明瞭となつた。更に武漢派、馮玉祥派の鼻息荒きに勢を得たる反中央各派は、所謂る九省黨部聯盟を作り、廣東に於て別個の國民黨代表大會を開き、以て南京の大會を否認せんとしつゝある。斯うなると國民黨の前途が果して何う推移するか、殆ど混沌たるものがあり南京政府の所謂る訓政時代なるものは未だ前途遼遠なるかの如き觀がある。

◇

論者或は之を國民黨の左右兩系の抗爭と見る。如何にも現中央政府は右派及中間派の聯合結成であり、左翼は全く中央より離脫して、地方黨部に其の勢力を培養しつゝあり、左派は機會ある毎に、中央政府に反抗して自らの勢力進展を企圖しては居るが、一方に於ては、武漢派の如き極右系が最も猛烈に反政府態度を示すなど、之を純然たる左右抗爭と觀るは聊か當を得て居らないと思はれる。現に南京政府の首腦者たる蔣介石氏が單に自らの勢力を維持し擴充するために、或は右派と提携し、或は左派と呼應する等、自らの主義主張の一貫せるものを見る能はずして、其の行藏が全く機會主義的であることが、這般の消息を雄辯に物語つてゐるといはねばならない。

◇

四面楚歌の裡に在つて、蔣介石氏が尚ほ自己及び自派の勢力を過信し、傲然と反抗派を威嚇しつゝある態度は勇ましい限りではあるが、我等は同氏の影が何となく薄きを加へたるものあるを感ぜずに居られない。殊に最近傳ふる處によれば、氏の腹心は、國民政府首席たる同氏を中華民國總統に推し立てんと畫策しつゝありといはれてゐる。これやがて、大總統制を復活せんとする前提に他ならずして又從來の諸勢力の沒落過程を繰返すもの、我等は自ら微苦笑を禁じ得ない。

國外に追はれる『トロツキー氏は何處へ往く』

トルコの首都に辿りついた（上）彼の悲壯な公開狀

【ハルビン特信】反對派の巨頭トロツキー氏はレニニズムをトロツキズムに變へんとする多年の政戰に敗れ、カザクスタンの首都であるアルマ、アタに流謫されてゐたが、依然その主義主張を曲げず僻遠の地に無限の思ひを天竺にはせつゝ隱密の裡に同志と再起を謀つてゐた、再起運動の尖鋭化はロシヤに於て最惡の犯罪とされてゐる反革命の罪名を背負つて國外に放逐される運命となつた、かくて「イギリスは何處へ往く」の著者である彼れは今や自ら流離の旅路に上つたが、三十年來のトロツキズムを胸中深く潛めて果して彼れはこれから何處へ往くか衆目注視の焦點となつてゐる、左記は國を追はれてトルコの首都であるスタンブールに初めて足跡を印した時のトロツキーの悲壯な公開狀の全文である。

私はロシヤの汽船「イーリッチ」號でこのスタンブールに護送された、私のこの公開狀はスタンブールで書いたものである、一部の新聞は私のスタンブール落は私の自由意思によるものだと報じてゐるが、それは事實でない、私が力に對して常にノン、レジスタンス主義でこの地に護送されたのだと獨逸、フランスの同志のいふのが眞相である

護送船 には私と家族ゲペウ（國政保安課員）以外誰れもゐなかつた、上陸した私は即刻ケマルパシヤに對し「トルコ領に入ることを餘儀なくされた」旨の書を致した、私はこの機會に於て革命、ソウエート、ボリシエヴイズム等々に對する私の態度は不變だといふことを特筆して置く、政爭と個人間の論爭は自から別個の問題である、國外追放に當り私は言語風俗習慣を知る國に行きたかつたが追ふ者は追はれる者の利害などを念慮に置かないのが普通なのだ、私は一九一六年にフランス官憲に言葉の通じないイスパニヤに追ッ拂はれたことがあるが、その當時

語學を 研究する暇もなくリベラルなマノネス政府のためにまた居住を禁じられた、私が復讐の念に燃へて居れば私を追ッ拂つたマーリヴイが後にクレマンソウに放逐されたのを痛快としたらう、曾て私を追放したフランスの警視總監ビデフオーパは一九一八年密偵としてロシヤで逮捕されたことがある、當時私は陸軍大臣の職にあつた。ビテフオーパが私の處に連行されて來た時私は思はず「何んといふ奇遇だらう」と叫んだことがある。ビテは「宿命」だといつたがこの言葉は全く適切だと思ふ。世の中はそんなものだ・そしてこの言葉は隨所で適用される、私が

ロシア を追はれたからといつて私の事業は必ずしもこれで終つた譯ではない、事態は必然的に發展するのだ、私は形勢の推移を注視すべしとのマルクスの說を記憶する、一九二八年一月に開かれたスターリン一派の第十五回共產黨大會で反對派は悉く除名され吾等を彈壓すべしとの議案は全會一致で可決された、間もなく千七百餘名の反對派はシベリヤまたは中央アジアに追放された、その內には四十年間もプロレタリアの爲めに鬪つて來た元駐佛大使のラコフスキー、ラデツク、黨創造者の一人であるスミルノフ、經濟學者のプレオブラジエンスキー、內務人民委員長のベロボロードフ等の錚々たる

闘士が ゐた、彼等のロシヤ革命に於ける功績は今日吾々を追放する者の到底及ばざることは公知の事實である、私の流謫地にマラリヤ病の流行する、洪水、地震の多いモスクワから二千三百キロ、鐵道より二百五十キロ離れたカザクスタンの首都のアルマ、アタであつた、妻子と同居してゐた、書籍は僅か數册しかなかつた

郵便物は二週間、一ケ月、二ケ月に一回送達された位のものであつた、全然集配されなかつたこともある同志は多い、だが私と文通せんとする者は片つ端から嚴罰に處せられた、私の外界との

接觸は 保健上監視付で狩獵に出掛ける時に限定されてゐた。書信は一々檢閱されたが宛名人に滿足に配達されたのは一、二回に過ぎなかつた、ある時は內外で印刷された宣傳ビラに利用されたこともある。

南滿の鮮農 北滿に續々移動

地主官憲に壓迫され 北滿の鮮人廿三萬に達す

【撫順特信】近來南北滿洲全地に於ける鮮人の移動狀態は大體に於て開かれつくした南滿を捨て農耕地の殘された北滿さして勇敢に移動しつゝあり、從前定住者の多かつた朝鮮國境方面、臨江、輯安の各縣及び浦鹽、哈爾賓間の中東線方面、撫順、通化、柳河の各縣は

逐年 減少して吉林奧地盤石縣一帶は逆に年を追ふて激增しつゝある、三月十五日官憲の調査せる數字に依ると、臨江、輯安縣等一帶の鮮人一萬三千戶の五萬二千人、中東線一帶は一萬二千戶四萬八千人、撫順、通化、柳河の各縣二萬戶の八千人に減少しだるに反し、吉林奧地、黑龍江一帶は五萬戶の二十三萬人の多數に達してゐる、右移動の主因は南滿一帶は既に大半開かれつくしたので中國地主は官憲と協力鮮農驅逐策を講じてゐるに反し北滿の中國地主は荒蕪地開拓者として鮮農を

歡迎 するからである、且不逞鮮人の有力團體たる新民府、三義府、正義府等は各繩張がきまつてゐて鮮人に對する賦課金徵收法の緩嚴の差、兇暴事實の相違等も手傳つて漸次北滿へ移動するやうになつたものであるらしい尚月別に移動數多寡を撫順驛を標準として調べると農耕期を目前に控へ清明節の近寄つた三月十九日迄の九百十名、二月の七百名、十二月の八百十名で三月が

一番 多く四月にいると移動數は激減するのを常としてゐる

東支鐵管理局 整理說傳はる

【哈爾賓特信】現在東支鐵道管理局は營業課と汽車課の二課に分れてゐるが最近支那側幹部はこれを支那國有鐵道の例にならつて營業課のみの單一制度に改めんとする計畫があると傳へられてゐる、實際において營業課は管理局の大部分をなすものであつて汽車課は殆どその附屬事務所の如き狀態にあるので、今更營業課のみに整理する必要はないから右の計畫は單なる風說に止まるものと見られてゐる

海運における附加稅問題

鴨綠江の解氷に方り 安東にて對策講究

【安東特信】曩に支那の抗議附き輸出許可を以て一段落の形となつてゐた輸出二分五厘附加稅問題は當時鴨綠江が結氷中であつた爲に海運に依る輸出には抗議附輸出許可の交涉が福本海關長と岡田領事との間に何等行はれて居らず、解氷後

必要と なればこの交涉が具體化するものと見られて居たが、既に解氷期も間近くなりが解決を急ぐ必要あるところから、關稅實行委員會は十八日午後三時から會議所に集合して、これが對策に就き協議した、海運に依る實力阻止は鐵道輸出の夫と異り安東のみで實力阻止をしても安東から新島或は多獅島までの準備が完備せない限り望み難く、若安東から新島邊碇泊の本船までの間に支那が實力を以て輸出を阻止する如き場合は、一旦實力阻止を聲明した以上日本も實力を以て對抗せねばならぬことゝなつて

不測の 事故を來さないとも計り難いので、海運方法と內地及朝鮮への海運輸入方法を改正して安東から鴨綠江を艀船で新義州岸に輸出し、新義州で日本輸入手續きを完了の上その艀船を日本船として新義州から本船まで航行せしめたら、支那側は輸出稅問題が起る理由がなくなり、單に日本の實力保護は安東、新義州間に止まるので、理論上からも實質上からも容易に運び得るであらうとの說が出て居る、現在のところから新義州稅關が日本の實力阻止を尊重する意思あらばこれが實現は容易であらうと見られて居る

赴寗の吉林代表

省黨部委員會は認めぬ 俄然、反對運動を起す

【長春特信】全國代表大會に東三省各省からはそれ〴〵代表を派遣し、吉林省からも曩に三名南京に赴いたが、右三名は殆ど名も知れぬ人物にて南京政府は何人の推薦に基いて指名したか大いに疑問とされ、代表が既に赴南した今日に至つて物議を釀してゐる、吉林省政府のお目附役たる朱昌勳一派の省黨部委員會は早くもこの間の事情を察知し、俄然吉林省代表の資格を認めずとて反對運動を起し三名の代表選定は全く省黨部委員會の關知せざる所にて存在をも知られなかつた人物で、そのうちの一名は札附きの反革命運動者である事とうを擧げ南京政府に對してその資格を認めざるやう要求した

けふの放送

滿鐵學務課 秩父固太郎

簡易支那語會話 第八十六課

1 借光借光　2 您甚麼事　3 我找個人　4 您找誰　5 我找姓孫的　6 在那兒做事的　7 在海關上　8 他搬了　9 他搬到那兒去了　10 就在那個胡同兒　11 是路南是路北　12 是路南　13 第幾個門兒　14 第二個門兒　15 勞駕勞駕　16 那沒甚麼

（譯　文）

1 御免下さい（一寸伺ひます）　2 何御用ですか　3 人を尋ねて居りますが　4 どなたをお尋ねですか　5 孫といふ人を尋ねて居ります　6 どちらにお勤めの方ですか　7 稅關に居ります　8 あの方は引越しました　9 どちらへ引移りました　10 直きそこの橫町（小路）に　11 どちら側ですか　12 南側です　13 何軒目です　14 二軒目です　15 有難う御座いました　16 イーエ、何アに

（語　彙）

1 大街　2 路東　3 路西　4 頭一個　5 末一個

（新　字）

借。光。孫。胡。同。第。勞。駕。街。末。

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

入場料徵收の價値なし

B生

電氣公園は入場料を取れば苦力の整理は出來ますが一般の日本人が迷惑する場合がありませう假へば最初から電氣公園に遊びに行かうといふ積りでなくて通りがかりや、ふとしたことから公園に這入らうと思つても生憎二錢の入場料を持ち合して居らないために折角の公園も利用出來なくなります、それに圖書館に通ふ商店員學生等が迷惑するでせう、そして又料金を取る程の價値と資格が未だ電園には有りませんでせう東京で言へば小石川の植物園や花月園とし言つたやうに十分なる土地の面積と設備があれば家を出るときから電園にて遊んで來やうと云ふことにもなりませうが、今の所ではほんの散步程度ぢやありませんでせうか、私の意見は表口と裏口に門衞を置いて服裝を大體に於いて檢査して、電車內の注意程度で餘り見苦しくて他人の樂しみを害するやうな汚ない人々は遠慮して貰ふことにしたらどうでせう、その門衞の月給位ひはついでに滿鐵で張り込んで下さるなりして頂けないこともないでせう、目下の所料金制は餘り感心致しません、然し苦力整理には同感であります。

公園淨化問題

千賀松生

私は一市民として雙手を擧げて之が提案に贊成するものである尙之が副產物として生れる資金は電氣公園改善の資に充當するは當然にして漸次公園としての面目を改め行かるゝことになり市民の該公園に對する愛着の念を增さしめ充分利用し本來の目的を達し得らるゝこととなるは勿論にして近來の名案であると思ふ、一日も速かに之が實施を望む次第である、尙一步を進めて二、三錢の入場料を取る外人の嫌汚する苦力體の服裝をした者はたとへ入場料を拂ふとも之が入場を拒絕する位の取締りを併せて行つてもらひたいものである

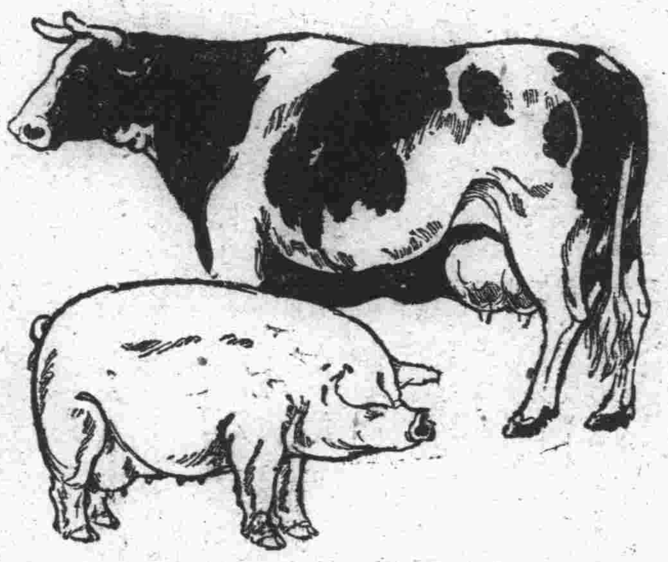
入場料徵收の一辦法

山縣生

電園入場料徵收は苦力制限が目的であるから其の目的を達すると共に一般入場者に苦痛を與へぬ方法を考へる必要があるソレには滿電と連絡を取り入場料を五錢ぐらゐにして電車の乘車券を添付するやうにするのが宜いと思ふ

慢性胃腸病の方々でまだデブース氏錠を試みぬ人ありや

いろ〳〵の藥もきかぬ種々の治療にもあきた毎日〳〵苦しみの日は續くはてどうしたものかともがいた人々でデブース氏錠に救はれた方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその强健狀態の移殖でもある デブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に茲に存す

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

適應症　慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃弱症　胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

價　百四十五錠入 金三圓　二百七十錠入 金五圓　五百八十錠入 金十圓　千四百五十錠入 金廿圓

東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地
發賣元 本店米國 鈴木コンパニー日本支店
電話小石川二六八五　振替東京五七四二八
大販賣 大連市浪速町 日本賣藥株式會社大連支店
其他全國知名藥店にあり 若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ、小包送料は無料で急送す

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢　◎被傭廣 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

事務員 採用廿五歲以上市內要保證履歷書携帶 本人來談攝津町每日タクシー
店員 入用年齡二十歲迄 越後町四 松浦自轉車商會
店員 入用十四歲より十七八歲迄要保證人本人來談 岩代町 淸眼堂眼鏡店
子守 入用年齡不問 愛宕町櫻井醫院電七〇〇〇番
子守 女入用十三四歲より十七八歲まで 大山通三五 佐野洋行
看護婦 見習入用本人來談 信濃町 三根醫院
女給 仕採用履歷書携帶本人來談 大連ヤマトホテル
女中 四五名入用西公園町六七 トキワホテル 電五四七八
家政 婦人募集身體强健性質善良身元確實の婦人 播磨町滿鐵家庭研究所電七七六
茶道 表千家流、花道古遠州流、芬石遠山流 教授 壹岐町七二 速水宗泉
邦文 タイピスト生徒募集（午前・午後・夜間） 山縣通日本タイプライタ會社
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並應印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所電二一三四五

貸家

貸家 日當よき新しき住宅玄關外三間風呂ペーチカ付 惠比須町一八七 秋森
貸家 大黑町高級住宅新築二階建上四間下四間 地下室付賃百廿圓 電三六二二
貸家 對馬町三二二階建下七上四溫水煖房貨一二〇圓 ○圓山縣ビル滿洲共益社電七一七
貸家 浪速町目拔の場所二階何商にも適す 田部非
貸間 六疊八疊四疊半六圓より十二圓迄但勤人の方で家族ある方へ電四六八二
貸事務所 一ビル一階・三階拾坪、七坪 山縣ビル滿洲共益社電七六三七
下宿 宿料御相談大勉强 貸間も致します 信濃町二二日本橋前 泉館
宿料 食事夜具共月三十圓の御都合永滯在尙勉强 大連美濃町九五府淡場前 廳雨館
壹圓 泊り破格勉强、目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三一一

賣買

ピアノ 修理調律中古賣買交換 聖五一二三大連樂器舍 細井三二
提燈 傘卸小賣 大連岩代町五番地 勝賑堂 前川商店小木誠一電七七一四番
珊瑚 紫檀細工ヒスイ購買 會信濃町市場正門前 觀光公司 電四五六〇
商品券交換賣買 西通三三五電七八五一大連案內社
不用品特別高價買受 四ツ辻 香川商店 日陸町通り 電六七五一
古本 御拂下命は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本 古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店 日陸町平山芳文堂電四三五四
不用品親切本位買受 常盤町 渉邊商天 電六八四一
安賣 親天世帶道具一式 玩物用品御節 磐城町扇田屋金物店電三七〇四

金融

公債 保管通帳金融賣買勸業復興債券 西通三五電七八五一大連案內社
塵紙 懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
不用品高價買入れ御報次第參上電話三九一四番 美濃町七九 大谷商店
電話 即金買受ます賣電話あり 正直洋行 電五五五七
投讓 店たつた五百圓男女誰でも出來る店收入確實早い人勝電五五七正直洋行
電話 名儀變更せず極秘低利貸差金立替す無手數料 電五五五七 正直洋行
六百圓以上電電で金融す 春日町電五五五七 正直洋行
寫眞器蓄音器は特別勉强にて質貸致升大山通 五七番第三ますや電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 十年社 美濃町德海ビル前 電話七八八一番
恩給 金融低利極秘 電話 西通三五電七八五一大連案內社
信用 貸金低利極秘 三河町二電話三〇六九淳晃社
恩給、電話低利無手數料極秘融通 電話七二六九大連春日町向陽社
五百圓以上電話で金融低利極秘無手數料 西通三五 電話七八五一番

食料

米!! 城川洋行 須磨町電四〇二六 安東特上今撿査證付八圓廿錢也

印刷

召刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近）電話八五九八番 吉野號
印刷 は六八四三の 南海堂を
印書 邦文歐文タイプライター印書應需電話六一六一 大山通小林又七支店
帳簿 堅牢で安價な 電六八四三番 南海堂へ
印書 邦文タイプライター印書應需電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞 機家庭ベービ買入出物有常盤橋筋西通角 常盤精工舍 電三三六四
ミシンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店電六六八四
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

雜件

ラヂオ 五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
煙突 掃除紙一部三十錢使用簡便効力絕大雜貨店に販賣して居ます
引越 と掃除諸人夫は大連人夫配給所 運搬部へ 電四二五九
看板 大連伊勢町 野田看板店 電四五六四番

◆大好評 注文殺到◆ 輕快迅速 レントン輪轉膽寫機 堅牢至便廉價 キング膽寫版 共他原紙インキ等特別廉賣 大連市大山通 小林又七支店 電話代表六一六一番

三河 奈良漬と八丁味噌直輸入販賣 鞍島町 三河屋電三四七七番
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二・六四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四

藥及治療

ニチ ロパン電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行
澤庵 各地澤庵おろしこうり 山縣通 岩崎 電四六四八
齒科 鶴見醫院 西公園町六九 電八二〇三
クサ 及黴毒の特効藥有ます 大連劇場隣 根本藥局電大六三
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
胃腸病 ハリキュー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人病 ハリキュー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性睾丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服

貸衣 裳婚禮用葬儀用 電三七四七 日陸町 まつや
貸衣 裳婚禮用葬儀用 日陸町 さかひや
古着 古道具高價御買ひ參上 日陸町 たじまや電六六〇一番

シン ガーミシンは常盤橋 電話三三三三番
龜甲 大連市但馬町一二 矢野龜甲專門店電話八四二一
頭痛にノーシン
實印 の御用は 吉野町 一萬堂電七八五九番
ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
金庫 間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三〇一五番
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町二三 谷澤電六六六二
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥 小動物飼料諸網鳥具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
門札 瀨戶物へ彫り込み 伊勢町野田看板店電四五六四
印章印 浪速町二丁目大連商品館內前田印房 電六三一八
古本 買入 大山通 電話七四一四番
生徒募集 產婆科看護婦科各參拾名 申込期日四月五日迄 大連市奧町七七 產婆看護婦養成所 電話七四〇四番
大連埠頭待合所の 支那料理 味は一番……名は日新 電話三五七一番

ヴァイオリン ピアノ 東京音樂學校本科卒業研究科修了 自宅及出教授に應ず 大連若狹町二二七 渡邊靜
セーピス セーピス
洗心堂 人相家相方鑒 西公園町 トキワ小學校前
家政婦 病人附添家事一切（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢 即刻派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
藥 小寺藥局 電話六六〇六番
洋服仕立專門 婦人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます尙敎授も致します 若狹町二番地 中村
鍼治療法 適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病） 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前 電七八五〇
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
生花盛花投入材料
貨物運搬 御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい 大連タクシー 電話五七七四・三八六八番
諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸の貨物自動車專係の日の出を御利用下さい 日の出タクシー
純 井町のハム・ソーセージ精肉は 電話シレフミ〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
時計や蓄音器の修理わ 大連市伊勢町（日本橋際） 柴田時計店 電三四七五
支那みやげ 美術切手 陶器 硝子器 共和貿易商會 電三八八八番
毛皮ナメシ 毛皮染色。學生スケート帽子。カラクーリ帽子。襟。製造販賣 本間洋行
ホネツギ 免許 專門 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長柔道五段劍道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點早川齒科南 尚德館 電話八五七五番

滿洲日報 地方版

奉天

『何時までも貴方だけを待つ』
哀れ病夫を殘して
カルモチン嚥下の女遂に死す

去る十二日未明市内浪速通り一力旅館止宿中カルモチンを嚥下し自殺を企てた長春露月町滿鐵機關區勤務野村安治妻やす(二七)はその後琴平町山本醫院にて加療中であつたが、十八日遂に死去した、やすと野村とは夫婦ではなかつたがその間には聞くもいぢらしいローマンスがあつた

やすは長春の某料理亭にて酌婦を勤めてゐたが野村とは三年來切つても切られぬ

深い仲 であつた、しかし兩人が自由な身になることの出來ないのは結局金錢で年が重なると共に借金は增すばかりであつた男を慕ひ女を思ふ兩人の悶へは幾月か經つた、そしてお互の行末を案じ兩名とも涙の中に深く別れることゝなつた、その後野村は病を得て奉天醫院に入院したが自分の爲に病氣となつて入院したと聞いては一旦別れた彼女も燃え立つ思ひで野村の後を慕ひ奉天まで來り前記一力旅館に投宿し、入院中の野村を態々自分の室に呼び寄せ改めて晴れて

夫婦に なることを迫つた處、野村は金策つかず先づ安全なる方法として彼女の不心得を諭し長春に歸るやうすゝめたしかし彼女は長春を立つ時小さな胸の中に堅い覺悟を定めてゐた、野村が立去つた後「自分はこの堅い誓ひを果すため一人で死出の旅路を辿るが何時までゝもたゞあなただけを待つてゐます」と同時に劇藥を一息にあふつたのであつた、矛盾や僞りの多い世の中にこの優しい經緯を知る人こそ心から彼女の冥福を祈らぬものはない

居留民會 評議員會

奉天居留民會第百二十七次評議員會は十八日午後二時より民會樓上に於て開催左の諸項を議決した

一、前副會長高内讓氏へ記念品贈呈の件
一、一般會計歲出豫算流用の件
一、區長及部落總代任期滿了に依り滿場一致推薦
第一區長千原撰三、第二區長坂本常次郎、金貞煥、第三區長野並勇馬、池錫模、外部落總代十名
一、共同墓地使用規定改正の件
(改正せるは一等地地坪五圓、二坪十五圓、三坪三十圓、二等地坪二圓、二坪七圓、三坪十五圓、三等地坪三圓、二坪六圓、墓地使用は一人三坪以內)
一、自衞團組織に關する件
一、昭和四年度一般會計及び特別會計議入歲出豫算の件
なほ守田會長より外務省教育費補助金三千圓を四年度より六千圓に增額申請中の旨報告があつた

奉天總領事館 支那要人招宴

奉天總領事館に於ては十八日午後六時より王交涉署長、關科長、曹日本科長、高紀毅、羅璨事を招じ晩餐會を催したが、日本人側からは各領事を始め守田、宮越、宇野土肥原、柴山の各顧問列席し種々懇談する處があつた

萬引團の一味 捕はる

十七日午後六時ごろ奉天春日町七番地森島商店へ來た二名の支那人が本セール一反、靴下、中折帽、手袋等を萬引し逃走したが、十八日午後九時ごろ同町內光川商店方へまた二名連れの支那人が這入り此品物は日本人の店から買つたが包んで具れなかつたので濟まぬが包んで貰ひ度いと申立たので不審を抱き斯くて森島商店へ問合せの上一方派出所へも報告し警察官の臨檢を乞ふて此二名を逮捕した、此奴等は森島商店で萬引したもので目下瀋陽分館に止宿中の萬引團の一味である事が判明した

町の便り

◇廿一日午後七時から小隊にては市內葵町廿安治氏宅に於て家庭集會[illegible]する講演がある筈で一[illegible]少校及び服卷會計の信[illegible]歡迎すると
◇奉天神社では三月廿[illegible]時から春季皇靈祭遙拜[illegible]
◇奉天斜陽會例會は廿[illegible]時から市內琴平町十番[illegible]に於て開催される事に[illegible]品數百餘點に上る由で[illegible]を希望すると
◇十九日來奉せる三浦[illegible]課長は林總領事を訪問[illegible]合せをなす處あつた
◇入幡幼稚園では來る[illegible]べき園兒の募集中である[illegible]望者はこの際至急申込[illegible]いと

▲五十嵐同保線事務所[illegible]
▲石田江原道警察部長[illegible]長春より來奉
▲土肥原大佐 十八日[illegible]
▲森川長春商業學校長[illegible]來奉
▲森脇四平街署長 十[illegible]復
▲張作相氏 來奉の途[illegible]梁破壞のため一旦吉[illegible]たと
▲京城日報大田主催滿[illegible]行十六名 十九日撫[illegible]南下
▲落合愛知縣內務部長[illegible]來奉十九日午前各方面[illegible]陵見物
▲海上奉天鐵道事務所[illegible]十九日朝歸奉
▲李吉長鐵路局長 十[illegible]
▲森奉天醫院事務長[illegible]へ

長春

現金輸送中の馬車を襲ふ
白晝、二人組の馬賊が

長春市內目拔きの場所でしかも白晝馬賊事件があつた、十八日午前十一時十分住吉町七丁目四番地東信棧店員某は吉林官帖二十萬吊(邦貨約千百圓)を馬車に積んで城內から附屬地に運ばんとして日本橋通り日華舞臺前に差しかゝつたところ、二名の怪しき支那人が突然馬車に飛び乘りブローニング拳銃を擬して右現金を入れた[illegible]を奪ひその場から姿を消した、急報に接して長春警察署では[illegible]配して犯人嚴探中だが[illegible]かない

人事

▲三浦關東廳外事課長 十九日朝來奉同夜歸旅
▲江藤豐次氏 二十日離奉內地へ
▲富田大阪運輸事務所長 十八日長春へ

◇市內吉野町內會新設[illegible]日午後三時から地方事務[illegible]同町內有志者が會合協[illegible]した

公主嶺

ピンポン大會に公主嶺軍優勝す
選手權は中澤氏獲得

公主嶺地方事務所主催滿洲日報支局後援の鐵嶺、開原、四平街、公主嶺對抗ピンポン大會は十七日午前十一時小學校に於て盛大に擧行選手の入場式に次ぎ久保田會長開會の挨拶をなし競技に移る第一回戰は四平街對鐵嶺開原對公主嶺との對戰により同時に戰ひの火蓋は 切られたが結局[illegible]

六對四にて四軍に凱歌[illegible]公軍七對三にて開原を屠[illegible]に入る、開軍は三對七[illegible]惜敗し、遠來の鐵軍は[illegible]一對九の慘敗、第三回[illegible]對三にて鐵軍を破り全[illegible]公軍の決勝戰に入る、[illegible]に努めたるも武運つた[illegible]公軍遂に優勝す、成績[illegible]

公主嶺 全勝二十六點
四平街 二勝 十三點
開原 一勝 十三點
鐵嶺 全敗 八點

當日の勝者は一等山本、二等荘崎、三等井口の三氏であつた

寄贈の 優勝カップは中[illegible]の銅メダルほか副賞をそれぞれ[illegible]賞店

結果、本年度選手權は公主嶺[illegible]組合中澤氏が握り、二等公主[illegible]松八郎氏、三等同大井氏、開[illegible]平敏一氏、堀井校長より山本[illegible]

本對抗試合は陸上競技と同時に、本社銀メダル、大連體[illegible]授與し五時半大盛會裡に閉會[illegible]年中行事として連年繼續擧行[illegible]は鐵嶺に於て開催すと

送別碁會

公主嶺獨立守備隊步兵大尉兒島氏は近く離公することになつたので、當地圍碁會員は加藤院長發起のもとに十日午後一時より大和町太公館にて圍碁大會を開催、近來になき盛況を極め、同六時より開宴主客記念の撮影をなし盛會裡に散會したのは同七時半であつた

白だより

遼陽村の區長隊も年度末で滿期後任者は其の區に依つては適任者もあれば候補銓もあると[illegible]現在の制度が公選でない[illegible]

支那奇術好評

附屬地福興棧裡前の支那劇場で前から開演中の奇術は支那一流であつて頗る好評である大道具を使用し出演者も多く入場者毎夜の盛況であると

四人破獄逃走

第二模範監獄に有期徒刑三年で服役中の窃盜犯趙成玉は十八日夜獄の高塀を乘越え逃走したる事が判明したので尹典獄は直に公安局地方法院に通報して搜[illegible]

縣知事の更迭

[illegible]知事王斌氏が蒙荒局長に[illegible]後任には奉天から揚某氏來[illegible]噂があつたが確なる方面[illegible]は現蓋平縣知事石秀峰氏に決[illegible]近く來任すると

寒稽古皆勤賞

[illegible]警察署では十九日午前九時か[illegible]召集を行ひ點檢訓授の後武[illegible]稽古に出場した總數五十六名[illegible]十八名の皆勤者に對し賞狀賞[illegible]授與した

開原

川崎氏講演會

川崎地方事務所長は本年一月中旬より二月初旬の候臺灣全島に亙り行政產業並に諸施設の視察旅行を遂げたが今回地方委員、各區長、實業會、市民協會等發起となり同氏の快諾を得て來る二十三日午後六時半より公會堂に於て講演を乞ふ事となつた

支那人行倒れ

開原電氣會社發電所南方當附屬地內に於て五十歲位の支那人男の死體を發見、其筋にては檢視の上滿鐵衞生係に引渡したが行き倒れたものであると

清水局長出張

清水開原郵便局長は關東廳遞信局にて開催の局長會議に出席のため十七日旅順に出張二十二日頃歸開の豫定である

[illegible]の希望が一致して居る▲第四區は町內會長の原君が病氣辻本君が第一候補で杉木、小林君が推薦されるる模樣▲第二區は圓滿區で多士濟々本多君健康勝れず安達君が最も可能視されて居る▲第三區は西田君の重任が無難であり適任同君特に商が多忙だとあるも公共の事だから今一期だけは勤めて貰ひたいと

遼陽

金融組合設立で近く當局に請願
實業協會役員會で決定

實業會では十八日午後七時から地方事務所に於て役員會開催出席者は[illegible]名、主なる問題は都市金融組合設立方促進運動の件で同件は遼陽に最も必要な事柄で[illegible]滿場一致で先づ請願書を[illegible]に提出し更に近日商工關係[illegible]代表者の會合を求めて第二段[illegible]に着手する事を申合せた、[illegible]大連商工會議所から照會に係[illegible]は別に異議なき旨回答す[illegible]決定、第三案荷馬車運送賃の[illegible]に對する問題は書記をして數[illegible]調査をなさしめ成案を得たる[illegible]議する事になつた

限り多少の情實因緣は免れまいが▲第一區の村井氏は先っ二ケ年を無難に過ごした故で辭退すれば溝手、小笠原の兩君だと村井君には後繼者もあり今一期は勤まらんとなる見込みであると

鞍山

都市金融組合の創立委員決定す
近く委員會總會開催

鞍山實業協會では十八日午後七時より北二條町實業協會事務所樓上に於て各種組合團體の代表者を召集し都市金融組合設立發起人會を開催した

出席者は實業會側加藤政人、福間盛三郎、酒瀨川傳太郎、神田藤兵衞、輸入組合伊藤益太、秋貞利吉、河村國太郎、加藤弼、農會側阪元藤三郎、吉川秀藏、養豚組合久野龜雄、養蜂組合渡邊直八、煙草組合田中末松、料理店組合菊地龜助、山縣貞次郎和田芳吉、工建組合員、商友會神田藤兵衞、質屋組合中山武雄藥種業組合木澤淺吉、菓子商組合小原文五郎等

にて加藤實業會長司會者として議長席に就き過般本件に就き阪谷財務課長及び大連組合天滿理事を訪問したる模樣を報告したる後福間盛三郎氏を座長に推薦し左の如く決定した

一、金融組合設置は滿場一致贊成に決し本夕集會者全部及び本夕事故缺席の代表委員其他尙發起人に加ふべき向を選定して加へることに決した
一、創立委員長に全會一致實業會長加藤政人氏を推選し會同氏承諾した
一、創立に至るまで諸般の準備を進行する必要上實行委員七名を選任することに決し投票に依り委員長加藤政人、委員福間盛三郎、大惠新治郎、菊地龜助市田藤兵衞、酒瀨川傳太郎、中山武雄の七氏當選した

かくて創立事務所は實業協會內に置く事に決定し午後九時散會、引續き第一回實行委員會を開き定款及び手續書類等並に創立事務を擔當さす爲め書記一名採用の件に就き協議を了し數日中に發起人總會を開會することに申し合せて散會した

列車から墜落
窓から放尿中

十八日午前七時六分立山驛發貨物第八五列車に便乘した山東省生れの苦力李來發(二[illegible])が奉天に向ふ途中同驛北方紫山信號附近通過中列車の窓より放尿中誤つて墜落し頭部其他に打撲傷を負ひ打倒れ居る處を信號所員發見し應急手當を施し次の第二十二列車にて奉天に送つたと

司令官の招宴

獨立守備隊司令官水町少將は既報の如く十九日午後五時より鞍山驛前近江屋ホテルに於て千秋所長、林所長、久下沼署長、加藤實業會長、志村郵便局長、間野院長、太田驛長、稅所電氣支店長、各新聞支局長等を招待し懇親宴を張つたが頗る盛宴であつた

農事宣傳映畫

鞍山地方事務所農務係では二十二日午後六時より赤城町滿鐵社員俱樂部にて農事改善宣傳の活動寫眞[illegible]

間島

近く百草溝に醫院を新設

間島最北端の百草溝は領事分館の所在地ではあるが醫療施設に缺けてをり、現在では朝鮮人民會に配屬する漢法醫が居るのみで地方人は豫てより信頼さるゝ醫師の開業を熱望してゐたところ、今回同地に醫院が設置される事となり近く間島醫院の醫員岡田裕之氏が現職を辭して赴任獻身的努力を拂ふことゝなつたので同地內鮮人は意を强うして喜んでゐると

龍井、敦化間の乘合自動車
近く運行中止

龍井、敦化間の乘合自動車は結氷期に於ける道路の良き間のみ運轉するもので解氷後は休轉の外ないのであるが、既に哈爾巴嶺東南の布爾哈通河支流が解氷しかけたので茲一週間內には全く運行不能となる見込みであると

撫順

和洋音樂大會

[illegible]會を開催すると共に入場料無料に付き一般多數の來觀を望むと全鞍山和洋音樂大會は準備の都合で延期されて居たが愈廿四日午後六時より演藝館に於て開催される事に決定した、和洋音樂會は鞍山では最初の試みで定めし盛況を呈するであらうと

製鐵所觀劇會

鞍山製鐵所の從事員慰安觀劇會は既報の如く二十三日より開催の筈であつたが都合に依り四月四日より七日まで開催される事に變更された

下瀨醫長挨拶

鞍山滿鐵醫院婦人科醫長下瀨忠則氏は三重野事務長の案內にて十九日各方面を歷訪して新任の挨拶をした

落合部長來鞍

愛媛縣內務部長落合慶氏は十九日午前九時來鞍製鐵所各工場及び其他を視察した

四百三十萬圓で發電所增設
餘力は奉天、開原、鐵嶺へ送電
各企業家連の大福音

撫順炭礦に於ける諸事業の膨脹及び沿線各地の電氣事業需要激增に伴ひ撫順第三發電所の增設計畫は重大なる懸案であつたが愈總經費四百三十萬圓を

投じて 昭和四年度より向ふ三ケ年の繼續事業として決行される事と確定した、增設發電所內に設置さるべき發電機その他何れも獨逸・米國邊から輸入する事となり一方發電所の增設家屋は五月初め起工する筈である、右竣工の曉はその餘力を奉天、開原、鐵嶺方面まで送電する事に決定した、現在撫順奉天間の送電線は出來てゐるが奉天開原鐵嶺間の送電線がないので經費三十八萬圓で本年五月から右送電線の起工も始まる筈である、尙本年度は奉天開原間、明年度は開原鐵嶺間の

送電線 が架設される筈で撫順第三發電所の大增設工事の竣工と兩々相俟つて右送電線も出來る筈で是が完成すると撫順から四千五百ボルドの電力が送電され奉天、開原、鐵嶺等の電力企業者は大助かりである、且同方面電力使用料現在一キロ十四錢平均であるが撫順から送電されるやうになると一キロ實に二錢八厘弱で得られる第三發電所增設計畫は撫順を

中心と して蘇家屯、遼陽、鞍山、奉天、開原、鐵嶺諸電氣事業を旺盛ならしむ源泉となる譯で實業家連は右增設計畫決定を非常に歡んでゐる

未納雜種稅回收
一番不成績なのは遊興稅

撫順炭礦事務所地方係では二月末戶數割雜種稅未納額七千圓以上もあつたので戶每に係員を派して催促したる結果十九日までに右滯納額の內三千圓位回收された、殘り四千圓も年度替りまで約一千圓の回收見込なのでこの調子なれば最後の手段たる公示處分をする必要はなからうと一番成績の惡いのは雜種稅の內藝酌婦遊興稅であると

陸上競技部の役員改選

十八日午後撫順體育協會陸上競技部の役員選擧が行はれたが次の如く決定

△キャプテン 堀藤一郎君(工務事務所中距離の一人者)
△マネージャー 建部重次郎君
△幹事 高取一水、波越時太郎、山本駒太郎の三氏
△部員擔當 庶務、樋口(スローイングハードル) 東鄉、柴田(ジャンプ) 庶務、岡田(槍投) 工務、淺坂(棒高) 古城子、田中(短距離) 工務、西野(ハードル及び四百) 調査、三好(スローイング)
尙各部員連は永安臺で猛練習をやつてゐるが近く奉天醫大、教事を迎へ戰ふ由

鐵嶺

鐵嶺滿鐵醫院の業績著しく擧る
他所に奪はれてゐた患者を奪回して病室は滿員

鐵嶺滿鐵醫院は小野院長着任以來鐵嶺醫院の信用恢復に努め上は院長醫員より下は小使に至るまで渾然一致の努力を續けた効あつて最近の

業績 は著しく擧がり外來患者は每日百八九十名を下らず入院患者も平均五十餘名あり盛況を極めてゐるが右は鐵嶺の患者が急に激增したといふ譯でなく患者としては寧ろ減少の方であるが從來奉天醫院其他に奪はれてゐた患者が全部鐵嶺醫院を信賴する傾向が濃厚となつた結果であるらしい、病院の繁昌は敢て喜ばしい事では無いが全鐵嶺市民の信賴が斯の如く濃厚になつたといふ事は滿鐵醫院の

爲め に喜ばしい事で其裏面には小野院長以下各員の涙ぐましいまでの努力があつた事であらう

十年足らずで隔世の感
駐劄隊先發の生駒大尉語る

鐵嶺駐劄聯隊の交替は愈餘す處一月となり來る四月十九日步兵第三十八聯隊の到着を待つて現駐劄步兵第二聯隊は同日午後出發する筈で後任聯隊の先發隊は既に到着二十二日より交替事務の引繼を開始する筈で先發の西村亮助大尉は大正八年より十年まで旅順駐劄隊に在勤せし人、生駒林一大尉は大正九年九月より十年四月まで鐵嶺駐劄聯隊に在任し間島出動の際は遠く通化方面に出動した人で共に滿洲は再度の來任である、鐵嶺に馴染ある生駒大尉は往年の鐵嶺と現在とを見て感慨深く語る

大正九年頃の鐵嶺は居留地が非常に繁華な土地でしたが今來て見ると誠に隔世の感がありますす附屬地は見違へる程に立派な町となつてゐますが居留地は往年の面影もなく寂れた上に汚なくなつてゐます、大連に上陸した時は在滿邦人も目覺しいものだと思ひましたが奧地殊に思ひ出深い鐵嶺に來て見ると製粉會社は潰れたといふし人口は減つてゐるし少からず悲哀を感じますならば兵隊も頗る樂でせう今後二個年は鐵嶺に駐劄しますが貴紙を通じて在鐵各位に格別の御援助と御指導を願つて下さい云々

飲食物値上當分延期
願書を取下ぐ

鐵嶺三業組合では去る二月中旬開催せる臨時役員會の決議に基き飲食物品現行値段の値上認可を今月初旬出願したが當局では之れが許否につき充分事情を調査すると共に關東州內及び沿線各地における大等値段をも考慮に入るべく爾來研究を進めつゝあつたところ其の後組合でも各地現行料金につき承合したるに同組合現在値段は他に比し決して不廉とはいへぬが又敢て廉なりとも思はれず先づ頃合と思はるゝので華客たる當地一般在住者の狀態や商工市況等をも充分調査したるに此の際値上げは多少心苦しい點がないでもないので寧ろ自己を犧牲とし茲暫くは現在値段のまゝを以て進むことゝし一先づ曩に提出した願書を取下げその內樣を見て改め出願する にした

組合要望の値上價格といふのは酒三〇錢下を三五下にビール五五下を六〇下にサイダー三〇下を三五錢下に親子丼天丼木の葉丼四〇錢を四五錢盛そば一二錢を一五錢にとであるが州內並に沿線各地における之等飲食物の現行値段は次の通りである

△酒 四〇錢、公主嶺三五錢、營口長春三〇錢、鞍山外十一ケ所二十五錢遼陽外四、二十錢小崗子
△ビール 六五錢公主嶺、六〇本溪湖外一、五五錢開原外三、五〇錢遼陽外九、四五錢瓦房外一四〇錢金州外一
△サイダー 三五錢長春外三、三〇錢營口外五、二五錢撫順外六二〇錢大連
△かけ 一五錢開原 一二錢長春一〇錢四平街外十二個所、九錢本溪湖外三、八錢開原
△盛そば 二〇公主嶺、一五錢四平街外六、一三錢遼陽外一、一二錢安東外三、一〇錢開原外一
△ざる 三五公主嶺、二〇錢長春外十個所、一八錢大連外一
△親子丼 五〇錢沙河口外三、四五錢公主嶺外五、四〇錢遼陽外四個所、三五錢安東外二、三〇錢瓦房店
△茶碗蒸 五〇錢長春外四、四五錢安東外二、四〇錢公主嶺外三、三〇錢金州外一、二五錢營口店
△おかめ 三五長春外四、三二本溪湖、三〇錢公主嶺外十一個所二五錢大連外二
△天ぷらうどん 四五錢沙河口、四〇錢小崗子外一、三五錢公主嶺外六、三二錢本溪湖、三〇錢開原外三、二五錢大連外二
△會席料理 金州八〇錢、皮子窩八〇錢一二五〇錢營口店一五〇錢瓦房店一五〇錢一二圓、大石橋一圓以上、鞍山一圓一二圓、遼陽一五〇錢、本溪湖一五〇錢一五圓、安東一五〇以上、開原二圓一七圓、四平街一五〇錢一五圓、公主嶺三圓一五圓

旅順

艦隊乘組員の歡迎接待を準備
記念品陳列館を開放

第二艦隊來航に關し之れが歡迎のため旅順市では入出港の際五發の煙火を打揚げると共に市中各戶に國旗を

掲揚 せしめ上陸兵慰安のために大和湯、滿洲ドツク、旅順驛、步兵聯隊等の風呂並に博物館および記念品陳列館を開放し戰跡見學者のためには東鷄冠山背面砲臺並に二百三高地、白玉山の三ケ所に喫茶所を設け尙乘組幹部の歡迎宴をも開く可く準備中である、更に一般市民のためには海軍協會支部主催のもとに第一小學校で軍樂隊の演奏會を

開催 し軍艦拜觀者のためには警察署の長風丸滿蒙の宗谷丸を出す事になつてゐる

金融組合創立問題で赴旅

金融組合創立委員として關東廳に出頭委曲當地の經濟狀況を陳述しその設立方申請すべく山田桂藏氏は廿一日夜行にて赴旅すると

補助金の增額
滿鐵に陳情

[illegible]て補助金一千圓の增額につき請願中の商議では書面だけでは委曲を盡しかぬるところがあるので近く松崎書記長赴連滿鐵本社に出頭し商工課長に面謁親く陳情の上そ[illegible]

鐵嶺漫筆

支那監獄では在監囚が要破獄逃走し而も脫獄したが最後逮捕された者が少く多くはマンマと逃げて了ふので之れが防止に就いて少からず苦心してゐた▲三人寄れば文珠の智惠矢張り支那にも發明家が居て珍案破獄防止法を按出した▲防止法とは在監囚を全部イガ栗坊主に刈只前額部の頭髮を一寸角位殘して置く▲すれば脫獄しても前額部の毛髮が少し長いから直發見され容易に逮捕されるといふ▲ナアール程名案だとあつて早速之れを堂々と公布した▲謂はゞ在監囚のゴグ印だ▲在監中の囚人共が之れを聞いたら脫獄に際しては鋏を手に入れる事を申合せるかも知れぬ

福岡縣人會

鐵嶺在住福岡縣人は現在のところ六十三人であるが來る廿四日ごろ縣人親睦會を催すべく幹事において夫々準備中であると

小孤山の水脈 頗る有望

關東廳土木課では豫て地下水の調査を行つてゐたが就中金州より約二里小孤山會王管寨の水脈は素晴なもので現在十六尺ばかり試掘してゐるも一日千噸以上の湧出量あり、五十尺も掘れば二千噸以上の湧出見込みあるので工業用水若くは水道用水として有望視されてゐる、次に旅順管內三澗堡に二十五町步位の水田灌漑用水として三澗堡川の地下伏流を採るべく計畫中であるがこれは一面井戶、鐵管、掘削等から打算して經濟的試驗の意味も含まれてゐる、尙大房身と南關嶺との中間南關屯にも地下水を發見したので近く試掘に着手する豫定である

電氣デー
電氣五十一年記念日

來る二十五日はわが國に電氣が傳はつて丁度五十一年目に該當するので當日を記念する爲め電氣デーとなし旅順民政署では電氣知識の普及並に宣傳のため電氣關係者に電氣デーのマークを附すると共に電氣に關する宣傳ビラを戶每に配布しポスターを要所々々に貼布し一面昭和園に於て展覽會を開き中里電氣技師は一般に對し電氣に關する講演を行ひ同夜はイルミネーションを點し活動寫眞を公開する筈になつてゐる

看護婦講演會

篤志看護婦人會旅順支部では十九日午後一時より千歲クラブに關東廳武田學務技師を聘し「子供の身體檢査を親の注意」てふ題下で講演をきいた

歸還軍隊送別の催し

旅順駐劄の步兵第十五聯隊もいよく來る四月二十六日當地を出發し原隊に服するので旅順市では四月十五、六の兩日間於校下士卒の爲め昭和園に於て送別活動寫眞會を開催し各自に記念盃を贈呈しなほ交代の九聯隊も二十四日には到着するので偕行社に於て兩聯隊准士官以上の歡迎送別宴を開くべく計[illegible]

哈爾賓

ロシヤ置籍の獨逸農民
二十五家族哈市に來る

南露地方には帝制時代に露國籍となつた獨逸農民が約二、三十萬人もゐるが、最近同地方の農產不作のため漸次國外に逃れるもの多く哈爾賓へも數日前二十五家族、百五十名がブラゴエスチエンスクを經由して到着した彼等の目的は最初米國ーナダへ移住の協定であつたが旅費の關係から先づ滿洲で一働きしてから後渡米することに決し、同一行の代表者は十八日滿鐵日本領事などにつき滿洲の農業事[illegible]

アトランチック 脫稅で休館など命ぜらる

當市で最も大きな活動常設館アトランチツクは脫稅のかどで十六日市當局から休館を命ぜられた、右常設館は日本人一名イタリー人三名から成る合同經營であるが入場券發行高に對する市稅を印鑑を僞造して繼續的に永いあひだ回避してゐたものらしく、表向は日伊兩國人の經營となつてゐるが內部には餘程込み入つた事情ある模樣で目下關係當局では事件を圓滿に解決すべく事情調査中である

猶太人植民の實狀講演

アムール洲ビロビジヤン地方にユダヤ人植民を設けんとする計畫は同地の諸施設が未だ頗る不完全で氣候風土が永住するに不適當なため全然失敗に終つたとも稱せられてゐるが、右植民地に對する米國の後援協會代表クンソヱ博士は近く來哈して氏が親く同地方を觀察して得た實見に基いて報告講演會を開催する豫定である

安東

山下五郎氏組閣に決定
顏ぶれも決る

安東擬國會は豫期以上の人氣をよび今や全市を擧げてこれが[illegible]選擧に奔走してゐるが內閣が出來上らぬ爲に主催者は躍起となつて百方勸誘に努めてゐる

組閣 の命を受けてその準備中であつた栗野俊一氏は凡ゆる人材を網羅して理想的內閣を組織せんとし部內からも少壯有爲の士を重要な椅子に据ゑ樣としてゐたが側近者は同氏が自ら首相としてその下に部內の人材を網羅して當年黨其他の野黨に見ゆることは市民對滿鐵と云ふ觀念を形造るものでその矢面に栗野氏が立つことは面白くないと云ふ說が有力となり、栗野氏に向け組閣辭退を勸むるところあり、栗野氏も周圍の事情と一般の趨向から熟慮の結果十七日辭意を決しその旨を主催者に向け通告し

後繼 內閣組織に對しては責任を以て努力する旨を加へて辭退した、栗野氏を加へて十七日夜後繼內閣に就き協議する所あり、此の際政局を安定せしむる必要から山下五郎氏に向け交涉を開始したが、十八日午前內閣組織の快諾を得たので直に組閣の準備に取掛つた新閣僚の顏振れは左の如くである

首相兼遞相	山下五郎
內相	荒川六平
外相	中島美代彥
藏相	藤平泰一
商相	栖原富三郎
農相	瀨之口藤太郎
拓相	栗野俊一
鐵相	北村文藏
法相	富永是保
內閣書記官長	栗栖健助
法制局長官	新田忠平
警視總監	草葉强太郎

昭和 胃腸藥

昭和の一服藥

胃腸病の先候

◎腹さきつかへ胸悪く◎飲食ひすれば腹痛◎食進まず又進過ぎ◎胸先へさし込み◎臭きゲップ出で◎少しの事に疲れ◎腹下り又通じ悪き等胃腸病の兆候なり

本劑の特色

(一)本劑は胃腸病のみの特効藥を配合してあるから少量を用ひて効能偉大である
(二)本劑は一時の消化藥に非ずして慢性胃腸病をも根治する事を得
(三)持藥として用ふれば其の病を知らず
各藥店にて販賣す

製劑元 大連市三笠町五番地 東京藥品株式會社大連支店
發賣元 大連市三笠町五番地 昭和洋行 電話四六二九番 振替大連三一四三番
代理店 大連市浪速町一四五番地 井上誠昌堂 電話四七二六六・七九八八番 振替口座大連一二〇番
特約店 奉天井上誠昌堂、安東井上誠昌堂、青島井上誠昌堂、長春井上誠昌堂、哈爾賓旭昌堂

ナイサリン

花柳病の豫防に絶對權威ある

男子專用 特許番號一一九七四〇 日常及ビ旅行ノ必需劑

本劑ハ淋菌ノ發見者(ナイセル)博士ノ發表ニ係ル近時歐米各國ニ廣ク稱揚サレツヽアル淋梅毒ノ豫防劑ナリ。不自然ナ(サツク)ノ必要ナク至極簡單ニ且ツ完全ニ殺菌豫防シ得

用法 房事後龜頭ヲ摑ミ開キタル尿道口ニ一滴乃至三滴ヲ加ヘ落内ニパシテ何等ノ刺戟スレニ時ナク詳細ノ殺菌ス。(容器ニ添付ス説明書ヲ見ヨ)

特長 一回一滴。刺戟皆無。無臭無毒。携帶至便。使用簡易。包裝優美。長期保存

定價 八十回分 金壹圓

(全國知名藥店ニアリ)

發賣元 大阪市東區北新町 奉天千代田通 サンタル商行 滿州出張所

男女の淋疾 消渇に マイソール サンタル

速カニ炎症ト疼痛ヲ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑ナリ。他ノ藥デ治ラヌ方ニ切ニオ奬メス。

本劑ハ古來(サンタル)樹ノ世界的產地タル印度マイソール政府專賣局ガ臨床界ノ切望ニ依リ多年研究ノ結果御料林ニ產スル十八種ノ原木中ノ最良木ヲ以テ嚴密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粹無比ノ(サンタル)ニシテ、一毫ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋劑ト異リ胃腸及ビ腎臟障害等ノ副作用絶對ニ認メズ、且ツ强力ナル吸收性殺菌力ニヨリ其ノ治癒ノ速カナル事ハ醫藥界ノ等シク稱讃スル所ナリ。

特效 男女慢性、急性尿道淋。子宮內膜炎。睾丸炎。其他淋毒性諸疾患

定價 27粒入 ¥3.00 50粒入 ¥5.00 110粒入 ¥10.00

(全國知名藥店ニアリ)

發賣元 大阪市東區北新町 奉天千代田通 サンタル商行 滿州出張所

家庭藥 キユール

水虫、毒虫、凍傷、火傷、切傷

世界的に知られたる

皮膚疾患ニハ局部ノ濕乾度ヲヨクシ痒感疼痛ヲ速カニ去ル傷口ニ對シテハ何等ノ刺戟ナク出血ヲ止メ殺菌消毒ヲ行ヒ傷部ノ形成ヲ速カナラシメ治癒後症跡ヲ止メザル事ハ本劑ノ特長ドス。

用法 容器ニ添付スル綿棒ニテ函蓋裏面ニアル紙綿ノ一枚ヲ卷キ取リ一局部塗布毎ニ紙綿ヲ取替フ

定價 二〇c.c.入 金壹圓

(全國知名藥店ニアリ)

發賣元 大阪市東區北新町 奉天千代田通 サンタル商行 滿洲出張所

濕布よりも ホスビン

近代の理學的治療劑として

肺炎 咽喉炎 氣管枝炎 神經痛 ロイマチス 火傷 凍傷 等に

ホスビンを塗布すれば從來の濕布罨法より遙に速かに炎症・疼痛を去り、治療期間を短縮す。

一回の塗布で一日有効
濕布よりも使用法簡便

濕布に比し著しく看護の手數を少なからしめ患者の安靜を得せしむ。絕對的安全にして、カブレを生ぜず、衣類、寢具を濕さず。

タケダ

二〇〇瓦、二五〇瓦
五〇〇瓦、一キロ瓦
(全國知名藥店にあり)

發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衛商店

29—167 (ヒ)

天下之銘酒 シラユキ 白雪

外は夜嵐
雪さへ降るに
内ぢや花さく
春心地

攝津伊丹灘 小西本店

蛔蟲國日本

憂ふる勿れ この蛔蟲藥あり

サントニンの如き劇藥にあらず効果遙に優る

大人の爲の マクニン錠 〇・四〇 一・〇〇 九・五〇 三・六・〇〇
小兒の爲の マクニンゼリ 〇・一〇 〇・四〇 一・〇〇 二・〇〇

藤澤友吉商店 大阪・東京・京城

●ノーシン ノーシン「頭痛にノーシン」

タバコ!! 煙草!

エジプトの香り
トルコの甘さ
バアジニアの粋
あぶどらの誇り

555の紫煙
而して
「コニヤック」と「リキウー」の淡き醉

珍らしい店

浪速町と磐城町の角 和盛洋行 電話五〇〇〇番

車軸油

商標 G.Y.

營業品目
揮發油 石油 機械油
重油 車軸油 植物油
魚油 サラダ油 油類一切
テキサコルーフイング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイト
ペイント

大連市紀伊町五五番地
合資會社 矢野元商店
電話 長八三五八番 七四一三番

土木建築 設計監督 請負

電話三六〇三番 大連二葉町七一
合資會社 共進組

文藝

あの日、あの頃
主として大連を中心とする
＝文學街の回顧＝

横澤宏

九、あゆみ入社

北岡夫妻の結婚と前後してか――とにかく私は「赤陽」沒落後の身の置所を此の「あゆみ詩社」に決定した。それと同時に私の獨斷で志村虹路も引つ張り込んだのだ。結局文藝運動も地道に行つた北岡が其の最後を完全に把握したのである。

南山麓に近い眞弓町の關東廳宿舍街は夜になると寂々たるものだつた。其の凍つたような郊外の夜を壁に聽いて私達は何時も酒を交し詩を歌つた。熱すれば故なくしてあふれ出る涙を知つてゐた。未だその「故もなき涙の味」に堪らなく感激して居た頃である。

志村虹路が或る女學生に失戀してレニンの塑像を壁に叩きつけ、そしてアルコホルをあふつたのも、北岡の愛妻がボーカルの誇りにひたつて居たのも、北岡の「憂鬱なる」癖も皆これ其頃の想ひ出であつた。

私があゆみ詩社で識つた諸谷司馬夫と谷本茂男、いまだに私の親交を受けて呉れてゐる人達である。殊に私が再度の渡滿の折に谷本をわづらわした事が大きい。その谷本は、今では東京に居をかまへ新妻を迎へ相變らずサンヨウ軒とかいふ「赤い灯、青い灯」の家に通つてゐると聞いた。

斯うして「赤陽」崩壊の下にしかれた私と志村が「あゆみ詩社」の同人となつた時分(或は其れ以前だつたか)滿洲日日新聞に小さな文藝欄が設けられてゐた。文藝欄の第一期を兎に角にも通過して來た私は、當時餘り其れに興味をおぼへなかつたのであるが、志村に言はれて此の滿日の文藝欄を相當注目するようになつた。多衛といふ名前がある。

そして何處か高貴な匂ひの高いものが其の芯に光つてゐる事を知つたのだ。志村は旅順の私の寓居を訪れる度に、多衛といふ人の贊讃を忘れなかつた。そして何時の間にか私達二人の間には「多衛」といふ人に對する不思議な興味をおぼえ初めたのである。

それから間もなくであつた。安西多衛が「あゆみ詩社」の同人として入社する事になつた。最後まで其の堅壘を守つてゐた北岡の文藝陣は完全に四壁をぬりかためてしまつたのである。勿論、その文藝陣にも人に知られない受難が多かつた。印刷屋に拂ひをせめられて北岡、諸谷、谷本の三人が藏書を手放し其の難關を切りぬけたのも一度や二度ではなかつたらしい。

ともかく二人の親と弟妹を養ふかたわら北岡夫妻が生活をきづいて行かねばならない、それなけでも人間一人の重た過ぎる義務であるのに更に一つの文藝雜誌を經營するといふのだから堪らない。古人でなくとも「詩を作るより田を造れ」に違ひない。伊達や道樂で出來ることではないのだ。

(北岡は其後愛妻を離別して東京に行つた、先程文藝戰線か何かに「詩の書けない詩人」といふ一篇の詩を發表してゐた、それによつて健在を識つたのみで、今では私に何の便りもない)

十、離連

軈て大正十三年の春も近い頃。私の父親は關東廳を辭める事になつた。それと同時に父親は内地へ一應引あげる事になつた。自然私もこれについて行かねばならない。三ケ年――漸く住馴れた港の街である。どこか捨てがたい廢墟の街だ――私にとつて旅順は堪へ難い程、愛着の多い市であつた。掛くも「泰豐樓での詩談」があり「不見轉者戀慕」があり、それだけでも切られない想ひ出がある。しかも旅順を去る事は當然大連の連中とも別れる事だ「あゆみ」から離れることである。切々たるものが無い譯はない。然し私として、どうする事も出來ない、金魚のウンコのように父親について行かなければならない。私は遂に意を決した。二月であつたらう。

いよいよ滿洲を去る――ときまつた私のために同志達は送別宴を開いて呉れた。場所は浪速町(現在の白木屋洋服店)にあつたプラチナ・カフエーだつた。集つて呉れた人達は文化協會の中溝新一、北岡實、三井鶴吉、諸谷司馬夫、谷本茂男、志村虹路、大仁田政俊、紫尾田讓、西村高、櫃曉泉、安西多衛氏等の他に今では想ひ出せない人達が二、三人居る。

先づ嘗てない盛大さであつた。私は嬉しかつた。殆ど大連の文學街に當時飛躍してゐた人達が全部顔をそろへて呉れたのだ(未完)

春の窓二題
司馬夫

凍れる窓の夕日

窓は凍つて花模様をつけてゐる
暖爐が紡いて溶ける雫を指先に拭ひ
私は村の方を眺めやる
川一つ隔てゝ小さい淡墨の村と
丘のうしろの安息所に日は入りつくし
空は金梨地にぬりつぶされてゐる。
木橋のあるこの川向ふの村と
村のうしろの丘の夕燒空を見てあれば
凍れる窓の溶けゆくごとく
私の心の結ぼれは解ぐれて
なごやかな光の歸り所を求める

猫の來る窓

日曜など
窓の横障紙をとり外して
部屋いつぱいにさし込む冬の日を樂しんでゐると
となりの猫が來て
しづかに窓際にうづくまる
Mao よ、と名を呼べば
こちらを向き
答へて啼く
かゝる時は
わがよからぬ二十八の生涯も
何やらむ春の近づく心地がする
猫よ、又來て
その淡紅く柔かき鼻と
ごろごろろうと鳴る咽と
小さき目にて
われらの間柄のみで行ふ秘密の話をとりかはしくれよ。

父の手紙
郁子

老て職を退いた里子の父は、三年此來恰好の職を見出す事が出來ずに、荷物の高く積まれた床の前に寢轉んで母や里子の仕事を口やかましく干渉した。

併し失職してから長男を内地に留學に出したといふ事をよく誇りに話してゐた。そして消え入りさうな自尊心を辛うじて呼び戻してゐた、その學資も今は途絶え勝ちになつて母宛によく催促の手紙がきた、その度に母は父に何とか言ふのであつた。

「歳を考へて見ろ、こんな歳をして何處で傭つて呉れる」父は何時も同じ事を言つて母を默らせた。

「自分が歳をとつたのを他人の故位にいふ」里子は時々獨りで言つて見たが何時も後悔して淋しくなるのであつた。

里子の事務員兼給仕の名義で滿鐵附屬の會社に出勤する樣になつたのは父が失職してから二年目の秋であつた、初めて出勤する日に母は門迄送つて、挨拶の仕方を教へたり、袴の紐を結び直して呉れたりした。

初めて俸給を貰つた時母は何度も何度も押し戴いて神棚に供へた。里子は夕方父がお燈明を點ける時「お金が載つて居るから」といふ母の聲を聞いた。

その晩一圓を分けて貰つた彼女は五十錢だけ持つて、母の羽織の紐や自分の鈴蘭止めや大きな摺り古木を買つた。餘りの八錢でホツト饅頭を八つ買つて冷ない樣にしつかり押へ乍ら走つて歸つた、母は摺り古木はよく氣が附いたが不要の金は成る丈使はぬ樣にと言つた。

「それでも家の摺古木は短くてすぐに指に味噌が着く」といふと五十錢にしては買方が上手だといつた、併し彼女が「もう何も要らないから五十錢は來月迄殘して置く」といふてストーヴを掻き廻して火影に赤い顔をして父が「そんなにして貯金をしなさい」と言つた。

彼女が會社に出勤する樣になつてからは家の事は少しも解らない樣になつたが、母は矢張り貫仕事は罷めないらしく夜遲くまで見知らぬ着物や襯衣等を縫つて居た。父はよく東京の兄や五年餘り前に奧地の方に嫁いだ姉に手紙を書いて居た、そして時々笑ひ乍ら里子達に讀んで聞かせて呉れた。

併し彼女は日誌を書き乍らよく嚙み見た。

里子は家の太黒柱で、その小さい體で一家を支へて呉れる。

彼女は父の手紙を見て、此の父はほんとうの父でない樣な氣がした、クスクスと笑つて此の樣な事が面白いのかと思つた。

そして「餘りに氣長が過ぎる意氣地がないのだ」と口癖の樣に言ふ母を思ひ出して居た。

彼女は其の樣な事を書いて勿體ない等とは思はない、只ニヤニヤ笑つて見ぬ振りをしてゐた。

淋しき友情
志賀志賀之助

冬の鈍い陽光をむさぼるやうにして苦力が日當ぼつこをしてゐる。

李が身體をもぢ〱動かしたかと思ふと手を馬掛兒の中に突つ込んでボリ〱掻き出した。

「南京虫か……」

「うんにや、虱かも知れない」

それでも手が掻ゆい所へ屆かないのか這ふやうにして掻いてゐる

「俺が掻いてやらう」

「うん」

劉は大儀さうに李の身體の中へ手を入れた。

「こゝか」

「も少し下だ」

「この邊か……」

「うん、そこだ」

李は快さそうに顔を歪めた。

「も、いゝか」

「お前は××の時以上に氣持よさそうな顔してゐるぞウヘヘ……」

「ウフフ……」

「も、いゝだろう」

やがて掻く手を止めた劉は

「あいや、これやどうぢや」

と、突出した汚い指先の間には血にうんだやうな虱がもがいてゐる

「なんだ、こ奴か」

李はその虱をもぎとるやうにして口の中へ入れたかと思ふとぶちッと音を立たまゝ潰して「ウエへへ……」と、嬉しそうに笑つた。

街路には陽が高く上り、行人も漸く急がしくなり出した。

それと同時に二人の腹の中はグウグウ鳴り出した。

「お前、ひもじくないか」

「ひもじくない所か、昨日からなんにも食はないのだ」

「俺の腹も同だ」

「ちや俺が何か持つて來てやる」

李は力無くヒヨロ、ヒヨロ立上つて菜館の方へ行つた。

暫くして李は追はれる者のやうにバタ〱駈けて來て、そのまゝそこへばつたり倒れた。

するとそこへ追駈けて來た若者が、力なく倒れた李の襟先掴んで、こづき廻した。幾度も幾度もこづき、蹴り、毆つては李をひきゝるのやうにへたばらした。

若者が引上げた後、李は聲しそうな聲を出して

「かつ拂つたんぢやない、取らうとした丈なのにあんなひどい事をしやがる」

と、つぶやきながら黒血が流れてゐる顔をかゝえて泣き出した。

「沒法子、沒法子」

劉も氣の毒さうに慰めた。

そしてあたりにあるこまかい塵をすくつて李の傷口に塗り込み

「これで血が止まる、これですぐよくなるから我慢せい」

李はごしごし埃を塗り込まれる毎に「アイヤ、アイヤ……」と、眼に一杯涙を溜て泣いてゐたが

「謝々、謝々……」

と、泣き聲で感謝した。

やがて四邊りは闇になつた。

滿日短詩陣

◇ 西津久江

麻袋綴る女らが綿褲すはりざまのかどべり

兄をくちまねつゝどかん框を幼

◇ 西津五春

ねたらぬ朝の水のまな足を盥に

流氷瀬鳴りたつ河岸まばゆも下り來

卒業の帶しめて立ち居のうす着

◇ 小村巣鳥人

モシヤ買ふ小ザルやまもり支那語かたこと

こ冷を季の鰈なまぼし夕餉にも

テープみだれを出船豖ずれと賜らよ

秘密の呼鈴(一幕)
(紙上ラヂオ・コメディ)
―この一文を在滿の若き姉に捧ぐ―

龍田幹夫

(6)

喜美子 まあ、どなた(?)

稔 俺だよ(喜美子の立あがる氣配)

喜美子 開いてますわ。

――(入口の開く音)――

喜美子 お歸りなさいませ。

稔 どうしたんだ、未だ寢なかつたのか。

喜美子 まあ。まだ寢なかつたんかなんて、妾、貴方の留守に一度だつて先に寢た事なんかありやしませんわ。外でお泊りになつた晩だつて、それだのに、あ、あんまりですわね。(喜美子啜り泣く)

稔 うむ―、そうか、まあ泣かなくつたつていいぢやないか。な(なだめる口調)

喜美子 貴方今夜は早かつたですわね。

稔 うん、さつきね四區の方で又馬賊が出たときいたんで急いで歸つて來たんだよ。

喜美子 まあそうですの。妾ちつとも知りませんでしたわ。夕方の騷ぎは御存知?

稔 あゝ倶樂部で聞いた。

喜美子 あゝ妾どんなに心配したか知れやしませんわ。郵便局へ行つた、まさるさんの話では大變な騷ぎだつたつて、

稔 うん心配させて濟まなかつたな。

――(突然ベルの音鳴る)――

ジ、――ン ジン ジン

喜美子 あらベルが鳴つてるわ。どうしたのでせう。貴方だけしか知らぬ筈だのに、

稔 あはゝゝは、岩田の奴が鳴らしてるんだよ。

喜美子 まあ岩田さんと一緒に歸つてらしつたの?そうしてあの信號までお教へになりましたの?

稔 うんさうだよ。

喜美子 まあ!

稔 何時かの樣にお前が仲々起きてくれないと。否起きて居り乍ら又開けてくれないかと思つて裏と表の兩方から合圖したわけさ。

喜美子 そうして貴方が表の方にお廻りになつたの。

稔 そうだ(名越外の方で)おーい。もういゝんだよ(聲は風の音と間歇的のベルの音に消されて仕舞ふ)

喜美子 すてゝ置きなさいよ。岩田さんたら本當に憎らしい。何時だつて貴方を引つ張出しにくるんですもの。

稔 でも寒い中に氣の毒ぢやないか。

稔 (大聲で)おーい岩田君――(風)(かすかに戸外に岩田の聲)(風の音にまぢつて)

岩田 何ーんだ――。まだ起きないか――

――(ジ、――、ジン、ジン、ジン、ベルの音)――

喜美子 まああんな事云つてるは ほゝゝほ

稔 (大聲で)もういゝんだよー、おーい。

喜美子 ――(風の音)―― 棄ときなさいよ。

稔 何處へ行くんだ。呼ぶのだつたらこつちの小窓の方がよくわかるぢやないか。

喜美子 ――(喜美子の入口へ行つて掛金下す音)―― これですつとしたわ。

稔 あッ。お前戸を閉めて仕舞つたのかい。寒いのに氣の毒ぢやないか。

喜美子 いゝのよ、私達の愛にひびきを入れる樣なあんな人は、此の寒い滿洲の吹きつ曝しの中で凍えて死んだ方がいゝわ。

稔 (あきれた樣子で)おいお前―(語、續かず)

喜美子 (まあ外は寒かつたでせう)ストーブを眞赤になるまで焚いときましたわ。さあ。おあたりなさいな。

稔 おい。冗談ぢやないぜ。まだ鳴らしてゐるぢやないか。

――(ジジーン、ジンジン)――

――(名越の入口の方へ行く足音、喜美子のさへぎる氣配)――

喜美子 いけません。貴方まだあんな人に義理を立てるんですか。あれは私達にとつて、惡魔ぢやありませんの。本當にあの人は惡魔です!サタンです!

稔 お前そんな事を云つたつて。

喜美子 いゝえ、いけません。

稔 外は寒いんだぜ。今夜の寒さつたら別だ。

喜美子 そんな事よくわかつてますわ。

稔 (稍強く)だから。

喜美子 まだそんな事。いゝからおよしなさいな。さあストーブにうんと石炭をくべて、やすみませう。

――(風の音)――

――(喜美子、名越をストーブのそばにつれて行く氣配)――

――(岩田の聲風の音にまぢつて)――

岩田 (遠くかすかに)おーい。まだ起きないのか――。

喜美子 あらつ。まだ鳴らしてゐるわ。外は寒いでせうね。オホ、、、

――ベルの音間歇的に三度づゝ鳴る――

――(幕)――

新荷着
ダンス履
イワキ町 ミマスヤ
電五九四五番

滿日俳壇
島田青峰選

二日灸

○ 哈爾賓 松本峯牛子
陽射し來し二日やいとの障子哉
二日灸襖越したる話かな
佛壇をそびらに二日灸かな
嚴がしき外の兒等やな二日灸
陽の縁に二日灸をすゑにけり
鳥影のかすめし窓や二日灸

○ 煙臺 天江 雨江
後れ來て二日やいとに加はりぬ
障子澁るは二日灸の煙かな
屏風たてゝ静けき室や二日灸
古屏風立てめぐらしぬ二日灸
二日灸たてし屏風に故人の句

○ 撫順 楊 柳影
二日灸据ゑ合うて居る夫婦かな
風の來る襖をたてぬ二日灸
二日灸炙ぎ〱呼ばれ襖越し
古障子一ぱいの日や二日灸

○ 撫順 西尾 北鳴
一念をちりげに集め二日灸
子等が來てつまむ艾や二日灸
肩脱いでいさゝか寒し二日灸

○ 大連 和田 島峰
挨拂ふ釜屋艾や二日灸
念佛の途切るゝ祖母や二日灸

○ 大連 高木 春藍
春寒や部屋締切りし二日灸
睦まじき二日やいとの夫婦かな

○ 大連 伊藤 晃水
ストーブに近く進みて二日灸
春淺き寺門くゞりぬ二日灸

○ 大連 阿部 天潮
二日灸温みまだある背中かな
老の身の凹むちりげや二日灸

○ 哈爾賓 今戸 俊狂
肌拔いで暖爐の燗や二日灸

○ 大連 作 句王
兩窓の濕り勝ちなり二日灸

○ 煙臺 北秋庵千山
二日灸鏡にうつる樂屋かな

○ 哈爾賓 山崎 星宦
椽の陽に伸びする猫や二日灸

滿日俳壇募集規定 ―次回課題「陽炎」「摘草」「雲雀」▲各題別紙▲用紙半紙▲句數無制限▲締切三月末日▲封筒に「滿日俳句」と朋記の事▲投句先東京市牛込區若松町八一島田青峰宛

弊樓は開業以來中外各位の特別の御贔負を辱ふし誠に感謝に堪えざる所でありますに就ては他店との競爭上最近建物の全部に多大の修繕を加へて全然面目を一新し料理人には最も其道に精通しをる者を置きて御愛顧各位の美味求眞の御期待に添はんが爲め今回特に北京より燒烤薫藪の料理法を專門とする料理の名人を高給を以て招聘致しましたが特に烤鷄烤鴨は本人の最も得意とする所でありましてなほ弊樓の燕菜及魚翅の一品料理數種は安くおいしく且つ最も御簡便に召上つて頂けるやうにしてありますから何卒中外各位の早速御來駕の上御試食下さらるゝことを御願ひ致します
御結婚の披露宴には御仕度室を設備して有ります
大連市浪速町大山通り(林洋行の横)
慶雲樓
電話七二七一番

神經衰弱に
ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。
粉末、錠劑、膠囊劑あり――說明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、經實

日ノ出煮
牛肉と豆
罐切なしにあく罐詰
日ノ出煮
飾飯とこれ一罐で立派なお辨當
パンに添えればサンドウヰツチ
日ノ出煮
ポケツト罐 二十錢
大罐 四十錢
大阪市東區安土町四 株式會社 祭原商店
H183

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明
●朝のノーシン一服は終日の心地を良くす●
宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

體を肥せ!
美味しく食べれば消化はよい
消化よければ體は肥える……
體が資本、食卓に是非味の素
どんな料理も美味しくする
味の素
美味 吸物煮物漬物の醤油あらゆる御料理に用ゐて風味一入
經濟 味の素は小量にて効力絶大なるが故に頗る御徳用です
重寶 削る手數や煮出す手間もなく時間は省けて此の上なし

本年度は十回の射撃を施行する
來月三日小銃射撃を皮切りに
大連市民射撃會

本社後援の大連市民射撃會昭和四年度射撃施行に關する協議會は二十日午後四時半より大連憲兵分隊樓上に於て開催されたが出席者は大連憲兵分隊長、大連、小崗子沙河口、水上各警察、工專及各中學校その他の關係者二十五名で

岩井少將內地出張留守のため椋刈少佐座長につき大體左の如く協議事項が決定した

▲射撃施行豫定

回數	月日	種類
一	四月三日	小銃射撃
二	同二十八日	小銃射撃
三	五月十二日	小銃射撃
四	同廿六日	拳銃射撃
五	六月九日	小銃射撃
六	同廿三日	小銃射撃
七	七月十四日	拳銃射撃
八	八月十八日	小銃射撃
九	九月一日	小銃射撃
十	九月十五日	全滿小銃大會

以上小銃射撃八回、拳銃二回都合十回の射撃を施行することに決定したが、天候不良の場合は次の日曜に

順延す

ることになつてゐる、而して右表中第八回の小銃射撃會は會員大會、同じく十回目の射撃は全滿大會だが本年度より同年度間小銃射撃に於て優勝五回以上の入賞者には特別射手、一等射手、二等射手各級ともに記念章を授與して射撃技能の向上を計ることゝなつた、また學生、青年訓練所には申し込みによる一定數の會員章を交付し該會員章持參者には學生及び青訓所生であれば何人でも射撃し得ることに規則の改正を見て同六時散會した、因に本年度最初の第二十七回小銃射撃會は四月三日春日池畔射場にて午前九時より開始午後二時まで

受付け

ることゝなつたが會員會費無料、一般七十錢、學生五十錢となつてゐる

アヴノール氏に拜謁仰付らる

【東京二十日發電】目下來朝中の國際聯盟事務副總長アヴノール氏は二十日午前十時我皇室に敬意を表するため宮中に參內せるに天皇陛下には特に陸軍式御正裝にて鳳凰間に出御山本御用掛の通譯にて謁見仰付られ握手を賜りア氏は感激して退下した

滿鐵の配當
今期は一分增加
議案が通過すれば

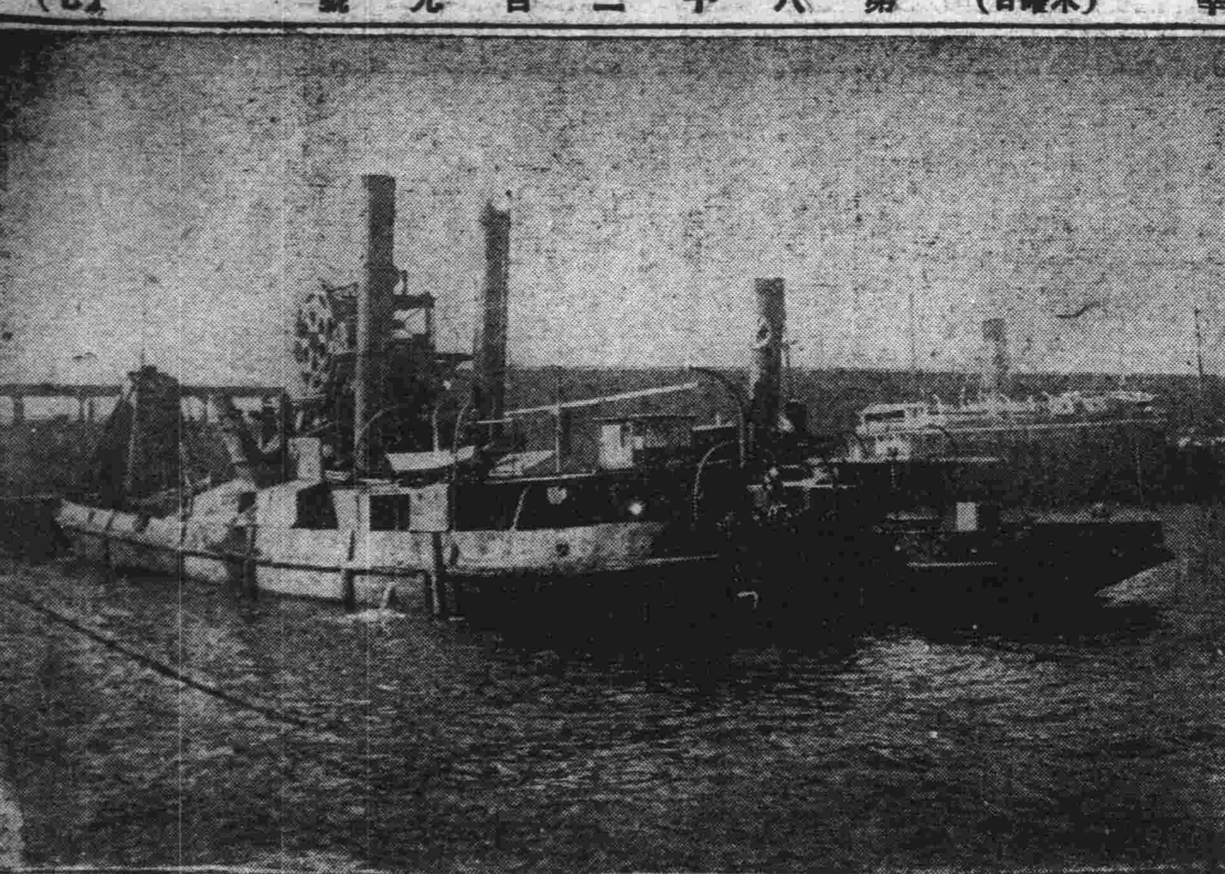
【東京特電廿日發】滿鐵は目下議會に提案されてゐる增配容認に關する豫算外國庫負擔に關する契約の件にして議會を通過すれば今期は民間持株、政府持株とも一分增配に止めることに決してゐる、而して政府は政府持株に對する一分增配による國庫增收金二百萬圓を議入追加豫算中に雜收入として計上してゐる

新株昂騰
一躍四圓方

【東京特電廿日發】政府は既報の如く滿洲の第二配當增加に關する豫算外國庫負擔に關する件を衆議院に提出したが、右は滿鐵がかねてより希望し當局と折衝しゐたる增配趣旨に基くものであり市場では早くも同案の兩院通過を見越し五月總會には配當一割二分案が提出さるべしとの思惑から、二十日第二新株は七十圓からみより一躍七十四圓臺に昂騰した

額面變更と配當增加案
總會に附議す

【東京特電廿日發】滿鐵は大期總會に於て株式額面百圓を五十圓に變更の件及び配當一分增加に關する定款變更の件を附議する筈



港內の大掃除　活躍する浚渫船

關東州特惠關税案
衆議院委員會を通過

【東京特電二十日發】關東州特惠關税に關する大正十四年法律第五十一號中改正法律案は左記希望決議附帶の上二十日衆議院委員會を通過した

（希望決議）本案の實施により內地及び臺灣に於ける產業の發達を阻害する虞れあり、政府はこれに對し適當の處置をとられたし

特命檢閲の松山少將
昨日來連

平壤の採炭部の特命檢閲のため海軍軍令部參謀海軍少將松山茂氏海軍省經理局第二課長海軍大佐元松直人氏、同軍務局海軍中佐桑折英三郎氏、海軍軍令部海軍機關少佐中村悟郎氏等一行は廿日入港のはるびん丸にて來連したが、松山少將は語る

平壤に特命檢閲の爲に來たのだそのついでにこちらに來て滿洲を廻り朝鮮に出ようと考へてゐるで此機會に滿鐵側とも交渉し撫順に赴きオイルセール事業の成績等をも視察の上廿八日頃までには平壤に赴き來月の五日頃までに內地に歸らうと思つてゐる滿鐵には牧野少將も居る事だし色々參考になる事があるだらうと思ふ、自分等は今夜ヤマトホテルに一泊、明日は旅順に行き廿一日夜大連發奉天に向ふつもりである

特命檢閲使一行　寫眞向つて右から中村機關少佐、桑折中佐、松山少將、元松主計大佐

名古屋高校不穩事件
取調を開始

【名古屋二十日發電】愛知縣特高課では數日前から名古屋市門前署及び熱田署特高係と協力して第八高等學校及び名古屋高等工業學校學生十數名を一、二名づゝ特高課に同行極秘裡に取調べてゐるが、事件の內容は去る三月十日陸軍記念日に商工生が左翼某團體と提携して「軍國主義打倒」其の他不穩に亘る宣傳ビラを撒布せんとした計畫が暴露したものらしく、當時は各關係學生が三年生であつたゝめ事件の擴大を虞れ卒業を待つて大々的に取調べを開始したもので

奉票暴落で賃銀の現洋建
奉天で各種職工の要求を承認

【奉天特電二十日發】奉天票暴落の結果生活品高騰し各種の同業者は賃銀の値上げ及び現洋制改正を要求してゐるが、靴職工理髮職人組合、支那服裁縫職人組合は本月上旬より賃銀を現洋に改められたしと要求した、經營者側では萬一罷業等をみるにいたつてはとて本日右要求を容れることになつた

彌生高女團
愉快な航海を續く

【廿日アメリカ丸無電】盛んな見送りに歡喜と感謝の意を抱いて大連を出發した彌生高等女學校母國見學團一行は元氣溌剌、今曉美しき日の出を拜し今朝鮮沖の風光を愛でつゝ愉快な航海を續けてゐる

自殺を圖つたタイピストの戀
その遺書を送られて男も後を追ひ未遂

昨夕刊所報の自殺を圖つて達し得なかつた男——市內沙河口黄金町四七小田藤助(三一)假名が斯く死を急ぐに至つた

裏面

には男よりも一日早く遂げられぬ戀を悲觀してあたら花咲く春を待たず散らんとした一女性がある、此女は敷島町に居住する滿鐵本社に勤めるタイピスト花田達子(二七)=假名=といひ職務上より知り合ひとなり前記山田と昨年頃より熱烈な戀に醉つて居たが、兩親の反對に合ひ遂に十七日夜死を決し男に宛添はれぬ

詫び

の遺書を送り十八日午後一時自宅において多量の揮發油を嚥下し自殺を圖つたが家人に發見されて應急手當を施したため一命は取止めたが一方遺書を見た藤助は先だゝれた女の後を慕つて十九日夜窃に猫イラズを手に入れこれを嚥下したものであると

軍艦拜觀に就いての注意
大連埠頭より發す

聯合艦隊は愈々七日打ちつれて來港する事に決定を見たが、大連埠頭においては軍艦拜觀に就いて左の如き注意を發した

一、拜觀者は埠頭正門西入口（船客待合所玄關に向つて直ぐ左側入口）で日附番號入りの拜觀券を御受取下さい

二、軍艦への通船は艀船でありますそれへの乘降は岸壁第九區（甲埠頭）に繋いである艀棧橋でなし下さい

三、通船乘場入口に拜觀券の番號を何番より何番迄と掲示しますから該當の拜觀券御所持の方だけ御乘り下さい

四、拜觀券のない方、日附の違つたもの又は掲示番號以外の拜觀券御所持の方及艦隊側よりの拜觀謝絶者（泥醉者、服裝の不體裁な者、年寄、子供）は御乘船を御斷りします

五、艀船の出發は毎日三回第一回目は午前九時、第二回目は午前十一時、最終は午後一時半であります

六、海上の模樣危險と認めたる場合は拜觀のための艀船の出發を中止することがあります

七、滿鐵及水上署の小蒸汽は曳船專用ですから一般拜觀者は乘せませぬ

八、拜觀は四月九日より同月十二日迄の四日間であります

合理的金儲け法

僅かな金で家も出來る、利息の二重取りも出來る、忽ち金持になれる。谷孫六氏の名著岡辰押切帳は稀有の良書、大評判忽ち卅版！（定價壹圓八十錢・全國書店販賣）

師範學堂の卒業式
二十日行はる

旅順師範學堂では二十日午前十時より講堂に於て第十一回の卒業證書授與式を擧行した、先づ「君ケ代」を奉唱後稻賀堂長代理式辭を朗讀し卒業證書並に賞品を授與したが更に稻賀堂長代理一場の訓示を與へ木下長官の告辭を小川關東廳殖產課長が代讀し來賓の祝辭卒業生總代の答辭あり卒業生は「仰げば尊し」在校生は同「卒業生を送る」を唱へ閉式した

政記公司活躍

小崗子華商公議會長張本政氏は廿日入港の定期船はるびん丸で歸連した、氏は約二週間御大典で叙勳された御禮言上旁內地の各方面の造船所鐵工所等を觀察して來たもので、仄聞するに政記公司では白河の埋泥にともない大抵の汽船が塘沽止めとなる現況に鑑み少汽船を買收曳船として塘沽より天津まで多くの艀舩を曳航せんとするもので門司の野田造船所より富士丸（七〇噸）を買收天龍丸と命名政記公司天津支店に常置する事になつたのであると

書店荒し逮捕
毎日平均三回ぐらゐ稼ぐ

最近大連市內の各書籍店及び文房具店荒しの犯人が頻りに跋扈するので大連署ではこの方面に特に注意中であつたところ、十九日午後八時頃伊勢町金鳳堂に於て書籍二冊の萬引をして現場を取押へ目下同署で取調中であるが、此者は横濱生れ當時市社會館宿泊正岡三十一郎(三七)で今日までに一日平均三回位つゝ六七十回（價格百圓餘）を萬引した模樣である、尚文房具等の被害も少くなからうと見られてゐる、因に三十一郎の萬引方法は非常に巧妙を極めてゐるが盗んだ書籍や文房具は古本屋其他に賣却して酒色に費消してゐたと

高木新平とマキノ花形軍

御挨拶と舞踊

今週上映中の「アラビヤの唄」のプロローグとしてマキノ女優軍總出動にて得意のチャールストンダンスと小品舞踊とを御覽に入れます。

廿一日より晝夜二回（昨日滿員）

演藝館

高木の挨拶と女優のダンス
演藝館の催し

演藝館にては十周年記念興行第二回目として二十日より帝キネ特作品時代劇「三人吉三」マキノ小唄映畫「アラビヤの唄」及びマキノ時代劇「人形使ひ」を上映中であるが、本日より晝夜二回、目下來連中の高木新平及びマキノ花形軍生野初子、都賀靜子水谷蘭子、清岡歳子、住ノ江田鶴子の舞臺挨拶を行ふと共に大連映畫界最初の試みとして小唄映畫「アラビヤの唄」のプロローグとして特にマキノ女優軍の華やかなダンスをジャズバンドの伴奏で演出することゝなりファンから大いに期待され興味をそゝつてゐる

マキノ花形軍撮影大會

出演　都賀靜子孃　水谷蘭子孃

本日正午から中央公園南華園で

多數會員の參加を望む

滿洲ベビークラブ

手藝品展覽會

滿鐵家庭研究所では來る二十四日より三日間手藝品展覽會を開くが出品物は刺繍、婦人子供服、造花等でいづれも實費で提供すると、なほ中央試驗所製造の大豆粉を利用せし榮養菓子も分配すると

謹告

本日春季皇靈祭につき夕刊は休刊いたします

俳句大會

全滿聯俳會主催で「石楠」十五周年記念俳句大會を來る廿四日（日曜）午前十時より奉天公會堂に於て開催如何なる派を問はず多數參加を希望すと、申込は奉天淀町五志和斗史へ會費金一圓

遺棄死體

廿日午前十一時頃埠頭構內南門附近に遺棄死體があるとの報に水上署司法係及び貝榮平醫師が檢視に赴くと死體は生れたてのホヤ〳〵のもので未だ胎盤も附着してゐた由で山東よりの避難民が生み落したものであらう

農事改良映畫會

滿洲農事協會では專賣局の「煙草耕作法映畫」全十卷並に農事改良映畫數卷を加へ左記日程により沿線の主要耕地に於て映畫會を催すと

▲廿一日午後一時より鳳凰城煙草試作場▲廿二日午後七時より鞍山滿鐵俱樂部▲廿三日正午より得利寺守備隊跡に於て、同日午後六時半より瓦房店滿鐵俱樂部に於て

技藝講習所

大連市技藝講習所第六回卒業式は二十日午後一時より社會館講堂で擧行、有倉所長の告辭につぎ證書を授與、記念撮影を行ひ閉式、それより茶話會を開き講習生の餘興數種ありて同四時散會した、因に今年度の卒業生はミシン科十八名、編物科十九名、和服科二十六名、計六十三名であると尚ほ四月一日より新學期を開始するので講習生を募集するが希望者は社會館（電話七三七八番）に問ひ合されたいと

水性塗料販賣

市內榮町二十番地宮田商會では今回旅順塗料製造所の調製水性塗料「ガール」の大々的販賣を開始したが、右は目下關東廳土木課その他で盛んに使用し、好評嘖々たるものがあるこれが特徵は氷火に耐へ、殺菌性強大、施工簡易にして色彩優美且つ固着力強く、價格低廉で在來品の追從を許さぬと

けふのラヂオ

昭和四年三月廿一日（木曜日）

自午後〇時三十分　ニュース

自午後三時三十分　ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、支那語講座（簡易支那語會話）滿鐵學務課秩父固太郎

三、宗敎講座（到彼岸）西本願寺岩本海量

四、箏曲（配所の月）琴森川とし子　唄福永大勾當

五、當磐津（三保松富士晨明）彈語り山下千代

六、支那唱（珠簾寨）唱王小喬、師付王振泉

七、料理献立

八、天氣豫報

セルと帶側

東都の花つ京の十符の名もゆかりの袋と帯・・・素晴らしい

絶對安値

イ　伊藤呉服店の

組立の簡單な値段の安い

正和折箱

大連市磐城町

合京和洋行

お待かねの弊店春物新柄並に大見切品の大賣出しを大々的に左の通り致します、又とない投賣値段です、時は今春を呼ぶ繚亂の色、何卒御見のがしなくひたすら皆々樣の御來駕を御待受け致します

三月貳拾壹日より貳拾六日まで　弊店に於て

○小紋小濱一着尺　拾五圓より

○鹽瀬丸帶　拾三圓より

○御召類　拾五圓より

○友仙羽二重帶側　五圓より

○結城御召　拾五圓より

○色金波訪問羽織　拾七八圓より

○友仙小濱類　拾五圓より

○色金波訪問着物　貳拾五圓より

○色金波夛織地　拾五圓より

○其他在庫品全部大見切

特價提供

鹽瀬丸帶　五圓均一、六圓均一

春向キ友仙羽二重帶　拾三圓、拾五圓

訪問羽織別染　拾七八圓

銘仙本セール　殘品投賣

染見本　貳百本投賣

大連市但馬町

鈴木京染呉服店

電話三〇九〇番

最新の力作柄

春乃銘仙大賣出

三月二十一日より二十七日まで　專門店丈けに新柄の豐富に品善く値安くお買上一品毎に粗品お添物として差上ます

麗かな陽春の行樂には高尚にて粋柄然かも實質本位の

本場秩父銘仙　上等十三四圓位より　普通六七圓前後

伊勢崎銘仙　上等十三四圓位より　普通六七圓前後

秩父大島絣　最上十七八圓より　十圓前後

秩父夜具地　一疋十五圓也

秩父座布團地　一組上等七圓五十錢均一

產地直賣

組合購買券又は三越商品券にての御買物は現金同樣にて頂戴します

大連イワキ町

㊑ ちゝぶや

電話六三九二番

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝 (76)

瀨野皓太作 淺枝次朗畫

凝結した魂(三)

內村信策は、その果しない高粱の大波をみつめてゐると、何かしら不思議な空想に捉はれるのであつた。

崔紅玉を失つた淋しさを忘れさせて了ふかとも思はれる樣な、そんな不思議な空想だつた。

それは、彼の耳に聞えて來る暖かい調子のある歌と一緒に、彼の心に湧き出て來た。

その歌は崔紅玉が時々口ずさんでゐた歌だつたし、その聲も彼女の聲の樣に細い奇麗な響きであつた。

「沙漠を出て、沙漠に沈む
　月の幾夜か吾らの旅寢」

その歌は、一方には崔紅玉の憶出を偲させると共に、一方には崔紅玉を忘れさせた。

雄大な蒙古の風景がありありと彼の胸に描かれた。この果しない高粱の實のる大平原の彼方に續く蒙古の情景の想像に心を捉はれ始めた。

蒙古の天地が如何に若き彼らの爲めに兩手を擴げてゐるかと言ふ事は、常に內村をして憧憬させる所のものであつた。彼が曾て亡友平井秦三に向つて囁きかけた彼の大抱負は、この新天地の背景を必要としてゐたのであつた。

彼の心は、この考へ方によつて凝固し始めた。崔紅玉に對する涙の追憶は、彼から漸く救はれ始めた。

「崔紅玉が、かの不吉なメダルに禍され樣とも、彼女の純眞な心が彼女を救つて呉れやう。」これ以上、俺の助力は何ら役立たなくなつて了つたのだ。俺には俺の年來の大事業を計畫すべき時に立つてゐる。あの少女の爲に流すべき涙を、俺の仕事に打ち込むのだ。俺の行くべき途は、將に拓かれ樣としてゐる。行から廣き滿蒙の野に人類の福祉、邦家の幸福の爲に」

汽車は、その偉大なる抱負を載せて、南行を續けてゐる。

彼は、汽車にゆられながら沈思を續けた。

彼の顏色には、この久しく見えなかつた若々しい血が漲つた。彼の太き眉毛は、ぴりぴりとふるへてゐた。眼にはいつしか涙は影さへひそめて爛々と輝いてゐた。

窓外の景色は轉々として後退してゐた。

大きな起伏した丘陵だけが、その變化なき平野を生かしてゐた。丘陵には墓地のありかを示す、松の聚群かと見えてゐた。白い街道には轍のあと深く喰ひ込んでゐたが、その轍を辿る荷馬車が稀に導かれてゐた。極めて淋しく農家の聚落かゝ、

時々沿道には見えてゐたけれども日本內地に比べて、何と言ふ淋しく人口の稀薄な平野であらう。旅行者が、この沿道を窓外から見渡した時、幾度かこれに氣づいてゐるに違ひない。

滿蒙は、まだ充分に人間を包容する餘力のあることを。

內村は時々、斯うした沿線地方の旅行をしなければならない事をその時程痛く感じた事はなかつた。彼の計畫は、それでなくとも、机上の空想に陷り易いものを、實際の土地を歩き、その土地の土を掘り、又は土を耕す農夫と語り合ふ事なしに、彼の計畫の實現は得らるべくもなかつた。

「これから、俺は足にまかせて歩き廻るのだ。俺はそして、俺の踏み石の据え場所を探し當てるのだ。第一番目の歩みを誤つてはならないのだ」

汽車は、いつしか、關東州內に入つてゐるらしかつた。ほんの十支里ぐらゐの間ではあるが、それと氣づいた時には、あまりに今までの風景とは違つたものを發見したのだつた。

州外のたゞ譯もなく壯大であつた平野は、州內に入ると忽ちにして一つの定められた規格がそれらに及ぼされてゐるのに氣づいたのであつた。

畑には肥料の加減か、黑ずんだ土が作物の間に見えてゐた。高粱の穗丈も、幾らかは高く伸び、疎らな農家も漸くにして密になつて來た。

家々には、高粱からの屋根の代りに瓦が葺かれ、石塊の代りに黑煉瓦が積まれてゐた。

內村信策は、その變化を見てゐるうちに、彼の心にぴたりと來たのは、次の樣な信條であつた。

新刊紹介

▲第一戰線 ブルジョア議會を監視せよと絶叫するマルクス主義の大衆雜誌（定價二十錢東京府下荏町第一戰線社）

▲滿洲建築協會雜誌（第九卷第一號）滿洲建築協會發行

▲工事畫報（定價七十錢）第五卷第二號、東京丸の內工事畫報社

▲露亞時報（第一二一號）露西亞の問題を種々發表してゐる（ハルビン商品陳列館發行）

▲露西亞事情（第六十四輯）露西亞紹介の唯一專門的機關雜誌である（定價二十錢露西亞通信社）

▲日本藥業史 池田鴻風氏著、醫藥の起元から始まり上代、三韓交通以後より德川時代に至り更に大正以後の藥業について藥學その他を論じてゐる（菊版四一五頁定價三圓五十錢）京都市間之町二條上る藥業時論社

▲アメリカ（其經濟と文明）室伏高信著、新大統領フーヴアー氏の統治下に五人について一臺の自動車とそして二億圓以上の金持は紐育だけで百〇九人も居ると云ふアメリカ、そのアメリカの經濟學、とアメリカ文明と、アメリカ主義そしてアメリカ、ヨーロッパ日本及將來を彼室伏高信が說いた著である（定價一圓六十錢東京本鄕區駒込上富士町先進社）

▲幽靈船傳奇（大佛次郞著）赤穗浪士にその筆を巧に動かして居る著者が松前藩に係る傳奇を獨特の筆致を以て書いて居る大衆讀物である（定價一圓三十錢東京先進社）

▲人生如何に生く可きか（石丸梧平著）人生如何に生くべきか、即ち學問とは何ぞや、或は禁斷の實と十字架の論理を述べ人生の行路に惱んで居る人々に對する解決を與へてゐる（定價一圓二十錢千葉市寒川新宿人生創造社）

▲菊池寬全集（第二回配本）映畫界を風靡した眞珠夫人とそして慈悲心鳥が收めてある（豫約一圓東京平凡社）

▲彩馬（三月號）文藝に趣味を持つ人が小說、詩歌、論說を餘暇を見て綴り合せた文藝雜誌（京城南山町二の二九彩馬詩舍）

▲愛誦（四月號）詩歌にその心を表す、文藝雜誌（西條八十主宰（定價四十錢東京小石川交蘭社）

▲子供の友（四月號）無邪氣な幼子たちの友だち（定價二十五錢東京雜司ケ谷婦人の友社）

▲映畫文藝（創刊號）大衆映畫論林房雄氏其の他（定價二十五錢東京京橋區南紺屋町、皆川ビル映畫文藝會）

▲音樂世界（三月號）「ドド」「谷間に咲くは」「夕陽」「春の歌」等の曲が發表してある（定價三十五錢東京神田區小川町音樂世界社）

男
醫學博士九名實驗證明推奬
各博覽會大金牌受領
專賣特許 登錄商標
眞空水治療法器
生殖器 形の發育 力の增進
◎使用輕便效力意外に顯著
近來名醫揚も擧れる物理療法の妙を極めし專賣特許眞空水治療法器を手輕に局部へ自分で秘密安全に使用すると眞空作用の吸引力により忽ちエンツンデユング作用を發生し、目前二三分間に血液が盛んに局部へ流集し筋肉を緊張し活力を喚起し、一回毎に著るしく發育を促進する有樣が器械に刻み付けてあるメートルで數字的に認められ、同時に手淫、房事過度の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、神經衰弱、慢性リン病等も目に見えて復活し層一層强健になり金もかゝらず時日を省いて速やかに男性の資格を十二分に完全ならしめる。
◎光榮ある權威的發明器
醫學博士が九名までも實驗證明推奬せられ、各博覽會にては審査の結果曬々大金牌賞を受領せる最も眞面目なる發明器にして殊に實驗界に驚嘆的好評湧くが如し早く實驗せぬは一生の大損です。
◇包莖 は專賣特許包莖安全自療器で無血無痛切らずに立派に治る。
◇眞空水治療法器（一具）金四圓八十錢 送料 內地廿錢
◇包莖安全自療器（一具）金四圓 料 植民地三十錢
◇代金引換希望は（寮送說明書附）と注文次第送る代引送料十五錢增
◇無代進呈（非賣品）圖入說明書（實驗例付）全部
—ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る—
東京市芝區神谷町七 電話芝三一三九一
大阪堂島中二丁目七十號 電話北八二六八
新療法研究所 東京 大阪

治淋新藥
醫學博士 阿部勝馬先生創製內服錠劑
（專賣特許第六八二五三號）
ガンノール
本劑は「セキステルベンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類 五十錠入・百錠入
（著名藥店にあり）
滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區森島・東洋藥化學研究所

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

106
ベルベツト石鹸

仔細に試す
まづ泡立ち！匂ひ！
泡の伸びぐあい！溶
後の肌心地！値ごろ
も値ごろ！ウンウンウン
最新大發賣 5品の1
定價壹ケ金二十錢
ベルベツト石鹸株式會社 電話 大阪市北 第二丁目二三

肺肋膜の御惡い方に
眞正 獺の肝
（說明書御申込次第送呈）
大連市榮町二ノ一六 分讓所
佐々木洋行 電話二一三四二番

趣味と實用
支那各省土產好適
珍品工藝品
大連イセ町 ミヤゲヤ

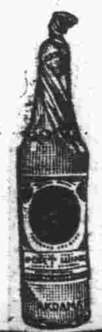
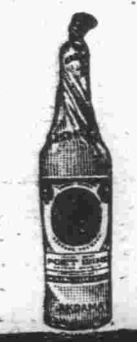
トッカピンは愛と幸福の定食である

大連市愛宕町（天金前）
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

電氣熔接請負
後藤商會 電氣熔接部
工場 大連市榮町一四
事務所 同播磨町一四
電話四七〇八番

231

お子樣方の根本美容に
安心してつかへる鉛分の無い白粉は
御園白粉
お子樣の時分から優秀な御園化粧品でとゝのへた肌はお年頃になつても殊にお美しく健かでございます……
御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園

美味 滋養 ぶどう酒
赤玉ポートワイン
まつ白な……まつ白な
クロース
まつ赤な……まつ赤な
アカダマ
全く 全く 純眞！


卓上瓶 五十五錢
909

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所
伊勢町浪速町角電五五五四

野中醫院
大連市吉野町二四
電話六四四一番
（入院隨意）
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談
野中醫院附屬診療所
大連市文化台百十二
診療午後七時ヨリ九時迄

大阪商船出帆
●門司神戶（大阪行）午前十時出帆
はるびん丸 三月廿三日宇品寄港
香港丸 三月廿六日
ばいかる丸 三月卅日
亞米利加丸 四月四日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸 三月
盛京丸 三月十九日
長沙丸 三月卅一日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 三月廿三日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）
うんどん丸 四月廿日
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り
あるぐん丸 五月七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あらすか丸 四月一日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町
ジャパンツーリストビューロー大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店
大山通り切符發賣所電話三一五一番
沙河口切符發賣所電七〇三四番 東洋行內
二ホーム荷扱所 電話九五六番 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸 四月五日
華山丸 三月廿八日
代理店 大阪商船株式會社大連支店
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話四一三七番 電話三一五一番

日本郵船出帆
●歐洲行
松江丸 三月卅一日漢堡行
りま丸 四月九日李浦行
●米國行
武豐丸 三月廿五日
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番
專屬荷客扱店 監部通（吾妻樓）丸二商會 電話四二六四・五八八八番

近海郵船大連出帆
●長崎、神戶、大阪、橫濱行
勝浦丸 三月廿八日
●橫濱行
玄武丸 四月六日
相模丸 四月十二日
●天津行
勝浦丸 三月廿日
玄武丸 三月廿九日
相模丸 四月四日
近海郵船株式會社大連代理店

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行
會寧丸 三月廿六日
●鎭南浦、仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸 三月
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山長崎、鹿兒島行
羅南丸 四月二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店

大連汽船出帆
●青島、上海行
奉天丸 三月廿二日前十一時
榊丸 三月廿五日前十一時
大連丸 三月廿八日前十一時
●天津行
長平丸 三月廿二日後四時
天潮丸 三月廿四日後四時
天津丸 三月廿六日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸 三月廿一日後六時
●香港、廣東行
歷臺丸 三月廿五日
英順丸 三月廿六日
●敦賀、伏木、新潟行
福浦丸 三月廿五日
●青島行（一、二等船客搭載せず）
濟通丸 三月廿二日前十時
●安東行
一進丸 三月廿八日
●臺灣行
第五大星丸 三月廿二日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

政記輪船出帆
勝利號 三月
新利號 三月廿一日龍口行
同利號
豐利號 三月廿一日天津行
得利號
茂利號 三月廿一日芝罘行
永利號
廣利號 三月廿一日青島行
順利號 三月廿四日興化行
政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

社船大連出帆
●鹿兒島長崎門司行
臺東丸 三月廿日
●龍口行
南都丸 三月
●未定
千壽丸 三月
●登州府龍口行
八幡丸 三月
●三角行
朧山丸 三月
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行
長山丸 三月廿五日
●芝罘、威海衛、青島行
第廿六共同丸 三月廿七日
●芝罘、威海衛、青島行
第廿一共同丸 三月廿三日後七時
●天津行
長山丸 三月卅一日
滿鐵とは貨物通關取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九〇・一〇一五番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
●芝罘行
海壽丸 三月廿一日午後六時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記 電六二一七・三八五一

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 三月廿四日
長成丸 四月九日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●各等客室設備あり
明石丸 三月
●敦賀伏木新潟行
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二一

夕刊 滿洲日報 三月二十日

印刷 滿日社印刷所

武漢軍の戰備全く成り愈よ積極的行動を開始

胡宗鐸、陶鈞が統率に當り江西省進擊に決定

【漢口十九日發電】武漢側最高幹部軍事會議の結果武漢軍の統率は胡宗鐸、陶鈞兩名が當ることゝなり北平より歸還せる白崇禧氏は先づ湖南に赴き何鍵、葉琪兩軍を結束集合し且つ廣西より來援するはずの五個旅の軍を合せ之を自ら率ゐて江西省に進擊するに決したと傳へらる、武漢軍の對南京作戰は武穴一帶を第一線とし三段の構へを取り第一線で勝てば即時攻勢に轉じて進擊すべく敗るれば武漢に退ぎ之を死守するもの如く見られてゐる、武漢軍の戰備は茲二、三日前までは受動的防備に止どまつてゐたが軍事會議の結果俄然積極化し來り昨今の情勢は戰機頻りに動き居り一般市民も既に戰鬪有るを覺悟し其の準備を開始した

白崇禧氏と馮玉祥氏の充分なる諒解成立す

【漢口十九日發電】北平で姿を晦まし行方不明を傳へられた白崇禧氏は窃に漢口に歸來し第四集團軍總司令部で軍事會議を開いてゐる、白氏は歸漢の途次百泉に於て馮玉祥氏と會見し兩者の間に充分な諒解が成立したと傳へられ其の結果馮氏は軍政部長を辭職したのだとの說が有力である

馮軍武勝關に出動夏軍進擊を牽制

武漢軍援助のため

【漢口十九日發電】馮玉祥軍の一部隊は十八日突如京漢線武勝關に出動を開始した、右は蔣介石派の夏斗寅軍の進擊を牽制し武漢軍を間接に援助するものだと云はれてゐる

武漢軍に對する通牒の內容

【南京十九日發電】胡宗鐸、夏威、陶鈞氏等の武漢派將領は連名を以て十八日附胡漢民、李濟琛、李宗仁氏の三名に對し江西省境に侵入せる中央派の曹萬順、繆培南軍を邀擊すべきや否やにつき指示を仰ぎたること本日午前十時頃蔣介石氏の知るところとなり蔣氏は本日の代表大會中に大會議場を去り直に軍部要人を召集し緊急會議の結果左の意味の最後の通牒を決定し直に武漢に對し電報した

・武漢派葉琪等の軍隊は常態を攻擊し居るが自から攻むるを知らず却つて中央が兵を移動せしめつゝあることを非難し誠意なしと云つてゐる、汝等が中央に對する叛逆心を抱く以上中央の軍隊出動も亦已むを得ないところである、汝等は中央を指して戎首となす、是れ汝等窃かに亂をなさんとするものなり、予は國內に再び亂を起すの不可を力說し來り悶々の情に堪えず、汝等江西安徽を長驅して南京に直下するの野望を遂げんとすれば自から反革命の大罪に陷らんのみ、第三次大會は昨日葉琪の軍事行動を制止することを命じたり、予は主席として且つ又同志の資格を以て汝等に最後的通告をなすことを遺憾とす、幸ひに熟慮を望む

宗仁氏脫出を圖る

【上海十九日發電】李宗仁氏は隙を見て上海脫出を圖つてゐる模樣で松滬警備司令は中央の命に依り出港汽船に目を光らし吳淞通過船は密輸出入調查の名目で調查をなすを決し各國領事に其の旨通告して來た

人質同樣の濟琛氏

憲兵多數で監視

【南京十九日發電】當地滯在中の李濟琛氏は憲兵十數名で身邊を監視され人質同樣であり、滬寧鐵道は旅客檢查を嚴重に行つてゐるので李氏の上海行は絕望視されてゐる

廿一日から本舞臺に入る

大會の前途幾分樂觀

【南京十九日發電】第三次全國代表大會は十九日午前九時より第三次正式會議を開き孫科氏主席で譚延闓氏中央政情を報告し午後二時よりの第四次正式會議は譚延闓氏主席で孫科氏訓政時期に於ける經濟建設實施法に關する提案の說明をなし、ついで廣東特別市黨部の黨務報告ありて午後五時散會した二十日は第五、六次正式會議を開き提案審查委員任命及び提案の整理分類をなし二十一日より愈本舞臺に入る段取となるが、本日までの提案は既に三百五十餘あり、重要議案の討議は二十七日頃となる模樣である、今次の大會は現政府の御膳立通り進行するものと見られ大會前の悲觀的期待は全く裏切られた感がある

蔡元培氏も近く辭職せん

調停絕望の責を負ひ當分上海に滯在する

【上海十九日發電】武漢、南京確執の調停に當つてゐる蔡元培氏は當分上海に滯在することゝなつたが右は調停絕望に近く責めを負つて辭職するためと見られる

萩川放談(九)

奉票(其二)

故作霖總司令は、武力による國家統一を斷念し、北京より根據奉天に歸還するの途次で殪れた。それで其歸還後の意圖を知る由なかりしも、既に此歸還と云ふことが奉票相場に昂騰を示し、次で發表された保境安民政策に基く兵備の縮小で、民衆の奉票に對する信念は著しく蘇つた、學良鎭將の再び前轍を履まぬと云つて、亡父の地位を承けしは、蓋し此政策に據つて立たんとせしによるならん。

◇

爾後情況は變轉し、奉天側は、保境安民の東北四省を以て南京國民政府に歸順す、それで一層に兵備が縮小され得る譯となつたものゝ、國民政府の基礎は尙確ならず、四圍には依然として群雄割據の形勢を殘すので、奉天側も之に對する兵備だけは缺かしたくない、之は認めて善いが、それは極めて消極にて足る。それにも拘らず奉天側が舊に戾つて、軍費の捻出を奉票の濫發に求むるは、何の必要あつてのことか、夫は國民政府に媚んが爲に外ならぬ。

◇

奉天側は豫てから國民政府の恫喝に怯えて居る、そのこれに歸順したのも、主義への共鳴は半分で、他の半分は同政府に對する恐怖の發露と觀るべく、識者は之を知る。それで自己の政權に會するや、色んな注文を奉天側に向く、此頃奉天側が其軍隊に出動準備を命じたと云ふも是なり、餘計な軍費の必要も此處から來る。剩へ單なる南京側政費如きの不足までをも奉天側に求め、他省ではそうしたことに就き一顧さへ拂はぬにこちらは易々として既に其若干を貢いだと傳へらる、斯くあつては奉天側も奉票の洪水に溺るゝより致方がない。

◇

斯く云へばとて、支那の統一に對し、奉天側が國民政府を助くるを不可なりとせぬ、併し之を爲すには內を整へ外に向ふべしで、奉天側も故作霖總司令の浪費を償はんには、現在は省內に專らなるべく、他省とて戰亂の痍傷は容易に恢復し難かるべし此に於てか思ふ、支那の統一は先づ聯省自治から始まらねばならぬことを、之からすると、國民政府の遣り口は餘りに亂暴で、且粗忽と評したい、而して此見地よりすると、東北四省即ち奉天側統治地方の平和は、昨年五月の聲明にて日本が引受て居る當局は正に之に信賴し、國民政府に媚るなどは要せぬ、兵備の如きは之を全廢して、民力の涵養に努めたらどうか、さすれば奉票の整理などには何等の困難はなく、支那統一への盡力もこれから出來るようにならうじやないか。

奉天兵工廠擴張

萬一に備ふるため

【奉天特信】張學良氏は十九日長官公署に臧式毅兵工廠總辦を招致し時局重大化す場合萬遺漏なき樣準備すべく命じ同時に兵器の完備と工廠擴張方を命ずる處があつた右は長江筋に於ける南京武漢の軍事行動に關し南京軍に武器を供給すべき準備のためとみられてゐる

自農、肥料兩案とも結局は握潰しか

政府側必死の諒解運動も效果頗る疑はし

【東京二十日發電】自作農案肥料管理案に對する貴族院の空氣は極めて惡く、肥料管理案は反政府系の渡邊千冬子が當選したので同案は全く絕望に陷つて居り、自作農案に至つては肥料管理案以上に貴族院の氣受け惡く此儘の形勢で進めば兩案ともに握り潰しの運命に陷ることは明かとなつて來たので政府を始め農林當局は躍起となり諒解運動に努めつゝあるも其の効果頗る疑はしく、萬一兩法案が否決の意味で審議未了となれば現內閣が農村振興の一枚看板として天下に呼號し又之れが議會提出に際しては山本農相は前後二回に亙つて案の內容を詳細に上奏聖聞に達してゐる手前、農相は當然責を負ふに至るべく、延いては內容全體の責任となり重大なる結果を招致する惧れありとして政府部內では頗る憂慮してゐる

宗教法案も握潰

審議遂に中止となる

【東京廿日發電】貴族院に於ける宗教團體法案は十九日の懇談會に於て特別委員會は十九日限り開會せず之れが審議は行はれぬことになり遂に握り潰しの運命に陷つた其の表面の理由は各種重要法案が貴族院に山積し居り特別委員を兼任せるもの續出の有樣で本案のために他の各種委員會開催不可能の狀態なるを以て茲で審議を中止すると云ふのであるが、實際の處は勝田文相の餘りに露骨なる諒解運動が禍をなしたものと云はれてゐる

普選擁護決議

國民同盟で

【東京二十日發電】十九日開かれた普選擁護國民大懇親會では時代逆行の小選擧區案を排擊し全國民と共に誓つて普通選擧を擁護することを決議し二十三、四日頃國民大會を開く決議の趣旨を示すことゝなつた

けふの衆院議場又復混亂か

小選擧區制案を繞り政友民政が互に奮戰

【東京二十日發電】問題の小選擧區案は二十日本會議上程の運びとなつたので民政黨では其の對策につき協議するところあつたが要するに

一、委員長の報告後質疑を試み更に本案撤回の動議を出し其の他合法的手段に依つて對抗し之が敗れて第二讀會に移すや否やにつき討論に入らば鈴木富士彌、粟山博、高木正年その他の諸氏を立てゝ徹底的に反對演說で氣勢を揚げ

一、第二讀會に入りては各府縣每の修正案を個々に提出し之が採決に際し議事規則を楯に一々個別的に行ひ大體二十、二十二、二十三の三日は是非共喰ひ止め

と云ふことに決定したが一方政友會側では是非共二十日中に採決し貴族院に送附せんと策してゐるから本日の議場は混亂を見るべく豫想さる

貴族院本會議

【東京二十日發電】貴族院本會議は午前十時十五分開會劈頭近衛公發言を求めて

近衛文麿公(火曜) 英國皇帝陛下には我今上陛下に對し奉り最高名譽勳章を贈らせ給ふため五月第三皇子グラスター公殿下を御差遣になるのであるが、之は日英の親交をますます加ふるもので誠に感激に堪へない、英皇帝は昨夏以來御惱みの御樣なりしも最近著しく御快癒に向はせられた由拜聞し我國民の齊しく慶賀し奉るところである。私は此際第三皇子の御來朝を機とし親善の誠を捧ぐるため本員は殿下歡迎に關する一切を德川議長に一任すべしとの動議を提出する

と述べ之に對し靑木信光子(研究)阪谷芳郎男(公正)

近衛公の動議に贊意を表するものである、英國と云へば日英同盟を想起する、而して其同盟はワシントン會議に於て消滅したりと云へ兩國民の友交關係は毫も變化ない、而して歐亞に二大帝國有ることは世界平和の上に重大なる効果を齎すと信ずる、又兩國皇室は特に御親密にあらせられ御大典に際しては英國皇室よりの懇篤なる祝電に關し英國多數の名士は議會に於て之に贊同されし事は未だ記憶に新たなる處である、動議に熱誠を捧げるものである

と述べ議長動議贊成者の起立を求め滿場一致之を可決す(以下朝刊)

─書齋から─(二十八)

素人離れの「土俗學」研究家

家族は音樂愛好者揃

小林胖生氏

小林胖生氏は支那を中心とした「土俗學」の研究家です、勿論これはこの人の「表看板」でなくつて、趣味の埒內に止まつてはゐますが、しかしこの方面では學者の閾內に入りかゝつてゐます。

「もとく地質の研究が私の仕事であつた關係から、滿洲各地の發掘をやつたものです現在旅順の博物館にある滿蒙出品の九分通りは、私等が集めたものです」

◇◇

小林さんの話は多岐にして興味の非常に深いものがあります、もう轉身してこの方面で、看板をあげても食ひはぐれのない程度だと思へるのです。

「私の研究の幹線となるものは鏃ですが」

やじりの類ならば、支那を中心として朝鮮、日本、アメリカさては印度、ギリシヤ、エジプトと云ふ各方面の古代からの鏃が一萬二三千から、氏の手もとに集つてゐます。その中には、石、骨、角、木、竹、銅、鐵と云つた各種の鏃が主人の半生の趣味を語つてゐます。

小林氏は世界の各方面から集めた鏃によつて「民族のつながり」を見やうとしてゐるのです まづ鏃から見た人類の繫がりを聞きませう──

「その一つとして、支那の鏃と、エジプトの鏃を研究してみると、毒矢の方法に頗る似通つた點があります、例へば鑛物性の毒薬なんかは同一のものであるし」

と云つたやうな話。

◇◇

小林氏は鏃を研究してみると、こんどは弓と矢に研究が進み、話は次第にこの方面に入ります

「弓では桑弧蓬矢と云つて、桑の弓は男の子の誕生を祝するものとなつてゐます、即ち桑蓬の志なんと云ふでせう、ソレカラ桃弧棘矢と云つて、桃の弓は惡魔除けで、よく桃符と云つて、支那から日本へと入つて來てゐますね」

土俗研究家だけに話は、一つのものから次第に廣く深く入つて行きます。桃の弓に次いで、桃の話に入り桃は女性のシンボルであり、日本の桃太郎が桃から生れたと云ふのもこの意味を語つてゐる、東洋で女性のシンボルなる桃は西洋でハートの形によつて、こゝの邊の意味を象徵する、と云つたやうな、氏の話はつきませんこうした意味から「原始美術」「原始宗教」と云つた方面にも小林氏の研究の目は向けられてゆくのです。

◇◇

「土俗學」研究家として小林氏を語る言葉は甚だ足りませんがこれは他日に讓りませう、最後に小林氏の一家は音樂愛好で家庭に和樂を見せてゐる事を附加します即ち小林さんはマンドリン、夫人は三味線、長男はピアノとマンドリン、長女はピアノ次男はバイオリンと云つたやうな【寫眞は小林氏の家庭】

郵便電信電話局長會議

遞信局の管內現業局長會議第三日は引續き二十日午前九時半より會議室にて開催

▲遞信協會規約改正▲貯金金額及印影調查…日附印交附の件▲保險集金…附の件▲外勤現業員に防寒帽貸與の件▲貯金保險事務功勞者…品選定の件▲現業…出張の件等を附議、午後は局內…に就き事務打合せを遂げ本日を以て會議終了を告げた

關東廳辭令(十八日)

任關東廳屬 今井熾

關東廳遞信書記 米山元

同 齋藤正

同 山本勤

同 大山熊一

依願免本官(各通)

同(十九日)

關東廳屬 今井熾

依願免本官

人事

▲蘇廷章氏(前直督聯軍駐滬辦公處々長)二十日登州府より來連ヤマトホテルへ

▲杜鳳擧氏(前直督聯軍第十軍長)同上

▲武田南陽氏(本社々會部長)山東に出張中の處二十日歸社

大觀小觀

◇

兩稅委讓案、自作農創定案、宗教法案、肥料管理案、相次いで握り潰さる。而も政府の面目は潰れぬといふ。

◇

早くも內閣改造說。山本滿鐵社長入閣說、斷然滿鐵社長居据はり說、兒玉前長官入閣說、說のうちはツミが無い。

◇

けふ區制案を俎上に、掉尾の泥試合。

◇

四面楚歌に裡に、蔣介石氏大總統を夢む。かくて沒落過程を辿るか。

◇

病氣軍態の管の白崇禧が、いつの間にか武漢に歸つてゐる。病氣で動けぬ馮玉祥が南京へ入るのも遠くはあるまい。

◇

水溫み、草萌え初む。

天氣豫報

廿一日(晴) 南西の風

日出五時五十七分日沒六時〇六分

滿潮前六時十五分後七時三十分

干潮前〇時四十分後〇時十五分

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	五・八	零下一・〇
旅順	五・二	同 二・五
營口	四・三	同 六・一
奉天	二・五	同 七・三
長春	二・八	同 八・九

編輯局員募集

近來入社希望者頗る多數に上るにつき本社は公平なる選拔試驗によつて合格者數名を入社せしむ、希望者は左の規定によつて應募せられたし

一、年齡 滿廿四歲以上、滿三十九歲以下たること

一、何人の紹介によるを問はず一切試驗に依て採否を決す

一、希望者は來る廿三日までに編輯局長宛履歷書送付されたし、既に履歷書送付濟みの人は葉書を以て其の旨通知されたし

一、試驗期日 三月廿四日(日曜)午後二時までに本社に參集されたし

滿洲日報編輯局

研究社 英語通信講座

每日英語每時同伴す

新學期開始 會員募集

親切第一! 獨學者本位 ABCの讀方から

每晚二時間 各級三ヶ月卒業

諸君!! 現代社會の重要なる關門の鍵が先づ英語の わかる靑年に委される事を記憶せよ 而して營利本位の講義錄により英語の獨學を斷念したる諸君は試みに四月開講の研究社英語通信講座內容見本を請求して叮寧親切其物なる名講義振の一端を知り給へ、諸君の眼は必ずや燃ゆるが如き希望に輝かん。

別冊五大附錄 本講座會員にのみ無料配布される特製圖書と雜誌!

(1) 研究社 英語新讀本

(2) 英語讀本辭書

(3) 英語單語カード

(4) 英習字手本

(5) マイ・フレンド

●四六判美本全六十四頁●專檢高檢實檢案內添附●

內容見本進呈

東京市麴町區富士見町六丁目 研究社通信學部 【振替東京三〇八五五番】

大連市紀伊町建築協會三階 共同建築事務所 工學士 小野木孝治 工學士 橫井謙介 (電話 共同建築事務所 三五五九、四五一九番)

張劉兩軍の妥協武力で解決せん
張軍黄縣を發して福山に向ふ
兩三日中には開戰

【芝罘特電十九日發】張宗昌、劉珍年兩軍の妥協は米國領事の斡旋により既報の如く去る九日一旦成立し其後劉珍年氏は屢人を派し又は電報を以て張氏の入烟を懇請して來てゐるが、張宗昌氏は先づ劉珍年氏に登州へ來るべきことを要求し妥協成立して成立せざる形となり双方とも軍備の充實をはかつて居るから結局は決戰に俟たねば解決されぬものと見られてゐる、張宗昌氏はこれがために孫殿英軍の二個師團により攻撃を開始するもの〻如く既に先發隊王淸堯氏の第四師は黄縣を發し福山に向ひ蘇振鐸氏の第五師も黄縣を發したから福山、黄縣間二日行程と見て恐らく二十三日頃には開戰を見る模樣である

各軍同盟軍に參加し泰安軍孤立に陷る
鐵橋を破壞し兗州附近で衝突
孫氏の所在不明

【濟南特電十九日發】兗州、滕縣、濟寧、泗水、寧陽、鄒縣地方に在つた徐源泉軍の金廣印、張冠五、劉玉珂、褚玉璞等の各師長は十三日頃より異常に動揺して居つたが、十六日に至り突如五色旗を掲げて同盟軍に參加の態度を明かにすると〻もに鐵道鐵橋を随所に破壞して泰安に在る馮玉祥軍麾下の孫良誠軍を孤立せしめ孫軍と金軍とは兗州附近に於て可成り猛烈なる衝突をなし双方とも相當の損害をうけしもの〻如く本日當地(濟南)平浦鐵路工程局への入電によれば泰安以南は列車は通ぜず其他交通々信各機關は杜絶し泰安に在る孫良誠軍は約三分の二濟寧方面に向けて引揚げ、孫良誠氏の所在も亦不明で或は既に開封に引揚げたのでは無からうかと見られてゐる

張軍は續々と前線へ出發
宗昌氏は黄縣で閲兵

【龍口特電十九日發】章邸より東進中であつた孫殿英軍は十七日朝王淸堯師長の率ゆる第四師が先發として黄縣に到着したので登州に在る張宗昌氏は同地に出張し新に第二軍團長に就任した褚玉璞氏と共に西門外練兵場に於て閲兵をなし一場の訓示をなしたが、十八日蘇振鐸氏の率ゐる第五師も續いて到着したので第四師は福山に向つて出發した

暖かな晝休みの散歩

明大野球選手一行の渡米

明大野球選手一行大槻部長以下十七名はいよ〳〵十五日横濱出帆のサイベリア丸で米國遠征の途に上つた【寫眞は東京驛出發の一行】

行軍中の軍隊全員が高壓線に感電卒倒
暴風で千葉縣下の椿事

【市川二十日發電】十九日午後三時三十分頃近衛歩兵第二聯隊中尉山本三四郎氏の引率する幹部候補生五十四名が千葉縣中山町鬼越地先を行軍中折柄の暴風のため京成電燈會社の高壓線が切斷地上に倒れたゝめ五十五名が全部感電卒倒した

此の有様を目撃した地方人が同會社葛飾變電所に急報したので直に送電を中止したゝめ先頭に居た中井候補生(二二)が大火傷を負ひ他は幸ひ無傷で軍隊に歸つたが、中井候補生は附近の遠藤病院に收容中である、か〻る事件は全く其の前例なく同日は朝來數回の驟雨があつて地面が濕つてゐたゝめ特に感電がはなはだしかつたものである

御用船變更

現在駐滿中の第十四師團兵と新たに來滿する事になつた第十六師團の交替期に關しては既に詳報の通りでこれが輸送の任にあたる御用船決定を見たが廿日陸軍運輸部の發表によればこの御用船中上海丸が會社の關係上やむなく關東汽船の江崎丸に變更を見た

從つて四月二日來連豫定の野砲兵第廿二聯隊第三大隊及び四月十九日來連の歩兵第廿聯隊(第二大隊を除く)並びに四月六日内地出發する豫定の野砲兵第廿聯隊及び同月廿三日出發の歩兵第五十聯隊(第二大隊を除く)は江崎丸によつて輸送されることに變更を見た

横濱船渠爭議近く妥協解決

【横濱二十日發電】横濱船渠の爭議團代表は十九日會社側の部長と長時間に亙り會見する處があつたが、双方とも妥協氣分が動いて來た丈けに或は急轉直下解決するにあらずやと見られてゐるが…

琿春、頭道溝兩事件損害補償
衆議院に法律案提出

【東京二十日發電】十九日名川侃市氏(政友)等より衆議院に
一、琿春事件並に頭道溝事變に依る損害の補償に關する法律案
が提出された、右は大正九年露支國境地方の匪賊襲撃に依る琿春事件並に大正十一年の頭道溝事變に依る邦人の損害に對し八百五十萬圓を補償せしめんとするものである

浪速町放火犯判決
金島は懲役十三年女將同十二年

たれ切つた腹に狂ふた果て昨年九月九日眞夜中に放火して大連目拔きの場所を燒き拂つた金島義男、稻垣キヨシの兩名に對する池内檢察官の求刑は懲役各十五年であつたが二十日午前十時森本裁判長、長島、川畑兩判官陪席、池内檢察官千與、齋藤、玉置兩辯護人立會のもとに金島義男を懲役十三年に稻垣キヨシを同十二年に處すと判決が下され兩被告もこの判決に今更の如く犯せる罪の重さに悄然とうなだれてゐた

か〻る放火罪の判決は森本裁判長係り長島、川畑兩判官陪席、春木檢察官事務取扱千與、立川辯護人立會のもとに證據不充分といふことで無罪の言渡しがあつた、妾の日蔭生活から嚴肅な法廷を覗いた若い美しい彼女もこの同情ある判決に更生して今後の彼女は眞面目にのびて行くだらうと傍聽者は同情の目をそゝいでゐたがヒサ自身も喜びに涙を浮べてゐた

ビル放火は無罪

大連西通三五信託ビル内淸水ヒサ

蠶業講習會

社團法人滿洲蠶業會では來る三月二十四日より二十八日まで五日間關東廳蠶業試験場にて蠶業講習會を開催することゝなつた講師は小川蠶業課長、篠技師、倉賀野技師、高橋技師、竹馬技手、石井技手、安島技手之に當り講習の科目は農業經營、蠶業經營　栽桑法、養蠶法、蠶體解剖生理學、蠶體病理學、蠶種論畜産となつてゐるが講習生募集の範圍としては州内外一般蠶業家其他の希望に應ずる筈である

露人出札方を馬賊が射殺
賣上金千六百圓を強奪逃亡
今曉長春露驛の慘劇

二十日午前零時廿五分長春露驛に於て四等出札口出札方露人トランチエースキーが當夜子行き臨時列車の出札を終へ外に出んとするところを戸外に待ち受けて居た馬賊三名に襲はれ弾丸三發を腹部胸部に喰り即死した、賊は賣上金一千六百廿三圓七十五錢を奪ひ臨時列車の下をくゞりそのまゝ三不管方面に逃走した、目下捜査中であるが未だ逮捕に至らない

神明高女團
雨の大阪見物

【大阪二十日發電】神明高女見學團一行は十九日無事神戸に上陸折柄の雨にもかゝはらず多數の出迎

學生選拔軍と滿鐵が對戰
台覽のラ式蹴球試合

聯合艦隊に御乘艦四月七日御來連遊ばさる〻高松宮殿下の台覽を仰ぐべき滿洲蹴球協會主催ラグビー試合は八日午後四時半より大連運動場に舉行決定のことは既報の通りであるが、實業團、滿鐵の對抗を變更し滿鐵對全滿學生選拔軍で試合することゝなつた、學生選拔軍は醫大工大工專三ティームより選拔ベストメンバーを編成することゝなつた

矢ッ張りキング

ヤッパリ『キング』は雜誌の王樣だ。面白い!安い!と四月號到る處引ッ張り凧で大贔屓!

山極博士受賞
獨ソフイー賞

【東京二十日發電】癌の研究で世界一と云はれる東京帝國大學名譽教授山極勝三郎博士が千九百二十八年度獨逸ミュンヘンのソフイー賞を得た之はノーベル賞に次ぐ權威有るもので博士は實に世界で第三回目の受賞者であり授與式は來る二十三日獨逸大使館で行はれることゝなつた

二十一日より
新柄
セル帶地の陳列會
二十七日まで
大連浪速町
柳本呉服店

松林見學團
元氣で航行中

【アメリカ丸二十日發電】十九日午前十時盛んな見送りを受けて大連を出發した中川訓導の引率する松林小學校内地見學團一行は昨日以來平穩なる航海を續け一人の船暈もなく憧れの故國を偲びつゝ元氣旺盛にて仁川沖合を航行中

艦隊歡迎の準備進む
休憩所を設置

艦隊入港期の切迫すると共に乘組員に對する歡迎方が各方面において講ぜられてゐるが、水上商組合にては例年の如く埠頭構内九番バース前の廣場に休憩所を設置し品料にて乘組員に茶菓を饗應し又大連埠頭にても同樣隣り合つてテント張の大休憩所を設けると、而して海友會においては舊取引所跡に休憩所を設けるべく運動中にて、市役所においては市内目拔の場所各地に休憩所を設置する事に決定したを見たと

青山醫師控訴す
醫師法違反

既報去る十八日醫師法取締規則違反として小崗子署より罰金二十圓の即決を言渡された市内尾上町五六久壽醫院主青山潔氏は二十日罪を不服として大連地方法院へ控訴

暴行醫師公判

滿洲里五道街居住醫師小出吉に係る強姦未遂罪被告事件の公判は二十日午前十一時より森本裁判長係り、長島、川畑兩判官陪席、池内檢察官千與、齋藤、大内兩辯護人立會のもとに最初から傍聽禁止で開廷されたが證人として被害者たる某婦を招廷し

大島紬の購買會に說諭願

奉天浪速通三三光成號主太郎は大正十三年六月二十日頃大連市信濃町根本洋行硯山安彦の勸誘で同店本場大島紬の購買會(一口百圓)に加入し同年十二月四日までに五十圓を硯山に送金せしも十四年一月八日ガキで當籤通知番號を郵送したきり品物を送らぬので再三催促せしが硯山は織元鹿兒島縣大島が海嘯のため製品未着云々で今日まで無沙汰しておかずるところから太郎は二十日大連署に硯山の說諭方を願出た、因にこの種の方法で沿線各地には、相當多額の被害がある模樣だと

馬欄屯山火事

十九日午前九時頃沙河口管内西山會馬欄屯頭道溝裏山官林より發火せるを村民が發見し大騷ぎとなつたが、附近一帶約二萬坪を燒いて同十一時過ぎ鎭火した、原因損害目下沙河口署にて取調べ中

釜石町の大火

【盛岡二十日發電】二十日午前四時頃岩手縣釜石町に大火起り四十六戸を全燒したが火元坂の下漁業中村長之助方では長男夫婦及び曾孫が燒死した

失戀男の自殺

市内黄金町居住の某會社員山田藤助(二)は十九日午後九時ごろ猫イラズを嚥下して苦悶中を家人に發見され直に附近の中日醫院に收容し應急手當を施したので生命は取止めたが、原因は失戀のためらしいと

人妻の家出

市内沙河口巴町五七足立保三方長島信(三三)の妻大貫マツ(二七)は十八日午前七時半ごろ外出したまゝ行方不明となり二十日朝夫長島より自殺の虞れがあると沙河口署へ捜査願を出した

本社見學

大連神明高女三年生七十名は池上教諭に引率され又沙河口尋常小學校高等二年及び尋常六年生約二百名は石垣訓導に連れられ、二十日午前本社を見學した

南船北馬

◇…世は春、來る廿四日の日曜日に中央公園保健浴場で目白鳴き合せ會を催し愛鳥家の來會歡迎

◇…鐵嶺領事館で十九日滿洲製粉會社株(額面五十圓拂込二十二圓五十錢)を競賣したが一株一圓で奉天松島町の中川五八郎といふ人がたゞ一人入札して落した

同株は往年大いに雄飛し百圓近くを呼んだものである【鐵嶺發】

◇…遼西地方調査班が法庫門で發見した金礦は中央試驗所で分析の結果大庖驛附近から盛んに積出されるバラスと同質の石ころと決定

金礦成金を夢見てゐた支那人連中がペシヤンコになるだらうと噂りりく

◇…日本柔道家太田節三氏は夫人である女富豪ルーシー、ベングが死去した爲遺言に依り夫人の遺産の大部分を受けることに決定した【羅府十八日發電】

岡辰式の金儲け

成金…と聞くと、貧乏人には何となく癪に觸る。しかし成つて見ると、あんな氣持のよいものはないらしい。

金は誰も欲しい、誰も一度は成金になつて見たい、と云つてそうあつさり成れないのが困る。

近ごろ、兜町あたりで、岡辰式といふ言葉が流行つてゐるそうだがこれは甘い話のやうだ。

最近出版された谷探六氏の著書金儲け實際談「岡辰押切帳」といふのは面白い本だ。

黑飴…を頰張りながらポツリポツリと語る岡辰老人の体驗談には思はず膝が乘り出してゆく。流石に感服させられる。

三年の月掛貯金をするのに、利子の二重取りが合理的に出來る方法、千圓貯金の秘訣や、百圓の資本で安全な投機等々……スグ應用できる簡單な方法からまづ說き起して、誰にも實行できるような實際談は時節柄目が利いてゐる。

面白い…思ひや工夫が小說を讀むやうで、大膽不敵な千葉勝の話や、既分限の中村照子の女傑振り、久原と乾新兵衛と云つた凄い成功談のあたりは痛快無類。

發行後一二ケ月の間に三十版を重ねたといふ發行から見ても此の本の値打がわかる。

動人や、商工業者、一家の主婦など一讀して良い本だ。(東京本郷大日本雄辯會講談社發行一定價壹圓八十錢、全國書店にあり)

●づつう ノーシン●

株式名義書換停止公告
當社定款ニ依リ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年三月二十日
南滿洲倉庫建物株式會社

公告
當會社ハ昭和四年二月二十七日ノ臨時株主總會ニ於テ解散ヲ決議致候ニ就テハ當會社ニ對シ債權ヲ有セラルル者ハ來ル昭和四年五月三十一日迄ニ請求ノ申出被成下度若シ同日迄ニ其申出ヲ爲サザル時ハ其債權ハ清算ヨリ除斥可致此段公告候也
大連市山縣通百三十番地
株式會社岸本商會
清算人 岸本鑑之助

日活本年度春季超特作品
お待ち兼ねの…
紅燈情話
十卷

大日活
■主演■
岡田時彦
酒井米子
梅村蓉子
夏川靜江
高木永二
現代劇部總出演
原作 泉鏡花
監督 溝口健二
御期待下さい…
愈々廿五日より大公開
浪速館

御禮
私儀昨年來强度の神經衰弱に罹り數月に亙り專門醫師の懇切な診療を受けしも更に輕快の徵候無之候間滿鐵を退社致し故に内地に引揚げんとせし折柄友人の勸めに依り本田式電氣專門療院の治療を受けしに僅々三週間にして全治致し元氣昔日に倍し候條嬉さの餘り感謝の意を表し此段同病者諸君に謹告仕候
大連市千歳町五番地
松原莞爾

春物大賣出し
三月二十五日より五日間
セル 帶側
金波 着尺
御召 銘仙
其他
八円 六円
三円半掛
拾日満了
購買會開始
締切 三月
廿五日
大喜町特價
大連浪速町
(三) 丸三呉服店

二男進儀豫て病氣の處本日午前八時四十分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明二十一日午後三時丹後町大連聖公會(英國領事館裏)に於て相營申候
昭和四年三月二十日
大連市光風臺七五
父　矢橋春藏
親族一同

御會葬御禮　小泊六翁

代表の肺結核新藥
フアゴール
(FA-47)
フアゴールは東京帝國大學醫學部教授醫學博士高橋順太郎先生の創意により同大學藥學科教授藥學博士下山順一郎先生と協力の結果合成せられたる結核治療劑なり。
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に卓越の偉效を奏するものにして食慾を增進し、體重を增加し、盜汗及喀痰の量を輕減し、喀痰中の結核菌出現を減少せしむる良作用を有し其病症を漸次輕快治癒せしむ。
醫學博士吉本淸太郎先生、同中濱東一郎先生、同佐藤勤也先生、同佐藤佐先生、同瀧川德先生等の十有餘先生の實驗報告と十有五年の實蹟はよく是を立證せり。
陸軍藥局方に採ばれて其の使用の榮を得又は全國官公私立大病院の常備藥とされる等如何に本藥が結核治療劑として適當せるか窺ひ知る事を得べし。
▼粉末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す。
▼實驗報告書は御申越により即刻郵呈す。
一手販賣元
東京市日本橋區本町
友田合資會社
(三共株式會社製造)

お台所 (二十日)
公設市場物價表 (單位錢)

品目	單位	價
庄	一個	一一〇
米	百匁	三五
まぐろ	同	一〇〇〜八〇
ぶり	同	三〇
ほうぼう	同	一〇
たら	同	三五
いか	同	二〇
たこ	同	一五
ぐち	同	一二
かながしら	同	一五〇
えび	同	七五〜一三
ひらめ	同	[illegible]
すゞき	同	一八
さは	同	二五〜六〇
めばる	同	一五
あぶらめ	同	一
かれい	同	三〇〜二〇
ばか	同	一五
さわら	同	二二
いしなぎ	同	一八
あなご	同	一
どぢやう	同	三〇
ちぬ	同	一
かに	同	二〇
赤貝	同	一〇
かまぼこ	同	一二
なまこ	同	一〇
あわび	同	八六
鶏上	同	七〇
鶏並	同	四〇〜三五
鶏卵	十個	二五〜三五
牛肉	百匁	二等四六
同	上	一等五〇
豚肉	同	三等二〇
同	上	一等四〇
きうり	一本	二〇〜三八
なすび	百匁	一〇〜二五
にんじん	同	一〇〜六
ごぼう	同	四〜三
たけのこ	同	七〜八
れんこん	同	一四〜一一
せうが	同	八〜六
じやが芋	同	七〜五
さと芋	同	四〜三
やま芋	同	七〜三
さつま芋	同	一〇〜七
白菜	同	三〜二
ほうれん草	一把	六
せり	同	一〇〜四
みつば	同	一一〜七
かぶら菜	百匁	六〜五
かぼちや	同	一
玉ねぎ	同	八〜五
ねぎ	同	六〜三
大根	一本	四〜三
りんご	百匁	一一〜六
すゐみつとう	同	一
みかん	百匁	一〇〜六
ざぼん	一個	一
ばなゝ	百匁	一四〜一二
いちご	同	一
すゐか	同	一
わけぎ	一把	一三〜九

滿洲日報

代表大會と國民黨の內訌

其の第三次代表大會を機會として、國民黨政府の革命偉業は着々其の緒に就くであらうと、我國の南方心醉者より豫期されたに拘はらず、今次の代表大會は、全支の各勢力代表を渾然糾合するを得ずして、纔に蔣介石氏一派のみの大會となり、之がために蔣派は代表總數の百分の七十を中央政府指名の形式を執つて代表大會を合法的のものに裝へることは、武漢派はじめ各派の憤激をいよ〳〵强烈ならしめ、開會勞頭陛下の南京市黨部員の擾亂沙汰起るなど、折角の大會其のものすら果して圓滿の進行をなし得るか何うか頗る危まれつゝある。

◇

殊に蔣派對武漢派の軋轢は遂に決裂狀態に陷り、兩派は各武備を固うして、戰端將に開かれんとし、初め兩派の調停者たるべく一部より豫期されたる馮玉祥氏は、兩派を相抗爭せしめ、廣東左派と呼應して、虎視眈々中央進出の機會の釀成に畫策しつゝあることが明瞭となつた。更に武漢派、馮玉祥派の鼻息荒きに勢を得たる反中央各派は、所謂る九省黨部聯盟を作り、廣東に於て別個の國民黨代表大會を開き、以て南京の大會を否認せんとしつゝある。斯うなると國民黨の前途が果して何う推移するか、殆ど混沌たるものあり南京政府の所謂る訓政時代なるものは未だ前途遼遠なるかの如き觀がある。

◇

論者或は之を國民黨の左右兩系の抗爭と見る。如何にも現中央政府は右派及中間派の聯合結成であり、左翼は全く中央より離脫して、地方黨部に其の勢力を培養しつゝあり、左派は機會ある每に、中央政府に反抗して自らの勢力進展を企圖しては居るが、一方に於ては、武漢派の如き極右系が最も猛烈に反政府態度を示すなど、之を純然たる左右抗爭と觀るは聊か當を得て居らないと思はれる。現に南京政府の首腦者たる蔣介石氏が單に自らの勢力を維持し擴充するために、或は右派と提携し、或は左派と呼應する等、自らの主義主張の一貫せるものを見る能はずして、其の行藏が全く機會主義的であることが、這般の消息を雄辯に物語つてゐるといはねばならない。

◇

四面楚歌の裡に在つて、蔣介石氏が尙ほ自己及び自派の勢力を過信し、傲然と反抗派を威嚇しつゝある態度は勇ましい限りではあるが、我等は同氏の影が何となく薄きを加へたるものあるを感ぜずに居られない。殊に最近傳ふる處によれば、氏の腹心は、國民政府首席たる同氏を中華民國總統に推し立てんと畫策しつゝありといはれてゐる。これやがて、大總統制を復活せんとする前提に他ならずして又從來の諸勢力の沒落過程を繰返すもの、我等は自ら微苦笑を禁じ得ない。

國外に追はれたる トロツキー氏は『何處へ往く』

トルコの首都に辿りついた 彼の悲壯な公開狀（上）

【ハルビン特信】反對派の巨頭トロツキー氏はレニニズムをトロツキズムに變へんとする多年の政戰に敗れ、カザクスタンの首都であるアルマ、アタに流謫されてゐたが、依然その主義主張を曲げず僻遠の地に無限の思ひを天竺にはせつゝ隱密の裡に同志と再起を謀つてゐた、再起運動の尖銳化はロシヤに於て最惡の犯罪とされてゐる反革命の罪名を背負つて國外に放逐される運命となつた、かくて「イギリスは何處へ往く」の著者である彼れは今や自ら流離の旅路に上つたが、三十年來のトロツキズムを胸中深く潛めて果して彼れはこれから何處へ往くか衆目注視の焦點となつてゐる、左記は國を追はれてトルコの首都であるスタンブールに初めて足跡を印した時のトロツキーの悲壯な公開狀の全文である。

私はロシヤの汽船「イーリツチ」號でこのスタンブールに護送された、私のこの公開狀はスタンブールで書いたものである、一部の新聞は私のスタンブール落は私の自由意思によるものだと報じてゐるが、それは事實でない、私が力に對して常にノン、レジスタンス主義でこの地に護送されたのだと獨逸、フランスの同志のいふのが眞相である

護送船 には私と家族ゲペウ（國政保安課員）以外誰れもゐなかつた、上陸した私は即刻ケマルパシヤに對し「トルコ領に入ることを餘儀なくされた」旨の書を致した、私はこの機會に於て革命、ソウエート、ボリシエヴイズム等々に對する私の態度は不變だといふことを特筆して置く、政爭と個人間の論爭は自から別個の問題である、國外追放に當り私は言語風俗習慣を知る國に行きたかつたが追ふ者は追はれる者の利害などを念慮に置かないのが普通なのだ、私は一九一六年にフランス官憲に言葉の通じないイスパニヤに追ッ拂はれたことがあるが、その當時

語學を 研究する暇もなくリベラルなマノネス政府のために居住を禁じられた、私が復讐の念に燃へて居れば私を追ッ拂つたマーリヅイが後にクレマンソウに放逐されたのを痛快としたらう、曾て私を追放したフランスの警視總監ビデフオーバは一九一八年密偵としてロシヤで逮捕されたことがある、當時私は陸軍大臣の職にあつた。ビテフオーバが私の處に連行されて來た時私は思はず「何んといふ奇遇だらう」と叫んだことがある。ビテは「宿命」だといつたがこの言葉は全く適切だと思ふ。世の仲はそんなものだ、そしてこの言葉は隨所で適用される、私が

ロシア を追はれたからといつて私の事業は必ずしもこれで終つた譯ではない、事態は必然的に發展するのだ、私は形勢の推移を注視すべしとのマルクスの說を記憶する、一九二八年一月に開かれたスターリン一派の第十五回共產黨大會で反對派は悉く除名され吾等を彈壓すべしとの議案は全會一致で可決された、間もなく千七百餘名の反對派はシベリヤまたは中央アジアに追放された、その內には四十年間もプロレタリアの爲めに鬪つて來た元駐佛大使のラコフスキー、ラデツク、黨創造者の一人であるスミルノフ、經濟學者のプレオブラジエンスキー、內務人民委員長のベロボロードフ等の錚々たる

鬪士が ゐた、彼等のロシヤ革命に於ける功績は今日吾々を追放する者の到底及ばざることは公知の事實である、私の流謫地はマラリヤ病の流行する、洪水、地震の多いモスクワから二千三百キロ、鐵道より二百五十キロ離れたカザクスタンの首都のアルマ、アタであつた、妻子と同居してゐた、書籍は僅か數册しかなかつた、郵便物は二週間、一ケ月、二ケ月に一回送達された位のものであつた、全然集配されなかつたこともある同志は多い、だが私と文通せんとする者は片つ端から嚴罪に處せられた、私の外界との

接觸は 保健上監視付で狩獵に出掛ける時に限定されてゐた。書信は一切檢閲されたが宛名人に滿足に配達されたのは一、二回に過ぎなかつた、ある時は內外で印刷された官傳ビラに利用されたこともある。

東支鐵管理局整理說傳はる

【哈爾賓特信】現在東支鐵道管理局は營業課と汽車課の二課に分れてゐるが最近支那側幹部はこれを支那國有鐵道の例にならつて營業課のみの單一制度に改めんとする計畫があると傳へられてゐる、實際において營業課は管理局の大部分をなすものであつて汽車課は殆どその附屬事務所の如き狀態にあるので、今東營業課のみに整理する必要はないから右の計畫は單なる風說に止まるものと見られてゐる

海運における附加稅問題

鴨綠江の解氷に方り 安東にて對策講究

【安東特信】曩に支那の抗議附き輸出許可を以て一段落の形となつてゐた輸出二分五厘附加稅問題は當時鴨綠江が結氷中であつた爲に海運に依る輸出には抗議附輸出許可の交涉が福本海關長と岡田領事との間に何等行はれて居らず、解氷後

必要と なればこの交涉が具體化するものと見られて居たが、既に解氷期も間近くなりが解決を急ぐ必要あるところから、關稅實行委員會は十八日午後三時から會議所に集合して、これが對策に就き協議した、海運に依る實力阻止は鐵道輸出の夫と異り安東のみで實力阻止をしても安東から獅島或は多獅島までの準備が完備せない限り望み難く、若し安東から新島邊碇泊の本船までの間に支那が實力を以て輸出を阻止する如き場合は、一旦實力阻止を聲明した以上日本も實力を以て對抗せねばならぬこととなつて

不測の 事故を來さないとも計り難いので、海運方法と內地及朝鮮への海運輸入方法を改正して安東から鴨綠江を船で新義州岸に輸出し、新義州で日本輸入手續きを完了の上その艀船を日本船として新義州から本船まで航行せしめたら、支那側は輸出稅問題を以て日本船に當る理由がなくなり、單に日本の實力保護は安東、新義州間に止まるので、理論上からも實質上からも容易に運び得るであらうとの說が出て居る、現在のところから新義州稅關が日本の實力阻止を尊重する意思あらばこれが實現は容易であらうと見られて居る

南滿の鮮農 北滿に續々移動

地主官憲に壓迫され 北滿の鮮人廿三萬に達す

【撫順特信】近來南北滿洲全地に於ける鮮人の移動狀態は大體に於て開かれつくした南滿を捨て農耕地の殘された北滿さして勇敢に移動しつゝあり、從前定住者の多かつた朝鮮國境方面、臨江、輯安の各縣及び浦鹽、哈爾賓間の中東線方面、撫順、通化、柳河の各縣は

逐年 減少して吉林奧地盤石縣一帶は逆に年を追ふて激增しつゝある、三月十五日官憲の調査せる數字に依ると、臨江、輯安縣等一帶の鮮人一萬三千戶の五萬二千人、中東線一帶は一萬二千戶四萬八千人、撫順、通化、柳河の各縣二萬戶の八千人に減少したるに反し、吉林奧地、黑龍江一帶は五萬戶の二十三萬人の多數に達してゐる、右移動の主因は南滿一帶は既に大半開かれつくしたので中國地主は官憲と協力鮮農驅逐策を講じてゐるに反し北滿の中國地主は荒蕪地開拓者として鮮農を

歡迎 するからである、且不逞鮮人の有力團體たる新民府、三義府、正義府等は各繩張がきまつてゐて鮮人に對する賦課金徵收法の緩嚴の差、兇暴事實の相違等も手傳つて漸次北滿へ移動するやうになつたものであるらしい尙月別に移動數多寡を撫順驛を標準として調べると農耕期を目前に控へ清明節の近寄つた三月十九日迄の九百十名、二月の七百名、十二月の八百十名で三月が

一番 多く四月にいると移動數は激減するのを常としてゐる

赴寧の吉林代表

省黨部委員會は認めぬ 俄然、反對運動を起す

【長春特信】全國代表大會に東三省各省からはそれ〴〵代表を派遣し、吉林省からも曩に三名南京に赴いたが、右三名は殆ど名も知られぬ人物にて南京政府は何人の推薦に基いて指名したか大いに疑問とされ、代表が既に赴南した今日に至つて物議を釀してゐる、吉林省政府のお目附役たる朱昌勤一派の省黨部委員會は早くもこの間の事情を察知し、俄然吉林省代表の資格を認めずと反對運動を起し三名の代表選定は全く省黨部委員會の關知せざる所にて存在をも知られなかつた人物で、そのうちの一名は札附きの反革命運動者である事とうを擧げ南京政府に對してその資格を認めざるやう要求した

けふの放送

實用支那語會話　滿鐵學務課　秩父固太郎

第八十六課

1 借光借光　2 您甚麽事　3 我找個人　4 您找誰　5 我找姓孫的　6 在那兒做事的　7 在海關上　8 他搬了　9 他搬到那兒　10 就在那個胡同兒　11 是路南是路北　12 是路南　13 第幾個門兒　14 第二個門兒　15 勞駕勞駕　16 那沒甚麽

（譯文）

1 御免下さい（一寸伺ひます）　2 何御用ですか　3 人を尋ねて居りますが　4 どなたをお尋ねですか　5 孫といふ人を尋ねて居ります　6 どちらにお勤めの方ですか　7 稅關に居ります　8 あの方は引越しました　9 どちらへ引移りました　10 直きそこの橫町（小路）に　11 南側ですか北側ですか　12 南側です　13 何軒目です　14 二軒目です　15 有難う御座いました　16 イーエ、何アに

（語彙）1 大街　2 路東　3 路西　4 頭一個　5 末一個

（新字）借。光。孫。胡。同。第。勞。駕。街。末。

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

入場料徵收の價値なし　B生

電氣公園は入場料を取れば苦力の整理は出來ますが一般の日本人が迷惑する場合がありませう假へば最初から電氣公園に遊びに行かうといふ積りでなくて通りがかりや、ふとしたことから公園に這入らうと思つても生憎二錢の入場料を持ち合して居らないために折角の公園も利用出來なくなります、それに圖書館に通ふ商店員學生等が迷惑するでせう、そして又料金を取る程の價値と資格が未だ電園には有りませんでせう東京で言へば小石川の植物園や花月園とし言つたやうに十分なる土地の面積と設備があれば家を出るときから電園にて遊んで來やうと云ふことにもなりませうが、今の所ではほんの散歩程度ぢやありませんでせうか、私の意見は表口と裏口に門衛を置いて服裝を大體に於いて檢査して、電車內の注意程度で餘り見苦しくて他人の樂しみを害するやうな汚ない人々は遠慮して貰ふことにしたらどうでせう、その門衛の月給位ひはついでに滿鐵で張り込んで下さるなり、市で張り込んで下さるなりして頂けないこともないでせう、目下の所料金制は餘り感心致しません、然し苦力整理には同感であります。

公園淨化問題　千賀松生

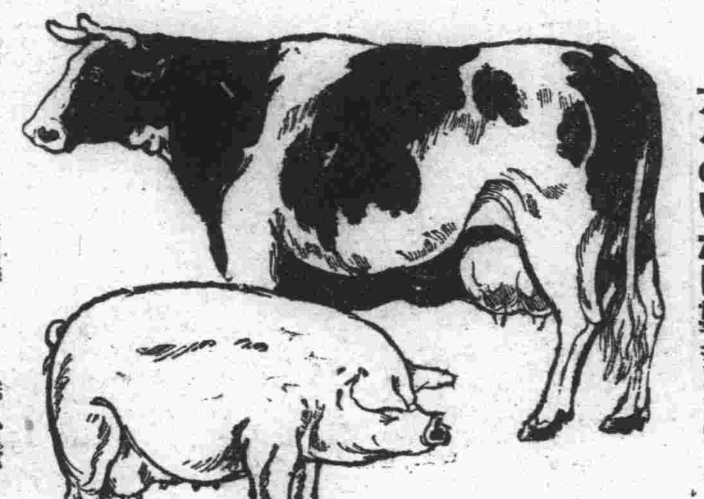
私は一市民として雙手を擧げて之が提案に贊成するものである尙之が副產物として生れる資金は電氣公園改善の資に充當するは當然にして漸次公園としての面目を改め行かるゝことになり市民の該公園に對する愛着の念を增さしめ充分利用し本來の目的を達し得らるゝこととなるは勿論にして近來の名案であると思ふ、一日も速かに之が實施を望む次第である、尙一歩を進めて二、三錢の入場料を取る外人の嫌汚する苦力體の服裝をした者はたとへ入場料を拂ふとも之が入場を拒絕する位の取締りを併せて行つてもらひたいものである

入場料徵收の一辨法　山縣生

電園入場料徵收は苦力制限が目的であるから其の目的を達すると共に一般入場者に苦痛を與へぬ方法を考へる必要があるソレには滿電と連絡を取り入場料を五錢くらゐにして電車の乘車券を添付するやうにするのが宜いと思ふ

慢性胃腸病の方々でまだデブース氏錠を試みぬ人ありや

いろ〳〵の藥もきかぬ種々の治療にもあきた毎日〳〵苦しみの日は續くはてどうしたものかともがいた人々てデブース氏錠に救はれた方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその强健狀態の移殖でもあるデブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に茲に存す

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

適應症　慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃弱症　胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

價格　百四十五錠入 金三圓　二百七十錠入 金五圓　五百八十錠入 金十圓　千四百五十錠入 金廿圓

東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地　發賣元 米國本店 鈴木コンパニー日本支店　電話小石川二六八五　振替東京五七四二八

大販賣　大連市浪速町　日本賣藥株式會社大連支店

其他全國知名藥店にあり　若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ、小包送料は無料で急送す

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢　◎被尾度 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

事務員　採用廿五歲以上市內要保證履歷書携帶本人來談　浪速町毎日タクシー
店員　入用年齡二十歲迄至急本人來談　越後町四　松浦自轉車商會
店員　十四歲より十七八歲迄要保證人本人來談　岩代町　清眼堂眼鏡店
子守　入用年齡不問　愛宕町櫻井醫院電七〇〇〇番
子守　女入用十三四歲より十七八歲まで　大山通三五　佐野洋行
看護婦見習入用本人來談　信濃町　三根醫院
女給　仕採用履歷書携帶本人來談　大連ヤマトホテル
女中　四五名入用西公園町六七　トキワホテル　電五四七八
家政婦募集身體强健性質善良身元確實の婦人　播磨町滿鐵家庭研究所電七七六
茶道　表千家流、花道古遠州流、淸石遠山流　教授　壹岐町七二　速水宗泉
邦文タイピスト生徒募集（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライター會社
邦文タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
タイピスト生英文及邦文短期養成並應印書　楽部通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草時間隨意午前午後夜間　英學會
自動車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所電二一三四五

貸家

貸家　日當よき新しき住宅玄關外三間風呂ベー　チカ付惠比須町一八七　秋森
貸家　大黑町高級住宅新築二階建上四階下四間　地下室付貸百廿圓　電三六二二
貸家　對馬町三二二階建下七上四溫水煖房貸一二　○圓山縣ビル滿洲共益社電七七三
貸家　浪速町目拔の場所二階何商にも適す　田部井
貸間　六疊八疊四疊半六圓より十二圓迄但勤人の方で家族ある方へ　電四六八二
貸事務所　一ビル一階・三階拾坪、七坪　山縣ビル滿洲共益社電七六三七
下宿　宿料御相談大勉强食間も致します　信濃町二二日本橋前　泉館
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强　大連美濃町九五府役場前　藤雨館
壹圓　泊り破格勉强、目下あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三一一

賣買

ピアノ調律修理中古樂器賣買交換　聖五一一二三大連樂鈴舍細井
提燈　傘卸小賣　大連岩代町五番地　能川商店小木誠一電七七一四番　帳屋
珊瑚　象嵌細工ヒスイ購買會信濃町市場正門前　國光公司　電四五六〇
商品券交換賣買　西通三五電七八五一大連案內社
不用品特別高價買受　四ツ辻香川商店　電六七五一　日陸町通り
古本　御拂下賣は何卒御用命願度勉强して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店　日陸町平山芳文堂電四三五四
不用品親切本位買受　常陸町渡邊商店　電六八四一
安賣　親玉世帶道具進物用品御商　磐城町福田屋金物店電三七〇四

衣服

古着　古道具高價御買入れ參上　日陸町たしまや電六六〇一番
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　日陸町さかひや電話四八七
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　電三七四七　日陸町まつや

藥及治療

淋毒　性病丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人病　ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸病　ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
モミ療治御好みの方は　電話六六八八へ
クサ及黴毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局電大〇
齒科　鶴見醫院　西公園町六九　電八二〇三
澤庵　各地澤庵おろしこうり　山縣通　岩崎　電四六四八
ニチロパン電話七六六六〇　浪速町一丁目裏通　日露洋行　七六八五
牛乳　パタークリーム　滿洲牧場　電六一三四
牛乳　パタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九電七七七二・二四六四
三河　奈良漬と八丁味噌直輸入販賣　敷島町　三河屋電三四七七番

金融

公債　勸業債券保管通帳金融賣買　西通三五電七八五一大連案內社
塵紙　懷中に家庭向徳用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
不用品高價買入れ御報次第參上電話三九一四　番　美濃町七九　大谷商店
電話　即金買受ます賣電話あり　正直洋行　電五五五七
投讓　店たつた五百圓男女誰でも出來る店收入確實早い人勝電五五五七正直洋行
電話　名儀變更せず極秘低利貸差金立替す無手數料　電五五五七　正直洋行
六百圓以上電電で金融す　春日町電五五五七　正直洋行
寫眞器蓄音器は特別勉强にて質貸致升大山通　五七番第三ますや電八四九八
信用　大口貸金及手形割引　美濃町德海ビル前　十年社　電話七八八一番
恩給　金融低利極秘　電話　西通三五電七八五一大連案內社
信用貸金低利極秘　三河町二電話三〇六九淳晃社
恩給　電話料低利無手數料極秘融通　電話七二六九大連春日町向陽社
五百圓以上電話で金融低利極秘無手數料　西通三五　電話七八五一番

食料

米！！　城川洋行須磨町電四〇二六　安東特上米檢查證付入圓廿錢也

大好評注文殺到　輕快迅速堅牢至便廉價　レントン輪轉謄寫機　キング謄寫版　其他原紙インキ等特別廉賣　大連市大山通　小林又七支店　電話代表六一六一番

印刷

名刺　スグ出來ます　電話八五九八番　大山通（日本橋近）　吉野號
印刷は六八四三の南海堂を
印書　邦文歐文タイプライター印書應需電話六一六一　大山通小林又七支店
帳簿　堅牢で安價な　電六八四三番　南海堂へ
印書　邦文タイプライター印書應需電八四七一　山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞機家庭ベービ買入出物有常盤橋筋西通角　常盤精工舍　電三三六四
ミシンと蓄音器は　常盤橋河島ミシン店電六六八四
寫眞は浪速町鈴木吳服店階上　ライト寫眞館　電三六八八番
寫眞　大連寫眞館豊夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件

ラヂオ五球式一切百四十圓沿線月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行
煙突掃除紙一部三十錢使用簡便効力絕大雜貨店に販賣して居ます
引越と掃除諸人夫は大連人夫部給所へ　運搬部　電四二二五九
看板　大連伊勢町　野田看板店　電四五六四番

シンガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
龜甲　大連市但馬町二二　矢野龜甲專門店電話八四二一
頭痛にノーシン
實印の御用は　吉野町　一萬堂電七八五九番
ゴム印の御用命は吉野町二六　一萬堂　電七八五九
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行電三〇一五番
算盤の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電池充電ラヂオ故造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤電六六六二
刀劍研鑑定並委託品販賣時別製錆止打粉有　大連磐城町通五八南海堂福山
小鳥　小動物飼料籠網鳥具類一式　浪速町戶田洋行電三九〇三番
門札　瀨戶物へ彫り込み　伊勢町野田看板店電四五六四
印章節　浪速町二丁目大連商品館內前田印房　電六三一八
古本　賣入大大山通七原文一誠堂　電話七四一四
生徒募集　產婆科看護婦科各參拾名　申込期日四月五日迄　大連市奧町七七　產婆看護婦養成所　電話七四〇四番
大連埠頭待合所の支那料理　味は一番……名は日新　電話三五七一番

貨物運搬（大連タクシー）　御用事を御利用下さい大タク　電話五七七四・三八六八番
生花　投入　料
犬猫入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮宗　電話
鍼治療法　適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病）　東京盲學校出身　春日町みどり溫泉前　藤永鍼灸治療所　電七八五〇
若狹町二番地　中村
洋服仕立專門　婦人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます尙教授も致します
藥　小寺藥局　大連信濃町市場上ル　電話六六〇六番
家政婦（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢　病人附添家事一切　即刻派遣　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番
洗心堂　入相家相方鑒　西公園町　トキワ小學校前
セーピスセーピス
ヴアイオリンピアノ　自宅及出教授に應ず　東京音樂學校本科卒業研究科修了　大連若狹町二二七　渡邊靜
諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい　日の出タクシー　嚴津町　電四二二
純井町のハム・ソーセージ精肉は電話四〇二三へ　西廣場側伊勢町九〇　井町大連製肉所
時計や蓄音器の修理わ　大連市伊勢町（日本橋際）　柴田時計店　電三四七五
支那みやげ美術切手陶硝子器　大連大山通正隆銀行前　共和貿易商會　電三八八八番
毛皮ナメシ毛皮染色。學生スケート帽子。カラクーリ帽子。襟。製造販賣　普蘭店平安街　本間洋行
免許ホネツギ專門　骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授（新入門隨意）　館長柔道五段鍼道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點早川齒科南　尙德館　電話八五七五番

滿洲日報 地方版

奉天

『何時までも貴方だけを待つ』
哀れ病夫を殘して
カルモチン嚥下の女遂に死す

去る十二日未明市內浪速通り一力旅館止宿中カルモチンを嚥下し自殺を企てた長春露月町滿鐵機關區勤務野村安治妻やす(二七)はその後奉平町山本醫院にて加療中であつたが、十八日遂に死去した、やすと野村とは夫婦ではなかつたがその間には聞くもいぢらしいローマンスがあつた

やすは長春の某料理亭に酌婦を勤めてゐたが野村とは三年來切つても切れぬ

深い仲 であつた、しかし兩人が自由な身になること の出來ないのは結局金錢で年が重なると共に借金は增すばかりであつた男を慕ひ女を思ふ兩人の閒へは幾月か經つた、そしてお互の行末を案じ兩名とも淚の中に潔く別れることゝなつた、その後野村は病を得て奉天醫院に入院したが自分の爲に病氣となつて入院したと聞いては一旦別れた彼女も燃え立つ思ひで野村の後を慕ひ奉天まで來り前記一力旅館に投宿し、入院中の野村を態々自分の室に呼び寄せ改めて晴れて

夫婦に なることを迫つた處、野村は金策つかず先づ安全なる方法として彼女の不心得を諭し長春に歸るやうすゝめたしかし彼女は長春を立つ時小さな胸の中に堅い覺悟を定めてゐた、野村が立去つた後「自分はこの堅い誓ひを果すため一人で死出の旅路を辿るが何時までもまたあなただけを待つてゐます」と同時に劇藥を一息にあふつたのであつた、矛盾や僞りの多い世の中にこの優しい經緯を知る人こそ心から彼女の冥福を祈らぬものはない

居留民會
評議員會

奉天居留民會第百二十七次評議員會は十八日午後二時より民會樓上に於て開催左の諸項を議決した

一、前副會長高內讓氏へ記念品贈呈の件

一、一般會計歲出豫算流用の件

一、區長及部落總代任期滿了に依り滿場一致推薦

第一區長手原撰三、第二區長坂本常次郎、金貞煥、第三區長野並勇馬、池錫模、外部落總代十名

一、共同墓地使用規定改正の件(改正せるは一等地坪五圓、二坪十五圓、三坪三十圓、二等地坪二圓、二坪七圓、三坪十五圓、三等地坪三圓、二坪六圓、墓地使用は一人三坪以內)

一、昭和四年度一般會計及び特別會計歲入歲出豫算の件

一、自衞團組織に關する件

なほ守田會長より外務省教育費補助金三千圓を四年度より六千圓に增額申請中の旨報告があつた

奉天總領事館
支那要人招宴

奉天總領事館に於ては十八日午後

萬引團の一味
捕はる

十七日午後六時ごろ奉天春日町七番地森島商店へ來た二名の支那人が本ゼール一反、靴下、中折帽、手袋等を萬引し逃走したが、十八日午後九時ごろ同町內光川商店方へまた二名連れの支那人が這入り來り

此品物は日本人の店から買つたが包んで貰れなかつたので濟まぬが包んで貰ひ度い

と申立たので不審を抱き斯くて森島商店へ問合せの上一方派出所へも報告し警察官の臨檢を乞ふて此二名を逮捕した、此奴等は森島商店で萬引したもので目下瀋陽分館に止宿中の萬引團の一味である事が判明した

人事

▲三浦關東廳外事課長　十九日朝來奉同夜歸旅

▲江藤豐次氏　二十日離奉內地へ

▲富田大阪運輸事務所長　十八日長春へ

町の便り

奉天神社では三月廿一日午前十時から春季皇靈祭遙拜式を執行

◇

廿一日午後七時から救世軍奉天小隊にては市內葵町廿一番地服巻安治氏宅に於て家庭集會を催し官少校及び服巻會計の信仰體驗に關する講演がある筈で一般の來聽を歡迎すると

◇

奉天婦人會例會は廿一日午後六時から市內琴平町十番地中野氏邸に於て開催される事になつた、出品數百餘點に上る由で多數の來觀を希望すると

◇

十九日來奉せる三浦關東廳事務課長は林總領事を訪問し事務の打合せをなす處あつた

◇

八幡幼稚園では來る四月入園すべき園兒の募集中であるが入園希望者はこの際至急申込んで貰ひ度いと

◇

市內吉野町內會新設のため十九日午後三時から地方事務所に於て同町內有志者が會合協議會を開催した

▲五十嵐同保線事務所長　同上

▲石田江原道警察部長　十九日朝長春より來奉

▲土肥原大佐　十八日夜大連へ

▲森川長春商業學校長　十八日來奉

▲森脇四平街署長　十八日奉天往復

▲張作相氏　來奉の途中奉海線橋梁破壞のため一旦吉林へ引返したと

▲京城日報大田主催滿鮮視察團一行十六名　十九日撫順往復同夜南下

▲落合愛知縣內務部長　十八日來奉十九日午前各方面歷訪午後北陵見物

▲海上奉天鐵道事務所旅客係主任　十九日朝歸奉

▲奉吉長鐵路局長　十九日來奉

▲森奉天醫院事務長　十九日大連へ

長春

現金輸送中の
馬車を襲ふ
白晝、二人組の馬賊が

長春市內目拔きの場所でしかも白晝馬賊事件があつた、十八日午前十一時十分住吉町七丁目四番地東信棧店員某は吉林官帖二十萬吊(邦貨約千百圓)を馬車に積んで城內から附屬地に運ばんとして日本橋通り日華舞臺前に差しかゝつたところ、二名の怪しき支那人が突然馬車に飛び乘りブローニング拳銃を擬して右現金を入れた麻袋を奪ひその場から姿を消した、急報に接して長春警察署では八方に手配して犯人嚴探中だがまだ縛に就かない

公主嶺

ピンポン大會に
公主嶺軍優勝す
選手權は中澤氏獲得

公主嶺地方事務所主催滿洲日報支局後援の鐵嶺、開原、四平街、公主嶺對抗ピンポン大會は十七日午前十一時小學校に於て盛大に擧行選手の入場式に次ぎ久保田會長の挨拶をなし戰技に移る

火蓋は

遼陽

金融組合設立で
近く當局に請願
實業協會役員會で決定

寒稽古皆勤賞

縣知事の更迭

四人破獄逃走

支那奇術好評

白だより

鞍山

都市金融組合の
創立委員決定す
近く委員會總會開催

列車から墜落
窓から放尿中

司令官の招宴

農事宣傳映畫

開原

川崎氏講演會

和洋音樂大會

間島

近く百草溝に
醫院を新設

龍井、敦化間の乘合自動車
近く運行中止

送別碁會

寄贈

支那人行倒れ

撫順

四百三十萬圓で
發電所增設
餘力は奉天、開原、鐵嶺へ送電
各企業家連の大福音

製鐵所觀劇會

未納雜種稅
囘收
一番不成績なのは遊興稅

飲食物値上
當分延期
願書を取下ぐ

送電線中心に

陸上競技部の役員改選

金融組合創立問題で赴旅

補助金の增額
滿鐵に陳情

鐵嶺

鐵嶺滿鐵醫院の
業績著しく擧る
他所に奪はれてゐた患者を奪回して病室は滿員

十年足らずで隔世の感
駐劄隊先發の生駒大尉語る

旅順

艦隊乘組員の
歡迎接待を準備
記念品陳列館を開放

電氣デー
電氣五十一年記念日

揭揚

開催

歸還軍隊送別の催し

猶太人植民の實狀講演

安東

山下五郎氏
組閣に決定
頗ぶれも決る

小孤山の水脈
頗る有望

看護婦講演會

後繼

哈爾賓

ロシヤ逭籍の
獨逸農民
二十五家族哈市に來る

漫筆

アトランチック
脫稅で休館
を命ぜらる

滿洲日報

滿蒙日本人紳士錄
(附 滿蒙銀行會社要覽)

豫約募集

締切 本月末

果然！ 申込殺到
各家庭必備の記錄的大出版

本書は滿蒙言論界の最大權威たる滿洲日報社が同胞社會に有する絶大なる信用と各地に有する機關とを以て蒐集したる適確なる資料に依り編纂したものであります。即ち昭和四年三月現在の滿蒙日本人中の有識有産階級

三千餘名の經歷と其家庭

に關する詳細なる記述を秩序正しく掲載せる一種の人事興信錄であります。之に附するに銀行會社要覽を以てした本書の内容は未曾有の盛觀であります。—社交上

知友の項目を繙く興味や

職務上關係者の人物を知る利益、事務上對手方の事情を明かにする等々、本書の實用的價値は多大であります。

菊判總クロース上製約九百頁

豫約一部につき 金五圓

豫約期限後は定價七圓を嚴守

最低廉の價格を以て成るべく廣く備付けられ利用さるゝやう豫約出版とし、豫約以外の殘本は極めて少くする事としましたから、豫約期限後多數の申込みある場合之に應じ得られぬ事もありませう。仍て此一本を備へられんとする方は

即刻豫約を御申込下さい

製本内容見本は本社及び各地の本社支社支局に備付けてありますから御一覽下さい。本書の豫約募集以來未だ旬日ならざるに

各方面の申込み殺到して

今や一家庭一團體一部の理想を實現せんとして居ります。

豫約は前金不要
ハガキで大連滿洲日報社へ

發行 大連 滿洲日報社

保田寫眞製版所
凸版と銅版は
大連武藏町六六 電八六三一番

新刊
大阪高等學校教授 文學士 山内二郎著

中古文學選釋

我が中古の文學を研究し其の言語に親まんとする人々は、まづ本書によつて基礎知識を養はねばならない。竹取物語、伊勢物語、土佐日記、枕草紙、源氏物語を主材とし大夫の名篇を選んで詳細な註釋と逐文的で齒切れのよい口語譯となほ各書の解說等を述べてあり、附圖までも添ふ。中古文學の入門として恐らく本書の右に出るものはあるまい。

菊判布裝三八二頁 正價二圓 送料十八錢

東京神田今川小路 振替東京八四二四 金刺書店

古谷金逸著 近代國文の解釋及着眼點 受驗用 三六判布裝五五八頁 正價貳圓 送料十八錢
山根菖園著 問題解說 國文法講義 第五版 四六判布裝四七〇頁 正價壹圓五拾錢 送料十八錢
杉山孚富著 漢文故事熟語集成 第三版 四六判布裝九三〇頁 正價壹圓五拾錢 送料十八錢
池田芦洲著 唐詩選詳解講義 第七版 袖珍判布裝八七〇頁 正價貳圓五拾錢 送料十八錢
久保天隨著 菜根譚詳解講義 第九版 袖珍判布裝五六〇頁 正價壹圓八拾錢 送料十八錢

福島正明氏編著

滿洲 警察官受驗要覽

四六判五百八十頁 定價一圓五十錢 送料八錢

本書は關東廳に於て施行せらるゝ各種の試驗問題を網羅採錄せるものにして啻に警察官のみならず一般受驗者の好參考資料として好評を博しつゝあり

關東廳 滿鐵 支那語獎勵試驗問題集

關東廳警官練習所支那語講師 渡會貞輔先生註解
關東廳飜譯官 中島比多吉先生校閲

四六判四百拾頁 定價二圓八十錢 送料六錢

關東廳と滿鐵との支那語獎勵試驗問題を明治四十四年より昭和二年五月迄收錄して之に一問一題毎に懇切に註解詳說せるものなり斯學研究者及受驗者の絶好資料なり

發兌 大連市浪速町 振替大連五五番 電話(代表)五一八八(事務)五七九〇番 (本店)東京、(支店)京城、奉天、旅順
大阪屋號書店
賣捌所 全滿各地書店

建築—設計—監督
構造—計算—鑑定
大連市播磨町六七
宗像建築事務所
工學士 宗像主一
電話三四九五番

寺島實博氏名著
好評四版出來

必らず成功する 三定式養鷄法

千葉縣種畜場長 山根直正先生著閲

菊判洋裝二百四十頁 定價一圓五十錢 送料金十二錢 (質問券添附)

著者は十數年來養鷄が好きでその技術を研究し、斯界の權威と認められ、本書に依つて成功を讀むと體驗の非凡なる事を知らん。……

養鷄秘術 雛の育て方

四六版約八十頁口繪十數葉 定價金一圓廿錢 送料金十錢

養鷄成功の基礎は雛を全に育つるにありと養鷄家は昔から數年の體驗を以てした著者の云ふべく之を容易に……多數に挿入し平易に叙し誰にも會得するを得り……

發兌 東京市下谷區坂本町三丁目 振替東京四六〇一九番 博進堂書店

ピアノ

修理 調律

大連樂鈴舍

聖德街五丁目二十三番地
大連音樂學校 旅順師範學堂 專任調律師 細井三二
調律料市内一回五圓

タバコのみの

歯磨カモス

志
求むるに
非んば直
針を用ふ
るも可な
れど　齒
を美しく
せんとに
はスモカ
を用ひざ
る可らず

煙草 化粧品 藥店にあり

265

加藤三郎譯補

有川治助著 ヘンリ・フォード 人及びその事業 (忽五十二版)　定價壹圓 送料十八錢

ハーバート フーヴァー

フーヴァアとは どんな人か？

田舍鍛冶の子と生れ幼にして孤となり流離顛沛新聞の配達、洗濯の取次、坑夫等々あらゆる艱難と戰ひ遂に大統領となつた氏の傳記こそは現代第一等の青年の立志傳であるばかりでなく、産業界浪費征伐の一大記錄であり、又實に世界大戰の側面史である。且つ米國政治組織の說明書である、國家民衆の爲には常に一身の犧牲を顧みず、世界人道の爲には國家を超越せる彼の英雄的行動は我等の三嘆措く能ざる所、今や彼れ廟堂に立つて經濟論を行はんとす、列國が彼の施設にその視聽を集中せる故なしとせず、此の時に當り本書の刊行を見る、我國民最大の關心事として政治家、實業家、敎育家、宗敎家、學者學生、官公吏、職工手代等有ゆる諸君に本書の一讀を薦む。

内容目次
第一章フーヴァーの家系　第二章慈母を失ふ迄の幼少時代　第三章克昧陳散　第四章ハーバート二度目の流轉　第五章スタンフォード大學　第六章大學生時代　第七章大學卒業後の徒弟時代　第八章濠洲に於ける經驗　第九章支那に於ける生活　第十章鑛業技師の君板を揭ぐ　第十一章世界を股に南船北馬　第十二章フーヴァーの特性　第十三章私利を抛つて公生涯に入る動機　第十四、十五、十六章白耳義救濟會々頭時代(其一、二、三)　第十七章米國參戰當時のフーヴァー　第十八章合衆國食糧統監時代　第十九、二十、二十一章休戰後再度の歐洲救恤(其一、二、三)　第二十二章比較的閑散時代　第二十三、二十四、二十五章商務長官時代(其一、二、三)

最新刊 四六判四四一頁 寫眞八葉挿入
定價壹圓 送料二十錢

東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番
改造社

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號

大連山縣通 田村商會本店
支店 旅順乃木町 電話三九〇七、六二五二番 ／ 撫順大正町 電話三九〇番 ／ 奉天 千代田町 電二〇四九番

柳江 大塊炭 中塊炭
無煙炭
大塊炭市内配達共一噸十六圓五十錢
中塊炭 十五圓
大連市近江町二番地
德和公司
電話六一八二番

●づつうに！ノーシン●

滿書堂書籍部
大連市大山通

最新刊

新居格太郎著 洋人の探檢年表 賣價二圓十錢送料十錢
室伏高信著 アメリカ 賣價一圓六十八錢送料八錢
元良勇次郎著 新考 四段式自由式 中代文學 通解 賣價一圓五十七錢送料十錢
森口多里著 美術概論 賣價二圓六十二錢送料八錢
太田利一著 農村社會に於ける主要問題 賣價八十四錢送料四錢
中山文一著 蔬菜栽培要訣 賣價一圓五錢送料六錢
藤村作著 徒然草 賣價二圓十參送料十錢
浪六著 裸體の人間 賣價一圓卅六錢送料十九錢
ア・ファチ著 エーエフ 壞滅 賣價七十三錢送料六錢
日本國民保健會著 スポーツの常識と健康法 賣價二圓九十四錢送料二十二錢
佐々木邦著 愚弟賢兄 賣價二圓十錢送料十錢
吉川速男著 小形活動寫眞術 卷上 賣價二圓十錢送料八錢
田畑三四郎著 近代帝國主義と其侵略 賣價一圓六十八錢送料八錢
沼田利三郎著 學習指導史 成長への或(五年) 賣價三十七錢送料六錢
沼田利三郎著 學習指導史 成長への或(六年) 賣價三十七錢送料四錢
松村幾平著 論語解釋 全 賣價四十錢送料二錢

最新刊

木村太郎著 支那財政論 賣價六圓八十二錢送料三十錢
平野義太郎著 改訂 近代英文學史 賣價三圓九十九錢送料三十錢
田中貢著 日本工業の攻勢 賣價二圓八十四錢送料十錢
田中著 綱生糸の將來 賣價二圓六十二錢送料十錢
高橋龜吉著 明治大正財政史 賣價六圓三十錢送料三十錢
森口繁治著 政理の原理と其運用 賣價三圓六十七錢送料三十錢
可野通著 感想集 運命の愛 賣價一圓八十九錢送料三十錢
高濱三郎著 早稻田物語 賣價一圓五十七錢送料
カルウア著 經濟年報 世界年報 賣價一圓五錢送料
小林鷺著 基督の一生 賣價一圓二十六錢送料
市村羽左衛門著 歐米歌舞伎紀行 賣價一圓五十七錢送料
各大學專門學校 入學試驗問題集 賣價一圓五錢送料
古莊國雄著 蔣介石 賣價五十二錢送料
並木信政著 ポケット書式便覽 賣價一圓六十八錢送料
杉本貞一著 ラグビーの解說 賣價二十一錢送料
秋山保郎著 科學玩具電氣工作 賣價一圓五十七錢送料
稻畑勝太郎著 歐亞に使して 賣價二圓十錢送料
高島華宵著 華宵抒情畫集 賣價一圓二十六錢送料

大阪屋號書店
大連市浪速町

最高軍事會議の結果　武漢派に最後通牒を發す

支那政局は急變を見ん

（南京特電十九日發）蔣介石氏は軍事最高會議を開き武漢に對する最後の通牒を決定直に打電した、支那政局は急變を見るであらう

蔣氏烈火の如く憤る

【上海廿日發電】蔣介石氏は昨日武漢派各師長宛最後通牒を送り同時に言論封鎖の一部を解禁して右最後通牒の發表を許したので支那言論界は今朝より俄然戰爭に關する豫測記事を掲載し始めた、昨朝十一時蔣介石氏が胡宗鐸、羅文幹氏等より胡漢民、李濟琛氏宛の電報を發見したのは蔣氏の命に依り電報檢閲中の交通部員が發見重大事なりと蔣介石氏に報告したもので蔣氏は右電報を一讀するや烈火の如く怒り緊急手段として軍事會議を招集し最後通牒を發するに至つたものである

白崇禧武漢に歸る

【上海十九日發電】確なる筋へ入れる情報に依れば白崇禧は既に漢口に歸り武漢側統率の衝に當つてゐる、南京政府側に於ては之れを頗る重大視し狼狽して人心の動搖を防いでゐる、蔣介石が尚軍隊を移動せしめつゝあるは此の爲めなりと

安部氏沈默を破り　公娼制廢止を叫ぶ

未成年禁酒法案は否決さる　衆議院本會議（十九日）

【東京十九日發電】衆議院本會議は各派が小選擧區制案對策協議等のため密議を重ねてゐるので定刻より遲れて一時五十分漸く開議議長は選擧區制案の証明から相當の與奮を見せてゐる

川原議長　尾崎行雄君提出の不戰條約擁護に關する質問外七件の質問に對し政府より答辯書を受領した

と宣して日程に入り前日討論を終結して採決を殘してゐる

一、自作農創設維持助成資金特別會計法案

を上院採決を起立に問ふてアツサリ原案可決確定、次で日程を變更して

一、昭和二、三年支那事件一時賜金交附法律案（政府提出、山東出兵の件）

を委員に附託し

一、造幣局特別會計法中改正法律案

可決確定

一、日本興業銀行法中改正法律案

可決確定

一、昭和二年度第一豫備金支出の件外九件（承諾を求むる件）

を上程委員會の決定を報告後討論に入り

松村謙三氏（民政）本案中山東出兵に關する二件は承認出來ぬと前提して濟南事件を蒸返すうちに「田中總理は陛下の軍隊を自己の玩弄物の如くす」と放言して政友會騷ぎ立て

川原議長　速記錄調査の上處置すと宣す、次で藤山貞吉氏（政友）贊成論を述べて散々に民政黨に當り散らせば民政黨は復讐的に藤山氏の用語を捉へて議長に處分を求め議長は調査を約す、斯くて討論を終り委員長報告通り承認に決定

一、明治四十年法律第十一號中改正法律案（癩病豫防の件）

可決確定

一、健康保險法中改正法律案

委員附託、此の時

川原議長　議員提出建議案は三百十件に達したが、會期切迫のため趣旨辯明を省くため議長まで

一、辯護士法中改正法律案

と宣し

辯明書を提出され度い

一、辯護士法中改正法律案　提案者岡本實太郎氏（民政）より高文又は外交官試驗を及第して三年以上高等官の職にありたるものに辯護士たる資格を附與すべしと說明して委員附託

一、司法代書人法中改正法律案

一、東京府神奈川縣震災のため土地區劃整理施行地區內假建築着手期限延長法律案

一、織物消費稅法中改正法律案

夫れ〴〵委員附託、次で議會開會以來沈默を續けてゐた安部磯雄氏（社民）公娼廢止につき議員として第一聲を放つため靜かに登壇すれば滿場拍手を以て迎ふる

一、公娼制度廢止法律案

安部氏　現代社會狀態より見て賣淫行爲禁止の不可能は判つて居るが、現狀の如く公然公娼制度を認めることは社會風敎上考ふべきことである、我等の云ふ處の私娼制度は現在の如き制度でなく、人目に觸れざる處に於て行はしむべしと云ふにある、人目に觸れる私娼行爲は公娼と同樣である、今日の公娼は奴隸と同じく自己廢業を合法的に行はんとするにも命懸けである、公娼制度廢止は花柳病蔓延を來すと云ふが公娼の檢黴が不完全なる今日此の論は當らない、檢黴確實なりとするも警察が密かに行ふを人道上風紀上最上とする已に秋田、福島、埼玉諸縣が公娼廢止を決議し群馬其の他の諸縣が既に公娼を廢止してゐる今日何時までも此の古き制度を殘し置くべきではない

庄司良朗氏（政友）　提案者は本案撤回の意思なきや、勞働者階級に對し合法的經濟的な公娼制度を存置すべきである

安部氏　撤回の意志なし

山田毅一氏（民政）家族制度事情より公娼存置の要を說き、星島二郎氏（政友）提案者として答へ田崎信藏氏（一新）貸座敷業を昭和十年度より廢止せしむる提案の趣旨を認めるとして賠償方法如何

星島氏　昭和十年まで營業を繼續する間に轉業方法を講ぜしむ

三宅磐氏（民政）議長の注意と嘲笑を受けながら贊成論を述べたる後委員附託、次で議員提出の

一、建築法案

一、衆議院議員選擧法中改正法律案

一、水利組合法中改正法律案

の各案を委員に附託したる後

一、未成年者飲酒禁止法中改正法律案（二案）

を議題とし熊谷委員長より「委員會は贊否同數のため委員長の採決するところとなつたが各方面の反對陳情に依り否決した」と報告し討論に入り田中養達氏（民政）の贊成論、藤山貞吉氏（政友）の反對論あり採決に入り兩案とも否決した上午後六時休憩、午後七時十分再開原惣兵衞氏より

一、衆議院議員選擧法中改正法律案（見玉右二氏提出）は曩に區制委員會に併託されたが、土屋清三郎君提案の委員會に併託されんことを望む

との動議を提出して之れを可決し直に七時十三分散會した

小選擧區制案　委員會を通過す

政民兩派の妥協にて

【東京十九日發電】衆議院議員選擧區制案委員會は連日の質問を終つて愈十九日より討論に入ることゝなり、午後一時半開會された龜井貫一郎氏（無產）討論に入るに先ち修正動議を提出し度い、我々は原案には反對であるが多數の力で本案が通過せんとする際少數黨としては理想に近い修正案を提出せねばならぬ、我等は比例代表制大選擧區制を理想とするが故に之れに基いて修正案を作製した、先づ別表につき修正案を示したい

と各府縣を一選擧區とする大選擧區制、關東地方、東北地方等數府縣を一單位とする聯合大選擧區制及全國を一選擧區とする單一大選擧區制の三案をゆつくり讀み上げて遣つて行くので、政友會側は無茶苦茶が氣でなく中谷貞頼氏議事進行につき發言を求むれば民政黨之れを阻止し、其の間龜井氏は悠々として修正案文を細々と說明して行く間龜井氏が說明に四時間を費す豫定との說もあり「まだ長くかゝりますか」と問へば龜井氏「說明はまだ數十項あります」と答へて議事遷延しを遣る、政友會は是非とも本月中に本會議に上程せんとする作戰の裏を掻かれさうなので非常に狼狽の色がある、此の間龜井氏約一時間半を費して修正案の朗讀を行ひ次で其の趣旨辯明に入り

一、本修正案三種の選擧組み合せに依り提案者の所謂政局安定が實現される、一、又平衡地方民の信頼があれば樂に當選出來るから選擧費用の如きも節約が出來る、一、本修正案に依れば死票をなくして投票全部を議會に反映せしめ得る、一、本案に依れば立候補者も樂である

と述べ立つるが長時間に亙るため政友會側は色々妨害に努める中に龜井氏約二時間に亙つて動議の說明をなし終る、次で原夫次郎氏（民政）又修正動議の說明に入りその修正案別表に就いて先づ東京府を始めて各選擧區別に人口を讀み上げボツリボツリと遣り出し政友會側いに業を煮やし熊谷氏議事進行につき發言を求めるも委員長はず中谷理事と代つて退席、此の時熊谷氏議事進行にと（民政）中谷氏に迫つて不り委員長亦折れて原氏の發言を求めて許されるや工藤（民政）又修正動議の說明に續せしめ原氏は修正案を讀めない郡名は政友會の委員政友會もスツカリ諦めて原事此方に來て讀み給へ」と告が一々之れを敎へ「原君てゐたが、斯くて原氏政友會席に行けば、原氏つて來て讀み方を敎へ、民政黨官も政府委員席から原氏の氏は後向きに原氏の前に坐で協調朗讀を遣る和氣藹々なり、民政黨員亦原氏が讀を仕樣が涼しい顏をして

廿日本會議の劈頭に上程

政民間に協定成る

…特別委員會の討論は簡單に終結し今夜中に採決す、本會議は再開直後散會する…區制案は二十日本會議劈頭上程…二十一日は休日につき休むことを協定した

鐵道問題其他を林總領事ら協議

政府の態度如何では林總領事退職を決意

【奉天特電十九日發】二十二日午後二時四十分奉天發家族同伴上京するに決定せる林奉天總領事は十九日目下滯奉中の三浦關東廳外事課長、齋藤滿鐵理事、伊藤陽託等と共に滿蒙鐵道問題、商租權問題等について協議するところあつたが、同總領事は上京後右問題に關し滯京中の木下官、神田同內務局長並に山岡正副社長と懇談のうへ對の斷乎たる態度に出んことするといふが、結果如何には退職をも辭せぬ覺悟である

大多數起立して治維改正案を可決

十九日の貴院本會議

【東京十九日發電】貴族院本會議

…

議會に提出すべきに何故會期切迫の今日之を提出したか又交附公債は如何なる方法に依るか、私鐵買收に國防上關係あるといふも例へば博多灣鐵の如き買收の理窟は立たない

川鐵相　本案提出の遲れたるは公債の點につき大藏省と交渉のためである、また五千萬圓の發行は過當であると云ふも決して然らず明年より二ケ年に實行するものである、又前々內閣でも之と略同じ額の公債を發行しやうとしてゐる、博多灣鐵は一年間四十八萬噸の海軍炭を運搬し國防上必要である、買收すべき私鐵は營業不利益なく買收後經營難に陷ると申されしも過去の例に依り左樣なことなしと信ずる、却つて私鐵補助がなくなるのです

と述べ零時二十分休憩、午後一時四十五分再開、青木周三氏の質問に對し原法相、大口次官、小川鐵相等の答辯あり、更に佐竹三吾氏と久原遞相の間に船舶に對する鐵道法規適用につき問答ありて各案とも委員附託

一、關稅定率法中改正法律案（贅澤品關稅）

一、大正十三年法律第二十四號中改正法律案（同上）

二案を一括上程し、大口次官の說明ありて小畑大太郎男（公正）より鐵の關稅につき中橋商相と問答して委員附託

一、製鹽地整理法案

大口次官の說明後大河內正敏子（研究）鹽專賣廢止につき食鹽供給上及び工業上の見地より質疑し

大口次官　鹽專賣制改善の意志あるも廢止の意志なし

と答へて委員附託

一、救護法案

秋田內務次官の說明ありて高橋琢也氏（交友）より惰民防止につき柳澤保惠伯（研究）より救貧法及び細民調査につき長岡社會局長官との間に質疑を行ひ委員附託

一、昭和三年勅令第百二十九號（治安維持法緊急勅令）承諾を求むるの件

即ち問題の治安維持法緊急勅令改正を上程し、大島委員長、委員會に於て承諾の旨を報告し質問に入り、大河內輝耕子（研究）登壇、此の時田中總理以下全閣僚出席し緊張を見せる、大河內子、原法相、望月內相、橫山警保局長に同法の適用につき、井上清純男（公正）本法の緊急勅令に依る改正を難じて田中總理と質疑を繰返した後

花井卓藏氏（交友）一、緊急勅令を以て法律改正の例ありや一、本案を承諾したる後政府は近き將來に立法の常道に基き法律として議會に提案すべきと思ふが如何一、本案は憲法第八條に依つたものであるから承諾を與ふべしと認めるか承諾を求めた理由書の主義如何

原法相　一、明治三十一年勅令第二十五號同三十二年の三百七十七號同三十七年の百十二號は其の例である一、近き將來に法律として提出すること、ならう一、事後承諾は政府の責任解除と解すべきや否やは別として政府は緊急勅令の必要あるものとして提出した

花井氏　質問の第一項は單なる前例にあらず斯る種類の先例ありや否やを問ふのである、法相の擧げた先例は何か

原法相　何れも選擧罰則を重くしたものである

花井氏　此の前例は衆議院が滿場一致贊成してゐるが本案は非常に異り斯る前例はないことになる、從つて政府はどうしても正式の立法手續を執らねばならぬ

二荒芳德伯（研究）より靑年に對する國體觀念養成につき勝田文相と問答を交へたる後討論に入り、志水小一郎氏（公正）贊成論を述べて討論を打切り採決に入り、添田壽一、伊澤多喜男氏等を除き大多數起立して承認を與へ、閣僚席の原法相喜色を浮べて退場すと大島委員長委員會の經過を報告す、此の時松村義一氏（公正）議長に定足數の調査を求むれば議長些かムツとして「松村君の注意もあり散會す」と宣し上程案の採決もなさず退席す時に午後六時

一、山口縣營田道筑後軌道會社の企業保證公債發行に關する法律案

一條委員長より委員會の經過を報告す

自作農法案　委員附託となる

廿日の貴族院本會議

【東京二十日發電】貴族院本會議は續き＝次いで日程に入り

一、自作農創設維持助成金特別會計法案（政府提出、衆議院送附）

山本農相の說明後志水小一郎氏（公正）本案成立に際し內閣內に暗闘あり、大藏、農林兩當局間に感情上の衝突ありしため本案提出の遲れたるは見苦しい、其のため本案の運命を危ぶからしむると內閣の內情を難詰するや議長より注意されるも顧みずために發言中止、議事遂行につき添田壽一氏（同成）から「議長の命には從ふべきで議事進行に支障を來す」と注意したため、次に小畑大太郎男（公正）何故重大なる案の提出が遲れたか、本案によつて年々二千萬圓を損失するといふが如何、本案よりも小作法を施行すべきである、米穀政策の確立なくて本案の目的は達し難い

山本農相　故意に遲れしものでなく種々の意見ありしと衆議院の審議の都合に因る、又本案は五分の利子を六分五厘にて預金部より借入れそれを六分五厘にて貸すのみであるから國庫に損失を來すことはない、米穀政策は現在米穀法もあるから政策が立つて居ないとは云へない、又小作法を施行せねば本案の効果薄しとは思へない

小畑男　本案に依る年賦金の利子が高過ぎると思ふが如何

山本農相　安くすることは同感なるも實際問題として不可能なり、年限延長は基礎を固くするもので外國には九十年のものがあるため長期貸借は通貨の關係より危險とされてゐる、斯く長期にすることは土地對策を過ることになる、斯く長期としたのは簡易保險金が三分五厘以下に借れぬためではないか、本案を出し直す意思なきか

山本農相　通貨に變化あるとしても償還に窮することはあるまい、年限長きは基礎を固める上で已むを得ない

藤澤利喜太郎氏（純無）歐洲戰藤澤氏質問を重ね、次に志水小一郎氏と山本農相の間に問答あり、

鮮人の歸化を今度は制限

吉林省政府の命令

【間島特電十九日發】間島各縣の支那當局は公民權の附與を口實として鮮人の歸化入籍を極力拒絶しつゝあるが、最近之を廢め且つ歸化鮮人の資格を三年以上在住者に限るといふ條項を制限せねば將來自國民の今の內に制限せねば…係よりなる嚴重なるものである

林總領事上京

時節柄注目さる

【奉天特電十九日發】林奉天總領事は廿二日安奉線急行で家族同伴上京の途につくが、さきの京城行と共に時節柄注目されてゐる、滯京期間は短いらしい

開原と奉天間の特定急行料金制

開原では存續を希望

【開原特電廿日發】滿鐵では從來開原奉天間を特定區間として急行料金を三等四十錢二等八十錢一等一圓三十錢に減額してゐたため此の區間の十一、十二兩急行列車が大混雜を來す處から鐵道部では此の特定料金制を廢止せんとする意向があるといふので開原方面では該急行列車利用乘客數も相當あり特定制廢止の曉は此短區間に約倍額の料金を負擔するに至る、折角の急行列車も利用者が減少するであらうとの理由で存續を希望してゐる

四月末までには海吉線全通せん

西陽迄の敷設を終り　あます處四十四公里

二月二十日より朝陽鎭双河鎭間の營業を開始した吉海鐵道は其後嚴寒を冒して鐵道路線の延長工事を進めて居たが今回双河鎭より西陽まで二十三公里の軌條敷設を終つたので三月二十日より營業區間を西陽まで延長することゝなつた、これで同線殘餘工事は僅に四十四公里餘となり遲くも四月中には全通の見込みである

和共　大同盟の正體

五色旗飜る山東を訪ねて（二）

武田南陽

山東製のドンキホーテ張宗昌氏が六尺有餘の巨軀に更に「中華民國共和大同盟軍第三方面統帥義威上將軍」てふあしびきのながくしよの片書をつけ五族共和の五色旗を山東の一角龍口に押たてたは二月二十日であつたとにかく氏は文字通り敗軍の將であつて膠東を棄ゝこのかた再起どころか珍らしくも金に愛着をもたぬ性格と一流の騷々羅遊びから餘生を送ることとさへ側近の一部の人だちからは案じられてゐたのであつた、したがつて世の中は今度の再起など一部野心家から擔がれたことも知らずに空中樓閣を描く夢物語りのやうにむしろ冷笑されるほどのものである、既に日と雖もまだ〳〵て新聞に「四段るほどに至つて新聞記者に與へ張宗昌は「社會い、だが本人が論「支那の戰局な波紋を描いた銃彈によつて火ンキホーテ式なうに――これを歐洲の大戰てかゝることは見る人」に許さらねばならぬ。

◇

龍口上陸後、芝罘の劉珍年との間にもちあがつた紛糾は第一電報がなく文明的に孤島のやうな環境に在る山東のことではありう更に支那一流の「文戰」で一も宣傳二も宣傳――「張宗昌は身を以て逃れ目下大連に潛伏中」とか「松岡滿鐵副社長が一味だ」とか言つたやうな大與太が亂れ飛ぶ支那の新聞の報道では如何に之を割引したとて「つじつまの合ふ筈がなく眞相どころか其片鱗だもこれを窺ふことは出來なかつた、その間僅に本社の特電によつてその一部を傳へられたが、これとて北平、青島芝罘、龍口、濟南等を綜合しては何れも眞相とまでは言ひ得ない、芝罘陷ちたるが如く陷ちざるが如く、妥協成立せしが如く決裂せるが如く我官憲――森岡芝罘領事――の談さへ眉唾もの扱ひする外ない狀態におかれてあつたのである、芝罘の陷落と否と滲差したる問題ではないが張宗昌氏が自ら第三統帥と名乘る以上少くとも第一と第二との兩軍が存在せねばならずこれ等は何れに潛み何時擡頭して第三に策應するか將又第三とは無形の第一第二を實在せるものゝ如く見せかけての策略か、殊に共和大同盟てふ看板の實體が何ものであるかといふことは今後の動きを卜するに見逃し難きものであらう。

◇

斯うした意味から余は十五日午後八時出帆の信濃川丸に搭じて五色旗飜る登州府を志ざし翌朝七時、萬丈の懸崖高く旭日に美しく照り映る紅樓蓬萊閣の下に汽船から舢舨、舢舨から人の背と現在支那の縮圖のやうな乘ものて上陸した

【寫眞は統帥部と衞隊司令蘇…格氏】

支那事件の一時賜金公債發行案を提出

【東京十九日發電】政府は十九日衆議院に昭和二、三年に於ける支那事件に關する一時賜金として交附する公債發行に關する…を提出した

歲費値上案　二十日に上程

【東京十九日發電】…歲費二十日…

代表大會の決議事項　十九日の分

【南京十九日發電】第三次全國代表大會第二次正式會議は昨日午後續行され左の決議を通過した

一、第四集團軍の葉琪其の他は中央の命に背き勝手に軍兵を動かし民を禍するを以て、國民政府をして直ちに其の軍事行動を停止せしめ其の官職を取り上げること

二、張人傑が主席團を辭したるにより朱家驊を主席團に推す

三、會議規約四十ケ條

四、各種委員會組織

尚本日第三次正式會議を開き左の政府案

一、黨、政府、人民の行使する政權治權に關する決案

二、政治實行の標準たる訓政施行政綱具體案

の二案を上程し胡漢民說明する筈

渡邊千冬子を委員長とする肥料管理委員に併託零時十五分休憩

安田稲子

▲山東製のドンキホーテが陣取つてゐる登州府とその上陸地だつた龍口の兩港は如何にも古風な港である▲船がつくと舢舨がとり卷いて上陸客を奪ひ合ふ、そして客は木の葉のやうにゆられながら送られると舢舨は汀から數十間も手前でとまつてしまふ▲すると又この舢舨を半纏のズボンをはいた苦力が取り卷いて客を奪ひ合ふ▲客はそれから「ものゝ本にある」大井川の渡しのやうにその破ズボンの苦力の背中に負ぶさつてザブ〳〵とトベツチラをかぶりながら運ばれて岡へほりあげられる▲そこで古風な兵隊さんが姓名を尋ねたり支那人だつたら都合で裸にされるといふところである

特産

◇定期後場（鈔建）▲大豆（保合）

◇現物後場（鈔建）

錢鈔

◇定期後場（限位錢）

◇現物後場（單位錢）

商品

後場　出來不申

神戶特産物（二十）

大阪株式

東京株式（短期）

大阪綿糸

[illegible]

二男進儀豫て病氣の處本日午前八時四十分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は明二十一日午後三時丹後町大連靈公會（英國領事館裏）に於て相營申候
昭和四年三月二十日
大連市光風臺五
父　矢橋春藏
親族一同

當座預金利息單位 五百圓に引上げ
資金の緩漫に鑑み水曜會で協議
小預金者の不利甚し

大連組合銀行では當座預金利息の協定預金單位をさきに百圓から三百圓に引上げ以下を無利息となすに改正したが、最近滔々たる預金緩漫に際して

特產資金の移動以外の財界不況に祟られ、好適の投資物件なく、徒らに預金を金庫に死藏さするといふ狀態にある爲、各銀行では目下當座利息預金單位を五百圓位に引上げてはどうかといふ說が起り近く水曜會に於て協議される模樣である、その理由とするところは、元來當座預金は大口の金の出入頻繁で利息預金單位三百圓では手數に於て頗る煩はしいことであり、ことに當座を設くる位の

預金者は常に五百圓以上の預金を有するもので、預金者にとつて左程打擊ではない、內地では東京、大阪、神戶の如き一流銀行の利息預金單位は千圓以上であり、地方銀行でも平均五百圓を限度とし、朝鮮では京城、釜山五百圓、他は多く三百圓を單位としてゐる、この振り合から見れば大連の經濟事情、資金移動狀態から推して

五百圓を單位とするは無理でないといふにある、萬一右の通り改正されるとなれば當座は五百圓以上の預金でなければ設くる必要がないと同時に五百圓以下の預金に對しては無利息となる譯であるから預金者にとつて不利を免れない

重要工業の 產高增加
二月中に於ける

大連民政署調査の二月中管內重要工業品產額は工場數六十九、資本金三千五百二十一萬圓、銀五百二十三萬一千圓で生產價額八百二十二萬三千八百八十一圓であつた、これを前月に比するに工場數及び生產價格も增加し解氷と同時に漸く事業界も活氣を呈して來たことを看取される、なほ同月中開業したもの油房三、支那燒酎二、休業したもの硫化染料一であつた

輸出附加税と 營口の强制通關
荒川領事、海關長に 實行の通告をなす

輸出關税附加税問題に關し營口の荒川領事は十九日同海關長を訪ひ强硬なる態度を以て强制通關をなす旨通告した、之に對し海關長は總税務司に訓令を仰ぐ旨答へたが、領事は更に總税務司の意向如何に拘らず强制通關をなす旨附言した、尙營口港は十九日解氷に伴ふ港開きをなし二十日から荷役を始むる筈であつたが問題が解決しなかつたため十八日入港の神港丸は未だ荷役を差控て居ると

國際通運の 募債決定
金額五百萬圓

【東京廿日發電】國際通運は十九日の重役會で左記社債募集の件を決定し四月五日の總會に附議決定した

募集條件 金額は五百萬圓利率年六分、償還方法は二ヶ年据置、五ヶ年間償還、額面百圓につき百圓、三菱川崎第百各行引受け

資金費途 一、東京及び大阪に倉庫建設一、自動車擴張、一、傍系社への投資一、朝鮮の運送店合同資金一、殘餘百五十萬圓乃至二百萬圓で借入れ金返還に充つ

小賣物價の 騰落狀況
十五日現在調查

大連民政署調查＝三月十五日現在市內小賣物價は調查品目七十五種のうち騰貴十一種、下落九種にて騰貴したもの滿洲米、麥粉、馬鈴薯、煉瓦、疊表にて、綿糸、棉花木材は下落した、即ち滿洲米は出廻り薄にて在庫品漸減により騰貴を見、麥粉は解氷と共に我克貿易旺盛となり商談繁く、加ふるに端午期を控へて上伸、馬鈴薯は在庫品不足と產地高に騰貴、煉瓦は工事期を迎へて需要起り在庫品減少に上伸した、さらに疊表の下落は御大典後原料不足と產地高で、綿糸、棉花は米棉安に加ふるに不需要期に入り取引不振、木材は需要期未だ到らず在庫品豐富のため何れも下押を見た

豆粕生產 減少
—三月中旬—

大連油房聯合會に於ける三月中旬の豆粕生產高は（三泰を除く）六十五萬六千枚にしてこれを上旬の生產高六十七萬三千枚に比すれば一萬七千枚の減少を示してゐるが更に三泰の生產高を一日平均一萬枚とするときは七十五萬六千枚となり前年同期の生產高百二十六萬五千枚に比すれば五十萬九千枚の減收をみる減少である今中旬に於ける生產高を各日別に示せば

	生產高	工場軒數
十一日	七〇、〇〇〇	三〇
十二日	六九、〇〇〇	二九
十三日	六一、〇〇〇	二八
十四日	六八、〇〇〇	二八
十五日	六三、〇〇〇	二六
十六日	六二、〇〇〇	二六
十七日	六六、〇〇〇	二七
十八日	六六、〇〇〇	二七
十九日	六六、〇〇〇	二七
二十日	六五、〇〇〇	二七

つた

五品取引所 今期配當
年六分弱据置か

大連五品取引所では三月末を以て四年度上半期決算を行ふが當期業績をみるに手數料收入が十九日現在で約二萬七千餘圓當期末までに約二萬九千餘圓に達する見込みで前期より二三千圓餘の減收をみる譯であるが一方資產收入中預ケ金利息は營業所新築による約二十三萬餘圓の預金減及金利安のため減收を免れないが現在家賃收入として月額約二千二三百圓の收入があるので、之を相殺すれば殆ど前期と變らず經費も又略前期同樣であるから結局繰越金二十二萬三千餘圓から約五萬圓を配當金に補塡し株主配當は前期据置の年六分弱を行ふものとみられてゐる

特產組合の委員會

大連特產取引組合では二十日午後三時より取引所樓上會議室に於て委員會を開催昭和四年度豫算並に大豆混保制度の改善に關する特別研究委員會委員の選任を附議した

燐寸製造の 日支當業者紛糾
聯合會不參加に關し 邦人側聲明書を發表

【奉天發】最近支那側燐寸製造業者の邦人當業者に對する橫暴甚だしきものあり、背後にある官憲並に多數の力を以て事每に邦人斯業を壓迫せんと試みつゝあるが現に去る十五日夜奉天西小關惠臨火柴公司に於ける集會の際の如き聯合會設立に就いて邦人側の出席を求めながら

開會間際に至り參會を拒絕し勝手な態度に出でたので邦人側では大に憤慨し吉林、日清、大連三燐寸會社は右橫暴に對し今回左の如き聲明書を發表するに至つた

員に同業者の共存共榮及び事業の圓滿と向上發展を圖るにはその根本條件として各社に平等なる權利を認めざる可からざるに最近支那側では二三策士連の自由な行動に關し今次の聯合會設立計畫の如き邦人側に謀らず單に客員として扱ひ、暗に

專賣權獲得を企圖し已に臨時經濟局との間には專賣に對する默約も成立せるらしく、一方邦人側をして極力聯合會に引入れ若し入會を肯ぜざる場合は

一、邦人側經營の工場には絕對に職工を送らず極力妨害すべし

一、入會せざる邦人側會社に對してはその製品に對し不當課税を爲すべし

一、入會せざる會社の製品に對して不買同盟を爲すべし

と威嚇し少數の生產業者の結束に依り賣價を吊り上げ、不當利得に高き品物を供給し、金需要を計るべく東三省聯合は二三主腦者の意志に依り各社の製造比率を增減し、以て

差別待遇を爲さんとし公平を缺けること枚擧に遑あらず而して日本人側に對しては官憲に對する請願等に就き何等の資格を與へず恰も目を蔽はれて手を曳かるゝ如く全く盲從を餘儀なくせざるべからざる立場に置かれるは何人も忍び得ざる處にて聯合會は總てを多數決に依つて決定せんと欲し、之れに從はざるに於ては一萬圓の罰金規約條項を設け處分する事となり居れり、かゝる公正を缺ける規約に依り需要家を無視せる聯合には入會する能はず

邦人經營 四會社である

現在の滿洲に於けるマッチ製造會社としては支那人經營十一公司邦人經營四會社であるが此日支燐業者間に捲き起つた渦に對しては官民は勿論全滿需要家各商工會議所等打つて一團となり一致協力の上支那側に對抗せんとする模樣である

正金銀行 記念配當
增資は行はぬ

【橫濱二十日發電】橫濱正金銀行は來年二月創立五十周年を迎へるので增資說すら起つてゐるが同行は增資を行ふ必要なしとして居り九月の總會で一二割の特別配當を行ふに決する模樣である

會議所役員會
二十二日開催

大連商工會議所では來る二十二日午後三時から役員會を開き左の事項を附議すると

一、滿洲商議聯合會報告の件

二、定期總會提出議案に關する件

（イ）自昭和三年七月至四年二月の事務報告

（ロ）昭和四年度經常費豫算

（ハ）同基本金豫算

（ニ）同職員退職給與基金豫算

（ホ）常議員補缺選擧

三、輸出附加税、關東州生產品關税に關する件

滿鐵第二新 獨り昂騰
廿日新高値に

滿鐵第二新株は東京短期市場上場以來金利安の折柄好個の採算株として人氣を呼んで居るが當市場に於ても三月三日現物取引開始以來生れ値の六十八圓三十錢から漸騰步調を辿り本日前場は七十一圓四十錢まで買進まれたが後場に至りて諸株安に拘らず一圓四五十錢高の七十二圓九十錢と昂騰した

滿鐵關係の 國庫負擔契約
十九日改正案を 衆議院に提出す

【東京十九日發電】政府は十九日衆議院に左記豫算外國庫負擔契約を追加豫算として提出した

一、滿鐵社債利子補給並びに社債元利支拂保證

（內容）曩に議會を通過した豫算外國庫負擔となるべき契約の件本文中「利益配當及び」を削り條件中第二、第三、第七、國策條項但書に左の追加をなす、「日支兩國政府持株に對する利益配當四分三厘の割合を超ゆる時、其の割合を限度とし年二步の割合の拂込み金に對し株五次の割合を超えざる範圍內にて第二配當を增加し得」

滿洲經濟界は何處へ往く（十五）
大連商工會議所 松尾恩

◇…滿蒙の水田と其の收穫豫想…◇

現下滿蒙にある水田面積は六萬四千町步、其他の米田を合せて十一萬町步と稱せられてゐるが、昭和三年度の收穫豫想高は左の如くである。

	作付面積	收穫豫想高
水稻	八六、八〇〇反	一、六四〇、〇〇〇
陸稻	一、〇〇六、六〇〇	一、八〇六、〇〇〇
計		三、二四〇、〇〇〇

◇…滿洲米の產額と消費の關係…◇

而して滿洲米の生產年額は正確なる統計の據るべきものはないが諸種の材料から推算して、平年作籾二百萬石、玄米五分留めとして八十萬石を下らないと稱せられてゐるが、一方消費年額は在滿邦人二十萬人、支那人及朝鮮人卅萬石（支那人、朝鮮人は多く高粱、玉蜀黍、麥粉、粟等を主要食物とし、米は一部の特殊階級に限られてゐる）合計五十萬石と推算せられるから差引三十萬石は軍用米として支那官憲に買占められない限り剩餘米として殘る譯である。

◇…十年後に於ける滿洲米の收穫…◇

專門家の意見によれば、既往大正六年より十四年に至る八年間に水田の增加面積は一ヶ年五千三百町步づゝに當るから、今後十年の間には一ヶ年八千町步以上一萬町步づゝの增殖をなす見込で、十年後には少くも十五萬町步の水田より二百萬石の玄米を生產し得る見込なりと云はれ、また、滿洲に於ける水田の耕地積は南滿洲のみでも五十八萬町步、北滿及間島方面或は蒙古の一部を加へるときは約八十萬町步と推算せられてゐるから、南滿洲のみでも尠くも百萬石の米を將來內地に輸出することは困難ではあるまいと觀られてゐる。然し、米作の發展を見るには是非とも邦農の集團的耕作と水田經營に長ぜる鮮農の壓迫問題を解決して彼等の安住とに依らなければならぬのである。

◇…滿洲で有望なホップの栽培…◇

酒の原料となる忽布（ホップ）が滿洲には麥酒の原料として野生的に相當生產されてゐる。生產地は專ら森林地帶及山岳地帶である。それはホップは風當りの强い所を忌む特性を有つからである、此點から見て、風多き滿洲はホップに好適しないとも云へるけれども、前記の地帶を選べば差支ない譯である。滿鐵農事試驗場の調查に據れば、滿洲に於けるホップの栽培は肥料の豐富なること、勞力の豐富且つ低廉なること、栽培上の採算大豆よりも有利なること等の諸點から考察して、有望なる事業であるとしてゐる。

黃塵

◇…當座預金の利子單位を三百圓から五百圓に引上の議が進んで居るらしい。

◇…實現するとすれば銀行側は例に依て「自衞策上仕方がない」と辯ずるだらう。

◇…預金利子引下げも自衞策、當座預金の利子單位引上も自衞策自衞策々々！。

◇…銀行も營利會社である以上その營業の立ち行くやう自衞策も時に依つては必要だらう。

◇…然し乍ら自衞策だから、預金者が如何に迷惑しても構はぬと云ふ理由は、素より何處にもある筈はない。

◇…殊に況んや、相當の資金がある者には少しも影響なく、困るものは小資金の所有者のみ、と云ふ場合は如何に自衞策でも考慮をする。

◇…自衞策も時と事情に依ることを忘れてはいけない。

◇…諸株安の中に滿鐵[illegible]騰、增配可能案提出に刺戟されてか。

市況

特產 一般に無味 人氣不引立

今朝の定期は依然として何等特異の新材料なく一般に人氣引立たず不味の商狀を辿つてゐた大豆は弱含を呈し三等大豆は不申、豆粕又軟調を辿つたが輸出期だけに場面は賑ひ豆油は動かず保合、高粱は添はず弱保合を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六三〇	六三〇	六〇〇	六〇〇
四月末	六四〇	六四〇	六三〇	六三〇
五月末	六五〇	六五〇	六四〇	六四〇
六月末	六六〇	六二〇	六四〇	六四〇
七月末	六六〇	六七〇	六五〇	六五〇
出來高	百四車			

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	二一〇五	二一〇五	二〇九〇	二〇九〇
四月限	二一一〇	二一一〇	二〇九〇	二〇九〇
四月末	二一〇五	二一〇五	二〇九〇	二〇九〇
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十萬枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一千五百箱			

▲高粱（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五十五車			

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六二二〇	六二一〇
大豆（裸物）出來高	五十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二一一〇	二〇九五
出來高	一萬六千枚	
豆油	一五九〇	一五九〇
出來高	一千五百箱	
高粱	三六〇〇	三六〇〇
出來高	六車	
包米	三五五〇	三五五〇
出來高	六車	

雜穀出來値（十九日） ▲包米（海城）四、〇〇（虎石臺）三、九八（新臺子）三、八〇（烟臺）三、七七 ▲白眉豆六、〇〇 ▲小黑豆五、〇五

定期喰合高（十九日入） 前日對比較×印減

大豆	四三二三車	四車
高粱	二二五九車	×三車
豆粕	一八六四千枚	三六千枚
豆油	一五八〇百箱	五百箱

商品 前場

蔴袋（保合） 產地情報靑筋十六分の五安、鐵爲替同事と保合を入れて當市も氣配變らず閑散裡に散會した 引際氣配は現當四十一錢二厘、三月四十一錢三厘、四月四十一錢二厘、五月四十一錢三厘、六、七月四十一錢見當

綿糸布（保合） 米棉强保合、印棉休會、大阪三品保合を入れて當市も氣配變らず買氣薄に氣乘薄く見送られた

麥粉）出來不申

錢鈔 前場（强調）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿五片八分の七と（八分の一安）先物廿五片十六分の十五と（十六分の一安）紐育銀塊は五十六仙四分の一と（同事）孟買銀塊は五十八兩十六分の十五と（八分の一高）滙豐は七十一兩六七五、滙中は七十二兩二五、大洋は九十九圓四十錢日米は四十四弗十六分の九と（同事）米日は四十五仙八分の三と（八分の一安）米支は六十二弗十六分の七と（同事）上海標金は三百五十三兩一と寄付き五十一兩一と止めて當市の銀價は

株式 內地變らず 當市保合閑散

前場 前場內地保合を入れて當市も氣配變らず五品、新豆は十錢安の弱保合、現物の大新一圓安、新東一圓二、三十錢安、他株も變らず閑散裡に散會した、出來高定期六百三十枚、現物三百三十枚

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部） 大新、新東、鐘新、滿鐵二新、周水、郊外土地、開原、滿銀、內新 [illegible]

◇爲替及受渡日步 [illegible]

後場（區々高）

銘柄				
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇定期 五品保合なれど現物新豆は五、六十錢高、滿鐵二新は一圓四、五十錢高に高騰した

◇定期取引（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 期近 一〇〇五 一〇一〇五 一〇〇五 一〇一〇〇 出來高 期近百十九萬圓

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金一萬一千圓	銀對洋一萬九千圓	

强調を呈してゐた

株

今朝北濱の寄は諸株共四五十錢方の小浮動を示し東京短期も保合を入れたので當市の諸株も氣配變らず無味閑散な場面を呈した▲五品取引所の當期手數料收入は約二萬九千圓位で前期に比較すると約二三千圓の收入減をみるらしいが株主配當は例の繰越金から補塡して前期同樣年六分弱を行ふらしい▲五品も後三四期位は現狀のまゝでも六分程度の配當は出來る譯であるが、今の內になんとか考へねばなるまい▲五品アルコー會では來る廿三日夜旅大街道を踏破するが希望者は小林株式店まで申込まれたしと。

豆

今朝の市場は何等特異の事情なく一般氣乘薄に不味の商狀を辿つてゐるに過ぎなかつた▲豆粕は軟調を辿つてゐるが流石に輸出期だけに場面は賑ひを呈し手合も十萬枚に上つてゐる、然し轉賣買戾しも相當にある模樣だ▲豆油は殆んど引合なく無味閑散なる場面で一千五百箱の手合を示したに過ぎぬ▲高粱も輸出の不振に人氣引立たず弱保合で五十五車だ▲大豆現物市場も一向に冴えぬ▲大豆は油房三十車、恒增利、廣沅泰、日清、三井二十車で五十車、現粕は興茂、東日陞、瓜谷で一萬六千枚の手合であつた▲今日の豆粕生產高は六萬五千枚操業工場二十七軒、尙明二十一日は六萬ヶ千枚の三十軒である。

銀

海外材料の銀塊は倫敦八分の一安紐育同事孟買八分の一高と區々を入れ爲替は日米、米日共に不變を報じた▲それが爲め今朝は昨引と同じく百圓六十五錢と寄つたが南支時局の紛糾に刺戟された上海金の急落を眺めて上伸し百一圓丁度と止めて强調を呈した▲上海情報に依れば孟買銀塊高と標金信亨賣りに下押せるも安値恒興買ひと爲替日銀筋買ひに引戾す▲磅弗期近に輸入デマンド有り先物に信亨等一部投機筋賣氣あり逆に鞘開き圓は漸少し縮まる傾向ありと▲戰雲動く長江筋の時局も殆んど刺戟材料とならずに經過したがこのまゝで收まるべしとは思はれない。

上海爲替情報

【上海廿日發電】標金寄鼻物品筋の利喰に小鞘りせしもあと時局懸念に信亨圓磅約四百萬賣り標金福昌二千五百本、志豐永四千本、恒興三千本賣りに急落した支那人圓磅約九百萬賣り四外銀行殊に正金圓六月七十一兩四分三七月七十一兩十六分の十五磅六月五志七片丁度見當買つた

◇上海標金

寄付	三五三兩三
高値	三五三兩三
安値	三五〇兩九
大引	三五一兩〇

爲替相場（二十日正午）

◇正金（銀勘定）
日本向參着賣（銀百） 一〇一圓五
同 十五日買（同） 一〇二圓五
上海向參着賣（銀百） 七二兩九〇
倫敦向電信賣（銀一） 二志一〇片八分一
同 二ケ月買（同） 二志一〇片八分五

◇正金（金勘定）
倫敦向電信賣（圓一） 二志一〇片〇分一
信用付二ケ月買（同） 二志一〇片二分一
米國向電信賣（百圓） 四四弗〇分一
同 九十日拂買（同） 四五弗八分五
孟買向參着賣（同） 一二九留比分五

◇鮮銀（金勘定）
倫敦向電信賣（圓一） 二志九片十六分十五
同 二ケ月買（同） 二志一〇片八分三
紐育向電信賣（金百） 四四弗八分三
上海向電信賣（金百） 七二兩二分一
日本向電信賣（銀百） 一〇一圓〇〇
同 十五日買拂（同） 一〇〇圓五〇
同（同） 一〇一圓五〇

手形交換高（二十日）

金	一、一四三枚	二、七三二、四四〇圓
銀	二五六枚	一、四五三、〇六八圓

出來高（二十日）

定期	九六〇枚
現物	九一〇枚
合計	一、八七〇枚

奧地市況（二十日前場） 特產

▲大豆

		寄付	大引
開原	四月限	六・〇〇	六・一〇
	五月限	—	—
	六月限	—	—
長春	四月限	—	—
	五月限	—	—
	六月限	—	—
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

		寄付	大引
開原	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	—	—
	六月限	—	—
長春	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天	（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
開原	（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
同	（鈔票）現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
安東	鎭平銀 期近	[illegible]	[illegible]
	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	（大洋）現物	七一・九〇	七一・九七

市場電報（二十日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二五片八分七
同 先物	二五片十六分十五
紐育銀塊	五六仙・分一
孟買銀塊	五八留比十六分十五
英米爲替	四弗八五仙八分三
米日爲替	四四弗十六分九
米支爲替	六二弗十六分七

棉花 ◎米棉（換算一〇錢高）

現物	二一仙一五
三月	二〇仙八三
五月	二〇仙三三
七月	二〇仙三三
十月	二〇仙一七
十二月	二〇仙一七

◎印棉

ペンゴール	二七四留比
ヴローチ	三六六留比
オームラ	三三〇留比

紐育株式

スチール	一八七弗八分三
アナコンダ	一六六弗八分三

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日鍍	—	—
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品（當）	—	—
五品（中）	—	—
五品（先）	[illegible]	[illegible]
同（短期）當	[illegible]	[illegible]
同（短期）中	[illegible]	[illegible]
同（短期）先	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花 當限 先物 [illegible]

神戶豆粕

	前場一節	場外
三月	[illegible]	近入
四月	[illegible]	三月 —
五月	[illegible]	四月 —
六月	[illegible]	五月 —
七月	[illegible]	六月 —
八月	[illegible]	七月 —

大寄付 [illegible] 引 [illegible]

橫濱生糸

限	前一節	前二節
三月	[illegible]	—
四月	[illegible]	—
五月	[illegible]	—
六月	[illegible]	—
七月	一二七〇	—
八月	[illegible]	—

印度麻袋 鐵筋直積 [illegible] 靑筋直積 [illegible] 爲替相場 三留比[illegible]

蒲鉾（手切品商） 西村商店 西通一二〇番地 電話四九三五番 信濃町市場廿九號 電話四六三五番

花輪 葬儀部 春秋社 大連市榮町二ノ一四 電話六〇四七番

花環 花籠 ばら屋花環店 電話三九一〇番

今治水 一ツ二ツ三ツと云ふ間に歯痛が止る 主効 ◇むし歯の痛 ◇逆上の歯痛 ◇歯の根の痛 ◇神經痛歯の痛 ◇はぐしの痛 其他歯痛一切 本舗 大阪東京 丹平商會藥房

ノーシン ノーシン「頭痛にノーシン」

額椽と繪畫 アルバム トランプ エハカキ 寫眞帖 其他土產品……品揃 常盤號 大連市浪速町三丁目 卸部 三河町一八 電話四五七〇・四七七六

詫摩洋服店 大連市伊勢町三 電話五〇八三 婦人コート 男女兒オーバ 男女兒洋服 各女兒正服
春裝荷揃
孃ちやん坊ちやん方の御進級の日が近づきました タクマの店に新しいスタイルの洋服が澤山揃ひました 御用命を御待ち申します
○幼稚園用男子服 三圓より七八圓まで各種
○同 女兒服 三四圓より七八圓まで各種
○紺セル エプロンスカート 一年生用（無變色） 尺六 四・八〇より 尺八 五・五〇まで 各種
○新柄 舶來ブロース（一年生用） 尺六 三・五〇より 尺八 四・五〇まで 各種
○紺セル 女兒水兵形（一年生用） 尺六 八・八〇より 尺八 一〇・〇〇まで 各種
◎大人小兒各種高級既製品豐富に取揃ひました 價格の勉强振りを買つて下さい

金剛呪門 （185）

山中峰太郎作　小田富彌畫

白洲の庭

二條の番所から、所司代邸へ、隼は捕手を引連れて、いつさんに歸つてきた。

燃えひろがつてゐた祇園の炎も西陣方面から馳せつけた消防の手によつて、漸く消し止められ、辻々の警固も引上げて、恐怖の一夜が、朝の光と共に、平日のごとく靜まつて行つた。

紬に曳かれて行つた妖女は、吟味所へ廻され、松平定敬が、直々に調べてゐた。そこの庭さきへ、隔の木戸から入つてきた隼、振返つた紬と、顏を見合せた。

「何としても頑くなゝ女ぢやの、其方は……」

と、定敬の聲が、高緣の上から響いた。

下の白い砂利の上に、縛しめを解かれて身動きもせずに坐つてゐる妖女、定敬を見上て、ゆつたりと言ひだした。

「言はぬと申す妾の唇を、ホヽヽ、そなたが、いかに責めようとも、取調べようとするさへ筋ちがひであらうぞえ」

「さらば、あくまで上に抗はう所存か？」

「ホヽヽ、禮をもつて遇へば、また思ひ直してもつかはさう程に、妾は今、疲れて氣うといのぢや。ものを言ふさへ、嫌でならぬのぢや」

と、俄に激しく顏を振つた妖女は、さながらに癇高い我が儘な姫のごとくに、狂はしく身もだえした。

今さきから詰りつゞけながら、さしもの所司代定敬も、狂はしげな妖女の吟味を、持てあまし氣味に、瞳を轉じると、そこに中腰になつてる隼を、ふと見た。

「おゝ鷹野か！」

思はず唇をついた一語に、小夜子を救はれた謝意そのものが、定敬の瞳にあふれた。

ジロリと紬が瞳を輝かした。

「ハツ、御前！」

と、兩手を前についた隼、ものゝ靜かに言ひだした。

「御吟味中を、恐れいりまするが火急に御意を得たう存じまする」

「何かな？」

「これなる女の身もとを、すでにお聞き取りでございませうか？」

身をくねらして振り返つた妖女、睨るばかりの横目にジッと隼を見ると、

「ホヽヽ、小間物屋に化けてきをツた推參者か、念の入つたことよの、けふはまた、乞食すがたに、ホヽヽ」

と、さも面白げに、またも狂はしく笑ひだした。

定敬眉をひそめて、

「この樣に狂態を演じをるのぢやが、鷹野、この女は、自體、何者かの？」

「ハツ、少しく訊問のお許しを」

「ウム、隨意にいたせ！」

「御免を！」

と、立上つた隼、妖女の前へ步みよると、ニンマリと微笑した妖女は眉を逆だてゝ叫びだした。

「無禮げぢやぞ！退れ！隱密風情の者が、妾を何とする。退れ！」

「いや、隱密だから、ちと訊ねたい」

「……」

グツと顏をそむけた妖女を、眞上から見つめた隼、

「あゝこれ、御方樣、會ひたうはないかな？數之助に！」

と、言ふと、妖女はハツと顏を振り向け、隼を見上げた。

「會ひたくば、御前にお願ひして、この場に數之助を召連れようが……」

「待ちや！」

と、妖女は朗かに叫びだした。

「いや、一眼でも會はさうかと言ふのだ！」

「あゝそれは、眞かえ？」

「眞か僞りか、御方樣のお答へ一つだ」

「と言ひやるのは？」

「いや、數之助に會はさうか？それとも、……」

「えゝ？何と？」

「それとも、常寂寺のお方に會はさうか？」

「……？」

妖女の濃い瞳が、惑はしく動いた。

と、隼、振返つて定敬に願ひ出た。

「暫く別間にて、火急に御意を得たう願ひ上まする」

映畫と演藝

モジユヒンが歐洲で甦生

「キーン」一本から弱り目にたゝり目、すつかり人氣を失墜し、香ばしからぬ作品でお茶を濁してゐた、イヴアン、モジユヒン氏は、歐洲では「カザノヴア」が圖に當つてすつかり人氣を恢復してから氣をよくしたものかスタンダールの名作「紅と黑」「帝王の副官」等の名作を連發して人氣昔日を凌ぐさうだが、目下はウーフア社に於て昔なじみの監督トルヤンスキー氏の監督で「カザノヴア」の演出者ノア、ゾロミユの演出で「怪盗マノレスク」といふ大がゝりなものを作つてゐる

ところが此の映畵所謂名優大家連が首を並べた珍らしい作品とあつて出來ぬうちから大分評判がよく、先づモジユヒン氏の相手役には「メトロポリス」のブリギツテ・ヘルム孃ハインリツヒゲオルグ氏及びエリツヒ・ポムマーの「歸鄕」で賣り込みアメリカくんだりまで招聘されたデータ・パルロー孃などの外カメラはカール・ホフマン・セツトには「メトロポリス」や「ニーベルンゲン」のセツトを作つたエリツヒ、ケトルフート、ワルターローリツヒ兩氏が當つてゐるといふ素晴らしいもの、此の程スウイズのサンモリツツでロケーションを行ひ前景氣も素晴らしくよい

三日目の大藏

歌舞伎座の三日目も相變らず滿員、呑海の自作親心のつゞきはあまり他の人には聞かぬ讀物人情を寫す處長くのばす節たしかに獨流の他に味はへぬよい處が有る敷島大藏の養子分となり親子會と銘打つて何處までもやつたらば近い内に大家となれる請合

敷島大藏の天の屋義心談正に日本一死んだ甚右衛門を何處となく忍ばせる點が有る會話は一流の歌舞伎俳優にでも聞かれぬしぶみが有る後席の劍士三郎のつゞきは前席とは全然違つた細心な語り口二樣にも三樣にも節調を使ひ分ける處は最近の浪界には見られない名人である

京山小圓嬢　女流浪曲團

近來大阪を中心に到る處引張り合ひの人氣を呼んで若手女流の日本一と折紙を附けられてゐる京山小圓嬢が近く來演することになつた小圓嬢は名人鑑と言はれた京山小圓の愛女で小圓節の妙味を充分に發揮すると尚一行の女流は大立物の攝津辨天を初め美人連の花形揃であると

マキノ實演隊　大劇は今夜限

十四日から大劇に開演中の高木新平一黨とマキノ花形軍の實演は連日大入滿員で好評を博し殊に目下上演中の「歸つて來た英雄」で高木新平は針金渡りの冒險を演じて鳥人振りを發揮してゐるが、愈今夜限りで大連劇場を打揚げることに決定した、尚一行は廿二兩日間沙河口、廿三四兩日間旅順昭和園で開演後沿線興行に向ふ筈である

「大學の花形」　協和會館で上映

今廿日午後七時から滿鐵協和會館に於て演藝館主催で優秀映畵封切會を催しワーナー映畵リンテンテン主演「咆哮する猛者」コロンビア映畵ベンタービン主演ポーリンギヤロン孃助演「大學の花形」及び番外として「無理矢理空中征服」を上映し會費は一般八十錢社員六十錢小人四十錢であると

樂屋

今夜で高木新平一黨は大劇を打揚げるがそのうちの女優連は▲明二十一日から演藝館で目下上映中のマキノ映畵「アラビヤの唄」のプロローグと挨拶をいよ〳〵する筈で實演と異つた興味でフアンから大いに期待されてゐる▲小泉カボチヤの來演は來る廿八日初日の筈であつたが▲最近諸口十九の愉快劇の來連とぶつかつてどちらが先になるか兩三日中に決定する筈▲明日から四日間溫習會がつゞいて催される▲期待された割合に呆氣なく過ぎた三月の大連映畫界も月末から四月はどうやら賑はひそう▲來週は「モン・パリー」「彼と人生」「日本晴」の三つが華々しい一戰を演ずる

ヴアイオリン ソプラノ 大演奏會

出演者　音樂學校助教授　田中英太郎氏　田中宣子女史

日時　來る廿八日午後七時半から

會場　滿鐵協和會館に於て

會費　一般二圓五十錢學生一圓（社員及本紙讀者二割引滿鐵音樂會員半額）

主催　滿鐵音樂會

後援　滿洲日報社

時代劇大会

三月廿一日より 三月廿七日まで　入場料金三十錢

監督 曾根純三　主演 松尾文人　助演 杉狂兒、市川市丸　鳥羽惠美子

面妖舞臺裏

運命悲詩　如何なる世、如何なる處にも人生の爭鬪は絕ぬ…大江戶歌舞伎の爛熟期少年俳優が淚と血に彩る大

江戶双[illegible]傳

主演 森野五郎 松林清三郎

原作 八尋不二氏 脚色

大江戶の華、火事の夜に織り出される奇想劇、燕返し惣太の悽腕、劍斧白鞘飾兵衛の快刀

監督 下村健二 第一回作品 谷崎十郎主演

漂泊の劍士

第二回 傳週間 河合映畫實物宣

[illegible]館

十八日より（名畫破格料金）特別大興行

現代喜劇 **鵜の目鷹の目** 全巻　吉谷久雄 浪花友子 主演

時代劇 阪妻プロ **安宅橋供養** 全巻　森靜子 梅若禮三郎 主演

現代劇 婦女界連載大好評の **愛人** 全十巻　栗島すみ子、山内光、奈良眞養 島田嘉七、日夏百合繪、東榮子 オールスター

次週は傳明の大映畫彼と人生十五巻

帝國館

演藝館

二十日より公開　十週年記念提供第二回　帝キネ一九二九年度三大作品の一

三人吉三 前篇十巻

和尚吉三……尾上紋十郎　お坊吉三……松本田三郎　お孃吉三……中村小福

今滿都流行のジヤズ小唄映畵 **アラビヤの唄** マキノ智子主演 津村博、荒木忍共演

マキノ省三總指導 **人形使ひ** 澤田敬之助・櫻木梅子主演

浪速館

拾八日より晝夜二回特作品週間

日活時代劇 **高杉晉作** 松本泰輔主演

現代特作映畵 阿部豐監督 週間朝日所載 近代女性解剖詩 **近代クレオパトラ** 岡田時彥・三升豐 入江たか子・佐久間妙子 主演

パラマウント社特作 お馴染の抱腹絶倒篇 **喜彌次多 女難の巻** ウオーレス・ビアリー君、レイモンド・ハツトン君大脱線

肺病肋膜藥

官許 **オカデン錠** 漢 うなぎ、にんにく 散 藥 各 種 黑燒

オカデン錠はエネルギー（精力）を主藥として製劑し赤エネルギーは肺患者の最も重要であつて假に醫藥と共に併用しても別に差支へなく短時日の内服のみで盜汗及咯痰を直に減じ迅速なる殺菌力の偉大を覺え故に體溫は平熱に降下し自然と食慾を增し患者は日に日に輕快となる此の食慾の增進はオカデン錠の特質にして初期に於て數十日重患者數ケ月服藥あれば全治請合なり萬一特效なき節は御返金又は御買上高に依り無代進呈

本舗熊本縣玉名郡鍋村　大連市信濃町二二八　岡本製藥部出張所

圖案

●表紙 ●ポスター ●菓子及罐詰類のレーベル ●チラシ廣告 ●ウインドーバツク ●外一般圖案

大連圖案社　大連市岩代町大廣場下右横入　呼出し電七〇六九

毛皮 鞣、染色、手入保存

大連北崗子三　合資會社 豐田洋行皮革部　電話五五八一

濕布より便利・安全
效果は濕布に優る

使用法簡便、適度の溫感を伴ふて長時間有効（十二―二十四時間）患者の苦痛と不安を減じ、看護者の手數を省き得られ、且つ「カブレ」汗疹等の不快なる副作用なし

肺炎、氣管支カタル、肋膜炎、耳下腺炎扁桃腺炎、咽喉カタル、ロイマチス、齒痛神經痛、打撲痛、肩凝、腰痛、月經痛、盲腸炎等に應用し効果確實、現代の理學的療法なり。

エキシカを塗布すれば患部は直に爽快を感じ、疼痛及不快感を輕減す。

胸部の疾患に於ては呼吸困難を緩和し且つ安靜ならしめ、よく熱を下降せしむ。

一〇〇瓦　一五〇瓦　二五〇瓦　五〇〇瓦　一〇〇〇瓦　各地知名藥店に販賣

エキシカ說明書 文獻贈呈

エキシカ 消炎鎮痛劑

發賣元 合資會社 塩野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町

N. 166

トリスソース

このソース 濃いソース 濃いには戀の味があり 甘味のなかにある辛味 辛味のなかにある甘味 甘味辛味がもつれて出來た トリスソースのほどのよさ

ソ35

●受驗！……頭痛？……ノーシン!!……合格!!!●

古印牌香烟

プレミヤー

品質拔群

M8-4 This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd.

昭和 胃腸薬

昭和の一服薬

胃腸病の兆候

○腹さきつかへ胸惡く○飲食ひすれば腹痛○食進まず又進過ぎ○胸先へさし込み○臭きゲップ出で○少しの事に疲れ○腹下り又通じ惡き等胃腸病の兆候なり

本劑の特色

(一)本劑は胃腸病のみの特効藥を配合してあるから少量を用ひて効能偉大である
(二)本劑は一時の消化藥に非ずして慢性胃腸病をも根治する事を得
(三)持藥として用ふれば其の病を知らず
各藥店にて販賣す

製劑元　大連市三笠町五番地　東京藥品株式會社大連支店
發賣元　大連市三笠町五番地　昭和洋行　電話四六二九番　振替大連三一四三番
代理店　大連市浪速町一四五番地　井上誠昌堂　電話四七二六六・七九八八番　振替口座大連一二〇番
特約店　奉天井上誠昌堂、安東井上誠昌堂、青島井上誠昌堂、長春井上誠昌堂、哈爾濱旭昌堂

ナイサリン

花柳病の豫防に絶對權威ある

男子專用　特許番號一一九七四〇　日常及ビ旅行ノ必需劑

本劑ハ淋菌ノ發見者（ナイセル）博士ノ發表ニ係ル近時歐米各國ニ廣ク稱揚サレツヽアル淋病梅毒ノ豫防劑ナリ。不自然ナ（サック）ノ必要ナク至極簡單ニ且ツ完全ニ殺菌豫防シ得

特長　一回一滴。刺戟皆無。無臭無毒。携帶至便。使用簡易。體裁優美。長期保存

用法　房事後龜頭ヲ摘ミタル尿道口ニ一滴乃至二滴ヲ加ヘ……（詳細ハ容器ニ添付ス）

定價　八十回分　金壹圓

（全國知名藥店ニアリ）

發賣元　大阪市東區北新町　奉天千代田通　サンタル商行　滿洲出張所

男女の淋疾消渇に マイソール サンタル

速カニ炎症ト疼痛ヲ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑ナリ。他ノ藥デ治ラヌ方ニ切ニオ奬メス。

本劑ハ古來（サンタル）樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府專賣局ガ臨床界ノ切望ニ依リ多年研究ノ結果御料林ニ産スル十八種ノ原木中ノ最良木ヲ以テ嚴密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粹無比ノ（サンタル）ニシテ、一毫ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋劑ト異リ胃腸及ビ腎臟障害等ノ副作用絶對ニ認メズ、且ツ強力ナル吸收性殺菌力ニヨリ其ノ治癒ノ速カナル事ハ醫藥界ノ等シク稱讚スル所ナリ。

特效　男女慢性、急性尿道淋。子宮內膜炎。睾丸炎。其他淋毒性諸疾患

定價　27粒入 ¥3.00　50粒入 ¥5.00　110粒入 ¥10.00

（全國知名藥店ニアリ）

發賣元　大阪市東區北新町　奉天千代田通　サンタル商行　滿洲出張所

家庭藥 キュール

水虫、毒虫、凍傷、火傷、切傷
世界的に知られたる

皮膚疾患ニハ局部ノ濕乾度ヲヨクシ痒感疼痛ヲ速カニ去ル傷口ニ對シテハ何等ノ刺戟ナク出血ヲ止メ殺菌消毒ヲ行ヒ傷部ノ形成ヲ速カナラシメ治癒後疵跡ヲ止メザル事ハ本劑ノ特長トス。

用法　容器ニ添付スル綿棒ニテ函蓋裏面ニアル脱脂綿ノ一枚ヲ巻キ取リ一局部塗布毎ニ脱綿ヲ取替フ

定價　二〇c.c.入　金壹圓

（全國知名藥店ニアリ）　發賣元　大阪市東區北新町　奉天千代田通　サンタル商行　滿洲出張所

濕布よりも ホスビン

近代の理學的治療劑として

肺炎　咽喉炎　氣管枝炎
神經痛　ロイマチス　火傷　凍傷 等に

ホスビンを塗布すれば從來の濕布罨法より遙に速かに炎症・疼痛を去り、治療期間を短縮す。

一回の塗布で一日有効
濕布よりも使用法簡便

濕布に比し著しく看護の手數を少なからしめ患者の安靜を得せしむ。絶對的安全にして、カブレを生ぜず、衣類、寢具を濕さず。

二〇〇瓦、二五〇瓦
五〇〇瓦、二キロ瓦
（全國知名藥店にあり）

タケダ

發賣元　大阪市道修町　株式會社 武田長兵衛商店

29―167

白雪

天下之銘酒
シラユキ

外は夜嵐
雪さへ降るに
内ぢや花さく
春心地

摂津伊丹灘
小西本店

タバコ!! 煙草!

エジプトの香り
トルコの甘さ
バアジニアの粋
あぶざらの誇り

555の紫煙
而して
「コニヤック」と「リキウー」の淡き醉

珍らしい店
浪速町と磐城町の角
和盛洋行
電話五〇〇〇番

車軸油

商標 G.Y.

營業品目
揮發油　石油　機械油
重油　車軸油　植物油
魚油　サラダ油　油類一切
テキサコルーフィング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイトペイント

大連市紀伊町五五番地
合資會社 矢野元商店
電話 長八三五八番　七四一三番

土木建築設計監督 請負
電話三六〇三番
大連二葉町七一
合資會社 共進組

蛔蟲國日本

●ノーシン「頭痛にノーシン」ノーシン

憂ふる勿れ　この蛔蟲藥あり
サントニンの如き劇藥にあらず効果遙に優る

大人の爲の マクニン錠　〇、三〇　一、〇〇　九、五〇　六、〇〇
小兒の爲の マクニンゼリ　〇、二〇　〇、五〇　一、〇〇　二、〇〇

藤澤友吉商店
大阪・東京・京城

文藝

あの日、あの頃

主として大連を中心とする

＝文學街の回顧＝

横澤宏

九、あゆみ入社

北岡の結婚と前後してか——とにかく私は「赤陽」沒落後の身の置所を此の「あゆみ詩社」に決定した。それと同時に私の獨斷で志村虹路も引つ張り込んだのだ。結局文藝運動も地道に行つた北岡が其の最後を完全に把握したのである。

南山麓に近い眞弓町の關東廳宿舍街は夜になると寂々たるものだつた。其の凍つたような郊外の夜を壁に聽いて私達は何時も酒を交し詩を歌つた。熱すれば故なくしてあふれ出る涙を知つてゐた。未だその「故もなき涙の味」に堪らなく感激して居た頃である。

志村虹路が或る女學生に失戀してレニンの塑像を壁に叩きつけ、そしてアルコホルをあふつたのも、北岡の愛妻がボーカルの誇りにひたつて居たのも、北岡の「憂鬱なる」癖も皆これ其頃の想ひ出であつた。

私があゆみ詩社で識つた諸谷司馬夫と谷本茂男、いまだに私の親交を受けて呉れてゐる人達である。殊に私が再度の渡滿の折に谷本をわづらわした事が大きい。その谷本は、今では東京に居をかまへ新妻を迎へ相變らずサショウ軒とかいふ「赤い灯、青い灯」の家に通つてゐると聞いた。

斯うして「赤陽」崩壞の下にしかれた私と志村が「あゆみ詩社」の同人となつた時分（或は其れ以前だつたか）滿洲日日新聞に小さな文藝欄が設けられてゐた。新聞の文藝欄の第一期を兎に角にも通過して來た私は、當時餘り其れに興味をおぼへなかつたのであるが、志村に言はれて此の滿日の文藝欄を相當注目するようになつた。

多衞といふ名前がある。

そして何處か高貴な匂ひの高いものが其の芯に光つてゐる事を知つたのだ。志村は旅順の私の寓居を訪れる度に、多衞といふ人の賞讃を忘れなかつた。そして何時の間にか私達二人の間には「多衞」といふ人に對する不思議な興味をおぼえ初めたのである。

それから間もなくであつた。安西多衞が「あゆみ詩社」の同人として入社する事になつた。最後まで其の堅壘を守つてゐた北岡の文藝陣は完全に四壁をぬりかためてしまつたのである。勿論、その文藝陣にも人に知られない受難が多かつた。印刷屋に拂ひをせめられて北岡、諸谷、谷本の三人が藏書を手放し其の難關を切りぬけたのも一度や二度ではなかつたらしい。

ともかく二人の親と弟妹を養ふかたわら北岡夫妻が生活をきづいて行かねばならない、それだけでも人間一人の重た過ぎる義務であるのに更に一つの文藝雜誌を經營するといふのだから堪らない。古人でなくとも「詩を作るより田を造れ」に違ひない。伊達や道樂で出來ることではないのだ。

（北岡は其後愛妻を離別して東京に行つた、先程文藝戰線か何かに「詩の書けない詩人」といふ一篇の詩を發表してゐた、それによつて健在を識つたのみで、今では私に何の便りもない）

十、離連

聽て大正十三年の春も近い頃。私の父親は關東廳を辭める事になつた。それと同時に父親は內地へ一應引あげる事になつた。自然私もこれについて行かねばならない。三ケ年——漸く住馴れた港の街である。どこか捨てがたい廢墟の街だ——私にとつて旅順は堪へ難い程、愛着の多い市であつた。懷しくも「不見轉者戀慕」があり「泰豐樓での詩談」がある、それだけでも切られない想ひ出がある。しかも旅順を去る事は當然大連の連中とも別れる事だ「あゆみ」から離れることである。

切々たるものが無い譯はない。然し私として、どうする事も出來ない、金魚のウンコのように父親について行かなければならない私は遂に意を決した。

二月であつたらう。

いよいよ滿洲を去る——ときまつた私のために同志達は送別宴を開いて呉れた。場所は浪速町（現在の白木屋洋服店）にあつたプラチナ・カフエーだつた。

集つて呉れた人達は文化協會の中濱新一、北岡實、三井鶴吉、諸谷司馬夫、谷本茂男、志村虹路、大仁田政俊、紫尾田穰、西村、高櫃曉泉、安西多衞氏等の他に今では想ひ出せない人達が二、三人居る。

先づ嘗てない盛大さであつた。私は嬉しかつた。殆ど大連の文學街に當時飛躍してゐた人達が全部顔をそろへて呉れたのだ（未完）

春の窓二題

司馬夫

凍れる窓の夕日

窓は凍つて花模樣をつけてゐる
暖爐が効いて溶ける雫を指先に拭ひ
私は村の方を眺めやる
川一つ隔てゝ小さい淡墨の村と
丘のうしろの安息所に日は入りつくし
空は金梨地にぬりつぶされてゐる。
木橋のあるこの川向ふの村と
村のうしろの丘の夕燒空を見てあれば
凍れる窓の溶けゆくごとく
私の心の結ぼれは解ぐれて
なごやかな光の歸り所を求める

猫の來る窓

日曜など
窓の横障紙をとり外して
部屋いつぱいにさし込む冬の日を樂しんでゐると
となりの猫が來て
しづかに窓際にうづくまる
Maoよ、と名を呼べば
こちらを向き
答へて啼く
かゝる時は
わがよからぬ二十八の生涯も
何やらむ春の近づく心地がする
猫よ、又來て
その淡紅く柔かき鼻と
ごろうごろうと鳴る喉と
小さき目にて
われらの間柄のみで行ふ秘密の
話をとりかはしくれよ。

父の手紙

郁子

老て職を退いた里子の父は、三年此來恰好の職を見出す事が出來ずに、荷物の高く積まれた床の前に寢轉んで母や里子の仕事を口やかましく干渉した。

併し失職してから長男を內地に留學に出したといふ事をよく碁客等に話してゐた。そして消え入りさうな自尊心を辛うじて呼び戻してゐた、その學資も今は途絶え勝ちになつて母宛によく催促の手紙がきた、その度に母は父に何とか言ふのであつた。

「歳を考へて見ろ、こんな歳をして何處で傭つて呉れる」父は何時も同じ事を言つて母を默らせた。

「自分が歳をとつたのを他人の故爲位にいふ」里子は時々獨りで言つて見たが何時も後悔して淋しくなるのであつた。

里子の事務員兼給仕の名義で滿鐵附屬の會社に出勤する樣になつたのは父が失職してから二年目の秋であつた、初めて出勤する日に母は門迄送つて、挨拶の仕方を教へたり、袴の紐を結び直して呉れたりした。

初めて俸給を貰つた時母は何度も何度も押し戴いて神棚に供へた。里子は夕方父がお燈明を點ける時「お金が載つて居るから」といふ母の聲を聞いた。

その晩一圓を分けて貰つた彼女は五十錢だけ持つて、母の羽織の紐や自分の鈴蘭止めや大きな摺り古木を買つた。餘りの八錢でホツト饅頭を入つ買つて冷えない樣にしつかり押へ乍ら走つて歸つた、母は摺り古木はよく氣が附いたが不要の金は成る丈使はぬ樣にと言つた。

「それでも家の摺古木は短くてすぐに指に味噌が着く」といふと五十錢にしては買方が上手だといつた、併し彼女が「もう何も要らないから五十錢は來月迄殘して置く」といふてストーヴを掻き廻して火影に赤い顔をして父が「そんなにして貯金をしなさい」と言つた。

彼女が會社に出勤する樣になつてからは家の事は少しも解らない樣になつたが、母は矢張り賃仕事は罷めないらしく夜遲くまで見知らぬ着物や襯衣等を縫つて居た。

父はよく東京の兄や五年餘り前に奥地の方に嫁いだ姉に手紙を書いて居た、そして時々笑ひ乍ら里子達に讀んで聞かせて呉れた。

併し彼女は日誌を書き乍らよく竊み見た。

里子は家の太黒柱で、その小さい體で一家を支へて呉れる。

彼女は父の手紙を見て、此の父はほんとうの父でない樣な氣がした、クスクスと笑つて此の樣な事が面白いのかと思つた。

そして「餘りに氣長が過ぎる意氣地がないのだ」と口癖の樣に言ふ母を思ひ出して居た。

彼女は其の樣な事を書いて勿體ない等とは思はない、只ニヤニヤ笑つて見ぬ振りをしてゐた。」

滿日短詩陣

◇
麻袋綴る女らが綿褲すはりざまのかどべり
兄をくちまねつゝかん框を蹴
西津久江

◇
ねたらぬ朝の水のまな足を疊に
流氷瀬鳴りたつ河岸まばゆも下り來
卒業の帶しめて立ち居のうす着
西津五春

◇
モシヤ買ふ小ザルやまもり支那語かたこと
こ冷を季の饌なまぼし夕餉にも
テープみだれを出船翔ずれと颺らよ
小村巣島人

淋しき友情

志賀志賀之助

冬の鈍い陽光をむさぼるやうにして苦力が日當ぼつこをしてゐる。李が身體をもぢもぢ動かしたかと思ふと手を馬掛兒の中に突つ込んでボリボリ掻き出した。

「南京虫か……」

「うんにや、虱かも知れない」

それでも手が掻ゆい所へ屆かないのか逼ふやうにして掻いてゐる。

「俺が掻いてやらう」

「うん」

劉は大儀さうに李の身體の中へ手を入れた。

「こゝか」

「も少し下だ」

「この邊か……」

「うん、そこだ」

李は快さそうに顏を歪めた。

「も、いゝか」

「お前は××の時以上に氣持よさそうな顏してゐるぞウヘヘ……」

「ウフフ……」

「も、いゝだらう」

やがて掻く手を止めた劉は

「あいや、これやどうぢや」

と、突出した汚い指先の間には血にうんだやうな虱がもがいてゐる。

「なんだ、こ奴か」

李はその虱をもぎとるやうにして口の中へ入れたかと思ふとぶちッと音を立たまゝ潰して「ウエへへ……」と、嬉しそうに笑つた。

街路には陽が高くなり、行人も漸く急がしくなつた。

それと同時に二人の腹の中はグウグウ鳴り出した。

「お前、ひもじくないか」

「ひもじくない所か、昨日からなんにも食はないのだ」

「俺の腹も同だ」

「ぢや俺が何か持つて來てやる」

李は力無くヒョロ、ヒョロ立上つて菜館の方へ行つた。

暫くして李は追はれる者のやうに、バタバタ駈けて來て、そのまゝそこへばつたり倒れた。

するとそこへ追駈けて來た若者が、力なく倒れた李の襟先掴んで、こづき廻した。幾度も幾度もこづき、蹴り、毆つては李をひきがえるのやうにへたばらした。

若者が引上げた後、李は悲しそうな顏を出して

「かつ拂つたんぢやない、取らうとした丈なのにあんなひどい事をしやがる」

と、つぶやきながら黒血が滲れてゐる腫をかゝえて泣き出した。

「沒法子、沒法子」

劉も氣の毒さうに慰めた。

そしてあたりにあるこまかい塵をすくつて李の傷口に塗り込み

「これで血が止まる、これですぐよくなるから我慢せい」

李はごしごし埃を塗り込まれる毎に「アイヤ、アイヤ……」と、眼に一杯涙を溜て泣いてゐたが

「謝々、謝々……」

と、泣き聲で感謝した。

やがて四邊りは闇になつた。」

（紙上ラヂオ・コメディ）秘密の呼鈴（一幕）（6）

——この一文を在滿の若き姉に捧ぐ——

龍田幹夫

喜美子　まあ、どなた（?）

稔　俺だよ（喜美子の立あがる氣配）

喜美子　開いてますわ。」

——（入口の開く音）——

喜美子　お歸りなさいませ。

稔　どうしたんだ、未だ寢なかつたのか。

喜美子　まあ。まだ寢なかつたんかなんて、妾、貴方の留守に一度だつて先に寢た事なんかありやしませんわ。外でお泊りになつた晩だつて、それだのに、それだのに、あ、あんまりですわ（喜美子啜り泣く）

稔　うむー、そうか、まあ泣かなくつたつていいぢやないか。な（なだめる口調）

喜美子　貴方今夜は早かつたですわね。

稔　うん、さつきね四區の方で又馬賊が出たときいたんで急いで歸つて來たんだよ。

喜美子　まあそうですの。妾ちつとも知りませんでしたわ。夕方の騒ぎは御存知?

稔　あゝ倶樂部で聞いた。

喜美子　あゝ妾どんなに心配したか知れやしませんわ。郵便局へ行つた、まさるさんの話では大變な騒ぎだつたつて、

稔　うん心配させて濟まなかつたな。

——（突然ベルの音鳴る）——ジ、—ン　ジン　ジン

喜美子　あらベルが鳴つてるわ。貴方だけしか知らぬ筈だのに、どうしたのでせう。

稔　あはゝゝは、岩田の奴が鳴らしてるんだよ。

喜美子　まあ岩田さんと一緒に歸つてらしつたの?そうしてあの信號までお教へになりましたの?

稔　うんさうだよ。

喜美子　まあ！

稔　何時かの様にお前が仲々起きてくれないと。否起きて居り乍ら又開けてくれないかと思つて裏と表の兩方から合圖したわけさ。

喜美子　そうして貴方が表の方にお廻りになつたの。

稔　そうだ（名越外の方で）おーい。もういゝんだよ（聲は風の音と間歇的のベルの音に消されて仕舞ふ）

喜美子　すてゝ置きなさいよ。岩田さんたら本當に憎らしい。何時だつて貴方を引つ張出しにくるんですもの。

稔　でも寒い中に氣の毒ぢやないか。

稔　（大聲で）おーい岩田君—（かすかに戸外に岩田の聲）（風の音にまぢつて）

岩田　何ーんだー。まだ起きないか—

——（ジ、—、ジン、ジン、ジン、ベルの音）——

喜美子　まああんな事云つてるは

稔　ほゝゝほ（大聲で）もういゝんだよー、おーい。もゝゝも、

——（風の音）——

喜美子　寒ときなさいよ。」

稔　何處へ行くんだ。呼ぶのだつたらこつちの小窓の方がよくわかるぢやないか。

——（喜美子の入口へ行つて掛金下す音）——

喜美子　これですつとしたわ。

稔　あッ。お前戸を閉めて仕舞つたのかい。寒いのに氣の毒ぢやないか。

喜美子　いゝのよ、私達の愛にひびきを入れる樣なあんな人は、此の寒い滿洲の吹きつ曝しの中で凍えて死んだ方がいゝわ。

稔　—（あきれた様子で）おいお前—（詫、續かず）

喜美子　（まあ外は寒かつたでせう　ストーブを眞赤になるまで焚いときましたわ。さあ。おあたりなさいな。

稔　おい。冗談ぢやないぜ。まだ鳴らしてゐるぢやないか。

——（ジジーン、ジンジン）——

——（名越の入口の方へ行く足音、喜美子のさへぎる氣配）——

喜美子　いけません。貴方まだあんな人に義理を立てるんですか。あれは私達にとつて、惡魔ぢやありませんの。本當にあの人は惡魔ですーサタンです！

稔　お前そんな事を云つたつて。

喜美子　いゝえ、いけません。

稔　外は寒いんだぜ。今夜の寒さつたら別だ。

喜美子　そんな事よくわかつてますわ。

稔　（稍強く）だから。

喜美子　まだそんな事。いゝからおよしなさいな。さあストーブにうんと石炭をくべて、やすみませう。

——（風の音）——

——（喜美子、名越をストーブのそばにつれて行く氣配）——

——（岩田の聲風の音にまぢつて）——

岩田　（遠くかすかに）おーい。まだ起きないのか—。

喜美子　あらつ。まだ鳴らしてゐるわ。外は寒いでせうね。オホ、、、ホ。

——ベルの音間歇的に三度づゝ鳴る——

——（幕）——

新荷着　ダンス履　イワキ町　ミマスヤ　電五九四五番

滿日俳壇

島田青峰選

二日灸

○ 哈爾賓　松本牽牛子
陽射し來し二日やいとの障子哉
二日灸襖越したる話かな
佛壇をそびらに二日灸かな
騒がしき外の兒等やな二日灸
陽の緣に二日灸をすゑにけり
鳥影のかすめし窓や二日灸

○ 煙臺　天江　雨江
後れ來て二日やいとに加はりぬ
障子洩るは二日灸の煙かな
屏風たてゝ靜けき室や二日灸
古屏風立てめぐらしぬ二日灸
二日灸たてし屏風に故人の句

○ 撫順　楊　柳影
二日灸据ゑ合うて居る夫婦かな
風の來る襖をたてぬ二日灸
二日灸次ぎ次ぎ呼ばれ襖越し
古障子一ぱいの日や二日灸

○ 撫順　西尾　北鳴
一念をちりげに集め二日灸
子等が來てつまむ艾や二日灸
肩脱いでいさゝか寒し二日灸

○ 大連　和田　鳥峰
埃拂ふ釜屋艾や二日灸
念佛の途切るゝ祖母や二日灸

○ 大連　高木　春藍
春寒や部屋締切りし二日灸
睦まじき二日やいとの夫婦かな

○ 大連　伊藤　晃水
ストーブに近く進みて二日灸
春淺き寺門くゞりぬ二日灸

○ 大連　阿部　天潮
二日灸温みまだある背中かな
老の身の凹むちりげや二日灸

○ 哈爾賓　今戸　俊任
二日灸鏡にうつる樂屋かな

○ 煙臺　北秋庵千山
兩空の濕り勝ちなり二日灸

○ 大連　作　句王
肌拔いで暖爐の端や二日灸

○ 哈爾賓　山崎　星童
緣の陽に伸びする猫や二日灸

滿日俳壇募集規定　次回課題「陽炎」「摘草」「雲雀」▲各題別紙▲用紙半紙▲句數無制限▲締切三月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記の事▲投句先東京市牛込區若松町八「島田青峰宛」

弊樓は開業以來中外各位の特別の御最負を辱ふし誠に感謝に堪えざる所であります就ては他店との競爭上最近建物の全部に多大の修繕を加へて全然面目を一新し料理人には最も其道に精通しをる者を置きて御愛顧各位の美味求眞の御期待に添はんが爲め今回特に北京より燒烤薫藪の料理法を專門とする料理の名人を高給を以て招聘致しましたが特に烤鷄烤鴨は本人の最も得意とする所でありましてなほ弊樓の燕菜及魚翅の一品料理數種は安くおいしく且つ最も御簡便に召上つて頂けるやうにしてありますから何卒中外各位の早速御來駕の上御試食下さらるゝことを御願ひ致します
御結婚の披露宴には御仕度室を設備して有ります
大連市浪速町大山通り（林洋行の横）
慶雲樓　電話七二七一番

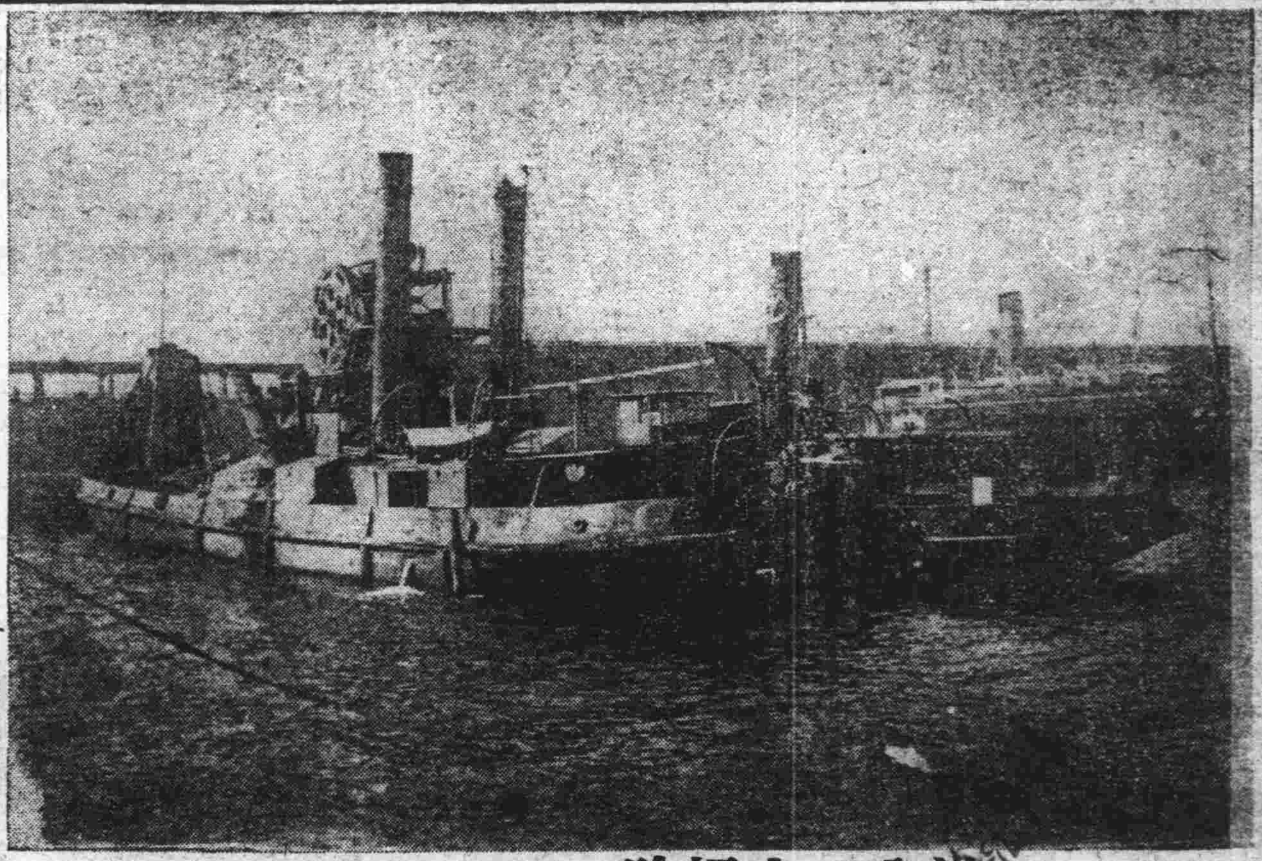
神經衰弱に
ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。
粉末、錠劑、膠囊劑あり―說明書進呈
東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、紐育

牛肉と豆
日之出煮
罐切なしにあく罐詰
日之出煮
御飯とこれ一罐で立派なお辨當
パンに添えればサンドウキッチ
日之出煮
ポケット罐　二十錢
大罐　四十錢
合資會社　祭原商店
H183

●朝のノーシン一服は終日の心地を良くす●

日英米佛專賣特許　池田理學博士發明
體を肥せ！
美味しく食べれば消化はよい
消化よければ體は肥える……
體が資本、食卓に是非味の素

どんな料理も美味しくする
味の素
美味　吸物、煮物、漬物の醬油あらゆる御料理に用ゐて風味一入
經濟　味の素は小量にて効力絶大なるが故に頗る御徳用です
重寶　御料理の手數や煮出す手間もなく時間は省けて此の上なし
宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店



港内の大掃除 活躍する浚渫船

奉票暴落で賃銀の現洋建

奉天で各種職工の要求を承認

【奉天特電二十日發】奉天票暴落の結果生活品高騰し各種の同業者は賃銀の値上げ及び現洋制改正を要求してゐるが、靴職工理髮職人組合、支那服裁縫職人組合は本月上旬より賃銀を現洋に改められたしと要求した、經營者側では萬一罷業等をみるにいたつてはとて本日右要求を容れることになつた

公傷者を更に優遇す

滿鐵が規定を改めて三月一日に遡り實施

滿鐵では從來公傷者に對し一年間會社の費用を以て治療せしめ且つ同期間は出勤中と同樣俸給を支給し又その事情により數ケ月之を延長して居たが、今度會社の仕事の爲めに傷ついた人々を更に優遇することになり其の期間を一ケ年から延ばし二ケ年間にすることゝなつた、更に又公傷によつて腕、足等を失へる人々に對して義手、義足、義眼、義齒等をも會社から支給することになり三月一日に遡つて實施されることになつたが、此の制度によつて公傷者の救はれる所は甚だ多いと

アヴノール氏に拜謁仰付らる

【東京二十日發電】目下來朝中の國際聯盟事務局總長アヴノール氏は二十日午前十時我皇室に敬意を表するため宮中に參内せるに天皇陛下には特に陸軍式御正裝にて鳳凰間に出御山本御用掛の通譯にて謁見仰付られ握手を賜りア氏は感激して退下した

特命檢閲の松山少將 昨日來連

平壤の採炭部の特命檢閲のため海軍軍令部參謀海軍少將松山茂氏海軍省經理局第二課長海軍大佐元松直人氏、同軍務局海軍中佐桑折英三郎氏、海軍軍令部海軍機關少佐中村悟郎氏等一行は廿日入港のはるぴん丸にて來連したが、松山少將は語る

平壤に特命檢閲の爲に來たのだそのついでにこちらに來て滿洲を廻り朝鮮に出ようと考へてゐるで此機會に滿鐵側とも交渉して撫順に赴きオイルセール事業の成績等をも視察の上廿八日頃までには平壤に赴き來月の五日頃までに内地に歸らうと思つてゐる滿鐵には牧野少將も居る事だし色々參考になる事があるだらうと思ふ、自分等は今夜ヤマトホテルに一泊、明日は旅順に行き廿一日夜大連發奉天に向ふつもりである

特命檢閲使一行 寫眞向つて右から中村機關少佐、桑折中佐、松山少將、元松主計大佐

軍艦見學協議

本社及び海務協會海軍協會主催の軍艦見學團に關し二十日午後一時より埠頭事務所會議室において水上署海務局鐵道事務所及び埠頭關係者參集の上協議會を開催する

米國の加入可決さる

國際司法裁判所に

【ゼネヴ十八日發電】目下當地に於て開催中の國際司法裁判所法典改正專門委員會に於て米國側代表ルート、英國側代表ハースト兩氏は本日米國の司法裁判所參加保留條件を規定せる去る一千九百二十六年の議定書に關する完全なる改訂案を提出し、同委員會は滿場一致を以て之れを可決した、而して本案は司法裁判所加入國の承認を得るため直に各國政府に送達さるることとなつた

東京福岡間飛行郵便取扱ひ

各都市に專用ポスト 通信時間は大短縮

【東京十九日發電】日本航空輸送會社飛行郵便時間割は夕刊既報の如く決定したが、之れは郵便物集配時間の關係を考慮して最短時間に配達し得る樣苦心して作製されたもので飛行郵便取り扱ひの各都市は專用の飛行郵便ポストを設くる事となつてゐる

東京 で前夜の十時まで投函すれば翌朝六時半の第一便に搭載し九時四十六分大阪着大阪中央郵便局から大阪市内受取人に配達され終るのは午後三時頃までの豫定となつてゐる又福岡行郵便は午前十時四十分大阪發飛行機に轉載午後二時半には太刀洗に到着福岡市内には同日中に配達を終り其の他の九州諸都市行きの分は太刀洗から汽車便に依る譯で當分は鮮滿行郵便物も此處から汽車便に依る譯であるが此の郵便飛行實施の結果九州東京間の通信は丸一日を要しない早さとなる譯である

國際聯盟事務局から再び日本語放送

二十、二十七の兩日

【東京十九日發電】先日の國際聯盟事務次長杉村陽太郎博士のゼネヴァ國際放送は失敗したが國際聯盟では更に二十、二十七の兩日グリニッチ標準時午後二時乃至二時三十分(東京時間午後十一時乃至十一時半)の三十分間波長一八〇四コートヴェイリ無電局呼出符號ピージーエルエルにて國際放送を行ふこと〻なつた、而して二十日には特に聯盟事務長サー、エリック、ドラモンド氏が目下在京中の同副總長ジョセフ、アー、アヴノール氏に對しメッセイジを送るため自らマイクロホンの前に立ち、遠く身を距てて僚友に對し心からの慰問の言葉を送ると

所澤飛行機墜落大破

搭乘者は奇蹟的に助かる

【所澤十九日發電】十九日午前八時半頃所澤飛行學校の間宮吉太郎曹長が單式四型戰鬪機を操縱、富岡村上空六百米突で練習飛行中機體に故障を生じ錐揉み狀態となつて同村畑地に墜落機體を大破したが間宮曹長は奇蹟的に命を助かり滅茶苦茶に破壞した機體から這ひ出し村民を驚かした

簡保融資の申込高 八百萬圓

【東京十九日發電】遞信省簡易保險局では昭和三年度簡保積立金の第三回運用に關し過般全國地方自治團體よりの借入れ申込みを此の程締切つたが、申込み總額八百萬圓に達した其の決定は四月一日の運用委員會に於て決定する筈である

南極探檢隊 三名消息不明

【紐育十八日發電】バード中佐の南極探檢隊よりの無電通信に依れば同探檢隊一行中の地理學者ラリー、グールド飛行家ベルント、バルチエン及びロハルド、ジューンの三氏は飛行機に搭乘し英領ロックス島のロックフエラー山脈一帶の地理的調査に出發して以來既に三日間其の消息を絶つたので、探檢隊長バード中佐は天候其他の事情が許せば三氏搜査のため直に出發する筈であると

貔子窩市民に良水を供給

關東廳が九萬圓を投じて 宋家屯附近で鑿井

關東廳では逐年發展を續け既に人口七千を擁するに至つた貔子窩に於ける上水道の供給難と不衞生に鑑み之が施設に關し鋭意研究中であつたが、最近淸水河より半里程距る宋家屯附近に於て井戸を掘り淸水河の地下水を電力にて吸ひ上げれば優に七、八百噸の淸水を得る見込確實となり、來年度に於て豫算九萬圓を計上工事に着手することゝなつた、目下試掘の形式にて工を急いでゐるが右は地下六十尺を掘り下げ電力によつて吸上げた上鐵管で貔子窩へ送り、避病院附近に濾過、配水池の設備をなす計畫であるが、試驗の結果水質も極めて優良なので井戸三十有餘ありと雖も殆ど飲料に適せざる狀態にあつた貔子窩では、此の計畫が住民から非常に歡迎されてゐる

自殺を圖つたタイピストの戀

その遺書を送られて男も後を追ひ未遂

昨夕刊所報の自殺を圖つて達し得なかつた男――市内沙河口黄金町四七小田藤助(二四)假名が斯く死を急ぐに至つた裏面には男よりも一日早く遂げられぬ戀を悲觀してあたら花咲く春を待たず散らんとした一女性がある、此女は數島町に所住する滿鐵本社に勤めるタイピスト花田種子(二〇)=假名=といふ[illegible]上より知り合ひとなり前記山田と昨年頃より熱烈な戀に醉つて居たが、兩親の反對に合ひ遂に十七日夜死を決し男に宛れぬ

詫び の遺書を送り十八日

午後一時自宅において多量揮發油を嚥下し自殺を圖つたが家人に發見されて應急手當を施したため一命は取止めたが一方遺書を見た藤助は先だゝれた女の後を慕つて十九日夜窃に猫イラズを手に入れこれを嚥下したものであると

救世軍の克己週間

救世軍では毎年一回克己週間を作り此の間の節約によつて得た克己献金を求めて社會事業に投じてゐるが、本年も來る三月二十日より四月十九日までを克己週間として各方面の同情を求める筈である、献金は三十餘年前は僅かに二十七圓に過ぎなかつたが現在では日本全國、樺太、臺灣、鮮滿に至るまで百數十の支部が出來てゐるので其高約十萬圓に上り、南滿洲よりの献金は約三千五百圓が豫想されてゐる

醫師會理事會

大連醫師會では二十日午後八時より奥町大連醫師會事務所に於て醫師會令施行に關し請願の件に關しての理事會を開催することゝなつた

内地に於ては大正十一年八月勅令を以て醫師會令の發布を見郡市區醫師會は道府縣醫師會を設立すべしの命令條項となつたが關東州は未だその勅令を見ざるため大連醫師會では是非内地同樣醫師會令の施行を請願しやうと云ふのである

高木新平とマキノ花形軍
御挨拶と舞踊
今週上映中の「アラビヤの唄」のプロローグとしてマキノ女優軍總出動にて得意のチヤールストンダンスと小品舞踊とを御覧に入れます。(昨日滿員)
廿一日より晝夜二回
演藝館

彌生高女團

愉快な航海を續く

【廿日アメリカ丸無電】盛んな見送りに歡喜と感謝の意を抱いて大連を出發した彌生高等女學校母國見學團一行は元氣潑剌、今曉美しき日の出を拜し今朝鮮沖の風光を愛でつゝ愉快な航海を續けてゐる

社員會幹事の選擧

二十五日殘る二十二名を

滿鐵社員會の幹事四十四名中二十二名の選擧は既報の如く十五日終了したが殘り二十二名の選擧は來る二十五日に終ることになつた、選擧法は社長室、庶務部、鐵道部、地方部、興業部、經理部、撫順、鞍山、東京支社、哈爾賓事務所、社員消費組合各所屬の評議員中より二名づゝ互選によるものである

合理的金儲け法

僅かな金で家も出來る、利息の二重取りも出來る、忽ち金持になれる。谷採六氏の名著岡辰押切帳は稀有の良書、大評判忽ち卅版!(定價壹圓八十錢・全國書店販賣)

老婆行方不明

茨城縣眞壁郡下館町一三二當時浪速町四丁目三杉旅館止宿中だつた藤倉スミ(五三)は十五日から行方不明になり目下大連署で搜査中なるが、この老婆の家出は實子浩一が既報した大連洋行よりの依頼でコカインを青島に密送後同店員を恐喝した件から大連署に留置されたので、旅館の支拂も出來ずこの擧に出た模樣だが自殺せぬかと憂慮されてゐる

マキノ花形軍撮影大會

出演 都賀靜子孃 水谷蘭子孃

本日正午から中央公園南華園で

多數會員の參加を望む

滿洲ベビークラブ

我子を尋ねて

肉親の愛にひかされて六年前に行方不明となつた我子を尋ねて遙々と山東より來連した老人がある、其の老人は山東省萊州府平度縣城西北郷界山買家張某と言ひ六年前息子の張萬壽(二二)を伴ひ吉林方面へ出稼に行き其のまゝ音信不通となつて居つたが、此の程小金を稼めて歸郷したところ張萬壽は六年前國を飛び出し行方不明となり大連に邦人方のボーイとなつてゐることを聞き込んだので、其のまゝ來連し市内小崗子露天市場の侶屋に泊つて當どもない我子を尋ねて廻つたが遂に發見せないため途方にくれて十九日午後小崗子署へ出頭して、我子の搜査方を願ひ出た

小原母堂葬儀

【熊岳城特電廿日發】滿鐵熊岳城農業學校長小原敬介氏夫人の母堂初枝刀自の葬儀は廿日午後三時より途中葬列を廢し同地滿鐵社員倶樂部に於て盛大に執行されたが特に農業實習所生徒が柩を舁つぎし情味には會葬者いづれも感激した

射撃會協議會

大連市民射撃會では本年度及び第一回射撃施行の件、規約改正の件其他に關し二十日午後四時より憲兵分隊に於て協議會を開催

美濃町の小火

二十日午前零時五分頃大連市美濃町三三梅尾芳之助方店の土間より發火せるも消防隊直に馳付け約十分ばかりで鎭火、カーテンと窓を若干燒いたのみであつた、原因は煖爐灰の不始末

農事改良映講會

滿洲農事協會では專賣局の「煙草耕作法映畫」全十巻並に農事改良映畫數巻を加へ左記日程により沿線の主要耕地に於て映畫會を催すと ▲廿一日午後一時より鳳凰城煙草試作場▲廿二日午後七時より鞍山滿鐵倶樂部▲廿三日正午より得利寺守備隊跡に於て、同日午後六時半より瓦房店滿鐵倶樂部に於て

技藝講習所

大連市技藝講習所第六回卒業式は二十日午後一時より社會館講堂で擧行、有倉所長の告辭につぎ證書を授與、記念撮影を行ひ閉式、それより茶話會を開き講習生の餘興數種ありて同四時散會した、因に今年度の卒業生はミシン科十八名、編物科十九名、和服科二十六名、計六十三名であると尚ほ四月一日より新學期を開始するので講習生を募集するが希望者は社會館(電話七三七八番)に問ひ合されたいと

水性塗料販賣

市内柴町二十番地宮田商會では今回旅順塗料製造所の調製水性塗料「ガール」の大々的販賣を開始したが、右は目下關東廳土木課その他で盛んに使用し、好評嘖々たるものがあるこれが特徴は氷火に耐へ、殺菌性強大、施工簡易にして色彩優美且つ固着力強く、價格低廉で在來品の追從を許さぬと

けふのラヂオ

昭和四年三月廿一日(木曜日)

自午後〇時三十分 ニユース

自午後三時三十分 ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、支那語講座(簡易支那語會話)滿鐵[illegible]秩父尚太郎

三、宗教講座(到彼岸)西本願寺岩本海量

四、箏曲(配所の月)琴森川とし子 唄福永大勾當

五、常磐津(三保松富士晨明)彈語り山下千代

六、支那唱(珠簾寨)胡王小齋、師付王振泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

謹告

本日春季皇靈祭につき夕刊は休刊いたします

三月二十一日より二十七日まで
最新の力作柄
春乃銘仙大賣出
專門店丈けに新柄の豊富に品善く値安くお買上一品毎に粗品お添物として差上ます
麗かな陽春の行樂には高尚にて粹柄然かも實質本位の
産地
本場秩父銘仙 上等 十三四圓位より 普通 六七圓前後
伊勢崎銘仙 上等 十三四圓位より 普通 六七圓前後
秩父大島絣 最上 十七八圓より 十圓前後
秩父夜具地 一疋十五圓也
秩父座布團地 一組上等 七圓五十錢均一直賣
組合購買券又は三越商品券にての御買物は現金同樣にて頂戴します
大連イワキ町
(秩) ちゝぶや
電話六三九二番

お待かねの弊店春物新柄並に大見切品の大賣出しを大々的に左の通り致します、又とない投賣値段です、時は今春を呼ぶ繚亂の色、何卒御見のがしなくひたすら皆々樣の御來駕を御待受け致します
三月 貳拾壹日より 貳拾六日まで 弊店に於て
特價提供
○小紋小濱一着尺 拾五圓より
○鹽瀬丸帯 拾三圓より
○御召類 拾五圓より
○友仙羽二重帯側 五圓より
○結城御召 拾五圓より
○色金波訪問羽織 拾七八圓より
○友仙小濱類 拾五圓より
○色金波訪問着物 貳拾五圓より
○色金波羽織地 拾五圓より
○其他在庫品全部大見切
春向キ友仙羽二重帯 五圓均一、六圓均一
鹽瀬丸帯 拾三圓、拾五圓
訪問羽織別染 拾七八圓
銘仙本セール 幾品投賣
染見本 貳百本投賣
大連市但馬町
(や) 鈴木京染呉服店
電話三〇九〇番

組立の簡單な値段の安い
正和折箱
大連市若狹町
(合) 京和洋行

セルと帯側
東都の花?
絶對安値
(イ) 伊藤呉服店の

本社懸賞當選小說　人生の曲藝 (76)

（禁無斷上演）

瀨野皓太作　淺枝次朗畫

凝結した魂(三)

內村信策は、その果しない高粱の大波をみつめてゐると、何かしら不思議な空想に捉はれるのであつた。

崔紅玉を失つた悲しさを忘れさせて了ふかとも思はれる樣な、そんな不思議な空想だつた。

それは、彼の耳に聞えて來る喚かい調子のある歌と一緒に、彼の心に湧き出て來た。

その歌は崔紅玉が時々口ずさんでゐた歌だつたし、その聲も彼女の聲の樣に細い奇麗な響きであつた。

「沙漠を出でゝ沙漠に沈む
　月の幾夜か吾らの旅寢」

その歌は、一方には崔紅玉の憶出を増させると共に、一方には崔紅玉を忘れさせた。

雄大な蒙古の風景がありありと彼の胸に描かれた。この果しない高粱の實のる大平原の彼方に續く蒙古の情景の想像に心を捉はれ始めた。

滿蒙の天地が如何に若き彼らの爲めに兩手を擴げてゐるかと言ふ事は、常に內村をして憤起させる所のものであつた。彼が曾て亡友平井泰三に向つて囁きかけた彼の大抱負は、この新天地の背景を必要としてゐたのであつた。

彼の心は、この考へ方によつて凝固し始めた。崔紅玉に對する涙の追憶は、彼から漸く敎はれ始めた。

「崔紅玉が、かの不吉なメダルに禍され樣とも、彼女の純眞な心が彼女を救つて呉れやう。これ以上、俺の助力は何ら役立たなくなつて了つたのだ。俺には俺の年來の大事業を計畫すべき時に立つてゐる。あの少女の爲に流すべき涙を、俺の仕事に打ち込むのだ。俺の行くべき途は、將に拓かれ樣としてゐる。行から廣き滿蒙の野に入る鍵の鍵証、邦家の幸福の爲に」

汽車は、その偉大なる抱負を載せて、南行を續けてゐる。

彼は、汽車にゆられながら沈思を續けた。

彼の顔色には、この久しく見えなかつた若々しい血が漲つた。

彼の太き眉毛は、びりびりとふるへてゐた。眼にはいつしか涙は影さへひそめて爛々と輝いてゐた。

窓外の景色は轉々として後退してゐた。

大きな起伏した丘陵だけが、その變化なき平野を生かしてゐた。丘陵には墓地のありかを示す、松の數群かゞ見えてゐた。白い街道には轍のあとが深く喰ひ込んでゐたが、その轍を辿る荷馬車が驢馬に牽かれてゐた。稀めて淋しく農家の數群かゞ、時々沿道には見えてゐたけれども、日本內地に比べて、何と言ふ淋しく人口の稀薄な平野であらう。

旅行者が、この沿道を窓外から見渡した時、幾度かこれに氣づいてゐるに違ひない。

滿蒙は、まだ充分に人間を包容する餘力のあることを。

內村は時々、斯うした沿線地方の旅行をしなければならない事をその時程痛く感じた事はなかつた

彼の計畫は、それでなくとも、机上の空想に陷り易いものを、實際の土地を步き、その土地の土を掘り、又は土を耕す農夫と語り合ふ事なしに、彼の計畫の實現は得らるべくもなかつた。

「これから、俺は足にまかせて步き廻るのだ。俺はそして、俺の踏み石の据え場所を探し當てるのだ。第一番目の步みを誤つてはならないのだ」

汽車は、いつしか、關東州內に入つてゐるらしかつた。ほんの十支里ぐらゐの間ではあるが、それと氣づいた時には、あまりに今までの風景とは違つたものを發見したのだつた。

州外のたゞ譯もなく壯大であつた平野は、州內に入ると忽ちにして一つの定められた規格がそれらに及ぼされてゐるのに氣づいたのであつた。

畑には肥料の加減か、黑ずんだ土が作物の間に見えてゐた。高粱の穗丈も、幾らかは高く伸び、疎らな農家も漸くにして密になつて來た。

家々には、高粱からの屋根の代りに瓦が葺かれ、石壁の代りに煉瓦が積まれてゐた。

內村信策は、その變化を見てゐるうちに、彼の心にぴたりと來たのは、犬の樣な[illegible]であつた。

新刊紹介

▲第一戰線　ブルジョア議會を監視せよと絕叫するマルクス主義の大衆雜誌（定價二十錢東京府下荏町第一戰線社）▲滿洲建築協會雜誌（第九卷第一號）滿洲建築協會發行　▲工事畫報（定價七十錢）第五卷第二號、東京丸の內工事畫報社　▲露亞時報（第一二一號）露西亞の問題を種々發表してゐる（ハルビン商品陳列館發行）▲露西亞事情（第六十四輯）露西亞紹介の唯一專門的機關雜誌である（定價二十錢露西亞通信社）▲日本藥業史　池田嘯風氏著、醫藥の起元から始まり上代、三韓交通以後より德川時代に至り更に大正以後の藥業について藥學その他を論じてゐる（菊版四一五頁定價三圓五十錢）京都市間之町二條上る藥業時論社　▲アメリカ（其經濟と文明）室伏高信著、新大統領フーヴアー氏の統治下に五人について一臺の自動車とそして二億圓以上の金持は紐育だけで百〇九人も居ると云ふアメリカ、そのアメリカの經濟學、とアメリカ文明と、アメリカ主義そしてアメリカ、ヨーロッパ日本及將來を彼室伏高信が說いた著である（定價一圓六十錢東京本鄉區駒込上富士町先進社）▲幽靈船傳奇（大佛次郎著）赤穗浪士にその筆を巧に動かして居る著者が松前藩に係る傳奇を獨特の筆致を以て書いて居る大衆讀物である（定價一圓三十錢東京先進社）▲人生如何に生く可きか（石丸梧平著）人生如何に生くべきか、或は禁斷の實と十字架の論理を述べ人生の行路に惱んで居る人々に對する解決を與へてゐる（定價一圓二十錢千葉市寒川新宿人生創造社）▲菊池寬全集（第二回配本）映畫界を風靡した眞珠夫人とそして慈悲心鳥が收めてある（豫約一圓東京平凡社）▲競馬（三月號）文藝に趣味を持つ人が小說、詩歌、論說を餘暇を見て綴り合せた文藝雜誌（京城南山町二の二九競馬詩舍）▲愛誦（四月號）詩歌にその心を表す、文藝雜誌（西條八十主宰）（定價四十錢東京小石川交蘭社）▲子供の友（四月號）無邪氣な幼子たちの友だち（定價二十五錢東京雜司ケ谷婦人之友社）▲映畫文藝（創刊號）大衆映畫論林房雄氏其の他（定價二十五錢東京京橋區南紺屋町、皆川ビル映畫文藝會）▲音樂世界（三月號）「ドド」「谷間に咲くは」「夕暮」「春の歌」等の曲が發表してある（定價三十五錢東京神田區小川町音樂世界社）

男　生殖器 形の發育 力の增進

醫學博士九名實驗證明推奬

各博覽會大金牌受領

專賣特許登錄商標

眞空水治療法器

◎使用輕便効力意外に顯著
近來各醫家も揚れる物理療法の妙を極めし專賣特許眞空水治療法器を手輕に局部へ自分で秘密安全に使用すると眞空作用の吸引力により忽ちエンツンデユング作用を發生し、目前二三分間に血液が盛んに局部へ流集し筋肉を緊張し活力を喚起し、一回毎に著るしく發育を促進する有樣が器械に刻み付けてあるメートルで數字的に認められ、同時に手淫、房事過度の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、神經衰弱、慢性リン病等も目に見えて復活し一層々強健になり金もかゝらず時日を省いて速やかに男性の資格を十二分に完全ならしめる。
◎光榮ある權威的發明器
醫學博士が九名までも實驗證明推奬せられ、各博覽會にては審査の結果悉く大金牌賞を受領せる最も眞面目なる發明器にして殊に實驗界に驚嘆的好評湧くが如し早く實驗せねば一生の大損です。
◎包莖は專賣特許包莖安全自療器で無血無痛切らずに立派に治る。

◇眞空水治療法器（一具）金四圓八十錢送內地卅錢
◇包莖安全自療器（一具）金四圓料植民地卅錢
◇代金引換希望は（療法說明書附）と注文次第送る代引送料十五錢增
◇無代進呈（非賣品）圖入說明書（實驗例付）全部
＝ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る＝
東京市芝區神谷町七十號　電話芝三三一九　振替東京七七二六八
大阪京島中二丁目七十七號　電話北五七九九　振替大阪五八二九九
東京　新療法研究所　大阪支部

治淋新藥
醫學博士 阿部勝馬先生創製內服錠劑
（專賣特許第六八二五三號）
ガンノール
本劑は「セキステルベンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類　五十錠入・百錠入
（著名藥店にあり）
滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

106
ベルベット石鹼

仔細に試す
まづ泡立ち！匂ひ！
泡の伸びぐあい！浴後の肌心地！値ごろも値ごろ！ウンウンウン

懸賞　5大景品の

定價壹ケ金二十錢

發賣所　ベルベット石鹼株式會社　大阪市北區中之島二丁目二五

肺肋膜の御惡い方に
眞正 獺の肝（カワウソ・キモ）
（說明書御申込次第發呈）
大連市榮町二ノ一六　分讓所
佐々木洋行　電話二一三四二番

トッカピンは愛と幸福の定食である

びみ　じよう
ぶどう酒

赤玉ポートワイン

まつ白な……まつ白なクロース
まつ赤な……まつ赤なアカダマ
全く　全く　純眞！

卓上瓶　五十五錢

909

231

お子樣方の根本美容に
安心してつかへる
鉛分の無い白粉は
御園白粉

お子樣の時分から優秀な御園化粧品でとゝのへた肌はお年頃になつても殊にお美しく健かでございます……

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園

大連市愛宕町（天金前）
內科專門　櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

電氣熔接請負
後藤商會　電氣熔接部
工場　大連市榮町一
事務所　同播磨町一四
電話四七〇八番

井上醫院
大連浪速町一丁目
電話五二六〇番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所
伊勢町浪速町角電五五五四

野中醫院
大連市吉野町二四
電話六四四一番
（入院隨意）
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談
野中醫院自宅診療所
大連市文化台百十二
診療午後七時ヨリ九時迄

大連汽船出帆

- 青島、上海行　奉天丸　三月廿二日前十一時
- 榊丸　三月廿五日前十一時
- 大連丸　三月廿八日前十一時
- 天津行　長平丸　三月廿二日後四時
- 天潮丸　三月廿四日後四時
- 天津丸　三月廿六日後四時
- 登州府・龍口行　龍平丸　三月廿一日後六時
- 香港、廣東行　儂臺丸　三月廿五日
- 英順丸　三月廿六日
- 敦賀、伏木、新潟行　福浦丸　三月廿五日
- 青島行（一、二等船客搭載せず）濟通丸　三月廿二日前十時
- 安東行　一進丸　三月廿八日
- 臺灣行　第五大星丸　三月廿二日

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番

專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司　電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

- 鹿兒島長崎門司行　臺東丸　三月廿日
- 龍口行　南都丸　三月
- 未定　千蔦丸　三月
- 登州府龍口行　八幡丸　三月
- 三角行　麗山丸　三月

大連市山縣通一二九　栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
- 芝罘行　海壽丸　三月廿一日午後六時

代理店　大連加賀町三〇　鹿玉軒記　電六一一七・三八五一

島谷汽船出帆

- 南鮮裏日本各港函館小樽行　大成丸　三月廿四日
- 長成丸　四月九日
- 寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
- 各等客室設備あり
- 敦賀伏木新潟行　明石丸　三月

島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六二二二

大阪商船出帆

- 門司神戶（大阪行）午前十時出帆　はるびん丸　三月廿三日宇品寄港
- 香港丸　三月廿六日
- ばいかる丸　三月卅日
- 上海福州基隆高雄行後三時出帆　亞米利加丸　四月四日
- 福建丸　三月
- 盛京丸　三月十九日
- 朝鮮經由長崎鹿兒島行　長沙丸　三月卅一日
- 關東丸　三月廿三日
- 北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市横濱經由）うんどん丸　四月廿日
- 紐育行（神戶四日市横濱經由）船客お斷り　あるぐん丸　五月七日
- 歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り　あらすか丸　四月一日

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

專屬船客案內所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所　ジャパンツーリストビューロー　大連市伊勢町
專屬荷客扱店（大連市山縣通）大連案內所電五五五四番

國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
大山通り切符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行內　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船出帆

- 青島、上海行午前九時出帆　唐山丸　四月五日
- 華山丸　三月廿八日

代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三一五一番

日本郵船出帆

- 歐洲行　松江丸　三月卅一日濱後行
- りま丸　四月九日李浦行
- 米國行　武豐丸　三月廿五日

近海郵船大連出帆

- 長崎、神戶、大阪、横濱行　勝浦丸　三月廿八日
- 横濱行　玄武丸　四月六日
- 相模丸　四月十二日
- 天津行　勝浦丸　三月廿日
- 玄武丸　三月廿九日
- 相模丸　四月四日

朝鮮郵船大連出帆

- 青島仁川行　會寧丸　三月廿六日
- 仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　三月
- 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行　羅南丸　四月二日
- 朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
- 右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候

水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
監部通（吾妻橋）
專屬客荷取扱店　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆

- 勝利號　三月
- 新利號　三月廿一日龍口行
- 同利號　三月廿一日天津行
- 豐利號　三月廿一日芝罘行
- 得利號　三月廿一日青島行
- 茂利號
- 永利號
- 廣利號　三月廿四日興化行
- 順利號

政記輪船股份有限公司　電話四一一四番

阿波共同汽船

- 芝罘、威海衞、青島行　長山丸　三月廿五日
- 芝罘、威海衞、青島行　第廿六共同丸　三月廿七日
- 第廿一共同丸　三月廿三日後七時
- 天津行　長山丸　三月卅一日
- 滿鐵とは貨物連絡取扱致候

阿波國共同汽船會社　大連市山縣通二〇〇番地
大連支店　電長六八九〇・一〇一五番